令 和 ３ 年 度

鹿島市 主要施策の成果説明書

令和４年９月２日

佐賀県　鹿島市

この説明書は、地方自治法第２３３条第５項の規定により、令和３年度鹿島市決算に係る主要施策の成果を説明する書類として提出するものです。

令和４年９月２日

鹿島市長　松　尾　勝　利

＊　＊　＊　　目　　次　　＊　＊　＊

Ⅰ．財政状況

１．決算の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1～15

Ⅱ．一般会計

１．議　会　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.16～18
２．総　務　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.19～40
３．民　生　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.41～57
４．衛　生　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.58～69
５．労　働　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.70
６．農林水産業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.71～92
７．商　工　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.93～102
８．土　木　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.103～113
９．消　防　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.114～116
１０．教　育　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.117～143
１１．災害復旧費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.144～147
参考資料：新型コロナウイルス感染症対策に係る主な事業（再掲） P.148～149

Ⅲ．特別会計

１．国民健康保険特別会計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.150～158
２．後期高齢者医療特別会計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.159～160

Ⅳ．公営企業会計

１．水道事業会計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.161～163
２．下水道事業会計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.164～167

Ⅴ．参考資料

１．契約金額 500 万円以上の事業一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.168～177

Ⅰ．財 政 状 況

１．決算の概要

令和3年度　鹿島市会計別決算状況

（単位：千円）

会計区分		歳　入	歳　出	差引額
一般会計	一般会計（会計決算）	17,991,518	17,559,349	432,169
	※決算統計（地方財政状況調査）	17,975,659	17,543,490	432,169
特別会計	国民健康保険	3,851,929	3,694,761	157,168
	後期高齢者医療	429,987	427,212	2,775
合　計		22,273,434	21,681,322	592,112

※一般会計の数値は、決算統計（地方財政状況調査）と実際の会計決算とは分類方法の違いがあり、集計上の差異が生じる場合がある。（対外的には、決算統計の数値を使用するのが通例）

○一般会計の決算概要　（※決算統計より）

歳入は、災害復旧事業費補助金や国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技施設整備費補助金などによる県支出金18.1%増、市民会館建設に伴う公共施設等適正管理推進事業債などによる地方債83.3%増となったものの、国庫支出金 39.5%減などにより歳入全体で対前年度比 4.2%減となった。一方、歳入の一般財源ベースでは、地方交付税 7.1%増、地方消費税交付金 7.9%増、地方税 0.9%増などにより1.6%増となった。

歳出は、市民会館建設事業や道の駅整備事業などによる普通建設事業費 57.6%増となったものの、補助費等 53.1%減などにより歳出全体で対前年度比 4.4%減となった。

このような中、実質的な収支の財源調整として財政調整基金から 53,870 千円繰り入れたものの、227,000 千円の積み立てを行い、財政調整基金の令和３年度末現在高は1,077,115 千円（＋173,144 千円）となった。

○今後の展望と課題

今後の本市のまちづくりは、目指す都市像として「みんなが住みやすく、暮らしやすいまちづくり」を掲げ、①「しごと・ものづくり」「ひとづくり」「まちづくり」の好循環、②みんなですすめるまちづくり、③災害に強いまちづくりといった施策の基本的考え方とSociety5.0の推進やSDGｓの実現といった新たな視点を加えて策定した、将来のまちづくりの基本的な方向性を示す「第七次鹿島市総合計画」（R3～R7）に基づく施策や事業を展開し、定住促進と交流人口の拡大、若者の定住を促し、安心して結婚・出産・子育てができる環境づくりの推進などを図っていくこととしている。

一方、行財政運営にあたっては、施策・事業展開のための所要財源の確保を念頭に、①人口減少や社会経済情勢の変化、②地方交付税（国の交付金）などの主要一般財源の動向、③公共施設の老朽化等を踏まえつつ、効率・効果的かつ計画的に図っていかなければならない。

これらに適時・的確に対応していくため、行財政運営プランの着実な取組などにより、限りある人材と予算の効率性を高め、将来にわたり「持続可能な行財政運営」を構築することが重要になってくる。

主な財政指標　（※決算統計指標：過去５年）

○経常収支比率

区　　分	比率（%）	増　減　要　因　等
令和３年度	87.3	「経常収支比率」は、主に人件費や扶助費、公債費などの義務的性格の経常経費に、市税や普通交付税などの経常一般財源がどの程度充当されているかを表した比率であり、財政構造の弾力性（余裕）を判断するための財政指標である。（低いほど余裕がある。） 歳入では、普通交付税の増（10.0％増）、地方消費税交付金の増（7.9%増）、地方税の増（0.9%増）などにより、歳入経常一般財源は、7.6%の増となった。 歳出では、扶助費が増（3.9%増）、公債費が増（3.7%増）となったものの、人件費の減（3.3%減）、物件費の減（4.2%減）などにより、歳出経常一般財源は、0.7%の減となった。 これまで人件費及び公債費は行財政改革により抑制を図ってきたが、今後は、制度改正などにより人件費が一定水準で推移することや、老朽化した公共施設の整備・大規模改修などの投資的事業の実施により公債費が増加傾向になることが見込まれる。
令和２年度	94.6	
令和元年度	95.9	
平成３０年度	94.4	
平成２９年度	93.5	

○実質赤字比率

区　　分	比率（%）	増　減　要　因　等
令和３年度	― （△4.03）	「実質赤字比率」は、標準財政規模（臨時財政対策債発行可能額を含む。以下同じ。）に対する歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合で、一般会計が黒字か赤字かを判断する財政指標である。 黒字なら「－（０）」となる。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を、財政再生基準を超えると「財政再生計画」を策定・公表しなければならない。 令和３年度基準 ・早期健全化基準　13.86% ・財政再生基準　　20.00%
令和２年度	― （△3.46）	
令和元年度	― （△3.68）	
平成３０年度	― （△4.94）	
平成２９年度	― （△3.37）	

○連結実質赤字比率

区　　分	比率（%）	増　減　要　因　等
令和３年度	― （△19.62）	「連結実質赤字比率」は、一般会計と水道事業会計、下水道事業会計や国民健康保険特別会計等の特別会計を含む全会計の赤字額から黒字額を引いた額（「連結実質赤字額」）の標準財政規模に対する割合で、全会計をまとめて黒字か赤字かを判断する財政指標である。 黒字なら「－（０）」となる。 一部事務組合、土地開発公社、広域連合などは対象外となっている。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を、財政再生基準を超えると「財政再生計画」を策定・公表しなければならない。 令和３年度基準 ・早期健全化基準　18.86% ・財政再生基準　　30.00%
令和２年度	― （△17.54）	
令和元年度	― （△14.54）	
平成３０年度	― （△15.38）	
平成２９年度	― （△14.21）	

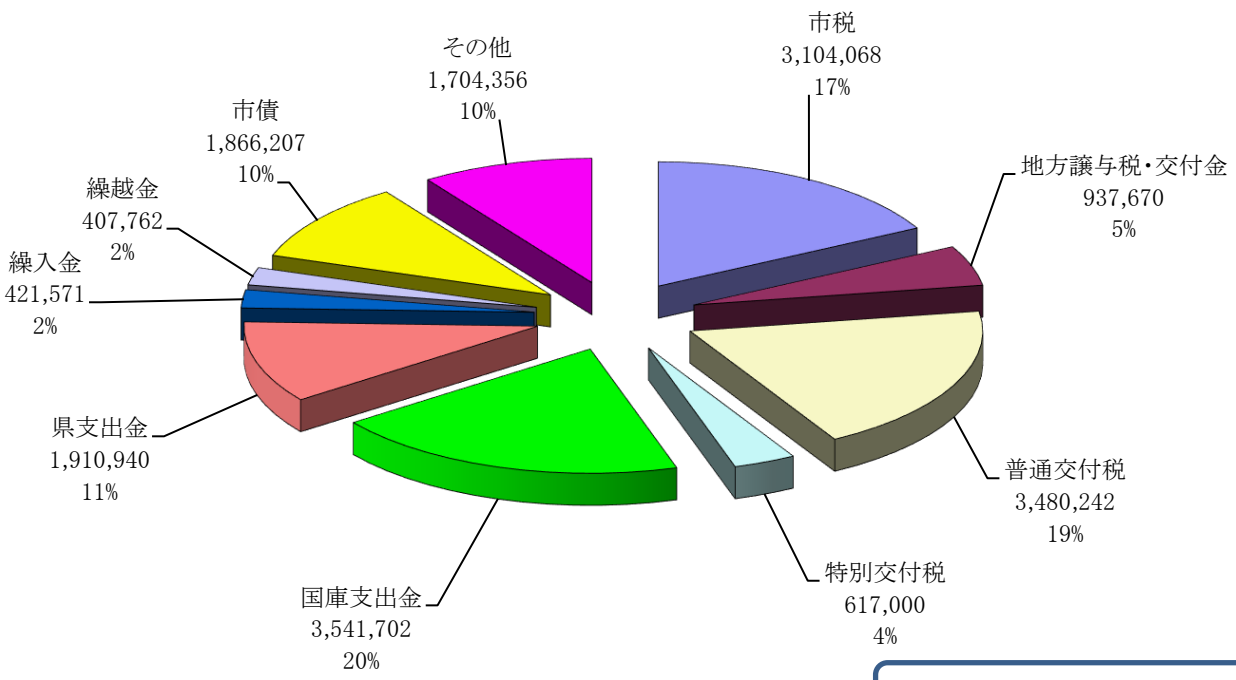
○実質公債費比率

区　　分	比率（%）	増　減　要　因　等
令和３年度	8.6	「実質公債費比率」は、公債費に関し、一般会計ばかりでなく特別会計や公営企業、一部事務組合などを含めた総合的な財政指標である。 下水道事業は、建設途上であるが今後とも計画的な事業実施、接続率の向上、適正な使用料設定などに努め、可能な限り一般会計に依存しない経営体質を目指していく。 なお、市町村の起債は、「実質公債費比率」が１８％を超えると、公債費負担適正化計画の策定が義務付けられ、起債に際しては県知事の許可が必要な許可団体となる。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を、財政再生基準を超えると「財政再生計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準　25.0%　財政再生基準　35.0%
令和２年度	8.6	
令和元年度	7.9	
平成３０年度	6.8	
平成２９年度	6.3	

○将来負担比率

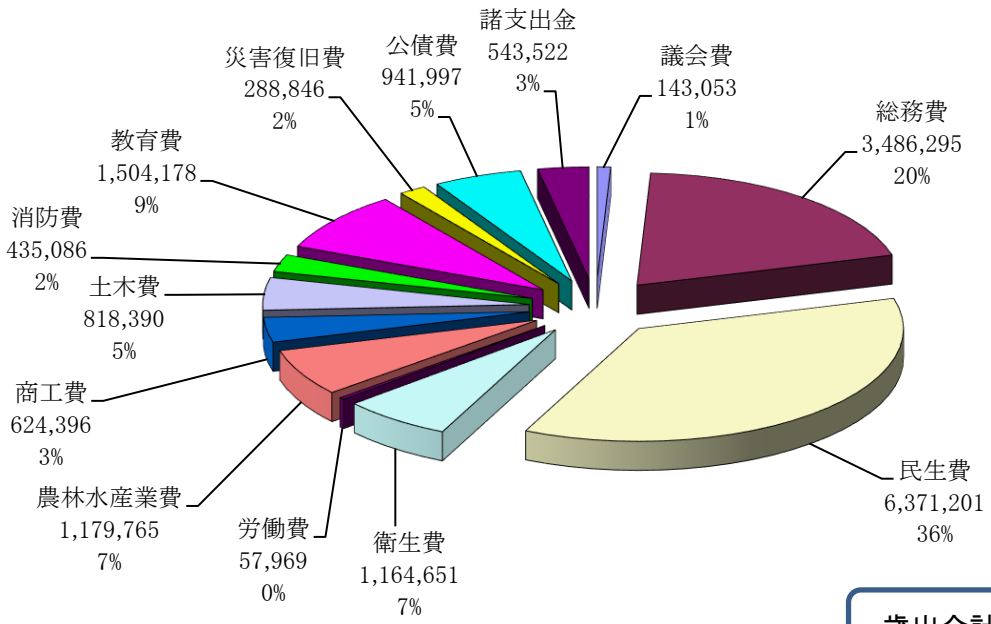
区　　分	比率（%）	増　減　要　因　等
令和３年度	79.6	「将来負担比率」は、一般会計などの地方債現在高、上下水道事業などの公営企業や一部事務組合などの元利償還金に充てる一般会計からの繰入見込額、全職員の退職手当支給予定額など、一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率である。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準　350.0%
令和２年度	94.1	
令和元年度	97.8	
平成３０年度	97.2	
平成２９年度	97.2	

○歳入（科目別）※会計決算数値



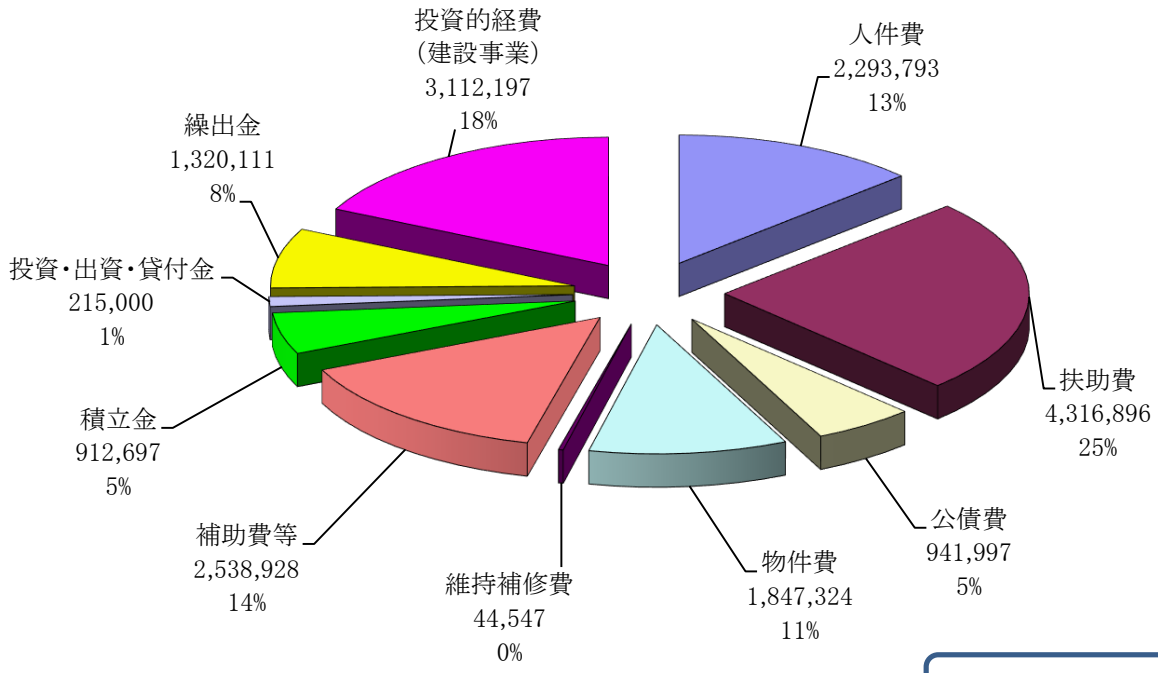
歳入合計　17,991,518千円

○歳出（目的別）※会計決算数値



歳出合計　17,559,349千円

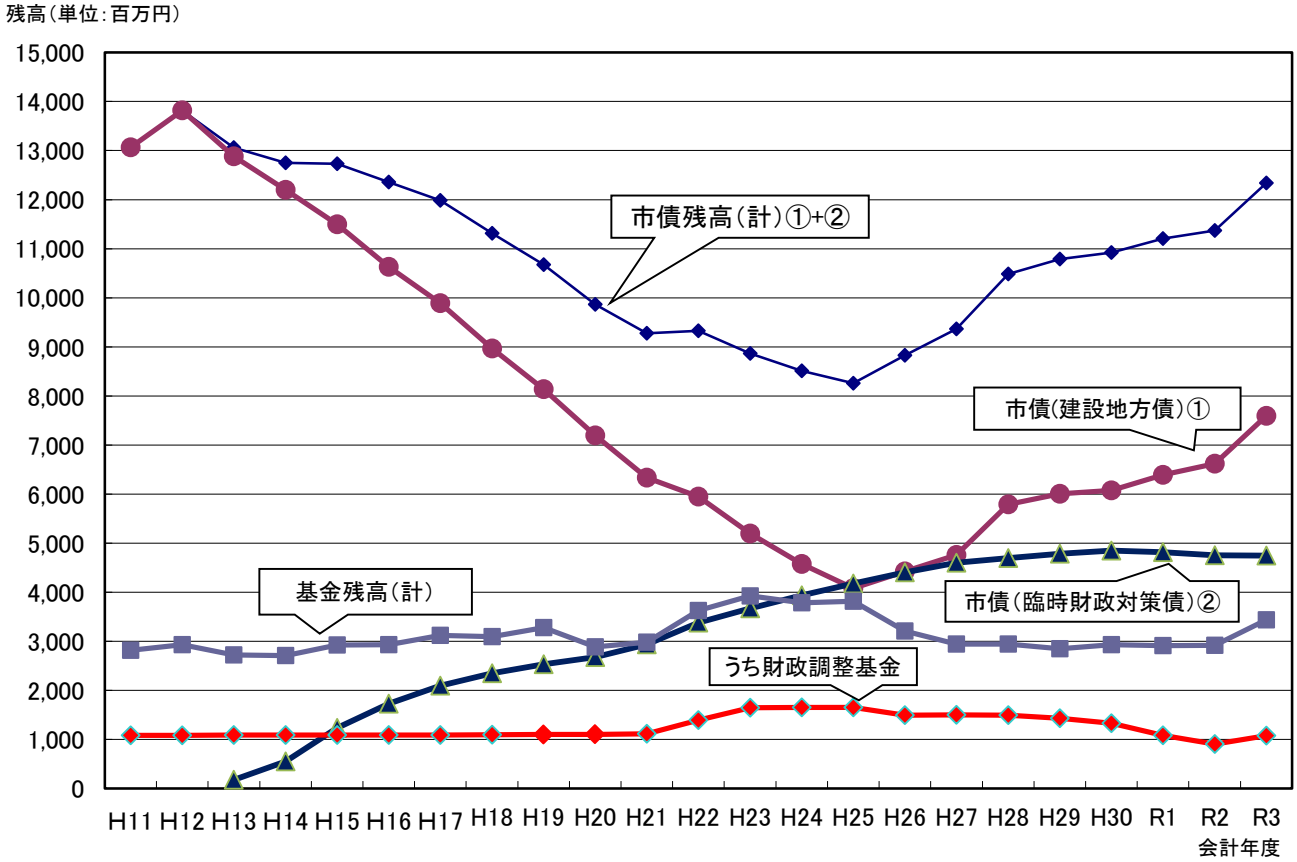
○歳出（性質別）※決算統計数値



歳出合計　17,543,490千円

【参考資料】

○市債、基金残高の推移（一般会計）



○一般会計決算状況（款別）

※決算額は会計決算数値

・歳入（款別）

（単位：千円、％）

	区分（款）	令和３年度		令和２年度		比較		備考
		決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率	
1	○市　税	3,104,068	17.3	3,077,692	16.4	26,376	0.9	
2	地方譲与税	122,427	0.7	120,398	0.6	2,029	1.7	
3	利子割交付金	2,351	0.0	2,803	0.0	△ 452	△ 16.1	
4	配当割交付金	12,039	0.1	7,215	0.0	4,824	66.9	
5	株式等譲渡所得割交付金	12,251	0.1	8,205	0.1	4,046	49.3	
6	法人事業税交付金	35,939	0.2	14,227	0.1	21,712	152.6	
7	地方消費税交付金	675,396	3.8	625,731	3.3	49,665	7.9	
8	環境性能割交付金	7,155	0.0	8,354	0.1	△ 1,199	△ 14.4	
9	地方特例交付金	64,609	0.4	25,196	0.1	39,413	156.4	
10	地方交付税	4,097,242	22.8	3,827,208	20.4	270,034	7.1	
内訳	・普通交付税	3,480,242	19.3	3,162,614	16.9	317,628	10.0	
内訳	・特別交付税	617,000	3.5	664,594	3.5	△ 47,594	△ 7.2	
11	交通安全対策特別交付金	5,503	0.0	5,937	0.0	△ 434	△ 7.3	
12	○分担金及び負担金	134,481	0.7	152,694	0.8	△ 18,213	△ 11.9	
13	○使用料及び手数料	207,377	1.1	208,836	1.1	△ 1,459	△ 0.7	
14	国庫支出金	3,541,702	19.7	5,851,447	31.2	△ 2,309,745	△ 39.5	
15	県支出金	1,910,940	10.6	1,618,657	8.6	292,283	18.1	
16	○財産収入	8,523	0.0	16,702	0.1	△ 8,179	△ 49.0	
17	○寄附金	823,363	4.6	744,736	4.0	78,627	10.6	
18	○繰入金	421,571	2.3	678,665	3.6	△ 257,094	△ 37.9	
19	○繰越金	407,762	2.3	301,124	1.6	106,638	35.4	
20	○諸収入	530,612	2.9	458,171	2.4	72,441	15.8	
21	市債（借入金）	1,866,207	10.4	1,018,166	5.5	848,041	83.3	
内訳	・臨時財政対策債	386,107	2.1	295,366	1.6	90,741	30.7	
内訳	・その他（建設事業債等）	1,480,100	8.3	722,800	3.9	757,300	104.8	
合計		17,991,518	100.0	18,772,164	100.0	△ 780,646	△ 4.2	
うち自主財源(○印)		5,637,757	31.3	5,638,620	30.0	△ 863	0.0	

※構成比(％)は小数点第2位を四捨五入

○一般会計決算状況（款別）

※決算額は会計決算数値

・歳出（款別）

（単位：千円、％）

区分（款）		令和３年度		令和２年度		比較		備考
		決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率	
1	議会費	143,053	0.8	147,283	0.8	△ 4,230	△ 2.9	
2	総務費	3,486,295	19.8	5,186,544	28.2	△ 1,700,249	△ 32.8	
3	民生費	6,371,201	36.3	5,811,180	31.7	560,021	9.6	
4	衛生費	1,164,651	6.6	925,176	5.0	239,475	25.9	
5	労働費	57,969	0.3	61,831	0.3	△ 3,862	△ 6.2	
6	農林水産業費	1,179,765	6.7	1,105,746	6.0	74,019	6.7	
7	商工費	624,396	3.6	673,283	3.7	△ 48,887	△ 7.3	
8	土木費	818,390	4.7	756,421	4.1	61,969	8.2	
9	消防費	435,086	2.5	462,507	2.5	△ 27,421	△ 5.9	
10	教育費	1,504,178	8.6	1,533,580	8.4	△ 29,402	△ 1.9	
11	災害復旧費	288,846	1.6	235,401	1.3	53,445	22.7	
12	公債費（借入金償還）	941,997	5.4	908,642	5.0	33,355	3.7	
13	諸支出金	543,522	3.1	556,808	3.0	△ 13,286	△ 2.4	水道事業会計出資金、下水道事業会計負担金及び補助金ほか
14	前年度繰上充用金							
合計		17,559,349	100.0	18,364,402	100.0	△ 805,053	△ 4.4	

※構成比（％）は小数点第2位を四捨五入

○一般会計（決算統計対比）

性質別経費（歳出）及び一般財源充当状況

※決算統計:13表資料

（単位:千円、%）

区分（性質別）		令和３年度 決算額(A)	構成比	うち一般財源 充当額(B)	構成比	令和２年度 決算額(C)	構成比	うち一般財源 充当額(D)	構成比	比較 決算額 (A)－(C)	増減率	一般財源 充当額(B)-(D)	増減率
義務的経費	人件費	2,293,793	13.1	1,933,655	21.7	2,299,683	12.5	1,974,004	22.4	△ 5,890	△ 0.3	△ 40,349	△ 2.0
	うち職員給	1,174,725	6.7	1,027,322	11.5	1,229,898	6.7	1,100,150	12.5	△ 55,173	△ 4.5	△ 72,828	△ 6.6
	扶助費	4,316,896	24.6	963,766	10.8	3,656,480	19.9	929,279	10.5	660,416	18.1	34,487	3.7
	公債費	941,997	5.4	939,538	10.5	908,642	5.0	906,482	10.3	33,355	3.7	33,056	3.6
	計	7,552,686	43.1	3,836,959	43.0	6,864,805	37.4	3,809,765	43.2	687,881	10.0	27,194	0.7
その他の経費	物件費	1,847,324	10.5	1,085,349	12.1	1,792,643	9.8	1,217,000	13.8	54,681	3.1	△ 131,651	△ 10.8
	維持補修費	44,547	0.3	25,257	0.3	45,316	0.2	24,761	0.3	△ 769	△ 1.7	496	2.0
	補助費等	2,538,928	14.5	2,027,969	22.7	5,414,939	29.5	2,065,364	23.4	△ 2,876,011	△ 53.1	△ 37,395	△ 1.8
	内訳 一部事務組合	870,192	5.0	862,944	9.7	805,442	4.4	793,515	9.0	64,750	8.0	69,429	8.7
	内訳 その他	1,668,736	9.5	1,165,025	13.0	4,609,497	25.1	1,271,849	14.4	△ 2,940,761	△ 63.8	△ 106,824	△ 8.4
	積立金	912,697	5.2	444,760	5.0	668,563	3.6	220,363	2.5	244,134	36.5	224,397	101.8
	投資及び出資	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	貸付金	215,000	1.2	0	0.0	221,600	1.2	0	0.0	△ 6,600	△ 3.0	0	0.0
	繰出金	1,320,111	7.5	1,063,999	11.9	1,312,457	7.2	1,071,214	12.2	7,654	0.6	△ 7,215	△ 0.7
	計	6,878,607	39.2	4,647,334	52.0	9,455,518	51.5	4,598,702	52.2	△ 2,576,911	△ 27.3	48,632	1.1
投資的経費	補助事業（受託補助含む）	1,019,695	5.8	37,995	0.4	1,098,999	6.0	80,610	0.9	△ 79,304	△ 7.2	△ 42,615	△ 52.9
	単独事業（受託単独含む）	1,725,329	9.8	376,427	4.2	610,530	3.3	215,800	2.4	1,114,799	182.6	160,627	74.4
	県営事業負担金(同級他団体含む)	69,668	0.4	5,368	0.1	76,710	0.4	6,960	0.1	△ 7,042	△ 9.2	△ 1,592	△ 22.9
	災害復旧事業	297,505	1.7	29,296	0.3	242,414	1.4	102,465	1.2	55,091	22.7	△ 73,169	△ 71.4
	計	3,112,197	17.7	449,086	5.0	2,028,653	11.1	405,835	4.6	1,083,544	53.4	43,251	10.7
前年度繰上充用金													
歳出合計		17,543,490	100.0	8,933,379	100.0	18,348,976	100.0	8,814,302	100.0	△ 805,486	△ 4.4	119,077	1.4

※数値は、決算統計（地方財政状況調査）による分類であり、会計決算とは集計上の差異がある場合がある。
※構成比(%)は、小数第2位を四捨五入

【参考資料】　地方債及び積立基金の現在高の状況

※決算統計等より

○地方債(借入金)現在高の状況(元金)

(単位：千円)

会計区分		令和2年度末現在高	令和3年度中増減額		令和3年度末現在高	備考(交付税措置率等)
			借入額	償還額(返済)		
1	一般会計(A)	11,368,607	1,866,207	895,188	12,339,626	償還費の交付税措置率（64.4%）
	うち臨時財政対策債(B)	4,749,666	386,107	386,324	4,749,449	償還費の交付税措置率（100%）
	差引（A-B）	6,618,941	1,480,100	508,864	7,590,177	実質負担相当額　(4,393,763千円)
2	水道事業（企業債）	2,267,701	112,600	186,848	2,193,453	
3	下水道事業（企業債）	5,951,418	656,300	367,905	6,239,813	
合計		19,587,726	2,635,107	1,449,941	20,772,892	

○積立基金(積立金)現在高の状況 ※定額運用基金を除く積立基金(出納整理期間中の増減を含む。)

(単位：千円)

基金名		令和2年度末現在高	令和3年度中増減額		令和3年度末現在高	備考(基金の目的等)
			積立額	取崩(繰入)額		
1	財政調整基金	903,971	227,014	53,870	1,077,115	年度間の財源調整
2	減債基金	184,927	105,793	2,132	288,588	公債費（借入金)償還財源
3	公共施設建設基金	661,397	179,197	96,862	743,732	公共施設の建設資金積立
4	ふるさと創生基金	26,689	5,237	1,306	30,620	地域づくりソフト事業（ふるさと創生交付金が原資）
5	地域振興基金	4,862	0	0	4,862	福祉活動推進、快適な生活環境の形成
6	地域福祉基金	232,899	2,219	1,717	233,401	高齢者等の健康福祉、地域福祉の充実
7	ふるさと水と土保全基金	5,047	1	0	5,048	良好な農村環境確保（啓発、普及）
8	スポーツ振興基金	3,078	1	69	3,010	スポーツ団体、個人の育成
9	愛野青少年スポーツ振興基金	10,056	2	2	10,056	〃　（故愛野代議士遺族寄附が原資）
10	青少年健全育成基金	22	0	0	22	青少年の健全育成事業（寄附金が原資）
11	ふるさと人材育成支援基金	31,796	16,159	12,131	35,824	青少年等人材育成の支援（寄附金が原資）
12	ふるさと納税基金	840,989	368,096	228,645	980,440	寄附金活用事業に使用(ふるさと納税寄附金が原資)
13	森林環境譲与税基金	12,054	9,005	0	21,059	人材育成・確保など森林整備の促進に資する事業
普通会計(一般会計)計		2,917,787	912,724	396,734	3,433,777	
14	国民健康保険基金（国保会計）	54,299	44,420	56,000	42,719	給付費等の財源補てん（年度間調整）
15	減債積立金（水道事業）	605,012	128,462	83,459	650,015	水道事業企業債償還
16	減債積立金（下水道事業）	0	96,297	0	96,297	下水道事業企業債償還
合計		3,577,098	1,181,903	536,193	4,222,808	

○令和3年度末起債残高の状況（交付税措置額一覧）

（単位：千円、％）

区分	事業債名	令和3年度末起債残高 A	（A´）	構成比	交付税算入率 B	財源措置相当額 C＝A´×B	実負担相当額 D＝A－C
特別分	臨時財政対策債	4,749,449	（4,749,449）	38.5	100	4,749,449	0
	臨時税収補てん債				100		
	減収補てん債	36,500	（36,500）	0.3	100	36,500	0
	減税補てん債	27,592	（27,592）	0.2	100	27,592	0
	臨時財政特例債				100		
	一般公共（財源対策債等分）	661,101	（626,101）	5.4	50・80	313,050	348,051
	旧地域総合整備事業債（財源対策債）				100		
	一般廃棄物処理事業債（財源対策債）				50		
	義務教育施設整備事業債（財源対策債）	1,600	（1,600）		50	800	800
	臨時地方道整備（地方特定）（財源対策債）				50・100		
	臨時地方道整備（ふるさと農林道）（財源対策債）	660	（660）		50・100	330	330
	臨時河川等整備（地方特定）（財源対策債）				50		
	（特別分計）	5,476,902	（5,441,902）	44.4		5,127,721	349,181
通常分	補正予算債	829,381	（829,381）	6.7	50・75・80・100	561,326	268,055
	臨時地方道整備（地方特定）				30・54.4		
	〃（ふるさと農林道）	3,403	（3,403）		30・54.4	1,021	2,382
	臨時河川等整備（地方特定）				30・54.4		
	旧地域総合整備事業債				54.4		
	補助災害復旧事業債	74,079	（68,479）	0.6	95	65,055	9,024
	単独災害復旧事業債	28,338	（19,438）	0.2	47.5	9,233	19,105
	鉱害復旧事業債				57		
	かんまん災				57		
	自然災害防止事業債	9,700	（9,700）	0.1	28.5	2,764	6,936
	一般公共（通常分）	771,745		6.3	30		771,745
	義務教育施設整備事業債（施設分、用地分）				60・70		
	〃（水泳プール分）				30		
	〃（大規模改造分・単独事業）	849,237	（531,699）	6.9	30・50	221,783	627,454
	〃（給食施設）	7,200		0.1	50		7,200
	一般廃棄物処理事業債				20・40・50		
	辺地対策事業債	649,654	（580,654）	5.3	80	464,523	185,131
	過疎対策事業債				70		
	地域改善対策特定事業債				80		
	公園緑地事業債	3,531	（3,531）		20・30	706	2,825
	臨時地方道整備（一般分）				30		
	臨時河川等整備（一般分）	3,376	（3,376）		30	1,013	2,363
	都市生活環境整備特別対策債				40		
	一般単独事業債（一般分のうち地域経済対策分）				40		
	臨時地域基盤整備事業債				30		
	臨時経済対策事業債				45		
	発展基盤緊急整備事業債				50		
	日本新生緊急基盤整備事業				50		
	緊急防災基盤整備事業債				50		
	地域活性化事業債				30・50		
	合併特例事業債				50		
	防災対策事業債	50,367	（50,367）	0.4	30・50	15,110	35,257
	（旧）緊急防災・減災事業債	17,470	（17,470）	0.1	80	13,512	3,958
	（新）緊急防災・減災事業債	766,176	（766,176）	6.2	80	536,323	229,853
	全国防災事業債	188,224	（188,224）	1.5	80・100	150,579	37,645
	地域再生事業債				—		
	住宅宅地関連公共施設整備促進事業債				20		
	公共施設適正管理事業	1,101,300	（1,084,900）	8.9	50	542,450	558,850
	緊急自然災害防止対策事業	9,700	（9,700）	0.1	70	6,790	2,910
	ふるさと一般農道、ふるさと一般林道整備事業債（単独実施分）				30		
	防災・減災・国土強靭化緊急対策事業	12,000	（12,000）	0.1	30	6,000	6,000
	（小計）	5,374,881	（4,178,498）	43.5		2,598,188	2,776,693
	公営住宅建設事業債	69,503		0.6	—		69,503
	厚生福祉施設整備事業債（普通会計分）				—		
	社会福祉施設整備事業債（普通会計分）	13,400		0.1	—		13,400
	義務教育施設整備事業債（大規模改造分・補助事業）				—		
	転貸債（住宅資金貸付等）				—		
	公共用地先行取得債				—		
	一般単独事業債（一般分のうち上記以外のもの）	636,248		5.2	40		636,248
	地域総合整備資金貸付事業債				—		
	市町村振興資金貸付金				—		
	公営競技収益金貸付金	67,033		0.5	—		67,033
	その他（調整債）				100		
	その他（上水道出資債）	436,099	（436,099）	3.5	50	218,049	218,050
	その他（一般補助施設整備等事業（一般分）	258,960	（7,950）	2.1	— ・30	1,905	257,055
	※災害援護資金貸付金（福祉課）	6,600		0.1	—		6,600
	（小計）	1,487,843	（444,049）	12.1		219,954	1,267,889
	（通常分計）	6,862,724	（4,622,547）	55.6		2,818,142	4,044,582
合計		12,339,626	（10,064,449）	100.0	64.4	7,945,863	4,393,763

＊これは、令和3年度決算時における一般会計の起債残高と、償還額のうち普通交付税で算入される額の割合を示す資料である。

基金の運用及び一時借入金の状況（令和3年度）

（単位：円）

月	歳入総額	歳出総額	月末現金残高	基金の運用及び一時借入金の状況								
				借入額		返済額		現在高	借入先	借入期間	日数・利率	借入利息
4	1,005,840,727	1,120,296,629	△ 114,455,902	4/22	500,000,000			500,000,000	財政調整基金	4/22～6/3	42 0.002	1,150
5	457,946,559	997,260,302	△ 653,769,645	5/21	460,000,000			960,000,000	公共施設建設基金	5/21～3/29	312 0.002	7,864
6	2,022,013,077	1,036,795,787	331,447,645	6/30	500,000,000	6/3	500,000,000	960,000,000	財政調整基金	6/30～8/26	57 0.002	1,561
7	328,033,454	835,441,278	△ 175,960,179					960,000,000				0
8	892,733,950	758,577,652	△ 41,803,881	8/26	400,000,000	8/26	500,000,000	860,000,000	財政調整基金	8/26～10/22	57 0.002	1,249
			△ 41,803,881	8/26	400,000,000			1,260,000,000	ふるさと納税基金	8/26～10/22	57 0.002	1,249
9	1,723,399,004	1,181,312,301	500,282,822					1,260,000,000				0
10	617,870,513	1,287,187,835	△ 169,034,500	10/21	400,000,000	10/22	800,000,000	860,000,000	財政調整基金	10/21～3/30	160 0.002	3,506
			△ 169,034,500	10/29	200,000,000			1,060,000,000	公共施設建設基金	10/29～3/25	147 0.002	1,610
			△ 169,034,500	10/21	400,000,000			1,460,000,000	ふるさと納税基金	10/21～11/22	32 0.002	701
11	1,800,449,605	726,558,783	904,856,322			11/22	400,000,000	1,060,000,000				0
12	1,169,120,506	1,440,953,222	633,023,606	12/23	500,000,000			1,560,000,000	ふるさと納税基金	12/23～2/14	53 0.002	1,452
1	1,075,517,942	907,063,895	801,477,653					1,560,000,000				0
2	668,991,461	1,072,803,353	397,665,761	2/17	500,000,000	2/14	500,000,000	1,560,000,000	財政調整基金	2/17～3/30	41 0.002	1,123
3	4,376,114,805	2,484,264,404	2,289,516,162	3/17	500,000,000			2,060,000,000	ふるさと納税基金	3/17～3/30	13 0.002	356
			2,289,516,162	3/29	800,000,000			2,860,000,000	佐賀銀行 ★	3/29～4/4	7 0.28	42,958
			2,289,516,162			3/25	200,000,000	2,660,000,000				0
			2,289,516,162			3/29	460,000,000	2,200,000,000				0
			2,289,516,162			3/30	1,400,000,000	800,000,000				0
4	283,598,877	1,359,000,923	1,214,114,116			4/4	800,000,000	0				0
5	1,591,289,846	2,373,234,874	432,169,088					0				0
計	※例月報告書（収支月計表）の数値（一般会計）より			借入累計	5,560,000,000	返済累計	5,560,000,000	0			利息計	64,779

※一般会計予算で認められた、民間からの一時借入金の限度額（現在高）は、1,500,000千円である。（対象となる借入★）

【参考資料】　鹿島市（一般会計）財政状況の推移（過去10年）

※決算統計等より

（単位：千円）

No.	区　分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	市税（税収）		2,982,749	2,988,692	2,955,628	2,966,758	3,003,171	3,078,753	3,055,096	3,074,695	3,077,692	3,104,068
2	地方交付税（計）		4,281,533	4,171,569	3,993,874	4,047,080	3,898,212	3,754,365	3,680,972	3,756,568	3,827,208	4,097,242
3	・うち普通交付税		3,587,135	3,477,280	3,318,692	3,378,707	3,262,773	3,149,785	3,085,115	3,161,196	3,162,614	3,480,242
4	・うち特別交付税		694,398	694,289	675,182	668,373	635,439	604,580	595,857	595,372	664,594	617,000
5	臨時財政対策債（一般財源）		484,233	476,392	459,510	441,914	357,612	373,748	371,542	304,667	295,366	386,107
6	計（地方交付税＋臨財債）		4,765,766	4,647,961	4,453,384	4,488,994	4,255,824	4,128,113	4,052,514	4,061,235	4,122,574	4,483,349
7	財政規模	歳入（総額）	13,344,763	13,505,947	15,057,144	14,403,779	15,508,776	14,367,924	14,922,198	15,145,409	18,756,738	17,975,659
8	財政規模	・うち一般財源（総額）	8,752,669	8,839,690	8,979,801	8,891,537	8,459,373	8,574,344	8,408,435	8,697,651	9,222,064	9,365,548
9	財政規模	歳出（総額）	12,885,870	13,023,925	14,708,271	13,829,304	15,196,714	14,044,577	14,538,795	14,844,285	18,348,976	17,543,490
10	市債残高	市債（借入金）残高	8,512,604	8,258,524	8,829,130	9,362,516	10,487,047	10,789,122	10,922,063	11,204,896	11,368,607	12,339,626
11	市債残高	・うち臨時財政対策債	3,939,263	4,178,213	4,403,907	4,602,691	4,694,601	4,784,233	4,847,526	4,815,108	4,749,666	4,749,449
12	市債残高	差引（市債残高）	4,573,341	4,080,311	4,425,223	4,759,825	5,792,446	6,004,889	6,074,537	6,389,788	6,618,941	7,590,177
13	基金残高	基金（積立金）残高	3,782,108	3,813,879	3,206,441	2,945,237	2,944,823	2,848,660	2,932,006	2,908,721	2,917,785	3,433,777
14	基金残高	・うち財政調整基金	1,649,285	1,652,027	1,493,109	1,496,603	1,493,262	1,431,710	1,326,983	1,085,355	903,971	1,077,115
15	基金残高	・うち減債基金	321,795	250,776	219,298	210,751	205,946	196,770	190,559	186,278	184,927	288,588
16	基金残高	・うち公共施設建設基金	1,416,201	1,490,496	1,087,716	850,762	810,402	704,404	643,302	623,208	661,397	743,732
17	投資的経費（建設事業費）		1,776,342	1,756,335	3,160,734	2,060,415	3,428,422	1,918,205	2,200,518	2,018,253	2,028,653	3,112,197
18	財政指標	経常収支比率（%）	91.3	92.2	93.2	88.1	91.9	93.5	94.4	95.9	94.6	87.3
19	財政指標	実質公債費比率（%）	10.3	9.8	9.0	8.0	7.0	6.3	6.8	7.9	8.6	8.6
20	財政指標	財政力指数（3カ年平均）	0.41	0.42	0.43	0.44	0.45	0.46	0.47	0.48	0.48	0.48
21	人口（年度末現在）		31,299	30,946	30,600	30,361	29,958	29,591	29,174	28,760	28,396	28,007
22	職員数（人）　※全会計		248	247	241	237	238	235	236	234	234	233
23	議員数（人）		16	16	16	16	16	16	16	16	16	16

令和3年度　決算資料(主要成果)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

歳入項目	社会保障財源	
地方消費税交付金(社会保障財源化分)	372,751	平成２６年４月１日以降の消費税率引上げに伴う地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。 令和３年度「鹿島市一般会計決算」における社会保障施策経費への充当状況については、次のとおりです。

(単位:千円)

No.	事業名	事業費	うち対象経費(事務費、人件費を除く)	財源内訳						備考
				特定財源				一般財源		
				国庫支出金	県支出金	市債	その他	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	その他	
1	○社会福祉	4,703,334	4,544,749	2,610,328	729,529	0	166,283	252,579	786,030	
2	障害者福祉事業	993,460	991,861	462,267	256,943	0	3,672	26,566	242,413	
3	高齢者福祉事業	120,398	120,398	0	796	0	17,367	10,097	92,138	
4	児童福祉事業	2,792,339	2,792,339	1,642,324	451,738	0	139,705	205,168	353,404	
5	母子福祉事業	26,251	26,251	6,524	9,167	0	325	1,011	9,224	
6	生活保護扶助事業	387,021	384,430	301,198	3,260	0	3,494	7,553	68,925	
7	その他の社会福祉事業	383,865	229,470	198,015	7,625	0	1,720	2,184	19,926	
8	○社会保険	1,392,151	1,392,151	33,857	185,435	0	105,040	105,465	962,354	
9	介護保険事業	532,440	532,440	0	0	0	91,039	43,596	397,805	
10	国民健康保険事業	324,026	324,026	33,857	103,035	0	0	18,483	168,651	
11	後期高齢者医療保険事業	535,685	535,685	0	82,400	0	14,001	43,386	395,898	
12	○保健衛生	364,871	364,871	196,768	1,288	0	17,907	14,707	134,201	
13	予防事業	287,163	287,163	193,843	119	0	964	9,110	83,127	
14	母子保健事業	30,686	30,686	525	263	0	2,862	2,670	24,366	
15	健康増進事業	27,359	27,359	2,400	906	0	10,510	1,338	12,205	
16	その他の保健衛生事業	19,663	19,663	0	0	0	3,571	1,589	14,503	
17	合　計	6,460,356	6,301,771	2,840,953	916,252	0	289,230	372,751	1,882,585	

令和３年度 決算状況

都道府県名	佐賀県	コード番号	412074	市町村類型	Ⅰ－1
		ふりがな	かしまし	R3年度交付税	種地
		市町村名	鹿島市	種地区分	Ⅰ－2

人口			面積	人口密度	人口集中地区人口
国調	R２年	27,892人	112.12k㎡	249人	9,582人
	H２７年	29,684人		265人	9,570人
	増加率	△6.0%	S35･10･1以降の合併状況		
住台帳	R4･3･31	28,007人			
	R3･3･31	28,396人			

産業構造				
区分		第１次	第２次	第３次
就業人口	R２年	1,899人	3,752人	9,050人
	国調	12.9%	25.5%	61.6%
	H２７年	2,220人	4,007人	9,378人
	国調	14.2%	25.7%	60.1%

区分（単位：千円）		令和２年度	令和３年度
１歳入総額	（A）	18,756,738	17,975,659
２歳出総額	（B）	18,348,976	17,543,490
３歳入歳出差引額	（C）	407,762	432,169
４翌年度へ繰越すべき財源	（D）	156,150	125,443
５実質収支(C)-(D)	（E）	251,612	306,726
６単年度収支	（F）	△ 11,190	54,583
７積立金	（G）	219,603	227,000
８繰上償還金	（H）		
９積立金取崩し額	（I）	401,000	53,870
10 実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I)	（J）	△ 192,587	227,713

区分	指数等
基準財政需要額	6,462,672千円
基準財政収入額	2,986,863千円
標準財政規模	7,604,007千円
財政力指数	0.48
実質収支比率	4.0%
実質赤字比率	－%（△4.03%）
連結実質赤字比率	－%（△19.62%）
実質公債費比率	8.6%
将来負担比率	79.6%
公債費比率	4.7%
公債費負担比率	10.0%
積立金現在高	3,433,777千円
うち財政調整基金	1,077,115千円
うち減債基金	288,588千円
うちその他特目基金	2,068,074千円
地方債現在高	12,339,626千円
債務負担行為額	836,175千円

指定団体等の状況：低開発地、辺地、農山村

事務の共同処理の状況：ごみ処理、介護保険、し尿処理、火葬場、電算、ふるさと市町村圏、常備消防、後期高齢者医療、非常勤公務災害、消防災害補償、交通災害共済

一般職員等

区分	職員数（A）（単位：人）	給料月額（B）（単位：千円）	１人当り支給月額 (B)/(A)（単位：円）
一般職員	(195)	(62,419)	(320,097)
（）は前年度	196	62,357	318,148
教育公務員	4	1,349	337,250
消防職員			
臨時職員			
合計	200	63,706	318,530

特別職等

区分	改定実施年月日	一人当り平均給料（報酬）月額
市長	H29･4･1	786,000円
副市長	H29･4･1	635,000円
教育長	H29･4･1	596,000円
議会議長	H29･4･1	420,000円
議会副議長	H29･4･1	354,000円
議会議員(14人)	H29･4･1	334,000円

公営事業の状況

事業名	法適用の有無	収支額（千円）	普通会計からの繰入金（千円）	職員数（人）
上水道	有	98,082	19,282	10
下水道	有	43,406	524,819	10
国民健康保険	無	157,168	325,599	11
後期高齢者医療	無	2,775	120,153	2

国保会計の状況

収支額（千円）	157,168 千円
普通会計からの繰入額(千円)	325,599 千円
加入世帯数（年平均）	3,785 世帯
被保険者数（年平均）	6,564 人
一世帯当り保険税調定額（現年）	202,952 円
被保険者一人当り保険税調定額（現年）	117,028 円
被保険者一人当り費用	390,583 円

※「歳入総額」欄及び「歳出総額」欄には、地方財政状況調査に基づく純計を計上している。
※「標準財政規模」欄には臨時財政対策債を含む金額を計上している。
※職員数、給料及び報酬は、令和4年4月1日現在を計上している。

市町村名	鹿島市	類型	Ⅰ－1

令和３年度

（単位：千円、％）

歳入

区分	決算額	構成比	経常一般財源（K）	(K)の構成比
地方税	3,104,068	17.3	3,104,068	41.2
地方譲与税	122,427	0.7	122,427	1.6
利子割交付金	2,351	0.0	2,351	0.0
配当割交付金	12,039	0.1	12,039	0.2
株式等譲渡所得割交付金	12,251	0.1	12,251	0.2
地方消費税交付金	675,396	3.8	675,396	9.0
自動車税環境性能割交付金	7,155	0.0	7,155	0.1
法人事業税交付金	35,939	0.2	35,939	0.5
地方特例交付金	64,609	0.4	64,609	0.9
地方交付税	4,097,242	22.8	3,480,242	46.2
普通	3,480,242	19.4	3,480,242	46.2
特別	617,000	3.4		0.0
小計	8,133,477	45.4	7,516,477	99.9
交通安全対策特別交付金	5,503	0.0	5,503	0.1
分担金・負担金	218,032	1.2		0.0
使用料	148,782	0.8	4,225	0.0
手数料	64,213	0.3	2	0.0
国庫支出金	3,541,702	19.7		0.0
都道府県支出金	1,910,940	10.6		0.0
財産収入	8,520	0.0	1,919	0.0
寄附金	823,217	4.6		0.0
繰入金	458,391	2.5		0.0
繰越金	407,762	2.3		0.0
諸収入	388,913	2.2	10	0.0
地方債	1,866,207	10.4	※ (386,107)	0.0
合計	17,975,659	100.0	※ (7,914,243) 7,528,136	100.0

性質別歳出

区分	決算額	構成比	一般財源等	経常一般財源等	経常収支比率
人件費	2,293,793	13.1	1,933,655	1,762,044	22.3
うち職員給	1,174,725	6.7	1,027,322	986,708	12.5
扶助費	4,316,896	24.6	963,766	963,377	12.2
公債費	941,997	5.4	939,538	939,538	11.9
内訳 元利償還金	941,932	5.4	939,473	939,473	11.9
内訳 一時借入金利子	65	0.0	65	65	0.0
小計	7,552,686	43.1	3,836,959	3,664,959	46.4
物件費	1,847,324	10.5	1,085,349	932,469	11.8
維持補修費	44,547	0.3	25,257	25,037	0.3
補助費等	2,538,928	14.5	2,027,969	1,254,022	15.8
うち一部事務組合	870,192	5.0	862,944	654,305	8.3
積立金	912,697	5.2	444,760		0.0
投資及び出資金貸付金	215,000	1.2			0.0
繰出金	1,320,111	7.5	1,063,999	1,029,468	13.0
前年度繰上充当金		0.0		経常収支比率	
投資的経費	3,112,197	17.7	449,086	87.3 %	
うち人件費	89,083	0.5	62,008		
内訳 普通建設事業費	2,814,692	16.0	419,790	臨時財政対策債を含まない率	
内訳 補助	1,019,695	5.8	37,995	91.7 %	
内訳 単独	1,725,329	9.8	376,427		
内訳 県工事負担金等	69,668	0.4	5,368	経常一般財源（歳出）	
災害復旧事業費	297,505	1.7	29,296	6,905,955 千円	
				経常一般財源（歳入）	
				7,914,243 千円	
				一般財源等総額（歳入）	
合計	17,543,490	100.0	8,933,379	9,365,548 千円	

市町村税

区分		決算額	構成比	増減率	基準税額×100/75	超過課税分収入済額
市町村民税	個人分	1,126,749	36.3	5.1	1,029,092	
市町村民税	法人分	151,451	4.9	△ 6.4	113,151	13,903
固定資産税	純固定資産税	1,453,060	46.8	△ 1.9	1,371,455	96,092
固定資産税	交付金	7,753	0.3	3.4	7,753	
軽自動車税		121,171	3.9	2.2	120,028	
市町村たばこ税		243,616	7.8	3.4	257,991	
鉱産税						
特別土地保有税						
目的税		268	0.0	20.2		
内訳	入湯税	268	0.0	20.2		
内訳	都市計画税					
内訳	水利地益税					
内訳	共同施設税					
内訳	宅地開発税					
旧法による税						
合計		3,104,068	100.0	0.9	2,899,470	109,995

目的別歳出

区分	決算額	構成比	一般財源等
議会費	142,903	0.8	142,903
総務費	3,349,511	19.1	1,526,125
民生費	6,412,435	36.6	2,471,971
衛生費	1,194,637	6.8	852,917
労働費	58,023	0.3	13,023
農林水産業費	1,181,637	6.7	352,922
商工費	626,347	3.6	335,216
土木費	1,356,809	7.7	831,892
消防費	456,732	2.6	416,506
教育費	1,524,954	8.7	1,021,070
災害復旧費	297,505	1.7	29,296
公債費	941,997	5.4	939,538
諸支出金			
前年度繰上充用金			
合計	17,543,490	100.0	8,933,379

適用税率の状況

市民税 個人分	均等割	3,500円	市民税 法人分	均等割	50,000円 ～ 3,000,000円
市民税 個人分	所得割	標準税率に対する比率 1.00	市民税 法人分	法人税割	8.4/100
			市民税 法人分	固定資産税	1.5/100

徴収率

区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
市民税	99.0%	40.5%	97.6%
固定資産税	99.1%	34.5%	96.9%
市税計	99.1%	36.4%	97.4%

※地方債（ ）書きは臨時財政対策債発行額。
※合計（ ）書きは臨時財政対策債を含む経常一般財源（歳入）の額。

Ⅱ. 一 般 会 計

1款. 議会費　　（1項）議会費

条例や予算関連議案、市政の重要な課題について、積極的かつ慎重な審議を行った。定例会及び臨時会のインターネットやケーブルテレビでの放映、議会だよりの発行により、広く議会情報を発信し、市民の議会への関心を高めることに努めた。また、ペーパーレス化に向けて、タブレット型端末を9月定例会から導入した。

議会費の主な事業　　令和3年度 鹿島市決算(資料)

事業名	議会定例会・臨時会の開催			所管課	議会事務局		
				費 目	議会費		
事業費（千円）	139,547	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							139,547

事業内容

住民福祉の向上や地域の活性化等の様々な課題に適切に対処していくために、議会に上程された案件について審議を行った。

○本会議開催状況

議 会 名	会　　期	会期日数	本会議	委員会
5月臨時会	5月7日～　10日	4	2	0
6月定例会	6月4日～　23日	２０	6	0
9月定例会	9月3日～10月6日	３４	7	4
12月定例会	11月26日～12月17日	２２	8	0
3月定例会	2月24日～3月25日	３０	8	5
合 計		１１０	３１	9

○議会の開催状況

○議決状況

	付議事件										件数計	結果						
	市長提出					議員提出												
	条例	予算	決算	その他議案	報告	条例	意見書	決議	動議	選挙ほか		原案可決	原案同意	承認	認定	継続審査	否決	報告・諮問・選挙ほか
5月臨時会	1	2		2							5	3	2					
6月定例会	2	2			5						9	4						5
9月定例会	2	5	6	3	1		1			1	19	7	1		6			5
12月定例会	11	6		4							21	17						4
3月定例会	6	14		14			1	1			36	18	12	2				4

業名	委員会による行政視察			所管課	議会事務局		
				費　目	議会費		
事業費（千円）	1,063	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,063

事業内容

常任委員会の行政視察については、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら実施し、先進事例の取組みを参考として市政施策への有効な活用と方策の考察を行った。なお、議会運営委員会、特別委員会の行政視察は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

委員会名	視察日	視察先	視察事項
総務建設環境委員会	11月10日	大村市（長崎県）	ゴミ戸別収集、し尿汲み取り手数料
	11月11日	別府市（大分県） 豊前市（福岡県）	RPA・避難所の感染予防システム kintone ほか 危険老朽家屋等除却推進事業
	11月12日	宇佐市（大分県） 田川市（福岡県）	駅舎・駅前周辺整備 移住・定住対策事業
文教厚生産業委員会	11月15日	鹿児島市（鹿児島県）	ボランティアセンター事業
	11月16日	霧島市（鹿児島県） 熊本市（熊本県） 御船町（熊本県）	子育て支援事業 諫早湾干拓事業・有明海再生の取組み グランピング事業
	11月17日	荒尾市（熊本県） 宗像市（福岡県）	干潟水鳥・湿地センターの運営等 道の駅の経営体制や市との関り等

○総務建設環境委員会行政視察
（長崎県大村市）

○文教厚生産業委員会行政視察
（九州農政局：熊本市）

事業名	議会だよりの編集及び発行			所管課	議会事務局		
				費　目	議会費		
事業費（千円）	904	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							904

事業内容

本会議における一般質問、議案審議の質疑、答弁、討論等の状況、議員の賛否結果及び各委員会活動の報告等について、議員で構成する議会だより編集委員会が編集し、「かしま議会だより」として発行した。

また、令和3年度は年4回の発行となり、各回10,700部を作成して、市内全世帯及び県内外の市議会のほか、関係機関に配布した。

編集にあたっては、読みやすい紙面づくりに取り組み、市民と議会を結ぶ広報紙として議会活動について QR コードを掲載する等、わかりやすい情報発信に努めた。

○議会だより

事業名	タブレット型端末とペーパーレス会議システムの導入			所管課	議会事務局		
				費　目	議会費		
事業費（千円）	1,539	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,539

事業内容

議会のICT活用推進のため、タブレット型端末とペーパーレス会議システムを導入し、議会情報伝達の迅速化や事務の効率化を図ることができた。また、議場でも9月定例会から使用開始し、議案書等の膨大な会議書類の電子化により検索性が向上した。

豪雨災害時には、対策会議が設置されたときの情報収集や情報共有が即座にできた。

コロナ禍における感染症対策としてオンライン会議ができる環境を構築した。

○タブレット型端末会議システム画面

○タブレット型端末操作研修

2款. 総務費　（1項）総務管理費

総務管理費においては、経常的な事務費節減を行いつつ、継続的に各事業又は新たな事業を推進した。

総務管理の面では、庁内全体に係る事務経費の管理や文書管理、人事管理の面では職員研修や健康管理といった事業を継続的に行い、施設管理の面では庁舎自動扉駆動装置交換修繕及び１階排煙オペレーター装置取替修繕や新世紀センターの防火シャッター蓄電池交換修繕などを行った。

市民会館建設事業においては、令和3年度から新築工事4工種及び工事監理を開始した。工事進捗に併せ、建築基準法による中間検査を実施した。また、周辺への電波障害発生を事前に予測するための調査を行い、工事に支障がある九電柱の支線の移設を行った。

また、昨年度に引続き、児童、生徒の通学路などでの犯罪発生の抑制、並びに事件や事故が発生した場合に、警察に捜査資料として情報を提供することで、事件事故の早期解決を図るため、防犯カメラの設置を推進した。交通対策として、子ども、高齢者や外国人を対象とした交通安全教室を実施し、また、運転免許証自主返納者への助成など、交通安全に関する各種事業を展開した。

〇総務管理費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	文書管理システム事業			所管課	総務部　総務課　総務係		
				費　目	一般管理費		
事業費（千円）	453	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							453
事業内容	平成 11 年度から導入した文書管理システム「AKF」の維持管理のため、次の事業を行った。 ○　文書管理委員会による前期・後期維持管理実地確認 ○　新規採用職員等に対する研修 ○　フォルダラベル、個別フォルダ等の消耗品の購入 ○　文書管理キャビネットの購入						

事業名	通学路等への防犯カメラ設置事業			所管課	総務部　総務課　防災係		
				費　目	一般管理費		
事業費（千円）	513	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				148		300	65
事業内容	地元からの要望に基づき、通学路点検などにおいて、防犯の観点から危険があると認められる箇所のうち、防犯カメラ設置が効果的と思われる箇所に対し、防犯カメラ設置に係る補助を行った。 ○　3 地区（4 校区）6 箇所　　513 千円						

〇　防犯カメラ

事業名	職員メンタルヘルス対策事業			所管課	総務部　総務課　職員係		
				費　目	一般管理費、職員研修費		
事業費（千円）	781	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							781
事業内容	心の病の予防、早期発見、再発防止を目的として、職員自らのセルフケア及び組織のラインケアを促すため、労働安全衛生法に基づく「ストレスチェック」、専門のカウンセラー（臨床心理士）による相談及びメンタルヘルス研修を実施した。 ○　ストレスチェック　受検者　330 人　　集団分析　　26 集団　（実施委託料　166,056 円） ○　産業医による高ストレス者面談指導　（報酬　164,600 円　職員健康相談等） ○　臨床心理士による毎月 2 回のカウンセリング及び「カウンセラーだより」の発行（毎月） （報償費　19,600 円×22 回＝431,200 円）※R3 年度は災害等により 2 回中止 ○　メンタルヘルス研修（報償費 19,600 円×1 回） 令和 3 年 9 月　受講者　210 人						

事業名	交通対策一般経費事業			所管課	総務部　総務課　防災係		
				費　目	交通対策費		
事業費（千円）	3,729	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							3,729
事業内容	年間重点推進事項に基づき、年4回の交通安全県民運動を中心に各種交通安全活動を行った。 ○交通安全街頭監視活動の実施、子ども、高齢者や外国人を対象とした交通安全教室の開催 ○交通安全指導員に対する研修（交通講話、防犯スキルアップ研修）の実施 ○チャイルドシートの購入（5 台）及び無料貸出し事業（貸出し件数　63 件） ○免許証を自主返納した 75 歳以上の高齢者へのバス・タクシー券の助成（81 人）						

○交通安全街頭キャンペーン（道の駅鹿島）

○小学生への交通安全教室

事業名	職員研修事業			所管課	総務部 総務課 職員係		
				費 目	職員研修費		
事業費(千円)	2,235	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						65	2,170

事業内容

行政事務が複雑化、高度化している中、職員の能力向上を図るため、市独自研修の開催、自主研修の奨励、人事評価制度の推進等に努めた。

○市主催研修

パソコン(中級)研修　　令和3年10月　33人（委託料　80,410円）

メンタルヘルス研修　　令和3年　9月 210人（報償費　19,600円）

ハラスメント防止研修　令和4年　2月　26人 ※経費ゼロ（動画視聴）

○階層別研修　5件(新規採用職員研修、新任係長研修等)（負担金80,300円）

○自主研修　10件(NOMA4件ほか)

（旅費 41,770円　負担金 194,600円）

○資格取得研修　3件(社会福祉主事資格1件、社会教育士2件認定)

（旅費 123,260円、消耗品費 9,200円、負担金 99,200円）

○人事評価制度　平成27年度に導入した人事評価制度の実施方法の徹底を図るため、新採職員等対象研修(令和3年8月　28人)と新任評価者対象研修(令和3年12月　15人)を行った。

（委託料　450,440円）

○交流研修等職員　3人(県と市町の共同徴収、国土交通省九州地方整備局)

（旅費　187,360円　負担金400,000円　、使用料 549,000円　）

事業名	庁舎管理一般経費（工事、修繕、委託）			所管課	総務部 総務課 総務係		
				費　目	庁舎管理費		
事業費（千円）	33,457	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						5,293	28,164

事業内容

庁舎自動扉駆動装置交換修繕及び１階排煙オペレーター装置取替修繕、その他本庁舎の営繕工事・修繕等を実施した。

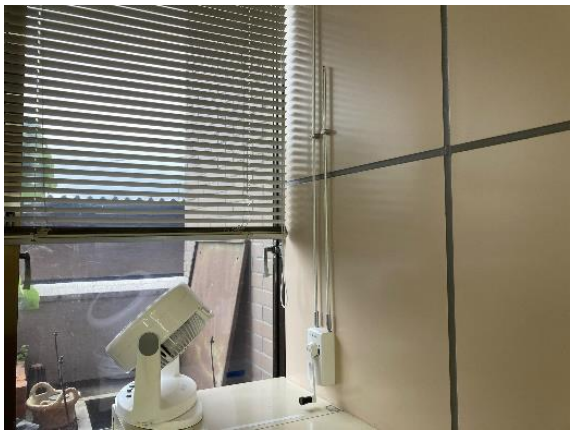
○庁舎管理に係る主な工事・修繕

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要
1	庁舎自動扉駆動装置交換修繕	137	・庁舎市民課側自動扉駆動装置の交換
2	１階排煙オペレーター装置取替修繕	135	・庁舎福祉課内の排煙窓を稼働させる排煙オペレーター装置の取替
3	電話回線移設等	78	・保健センター、企画財政課
4	その他の修繕工事（庁舎・新世紀センター）	660	○庁舎　605 千円 ・給湯室排水つまり修繕 庁舎階段誘導灯蛍光管取替ほか ○新世紀センター　55 千円 ・防火シャッター蓄電池交換修繕

○庁舎管理に係る主な業務委託

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要
1	市庁舎・新世紀センター清掃業務	12,650	・市庁舎、新世紀センターの清掃業務
2	市庁舎宿・日直委託業務	10,988	・夜間、休日の対応業務等
3	その他の委託業務（庁舎・新世紀センター）	8,809	○庁舎　5,609 千円 ○新世紀センター　3,200 千円 ・空調設備保守点検ほか

○庁舎自動扉駆動装置交換修繕


○1階排煙オペレーター装置取替修繕

事業名	市民会館建設事業			所管課	総務部 総務課 総務係		
				費　目	市民会館費		
事業費（千円）	845,490	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					759,500	40,000	45,990

事業内容

市民会館建設事業においては、令和3年度から新築工事4工種及び工事監理を開始した。工事進捗に併せ、建築基準法による中間検査を実施した。また、周辺への電波障害発生を事前に予測するための調査を行い、工事に支障がある九電柱の支線の移設を行った。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費(千円)	事　業　概　要
1	新市民会館新築工事	805,908	建築主体工事への前払及び出来高払
2	新市民会館新築工事監理	38,075	令和3年度業務実施分
3	建築基準法に基づく中間検査	182	中間検査手数料
4	電波障害調査	228	電波障害机上検討　53 千円 電波障害事前調査　175 千円
5	九電柱支線移設	77	支線の移設補償費
6	公共下水道接続	1,020	公共下水道受益者負担金

○令和３年５月時点

○令和4年3月時点

事業名	広報運営事業			所管課	総務部　企画財政課　広報ICT係		
				費　目	文書広報費		
事業費（千円）	6,362	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				237		23	6,102

事業内容

市政への理解と参画意識の醸成を図るため、市民に必要な情報やお知らせなどを分かりやすく、迅速かつ正確に提供するため、毎月 1 日に「広報かしま」を発行し、新聞折込み又は郵送により各世帯や関係機関に配布した。（毎月 8,700 部作成・配布（うち約 900 部郵送））

また、特集ページをカラー仕様とし、写真を多く掲載することで、より伝わりやすい紙面となるように努めた。

市報以外にも、ホームページの充実、公式SNS「ライン」、「ツイッター」に加え、令和 3 年 6 月に開設した「フェイスブック」、「インスタグラム」での積極的な発信、記者会見のインターネット配信や令和 3 年 5 月に開始したケーブルテレビ生中継など、多様な広報媒体の活用に努め、市内外へ広く情報発信を行った。

また、ホームページについては、新型コロナウイルス感染症関連の情報など市民が知りたい情報や旬な情報のバナーをトップに配置するなど、欲しい情報へすぐにたどり着けるよう改善に努めた。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費(千円)	事　業　概　要
1	広報かしま印刷	3,272	印刷経費（毎月 8,700 部）
2	広報かしま配布業務委託	2,357	新聞折り込み委託料
3	ホームページ管理業務委託	541	CMS保守業務委託
4	広報用備品購入ほか	192	デジタルカメラ購入費ほか

○広報かしま　令和3年9月号

○公式 SNS（インスタグラム）による情報発信

事業名	公会計制度継続支援事業			所管課	総務部 企画財政課 財政係		
				費　目	財政管理費		
事業費（千円）	2,343	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							2,343
事業内容	会計事務所の支援を受けて、令和 2 年度分の固定資産台帳を更新し、新地方公会計制度の統一的な基準に基づく財務諸表を作成した。						

事業名	杵藤広域市町村圏組合負担金（総務関係）			所管課	総務部 企画財政課 企画係		
				費　目	企画費		
事業費（千円）	16,757	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							16,757
事業内容	杵藤地区広域市町村圏組合（3 市 4 町）の総務関係負担金（一部事務組合負担金） ○杵藤広域総務費負担金　　16,757 千円　（事務局運営経費）						

事業名	まち・ひと・しごと創生に関する取組 （国県交付金事業）	所管課	各担当課（企画財政課　企画係主管）
		費　目	各予算費目
事業内容	「鹿島市人口ビジョン・鹿島市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R3～R7）」に基づき、国や県の交付金を活用しながら、地方創生に資する各種事業に取り組んだ。本来であれば、創生会議を開催し、事業の進捗状況報告と次期総合戦略の概要について説明すべきであったが、新型コロナウィルス感染症の影響により中止となった。 なお、総合戦略については、令和3年度から第七次総合計画と相互に整合性を持たせるために一体的に策定し、効果的、効率的に事業を取り組むこととしている。 【地方創生に関する鹿島市の取組】 ○まち・ひと・しごと創生会議　※新型コロナの影響により中止 【地方創生に係る交付金事業】 ※各費目計上分を集計 ○さが未来アシスト事業費補助金 かしま・ふきあげサッカーフェスティバルほか　2 件（※27 ページに内訳あり） 2,441 千円		

事業名	鹿島市行財政運営プランの取組	所管課	総務部 企画財政課 企画係
事業内容	社会情勢の変化に柔軟に対応し、持続可能な行政運営を目指すため、令和 2 年度に策定した行財政運営プラン（令和 3 年度～令和 7 年度）の推進に向け、取組項目を設定し、全庁を挙げて取り組んだ。所属長が取組状況をチェックし結果を公表することで、プラン推進に向けて職員一人ひとりの意識向上を図った。 【取組項目】 Ⅰ効率的かつ効果的な行政運営 ①人材の確保と育成、②ICT の活用や業務委託の推進、③必要な組織の見直しや定数の管理 Ⅱ安定的かつ健全な財政運営 ①歳入確保対策の強化、②安定的な財政運営、③健全な財政運営		

事業名	路線バス維持事業			所管課	総務部　企画財政課　企画係		
				費　目	企画費		
事業費（千円）	78,999	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							78,999

事業内容

地域における公共交通機関としてのバス路線の運行を確保し、主に交通弱者である高齢者や学生等の移動手段の確保を図るため、廃止路線・生活路線の運行を行う補助対象事業者（乗合バス事業者）に対し、運行費補助金を交付した。鹿島市地域公共交通網形成計画に基づき、持続可能な公共交通確保のため、路線廃止地区への予約型のりあいタクシー導入を推進するなど、今後も利用者へのサービス維持、向上を図る。

○事業内容

No.	事　業　名	事業費（千円）	運　行　路　線
1	廃止路線代替バス運行費補助金	22,083	3 路線（大野、能古見、奥山線）
2	生活交通路線維持費補助金	56,916	5 路線（佐賀、嬉野、吉田、武雄、太良線）

○乗降風景

○バス運行の様子

事業名	地域公共交通活性化・再生総合事業			所管課	総務部　企画財政課　企画係		
				費　目	企画費		
事業費（千円）	13,428	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							13,428

事業内容

鹿島市地域公共交通活性化協議会では、鹿島市地域公共交通網形成計画（H29～R3）に基づき市内交通路線の再編、市内循環バス及び高津原のりあいタクシーなどの利用促進、予約型のりあいタクシーの運行開始など交通不便地域解消に向けた施策について、地域・事業者・行政が一体となった取組を行った。また、鹿島市地域公共交通網形成計画の次計画、令和 4 年度から令和 8 年度までの地域公共交通のマスタープランとなる「鹿島市地域公共交通計画」を策定した。

市内循環バス、高津原のりあいタクシーは多くの方にご利用いただき、市民の生活の足として定着しつつある。また、平成 29 年 10 月から実施している予約型のりあいタクシーについては、新規利用者を確保するための広報活動を強化し、乗車率（稼働率）の向上に努めていく。

◎協議会負担予算から支出	市内循環バス	高津原のりあいタクシー	予約型のりあいタクシー
【令和 3 年度運行委託料実績】	2,122 千円	1,054 千円	90 千円
【1便当たりの平均乗車人数】（令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月）	3.45 人	2.03 人	(能)8.3%　(北)1.4% (古)17.7%　※稼働率

○市内循環バス

○高津原のりあいタクシー

○予約型のりあいタクシー

事業名	移住推進事業			所管課	総務部　企画財政課　広報 ICT 係		
				費　目	企画費		
事業費（千円）	77	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							77
事業内容	移住・交流・定住の促進を行うため、佐賀県主催のオンライン移住相談会に参加し、移住希望者に対して鹿島市の移住施策等の情報提供や鹿島市の魅力についてPRを行った。（2 件2人相談対応） 移住 PR パンフレットの増刷を行い、また県移住相談室の協力を得て、PR 動画が完成した。						

事業名	地域活性化推進事業			所管課	総務部　企画財政課　企画係		
				費　目	地域振興費		
事業費（千円）	11,947	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				1,348		9,200	1,399

事業内容

コミュニティ助成事業（宝くじ収益金活用事業）は、4 件の事業が実施された。伝承芸能道具やテント等の整備により、伝承芸能の保護、地域コミュニティの活性化を図ることができた。また、防災備品の整備も行い、地域住民の防災意識を向上させ、災害に備えた態勢を整えることができた。

ふるさと創生事業奨励金（ふるさと創生基金事業）を活用し、第 7 回九州沖縄町並みゼミ鹿島大会が実施され、肥前浜宿伝建地区におけるまちづくりの活性化、後継者育成につながった。

自発の地域づくりを促進する「さが未来アシスト事業費補助金」を活用し、3 件の事業が実施された。スポーツや食文化を通じての地域活性化、子どもたちの居場所づくりに関する取組を支援した。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事　業　概　要
1	**コミュニティ助成事業（宝くじ収益金活用事業）**	**9,200**	
(1)	大村方区	(2,300)	伝承芸能道具等の整備
(2)	古枝地区振興会	(2,500)	テント、テーブル等の整備
(3)	新町区	(2,400)	伝承芸能道具等の整備
(4)	西牟田区自主防災会	(2,000)	防災備品の整備
2	**ふるさと創生事業奨励金（ふるさと創生基金事業）**	**306**	
(1)	第 7 回九州沖縄町並みゼミ鹿島大会	(306)	肥前浜宿伝建地区を中心としたまちづくりの講演会
3	**さが未来アシスト事業費補助金**	**2,441**	
(1)	かしま・ふきあげサッカーフェスティバル	(900)	地元小学生対象のサッカー教室
(2)	鹿島の生産物と食文化を活かす事業	(954)	発酵食品のワークショップ、ミールキット開発
(3)	佐賀南部初　フリースクール事業	(587)	異年齢児対象のフリースクール

○コミュニティ助成事業
（西牟田区自主防災会）

○さが未来アシスト事業費補助金
（鹿島の生産物と食文化を活かす事業）

事業名	情報システム管理一般経費			所管課	総務部　企画財政課　広報 ICT 係		
				費　目	情報システム管理費		
事業費（千円）	128,017	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			10,403			2,737	114,877

事業内容

【鹿島市の情報システム（次の①～②に分類）】

① 基幹系（住民情報系）システム

住民票、税情報などのオンラインシステムを杵藤電子計算センターでの共同処理（3 市 3 町：一部事務組合）により開発・運用している。（平成 26 年 1 月からは、クラウドシステムへ移行）

② 内部情報系システム

グループウェアシステム（※1）及び内部情報システム（※2）の導入や、共有ファイルサーバーでのデーター元管理をすることで業務効率化・情報共有化・情報漏えい対策を図るほか、情報ネットワーク強靭化対策、ウイルス感染や情報流出等に対する抜本的な対策を講じている。

令和3年度はセキュリティクラウドとファイル無害化ツールの更新を行い、セキュリティ強化の向上に努めた。また、WEB 会議やテレワークの需要が増え、設定作業等環境整備に努めた。

※1 メールの送受信、共有掲示板、スケジュール、各種予約などを行う。（平成 30 年度システム更新）

※2 予算管理・伝票作成などの財務と時間外勤務・休暇申請などの庶務を行う。（令和元年度システム更新）（企画財政課管理パソコン台数　345 台）

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事 業 概 要
1	杵藤広域電算センター運営負担金	76,806	基幹系システム負担金（杵藤地区一部事務組合 3 市 3 町で共同利用）
2	佐賀県高度情報化推進協議会費	43	産・官・学・個人で構成される ICT 利活用を推進する協議会の負担金
3	佐賀県公共ネットワーク運用管理負担金	4,042	県内公共機関の専用回線の負担金
4	佐賀県情報セキュリティクラウド負担金	3,266	県内全市町のインターネットを集約化し一元監視する対策に係る負担金
5	電算機器リース料・使用料等	14,885	庁内外に設置する機器のリース料等
6	電算機器保守料・設定委託料等	9,327	庁内外に設置する機器の保守料・委託料等
7	電算機器修理、消耗品購入、回線使用料	1,744	修理、消耗品購入、回線使用料
8	備品購入費	498	プリンター、ハードディスク購入
小　　計		110,611	

事業内容

【社会保障・税番号制度（マイナンバー)】

平成 29 年 11 月からマイナンバーを利用した情報連携の本格運用が開始されたことにより、行政手続きの簡素化(添付書類の一部省略)を行った。また、マイナンバー制度は庁内の様々な業務に関連するため、その円滑な運用・理解促進のため業務担当者との情報共有を徹底するとともに、その取扱いについて教育研修等を実施し厳重な管理に努めている。

マイナンバーカード交付については、市民課窓口での取得に向けた呼び掛けや、国が実施するマイナポイント事業の手続支援により、令和 3 年度末時点で県内 4 位の交付率(46.7%)となっている。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費(千円)	事 業 概 要
1	特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金	4,163	中間サーバー・プラットフォーム利用負担金・運用経費
2	個人番号通知書・個人番号カード関連事務の委任等に係る交付金	9,345	地方公共団体情報システム機構(J-LIS)への委託金
3	マイナポイント事業費補助金返還金	8	補助金返還金
小　　計		13,516	

【地域情報通信基盤整備事業】

① 地域情報系システム(地域情報化)

平成 13 年 10 月に「藤津・鹿島地区テレトピア計画」を策定、平成 14 年 3 月には総務省から「テレトピア地域」の指定を受け、CATV網の整備を進めている。平成 20 年度から 22 年度にかけては、地域間の情報格差是正や地域情報化の活性を図るため、条件不利地域に対して「公設民営方式」によるケーブル延伸事業を実施し、令和 2 年度末には人口カバー率 100%となっている。

② 令和 3 年度CATV加入率推移

加入率は約 58.0%(10,395 世帯中、6,028 世帯加入)(令和 3 年度末現在)

平成 23 年度に加入率 50%を超えたが、それ以降は微増しているものの、ほぼ横ばい状態である(平成 22 年度整備完了地域の世帯がCATVへ加入し、地デジ化対応が完了したことが要因と推測される。)。

③ ケーブルテレビ網の有効活用

平成 27～28 年度の 2 カ年で整備したケーブルテレビ網を活用した「CATV屋内放送システム」では、「防災・行政放送」のほか、地区・集落単位の「地域コミュニティ放送」など防災以外の情報発信手段としても活用されている。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費(千円)	事 業 概 要
1	電柱共架・添架使用料	1,594	九電柱(842 本)、NTT柱(296 本)
2	ケーブル支柱借地料	99	支持柱借地(142 箇所)
3	架設物変更工事	1,845	光ケーブル移設等
4	工事負担金	352	光ケーブル張替工事負担金
小　　計		3,890	

事業名	ふるさと納税推進事業			所管課	総務部　企画財政課　企画係		
				費　目	ふるさと納税推進費		
事業費（千円）	756,303	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						756,303	

事業内容

【ふるさと納税の推進】

令和 3 年度は情報発信の強化（メルマガ配信や公式インスタグラムアカウントの開設）や返礼品取扱事業所の新規開拓などに取り組むことにより寄附額が増加した。返礼品は鹿島市内の特産品を広く取り扱い、市の魅力ある産品を全国にPRすることができ、産業の活性化につながった。また、新市民会館の建設に対する寄附を R4.1 から R4.12 の期間募る予定である。

○令和 3 年度実績合計：寄附件数 44,486 件、寄附金総額 760,863 千円

内訳：　通常寄附　44,039 件　749,902 千円　市民会館整備　145 件　5,116 千円

大雨災害支援　297 件　2,145 千円　企業版ふるさと納税　5 件　3,700 千円

※大雨災害支援寄附は積立せず、現年度で災害対策費に充当

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事 業 概 要
1	ふるさと納税推進事業費	388,208	返礼品、ポータルサイト委託料ほか
2	ふるさと納税基金積立金	368,095	積立金

【ふるさと納税基金の活用（寄附金の活用）】

ふるさと納税基金の使途は、ふるさと納税寄附金の寄附者の意向に沿った事業に活用することとしており、令和 3 年度には下表の寄附金の活用項目に該当する 78 事業に 226,644 千円を基金から繰り入れて活用した。

令和 4 年度は、令和 2 年度中に受け入れた寄附金の中から 242,000 千円を各事業に活用する計画である。

【参考】ふるさと納税基金の活用事業（令和 3 年度基金繰入分）

寄附金の活用項目	主な活用事業・内容	令和 3 年度 実績額(千円)
産業振興	農林漁業者応援プロジェクト事業	49,800
	祐徳門前商店街活性化事業　ほか 20 事業	
福祉保健医療の充実	地域子育て支援センター事業	58,400
	子どもの医療費助成　ほか 15 事業	
都市基盤整備	交通安全施設整備事業	7,200
	地域密着型市道改修事業	
自然環境保全	七浦漁港照明設備改修工事（LED 化）	48,000
	有明海環境保全事業	
	エコツーリズム啓発事業　ほか 13 事業	
安全安心のまちづくり	防犯カメラ設置事業補助金	10,800
	災害対策用備蓄品	
	河川監視カメラ設置事業　ほか 2 事業	
教育文化の向上	特別支援教育支援員事業	44,700
	学力向上推進サポーター活用事業	
	一人ひとりを伸ばす教育推進事業	
	図書購入　ほか 10 事業	
協働のまちづくり	さが未来アシスト事業費補助金　ほか 1 事業	3,300
市長におまかせ	新型コロナ農業者経営継続サポート事業	4,444
合　計		226,644

事業名	口座振替（税等の口座引落し）		所管課	会計課 審査出納係		
			費　目	会計管理費		
事業費（千円）	1,106	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,106

事業内容

○口座振替件数（銀行）

年度	集合徴収	軽自	保育	住宅	後期高齢	その他	合計（件）	支払手数料（円）
R３年	70,856	4,497	2,112	2,293	4,458	5,159	89,375	983,125
R２年	72,121	4,570	2,857	2,254	4,533	5,113	91,448	1,005,928

※手数料：11 円/件（税込）

○郵便振替件数（ゆうちょ銀行）

年度	集合徴収	軽自	保育	住宅	後期高齢	その他	合計（件）	支払手数料（円）
R３年	8,215 404	426 6	330 0	299 0	1,028 25	408 76	10,706 511	107,060 15,330
R２年	8,354 497	415 9	268 0	331 0	1,001 14	290 1,359	10,659 1,879	106,590 56,370

※手数料：上段口座振替　10 円/件、下段払込取扱票による納付 公 30 円/件 （全て税込）

事業名	コンビニ収納手数料		所管課	会計課 審査出納係		
			費　目	会計管理費		
事業費（千円）	2,438	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							2,438

事業内容

○コンビニ収納件数

契約にもとづく全国のコンビニエンスストアでの納付書による納付

年度	集合徴収	軽自	保育	住宅	後期高齢	給食	合計（件）	支払手数料（円）
R３年	33,405		3,529				36,934	2,437,644
R２年	31,922		3,442				35,364	2,334,024

※手数料：66 円/件（税込）

＜指定金融機関及び収納代理店（ゆうちょ銀行含む）での納付書による納付は無料＞

２款．総務費　　（２項）徴税費

市税は、各種行政サービスの提供に必要な自主財源であるため、公平・適正な賦課並びに徴収を基本理念として、税務行政の遂行に努めた。

固定資産税においては、令和6年度の評価替えに向けて土地・家屋評価システムを活用し、確認作業を行い適正課税に努めた。

また、地方税の電子申告を促進するため、地方税電子申告支援サービスの広報を行い、利用拡大を図ると共に、課税資料検索システムを活用した申告受付等の事務効率化を図った。

徴収においては、自主納付意識の向上を主眼において、督促状や催告書等に対する無反応者への厳正な対応、現年度の収納対策（催告、滞納処分等）の早期着手に取り組み収納率の向上を図った。

○徴税費の主な事業　　令和3年度 鹿島市決算（資料）

事業名	固定資産評価事業			所管課	市民部 税務課 課税係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費（千円）	7,771	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							7,771
事業内容	固定資産の適正な評価・課税のため、各種システムを活用するとともに、土地については公益社団法人佐賀県不動産鑑定士協会に鑑定評価等を委託した。 【主な業務】 ・固定資産標準宅地鑑定評価時点修正業務　2,980 千円 ・固定資産評価システム更新業務　4,293 千円 ・路線価敷設等業務　62 千円 ・地籍管理システム保守業務　436 千円						

事業名	地方税電子申告支援サービス事業			所管課	市民部 税務課 課税係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費（千円）	3,061	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							3,061
事業内容	給与支払報告書、法人市民税、償却資産（固定資産税）、市県民税特別徴収について、インターネットを通じた申告・納付等を促進するため、電子申告環境の活用推進に努めた。 【主な業務】 ・地方税電子申告支援サービス利用料　1,584 千円 ・地方共通納税サービス利用料　805 千円 ・地方税共同機構負担金　672 千円						

1　市税決算状況

令和3年度の現年度課税分の収納率は、99.12％（対前年比 0.22 ポイント増）、滞納繰越分は、36.41％（対前年比 16.62 ポイント増）、全体としては 97.44％（対前年比 0.87 ポイント増）となり、どちらも前年度の収納率を上回った。（次頁市税決算状況表参照）

令和3年度　市 税 決 算 状 況 表

令和4年5月31日末 現在

税科目		過年度（滞納分）決算額（3月31日決算）								現年度決算状況								⑨＝④＋⑧
		収納率			予算額	①過年度分	②収入額	③滞納分	④過年度分	収納率			予算額	⑤現年度	⑥現年度	⑦現年度	⑧現年分	次年度
		H31	R2	R3		調定額		不納欠損額	繰越額	H31	R2	R3		調定額	収入額	不納欠損額	翌年繰越	繰越額
市民税		30.49	26.56	39.25	7,646,000	28,425,955	11,158,083	2,722,234	14,545,638	98.99	99.04	98.85	1,110,000,000	1,128,605,560	1,115,591,264	0	13,014,296	27,559,934
参考	県民税	30.49	26.56	39.25	—	18,820,158	7,386,500	1,802,327	9,631,331	98.99	99.04	98.85	—	747,121,640	738,506,348	0	8,615,292	18,246,623
	小計	30.49	26.56	39.25	—	47,246,113	18,544,583	4,524,561	24,176,969	98.99	99.04	98.85	—	1,875,727,200	1,854,097,612	0	21,629,588	45,806,557
	特別徴収	53.00	45.15	27.71	—	2,669,679	739,900	404,700	1,525,079	99.93	99.27	99.93	—	1,342,310,900	1,341,403,100	0	907,800	2,432,879
	普通徴収	28.39	25.33	39.94	—	44,576,434	17,804,683	4,119,861	22,651,890	96.29	98.33	96.12	—	533,416,300	512,694,512	0	20,721,788	43,373,678
	小計	30.49	26.56	39.25	—	47,246,113	18,544,583	4,524,561	24,176,969	98.99	99.04	98.85	—	1,875,727,200	1,854,097,612	0	21,629,588	45,806,557
法人市民税		42.37	26.34	68.68	850,000	1,212,100	832,500	50,000	329,600	99.83	99.50	99.72	144,000,000	151,036,500	150,617,900	0	418,600	748,200
固定資産税	資産税	10.44	15.54	34.54	8,302,000	53,283,595	18,401,553	8,730,477	26,151,565	99.04	98.55	99.13	1,431,000,000	1,447,225,200	1,434,658,078	0	12,567,122	38,718,687
	国有資産交付金	—	—	—	—	—	—	—	—	100.00	100.00	100.00	7,480,000	7,753,000	7,753,000	0	0	0
	小計	10.44	15.54	34.54	8,302,000	53,283,595	18,401,553	8,730,477	26,151,565	—	—	—	1,438,480,000	1,454,978,200	1,442,411,078	0	12,567,122	38,718,687
軽自動車税	軽自税	18.62	26.02	28.78	1,000,000	2,605,790	749,834	404,300	1,451,656	98.94	99.09	99.04	116,000,000	117,631,300	116,499,000	0	1,132,300	2,583,956
	環境性能割	—	—	—	—	—	—	—	—	100.00	100.00	100.00	4,000,000	3,922,000	3,922,000	0	0	0
	小計	—	—	—	1,000,000	2,605,790	749,834	404,300	1,451,656	—	—	—	120,000,000	121,553,300	120,421,000	0	1,132,300	2,583,956
市たばこ税		—	—	—	—	—	—	—	—	100.00	100.00	100.00	243,500,000	243,616,367	243,616,367	0	0	0
入湯税		—	—	—	—	—	—	—	—	100.00	100.00	100.00	200,000	268,150	268,150	0	0	0
計		17.62	19.79	36.41	17,798,000	85,527,440	31,141,970	11,907,011	42,478,459	99.14	98.90	99.12	3,056,180,000	3,100,058,077	3,072,925,759	0	27,132,318	69,610,777
国保税	医療一般	13.13	14.05	20.60	11,600,000	81,790,777	16,852,613	12,363,407	52,574,757	95.72	95.80	95.46	552,000,000	582,560,321	556,111,741	0	26,448,580	79,023,337
	医療退職	4.25	4.98	26.52	200,000	1,307,213	346,714	154,888	805,611	95.76	0.00	0.00	0	27,543	0	0	27,543	833,154
	小計	12.93	13.90	20.70	11,800,000	83,097,990	17,199,327	12,518,295	53,380,368	95.72	95.80	95.46	552,000,000	582,587,864	556,111,741	0	26,476,123	79,856,491
	支援一般	14.44	15.52	21.26	2,500,000	15,840,940	3,367,859	2,359,731	10,113,350	95.66	95.88	95.64	110,800,000	116,993,541	111,890,506	0	5,103,035	15,216,385
	支援退職	4.13	4.84	27.48	40,000	252,666	69,424	29,039	154,203	95.76	0.00	0.00	0	5,181	0	0	5,181	159,384
	小計	14.19	15.34	21.36	2,540,000	16,093,606	3,437,283	2,388,770	10,267,553	95.66	95.88	95.63	110,800,000	116,998,722	111,890,506	0	5,108,216	15,375,769
	介護一般	13.31	13.71	18.10	2,500,000	13,187,716	2,386,383	2,150,469	8,650,864	95.47	94.52	94.38	65,000,000	68,580,414	64,728,028	0	3,852,386	12,503,250
	介護退職	5.77	6.50	30.05	50,000	323,472	97,190	37,653	188,629	95.82	0.00	0.00	0	5,600	0	0	5,600	194,229
	小計	13.05	13.53	18.38	2,550,000	13,511,188	2,483,573	2,188,122	8,839,493	95.47	94.52	94.37	65,000,000	68,586,014	64,728,028	0	3,857,986	12,697,479
	合計	13.11	14.05	20.51	16,890,000	112,702,784	23,120,183	17,095,187	72,487,414	95.69	95.70	95.39	727,800,000	768,172,600	732,730,275	0	35,442,325	107,929,739

2 差押執行状況

令和3年度の差押件数は77件(対前年比6件減)、差押総額は20,568,318円(対前年比6,585,444円増)、差押効果額は2,874,026円(対前年比232,702円減)となっている。

令和３年度　差押執行状況表

(1)　財産・税目別滞納額集計　　(単位：円)

差押財産	件数	住民税	固定資産税	国保税	軽自税	督促手数料	延滞金	総合計
給与	30件	679,100	115,900	1,267,700	241,000	10,000	260,800	2,574,500
預貯金	15件	742,000	365,400	1,390,200	62,800	13,600	227,900	2,801,900
年金	0件	0	0	0	0	0	0	0
家賃・賃料	0件	0	0	0	0	0	0	0
所得税還付金	5件	197,700	63,400	1,320,000	0	3,900	189,200	1,774,200
生命保険	26件	2,306,800	980,000	5,423,818	84,800	27,300	4,328,400	13,151,118
損害保険	0件	0	0	0	0	0	0	0
不動産(土地家屋)	0件	0	0	0	0	0	0	0
不動産(自動車)	0件	0	0	0	0	0	0	0
動産(ﾀｲﾔﾛｯｸ)	0件	0	0	0	0	0	0	0
動産(捜索)	0件	0	0	0	0	0	0	0
捜索のみ	0件	0	0	0	0	0	0	0
交付要求	1件	33,200	0	190,100	25,800	700	16,800	266,600
その他	0件	0	0	0	0	0	0	0
執行停止	0件	0	0	0	0	0	0	0
合　計	77件	3,958,800	1,524,700	9,591,818	414,400	55,500	5,023,100	20,568,318

(2)　財産・税目別収入額表（差押効果額）　　(単位：円)

差押財産	件数	換価・充当金額	自主納付金額	会計受入額
給与	30件	359,900	282,600	642,500
預貯金	15件	321,916	199,200	521,116
年金	0件	0	0	0
家賃・賃料	0件	0	0	0
所得税還付金	5件	68,910	0	68,910
生命保険	26件	464,656	1,176,310	1,640,966
損害保険	0件	0	0	0
不動産(土地家屋)	0件	0	0	0
不動産(自動車)	0件	0	0	0
動産(ﾀｲﾔﾛｯｸ)	0件	0	0	0
動産(捜索)	0件	0	0	0
捜索のみ	0件	0	0	0
交付要求	1件	534	0	534
その他	0件	0	0	0
執行停止	0件	0	0	0
合　計	77件	1,215,916	1,658,110	2,874,026

※　本税・督促・延滞金含む

２款.　総務費　　（３項）戸籍住民基本台帳費

市内人口は、毎年度 300 人程度の減少傾向が続いているのに対して、世帯数は毎年増加や横ばいの状況であり、引続き核家族化が進んでいると思われる。

旅券発給数については、令和 2 年度に続いて新型コロナウイルス感染症の影響で、大幅に減少したままである。

マイナンバー（個人番号）カードに関しては、国からの強力な取得推進の動きに対し、未申請者へのカード申請の機会を提供する場として、他課において行われた各種手続きの際に呼びかけを行ったほか、市内ショッピングセンター、企業等への出張申請・交付受付や、イベントでの臨時申請受付ブースの開設などを行った。

今後も、市民生活における各種手続きでマイナンバーが必要となる場面が増加すると推定されることから、マイナンバーカードの更なる申請促進の働きかけを行い、市民のカード取得増加に向けた取組を継続して実施していく。

○ 戸籍住民基本台帳費の主な事業

令和3年度 鹿島市決算（資料）

事業名	戸籍住民基本台帳事務			所管課	市民部 市民課 市民年金係		
				費 目	戸籍住民基本台帳費		
事業費（千円）	85,044	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			9,477	31		6,600	68,936

事業内容

○窓口取扱件数

区分		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
戸籍届出（他市町村からの送付分を除く）	出生	261	249	226	211	204
	婚姻	126	121	114	100	110
	離婚	47	49	48	43	44
	死亡	380	400	386	395	409
	転籍	60	65	63	84	72
	その他	125	143	152	152	134
印鑑登録申請		975	980	860	853	811
旅券発給申請		529	590	567	32	32

○住民基本台帳人口異動状況

区分		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
人口（3.31 現在）		29,591	29,174	28,760	28,396	28,007
増加分	転　入	774	798	752	733	735
	出　生	241	233	203	197	191
	その他※	13	12	17	22	16
減少分	転　出	1，011	1，056	991	908	943
	死　亡	366	389	377	388	381
	その他※	18	15	18	20	7
世帯数		10,774	10,798	10,803	10,839	10,824

※職権による記載、消除等

事業内容

○本籍数・本籍人口の推移（5ヵ年）

区　分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
本籍数（戸）	16,886	16,713	16,556	16,392	16,244
本籍人口（人）	41,477	40,928	40,362	39,891	39,335

○マイナンバー（個人番号）カード交付状況

交付件数	13,364	申請件数	15,101	申請率※	53.92%

※申請率は人口（R4.3.31 現在）に対する申請件数で計上

○戸籍・住民票証明及び諸証明等交付状況

区　分		件　数			金　額（円）
		有　料	無　料	計	
戸籍住民基本台帳手数料	戸籍全部（個人）事項	9,539	2,718	12,257	5,683,950
	住民票全部（一部）事項	12,146	2,127	14,273	3,643,800
	小　計	21,685	4,845	26,530	9,327,750
総務管理手数料	印鑑登録証明	7,124	74	7,198	2,137,200
	臨時運行許可	721	－	721	540,750
	身分証明	298	－	298	89,400
	その他の証明	41	3	44	12,300
	印鑑登録証再交付	321	－	321	160,500
	税務証明	2,945	2,882	5,827	883,500
	個人番号カード再交付	9	－	9	7,200
	小　計	11,459	2,959	14,418	3,830,850
合　計		33,144	7,804	40,948	13,158,600

○交通災害共済加入状況

加入者	2,366　人
加入率（R3.4.1 現在人口比）	8.33　%
掛金総額	1,183 千円

○交通災害見舞金支給状況

請求件数	8 件
支給件数	9 件
支給総額	1,222 千円

○誕生プレゼント事業寄附金贈呈式
（佐賀西信用組合様）

○マイナンバーカード出張申請受付
（DX フェア in かたらい）

２款．総務費　（４項）選挙費

令和３年度は、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の選挙執行を行うとともに、令和４年度に執行される鹿島市長選挙の執行準備を行った。

選挙啓発事業としては、鹿島市明るい選挙推進協議会を中心に「明るい選挙啓発ポスターコンクール」を実施し、応募があった市内小・中・高校の児童生徒の作品の中から市の審査会において入賞した作品の展示会を例年通り開催した。

また、市民向けに寄附防止啓発リーフレットを年２回配布回覧し、新成人向けに有権者用選挙パンフレットの配布を行うなど啓発活動に努めた。

○選挙費の主な事業　　**令和3年度　鹿島市決算（資料）**

事業名	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査			所管課	選挙管理委員会事務局		
				費 目	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費		
事業費（千円）	11,787	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				11,453			334

事業内容

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を令和 3 年 10 月 31 日に執行した。

期日前投票を 10 月 20 日～30 日の期間行い、選挙当日は市内に 14 投票所を設置し、投票率の向上に努めた。

○主な経費

人件費	（投票管理者・立会人報酬、投開票事務従事者手当、会計年度任用職員報酬）	8,018 千円
事務経費	（入場券印刷発送代、選挙ポスター掲示場設置ほか委託料、分類機プログラム設定他委託料、開票所机借上料ほか）	3,769 千円

○有権者数及び投票率

選 挙 名	選挙執行年 月 日	選挙当日の有権者数 投票者数 （　）内は投票率			備 考
		男	女	計	
衆議院議員総選挙 （選挙区）	R3.10.31	10,954 6,991 (63.82)	12,631 7,870 (63.31)	23,585 14,861 (63.01)	
衆議院議員総選挙 （比例代表）		10,954 6,989 (63.80)	12,631 7,870 (62.31)	23,585 14,859 (63.00)	

事業名	選挙啓発事業			所管課	選挙管理委員会事務局		
				費　目	選挙管理委員会費（選挙啓発）		
事業費（千円）	96	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							96

事業内容

明るい選挙を呼びかけることを目的とした「明るい選挙啓発ポスターコンクール」を実施した。

市内小・中・高校から 137 作品の応募があり、市での審査において入選した作品 30 点を県への審査に提出し、2 作品が県特選に入賞した。

○明るい選挙啓発ポスターコンクール作品応募作品

学校別	応募状況（人）			市入選数（人）	備考
	男	女	計		
小学校	18	22	40	10	県特選入賞　1 人
中学校	54	22	76	15	
高等学校	17	4	21	5	県特選入賞　1 人
計	89	48	137	30	

○県特選作品（浜小1年生）

○県特選作品（鹿島高校1年生）

事業名	鹿島市長選挙			所管課	選挙管理委員会事務局		
				費　目	鹿島市長選挙費		
事業費（千円）	263	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							263

事業内容

任期満了に伴う鹿島市長選挙の執行準備を行った。

○経費

会計年度任用職員報酬、消耗品、ＦＡＸ使用料、コピー使用料　　263 千円

２款.　総務費　　（５項）統計調査費

調査員報酬をはじめ、統計法に基づく基幹統計調査を実施するために必要な経費である。
統計調査結果報告書は、各種行政施策などの基礎資料として利用される重要な情報となる。

○統計調査費の主な事業

令和3年度　鹿島市決算（資料）

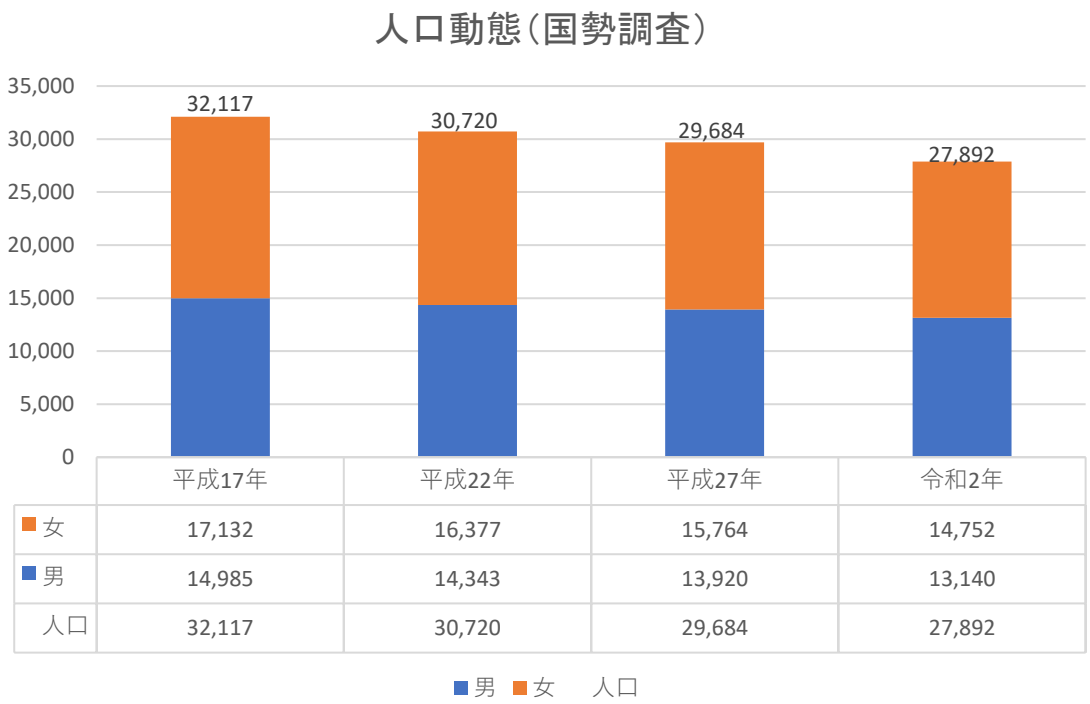
事業名	諸統計事業			所管課	総務部　企画財政課　広報 ICT 係		
				費　目	諸統計費		
事業費（千円）	1,948	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				1,946			2

事業内容

○事業内訳

以下の基幹統計調査を実施した。

No.	事　業　名	事業費（千円）	事　業　概　要
1	学校基本調査	3	各種学校に関する基本的事項について調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施した。
2	経済センサス（活動調査・調査区管理）	1,945	事業所及び企業の活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を把握することを目的に実施した。



	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
■女	17,132	16,377	15,764	14,752
■男	14,985	14,343	13,920	13,140
人口	32,117	30,720	29,684	27,892

２款．総務費　　（６項）監査委員費

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、法令等の規定に基づき公正で合理的かつ効率的に行われているかを主眼として定期監査を実施するとともに、現金の出納事務が正確、適正に行われているかについて例月出納検査を行った。

また、予算の執行又は事業の経営が、適正かつ効率的に行われているかを主眼に決算審査を行い、併せて、市の財政の一層の透明化が図られるよう地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき財政指標等の審査を行った。

さらに、財政援助団体等の監査として、指定管理者（2団体)について監査を実施し、その結果について報告及び公表を行った。

なお、これらの検査、監査及び審査は、鹿島市監査基準に沿って実施された。

○監査委員費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	監査事務			所管課	監査委員事務局		
				費　目	監査委員費		
事業費（千円）	25,563	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							25,563

事業内容

○審査

1. 決算審査
   ・・・地方自治法第 233 条第 2 項、地方公営企業法第 30 条第 2 項
   ・水道事業会計、下水道事業会計（6～7 月）
   ・一般会計（7～8 月）
   ・特別会計（7～8 月）
   国民健康保険、後期高齢者医療、給与管理

2. 基金運用審査
   ・・・地方自治法第 241 条第 5 項
   ・定額の資金を運用するための基金を対象
   年 1 回（一般会計等決算審査の際）

3. 健全化判断比率及び資金不足比率の審査
   ・・・地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 3 条第 1 項及び第 22 条第 1 項
   ・一般会計、特別会計、公営企業会計
   年 1 回（8 月）

○例月出納検査
   ・・・地方自治法第 235 条の 2 第 1 項
   ・毎月

○定期監査
   ・・・地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項
   ・全課等対象、年1回

○財政援助団体等の監査
   ・・・地方自治法第 199 条第 7 項
   ・年 1 回(9～12 月）
   (1) 対象団体:鹿島市勤労者福祉協議会
   「鹿島市勤労者福祉センター指定管理」
   (2) 対象団体:七浦地区振興会
   「七浦公民館及び鹿島市漁村センター指定管理」

３款．民生費

児童福祉・母子福祉・高齢者福祉・障がい者福祉・生活保護それぞれの分野において、市民が住み慣れた地域で、いつまでも生きがいを持ち、安心して暮らすことができるよう各種の施策に取り組んだ。

３款．民生費　　（１項）社会福祉費

「平成30年度(2018 年度)～令和4年度(2022 年度)第二次鹿島市地域福祉(活動)計画」に基づき、市民・地域・関係団体・行政などの相互連携を強化し、支え合いや助け合いによる地域福祉のより一層の推進を図るとともに児童・高齢者・障がい者等の地域における福祉サービスの要望に応えるため、民生委員・児童委員の活動の充実を図った。

社会福祉法人が関係法令等を遵守し、適正かつ円滑な事業運営と、社会福祉事業の適正な実施のため、指導監査を実施し、必要な助言指導を行った。

社会問題化している児童虐待・DV(ドメスティックバイオレンス)・高齢者虐待等については、要保護者等対策地域協議会で協議し、関係機関が連携して対応した。

要介護認定者や障がい者、高齢者のみの世帯などの災害時の避難行動要支援者対策として、新規対象者の登録や継続登録者の情報更新を行い、名簿（台帳）の差し替えを行った。

また、障がい者福祉については、障がい者支援相談員を配置し、相談支援等の充実に取り組むとともに、「第2次鹿島市障害者基本計画、第6期鹿島市障害福祉計画」に基づき、障がい者に必要なサービスの提供と、障がい者自身の自立と社会参加を促進するための活動を行った。安定した障害福祉サービスが提供できるよう障害福祉人材を確保するため、障害者施設等への就職説明会の開催や、市内の障害者施設等へ就職した方に対する就職支援補助等の支援を行った。

事業名	要保護者等対策地域協議会			所管課	市民部　福祉課　社会福祉係		
				費　目	社会福祉総務費		
事業費	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源	
（千円）	0						0
事業内容	児童虐待・DV(ドメスティックバイオレンス)、高齢者虐待、障がい者虐待の事例に関して、支援に携わる関係機関と連携を図りながら、要保護者等対策地域協議会の各部会において協議を行ったが、代表者会議については新型コロナウイルス感染症の影響のため開催を中止し、書面による報告のみとした。 委　員　　32 人 開催日　　令和 3 年度は中止し書面報告						

事業名	民生委員・児童委員調査活動			所管課	市民部　福祉課　社会福祉係		
				費　目	社会福祉総務費		
事業費	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源	
（千円）	13,044		7,508			5,536	
事業内容	民生委員・児童委員は担当地域において、すべての住民に対しての「見守り」や様々な支援策の「情報提供」、行政機関への「つなぎ役」として活動を行った。 【民生委員の数値データ等】 1　任期 3 年(令和元年 12 月 1 日～令和 4 年 11 月 30 日) 2　総数 96 人(うち主任児童委員 12 人) (内訳)男女別　：　男性 25 人、女性 71 人 地区別　：　鹿島 31 人、能古見 19 人、古枝 11 人、浜 11 人、北鹿島 11 人、七浦 13 人						

事業名	戦没者追悼式			所管課	市民部　福祉課　社会福祉係		
				費　目	社会福祉総務費		
事業費	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源	
（千円）	0						0
事業内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度は開催を中止した。 (参考:令和元年度の参列者数は192人、令和 2 年度は中止)						

事業名	社会福祉団体運営助成等			所管課	市民部　福祉課　社会福祉係		
				費　目	社会福祉総務費		
事業費	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源	
（千円）	5,321				1,717	3,604	
事業内容	地域福祉を推進する団体として、鹿島市社会福祉協議会をはじめ各福祉団体（3 団体）に対して運営助成を行った。 ・鹿島市社会福祉協議会運営補助 4,563 千円 ・福祉団体補助金（3 団体）　　758 千円						

事業名	市民交流プラザ整備事業			所管課	市民部 福祉課 市民交流プラザ		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費（千円）	1,317	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			590				727

事業内容

新型コロナウイルス感染症対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、顔認証温度検知システム２台（３階総合案内前、４階子育て支援センター）、飛沫拡散防止のための洋式トイレ蓋及びトレーニングルームのパーティションを設置し、また AED 等の整備を行った。このほかブラインドやトイレ、マッサージ機の修繕等を実施し施設の維持管理に努めた。

○事業内訳

No.	事 業 名	事業費(千円)	事 業 概 要
1	備品購入費	1,037	顔認証温度検知システム2台 396、洋式トイレ蓋 23 個 116、ﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ3枚 81、AED2台 418、掃除機 26
2	ブラインド修繕ほか	280	ブラインド、トイレ便座・洗浄リモコン、マッサージ機修繕ほか

事業名	市民交流プラザ運営事業			所管課	市民部 福祉課 市民交流プラザ		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費（千円）	41,082	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,903	39,179

事業内容

令和3年度の市民交流プラザの利用者数は延べ 58,103 人、また、子育て支援センターのひろば利用者数は 9,233 人、すこやか教室の利用者数は 2,519 人、全体の利用者合計は 69,855 人であった。

○運営費の内訳

No.	運営費目	運営費（千円）	内　　容
1	報酬等	16,090	会計年度任用職員報酬 12,590、職員手当等 2,932、旅費(通勤) 568
2	消耗品費	295	消耗品 （一般事務用品等）
3	光熱水費等	7,061	電気代 3,168、上下水道代 1,699、ガス代 2,194
4	役務費等	518	電話代 285、インターネット代 148、水質検査他 85
5	委託料	8,983	清掃 5,694、警備 343、エレベーター686、エスカレーター他 2,260
6	使用料	418	印刷機リース 317、ケーブルテレビ受信料 24、コピー使用料他 77
7	負担金	7,717	共益費（駐車場管理 4,340、消防設備点検 289、水道メーター取替 797 他）

○利用者数（使用料収入）

・会　　議　　室　35,268 人（451,570 円）
・浴　　室　7,223 人（722,100 円）
・トレーニング室　5,597 人（469,800 円）
・マッサージチェア　1,662 人（166,200 円）
・フリースペース　8,161 人
・市民ギャラリー（4 階）192 人

○会議室利用の状況

○トレーニングルーム利用の状況

事業名	障害者福祉対策事業			所管課	市民部　福祉課　障がい福祉係		
				費　目	障害者福祉費・障害者支援費		
事業費（千円）	1,013,818	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			467,635	259,959		17,807	268,417

事業内容

障がい者自らの意思決定を尊重し、どのような障害種別であっても、障害福祉サービスその他の提供につなげ、障がい者の自立と社会参加の実現を図っていくことを基本とし、各種事業を推進した。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事業内容・対象者など
1	障害者支援相談員設置	6,362	障がい者支援の相談専門員 3 人体制で、相談支援対応の強化を図った
2	障害者自立支援審査会経費	2,170	審査会負担金 1,940 千円　判定件数 49 件
3	すこやか教室運営事業（就学前障がい児支援）	16,211	対象者　47 人（市内 21 人　市外 16 人）
4	障害者地域活動支援センター事業	4,750	地域活動センター「ひまわり」運営補助 利用者 4 人（市内 4 人　市外 0 人）
5	障害者配食サービス事業	175	利用者　延べ 350 人
6	特別障害者手当等給付	6,633	対象者　延べ 313 人
7	重度心身障害者医療費助成事業	55,773	14,688 件
8	障害児通所支援事業利用負担金助成事業	1,098	対象者 64 人（すこやか教室他市内利用者）
9	重度障害者等福祉タクシー事業	1,096	支給件数 1,712 件
10	地域自殺対策強化事業	220	こころの健康相談実施ほか
11	日常生活用具給付事業	7,580	給付件数 延べ 311 件 日常生活用具給付　297 件 内部機能障害者器具助成　14 件
12	障害者日中一時支援事業	501	延べ利用回数 282 回
13	障害者外出支援事業（移動支援サービス）	1,627	利用者 13 人
14	障害者訪問入浴サービス事業	4,765	利用者 延べ 410 人
15	障害者コミュニケーション支援事業	6	派遣回数 2 回
16	障害者自動車運転免許取得・改造助成事業	300	免許取得助成 3 件
17	障害者虐待防止事業	1,800	障害者虐待防止センター業務委託
18	障害児通所支援事業給付費	125,296	対象者 140 人
19	障害者等補装具給付事業	4,716	交付件数 30 件　修理件数 32 件
20	更生・育成医療給付事業	19,865	延べ対象者数　総レセプト件数 更生医療（188 人　1,842 件） 育成医療（ 16 人　58 件）
21	高額障害福祉サービス費等給付事業	99	支給件数 34 件
22	重度障害者地域重点支援事業	1,681	利用者人数　重度グループホーム 3 人 短期入所延べ 10 人
23	療養介護（医療費）給付事業	10,159	対象者 12 人
24	相談支援給付費	18,004	対象者 397 人（者 290 人、児 107 人）
25	障害者施設職員就職支援事業	350	対象者 5 人
合　計		291,237	

○施設給付費

事　業　名	事業費（千円）	事業内容・対象者など　（人）	
施設入所支援 計 49 人	72,762	鹿島療育園 12	第一たちばな学園 9
		多良岳福祉園 5	あすなろの里　他 23
就労移行支援 計 3 人	8,290	アメリカパン 2	レイワーク 1
就労継続支援Ａ型 計 32 人	54,208	サンフレンド 6	風のだいち 5
		アシスト佐賀 5	道の家　他 16
就労継続支援Ｂ型 計 113 人	176,884	鹿島福祉作業所 24	アドバンス 16
		アメリカパン 11	にじいろラボ　他 62
生活介護 計 82 人	214,891	鹿島療育園 14	ぞうさん家 11
		第一たちばな学園 8	ザ・鹿島　他 49
自立訓練（生活訓練・機能訓練、宿泊型自立訓練）　計 3 人	4,498	九千部学園 2	ユニカレさが 1
療養介護（福祉部分） 計 12 人	40,269	佐賀整肢学園 6	若楠療育園　他 6
合　計	571,802	計 294 人（令和 4 年 3 月利用者数）	

○居宅給付費

事　業　名	事業費（千円）	事業内容・対象者など　（人）	
居宅介護（ホームヘルプ） 計 30 人	29,555	久遠 10	びすけっと西部 7
		セントケア武雄 7	好日の園　他 6
重度訪問介護 計 2 人	737	蓮の実 1	びすけっと西部 1
同行援護 計 6 人	5,684	すらいる 3	久遠 3
行動援護 計 3 人	1,857	友 2	すらいる 1
短期入所 計 9 人	5,169	たちばな学園 3	道の家　他 6
合　計	43,002	計 50 人（令和 4 年 3 月利用者数）	

○共同生活支援事業

事　業　名	事業費（千円）	事業内容・対象者など　（人）	
共同生活援助（グループホーム） 計 57 人	103,334	たちばな会 8	ホームさわやか 6
		青雲荘 4	ピースハイム金立 他 39
合　計	103,334	計 57 人（令和 4 年 3 月利用者数）	

事業名	国民年金事務			所管課	市民部　市民課　市民年金係		
				費　目	国民年金事務費		
事業費（千円）	17,833	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			7,969				9,864

事業内容

国民年金制度は、国の社会保障制度のひとつであり、国民皆年金体制の中で最も基本的な制度として、老齢・障害・死亡について必要な給付を行い、国民の健全な生活維持及び向上に重要な役割を担っている。

市町村で扱う国民年金事務は「法定受託事務」として定められており、主に資格の取得・喪失・種別変更届の受付、保険料の免除・猶予・学生納付特例申請の受付、年金受給などの申請の受付などがあり、市で受理したものを国へ送達している。年金給付や保険料の徴収などは日本年金機構の事務となっている。

また、国との連携・協力事務として、保険料の口座振替・前納の促進にかかる広報、納付についての各種相談なども行った。毎月 2 回の年金事務所による「年金相談」についても継続して実施している。

年金制度のPRや情報発信については、市報やポスター・チラシの掲示など積極的に行った。

○適用状況　R4.3.31 現在

第1号被保険者（農業、自営業者、学生など）	3,007 人
任意加入被保険者	22 人
第3号被保険者（会社員、公務員の扶養配偶者）	964 人
合　計	3,993 人

○免除状況　免除率※1：44%　R4.3.31 現在

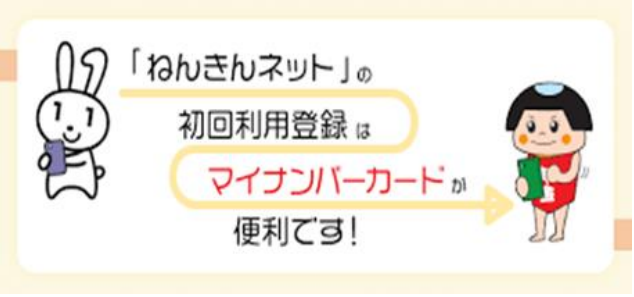
法定免除		280 人
申請免除	全額免除	454 人
	3/4免除	59 人
	半額免除	49 人
	1/4免除	21 人
学生納付特例		311 人
納付猶予		150 人
合　計		1,324 人

※1 免除率は第1号被保険者数に対する免除者数の割合

○窓口年金相談件数

相談内容	件数
年金請求	24 件
未支給請求	258 件
免除申請	402 件
その他※2	970 件
合　計	1,654 件

※2 死亡後の手続き、介護保険等の差し引き、年金生活者支援給付金に関する問合せと申請手続きなど



事業名	同和対策事業			所管課	総務部　人権・同和対策課 人権・同和対策係		
				費　目	同和対策費		
事業費（千円）	2,592	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				175			2,417

事業内容

すべての人々が個人として尊重され差別のない社会を実現するため、同和問題をはじめとして、様々な人権問題について市民への教育・啓発、そして人権意識の高揚を図った。令和3年度は、新型コロナウイルス感染の影響により同和問題講演会は中止となったが、8月の同和問題啓発強調月間の周知のため、街頭キャンペーン等を行った。

人権学習会は新型コロナ感染拡大防止対策を講じながら、関係団体と連携し、会場参加とケーブルテレビ録画放送視聴による2つの受講方法で事業を開催した。（参照：社会同和教育費）

・同和問題講演会　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

・人権学習会（4 回）　会場参加者　のべ 60 人　録画放送回数　各 6 回

そのほか、人権に関するチラシを作成し各戸回覧を行い、市民への人権啓発を行った。

また、職員の人権意識の向上を図るため研修を行った。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事　業　概　要
1	同和団体活動事業補助金	2,401	差別解消のための活動に対し2団体に補助
2	人権啓発活動事業	191	同和問題啓発強調月間街頭キャンペーン ・日時：8 月 10 日（火）16：30～17：30 ・場所：市内スーパー ・街頭での配布物 ※同和問題講演会チラシ 100 枚 ※啓発グッズ　100 個
			人権学習会の開催（4回） 〔日時とテーマ〕 ・10 月　1 日「インターネットと人権」 ・10 月 26 日「インターネットと同和問題」 ・11 月 16 日「子どもの人権～児童虐待防止について～」 ・12 月 22 日「LGBTQ 当事者の人権と支援活動について」
			職員研修 ・日時　10 月 20 日・22 日（2 日間で4回） ・内容　「同和教育・啓発について」 ・参加人数　229 人

○街頭キャンペーン

○人権学習会

○同和問題職員研修

事業名	男女共同参画推進事業			所管課	総務部　人権・同和対策課 人権・同和対策係		
				費　目	同和対策費		
事業費 （千円）	42	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							42

事業内容

男女共同参画の意識付けと普及のため、職員研修を開催した。

・日時:11 月 11 日（木） 2 回開催

・講師:　佐賀大学教授　吉岡剛彦　氏

・演題 「テレビCMから考える男女共同参画－LGBTも視野に入れながら－」

・参加人数:176 人

また、3 月 8 日国際女性デーに合わせ、市民への男女共同参画について考えてもらうきっかけづくりになるよう市民ホールで啓発パネルの展示を実施した。

このほか、性の多様性を尊重し、だれもが自分らしく生きていける社会の実現に向けて、佐賀県と「佐賀県パートナーシップ宣誓制度の利用に関する協定」を締結した。佐賀県が交付したパートナーシップ宣誓受領証を持ったパートナー同士で市営住宅の入居申し込みができるなど、性的マイノリティの方の生活上の障壁をなくすための取組である。

※佐賀県パートナーシップ宣誓制度

同性のカップルなど性的マイノリティの方々がお互いをかけがえのないパートナーであることを約束するパートナーシップ宣誓を行うことにより、佐賀県が二人の関係性を証明する制度

○男女共同参画職員研修

○国際女性デーパネル展示

３款. 民生費　（２項）高齢者福祉費

高齢者福祉事業及び地域支援事業は「第８期鹿島市高齢者保健福祉計画（計画期間：令和３～令和５年度)」の理念である「生きがいとゆとりのある健康長寿と福祉のまちづくり」に向け、すべての高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できる社会の実現を目標に各種事業を展開した。

令和２年度に引き続き、介護職員を確保することにより介護施設において安定した介護サービスを提供するため、市内の介護施設に介護職員として新たに就職した者に対して、介護職員就職支援補助金事業を行った。

新規事業として、高齢者の保健事業と介護予防を効果的かつ効率的に提供するために、高齢者の健康状況や生活機能等の課題を把握し、訪問指導や通いの場等を活用した健康教育等を実施した。

このほか、老人クラブ活動助成事業や異世代間交流事業では、多くの老人クラブ会員が活動に参加し、地域の子ども達と昔遊びやスポーツ等で世代を超えた交流が図られ、高齢者のやりがい、生きがいづくりに繋がった。

○高齢者福祉費の主な事業　　**令和3年度　鹿島市決算(資料)**

事業名	高齢者福祉事業			所管課	市民部 保険健康課 長寿社会係		
				費　目	高齢者福祉総務費		
事業費（千円）	1,080,103	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				84,546		41,409	954,148

事業内容

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費(千円)	事　業　概　要
1	老人保護施設措置費等	34,646	施設名 / 住所 / 入所者数(人) 済昭園 / 嬉野市 / 13 シルバーケア武雄 / 武雄市 / 1 福寿園 / 諫早市 / 1 入所者計(R4.3.31 現在) / 15 老人保護施設措置費等　34,591 千円 高齢者生活管理短期宿泊事業　55 千円
2	シルバー人材センター運営事業補助金	11,739	(公社)鹿島市シルバー人材センターへの運営補助
3	老人クラブ活動助成費	1,500	市内 44 クラブ、会員数　2,182 人(R3.4.1 現在)
4	異世代間交流事業委託	1,700	鹿島市老人クラブ連合会　開催回数　20 回 参加者数　会員 340 人、子ども 684 人
5	敬老の日行事交付金等	6,508	対象者　4,989 人 交付金　6,486 千円　事務費 22 千円
6	敬老祝金給付費	5,130	100 歳以上(うち最高齢者含む)　45 人 88 歳　188 人
7	軽度生活援助事業	583	年間登録　18 人　延べ利用回数　347 回

事業内容

No.	事　業　名	事業費（千円）	事　業　概　要
8	高齢者陶芸教室	154	生徒数　16 人　（第 29～31 期生）
9	緊急通報システム事業	689	設置者　128 人　（R4.3.31 現在）
10	高齢者福祉施設等AED設置事業	418	AED購入　2 台
11	高齢者福祉施設等改修	1,626	東部地区デイサービスセンター借地料　400 千円 東部地区デイサービスセンターIHコンロ　98 千円 一本柿荘ステップリフト法定点検　103 千円 一本柿荘空調機更新　880 千円 一本柿荘窓改修工事　145 千円
12	杵藤広域介護保険運営事業（一部事務組合負担金）	461,711	杵藤広域介護保険事業運営負担金（3市4町） （武雄、鹿島、嬉野、大町、江北、白石、太良）
13	介護保険低所得者負担軽減措置事業	1,778	介護サービス利用料の軽減事業 認定者数（R3.4 月～R4.3 月）　40 人
14	後期高齢者医療運営事業	536,825	療養給付費負担金　399,111 千円 後期高齢者医療特別会計繰出金　136,574 千円 はりきゅう施術助成　1,140 千円
15	老人福祉法施行事務費	1,410	杵藤地区福祉有償運送運営協議会負担金ほか
16	介護職員就職支援事業	5,250	介護職員就職支援補助金
17	友愛活動事業	666	鹿島市老人クラブ連合会 会員への啓発、研修、今後の取り組みの検討ほか
18	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	7,770	個別支援（ハイリスクアプローチ） 糖尿病重症化予防の取組　支援実施者実数 23 人 健康状態不明者等の取組　支援実施者実数 30 人 通いの場等への支援（ポピュレーションアプローチ） 健康教育・健康相談 実施した通いの場 20 カ所、参加者累計 243 人

○異世代間交流事業

○一体的実施事業（健康教室）

事業名	地域支援事業			所管課	市民部保険健康課地域包括支援センター係		
				費　目	高齢者福祉総務費		
事業費（千円）	133,116	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						102,723	30,393

事業内容

地域包括支援センターでは、高齢者の介護予防施策を実施するとともに要介護状態になっても社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるよう地域支援事業（包括的支援事業・介護予防事業・任意事業）に取り組んだ。

センターにケアマネージャー等の専門職を配置し、窓口での総合相談や個別訪問をはじめ、権利擁護事業、認知症施策等を実施した。また、地域ケア会議を定期的に開催し、地域課題を把握・問題解決に必要な社会資源について検討した。生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーターと連携して地域包括ケアシステムの推進に努めた。介護予防事業では、新型コロナウイルス感染症等の感染対策を講じて各教室等を実施した。地域で生活されている高齢者やその家族支援として配食サービスや紙おむつ支給等の任意事業に取り組んだ。

○事業内訳

	事業名	事業費（千円）	事業概要
1	包括的支援事業	100,707	・包括支援センター運営支援事業委託　3 人　12,027 千円 ・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務 居宅支援事業所 10 か所委託　8,674 千円 ・生活支援体制整備事業　鹿島市社協委託　16,000 千円 ・他（包括職員人件費　等）　64,006 千円
2	介護予防事業	27,433	・介護予防普及啓発事業（市内外事業所委託） 脳若教室、ロコモ予防運動教室等　3,766 千円 ・高齢者食改善事業　鹿島市社協委託　469 千円 ・生きがいデイサービス　3 事業所委託　15,491 千円 ・他（包括職員人件費　等）　7,707 千円
3	任意事業	4,603	・配食サービス事業 好日の園委託　5,354 食　2,677 千円 ・愛の一声ネットワーク事業 鹿島市社協委託　1,209 千円 ・他（在宅紙おむつ支給事業　等）　717 千円
4	努力支援事業	373	・高齢者福祉サービス等マップ等

○音楽サロン

○ロコモ予防運動教室

３款. 民生費　　（３項）児童福祉費

第二期鹿島市子ども・子育て支援事業計画（令和２年度～令和６年度)」に基づき、「子ども・子育て会議」の開催や子育てにかかる様々なニーズに応える支援を行いながら、子育てサービスの質・量の確保に関すること、地域や社会全体で子育てを支える環境づくりについて事業を推進した。

保育所等運営事業については、子ども・子育て支援制度の施行に伴う教育・保育サービスを提供する施設への運営補助のほか、認可外保育施設、預かり保育等の利用者へ「子育てのための施設等利用給付」を行い、保護者の利用料負担の軽減を図った。

また、子どもを安心して育てることができるよう保育所等で実施された新型コロナウイルス感染症対策（備品購入、人件費等）に要する経費について補助を行った。

放課後児童クラブについては、保護者の就労と子育ての両立を支援するため、放課後における児童の居場所づくりと健全育成を推進した。児童の安全を確保するとともに、入部希望者を受け入れることができるよう明倫小学校敷地内に専用施設を新しく建設し、待機児童の解消を行った。

市民交流プラザ「かたらい」４階に開設している「子育て支援センター」では、親子参加の各種イベント、支援者育成のセミナー実施等の取組を行った。また、保護者のニーズや子どもの特性に応じた助言、情報提供を行う「利用者支援事業」、子どもの一時預かりや送迎のサービスを行う「ファミリーサポートセンター事業」などに取り組み、子育てと仕事を両立し、安心して子育てができる環境づくりに努めた。

社会問題化しているＤＶ（ドメスティックバイオレンス）対策として、相談員１人を配置し、警察などの関係機関と連携し、被害者からの相談対応や支援を行った。その他、ひとり親家庭等への医療費の助成など諸施策の推進に努めた。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯や、児童手当を受給している子育て世帯等に対し、「子育て世帯生活支援特別給付金」や「子育て世帯等臨時特別給付金」を支給した。

○児童福祉費の主な事業　　令和3年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童福祉事業			所管課	市民部 福祉課 社会福祉係 幼保係		
				費 目	児童福祉総務費ほか		
事業費（千円）	1,679,731	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			774,602	358,036	7,200	109,839	430,054

事 業 名	事業費(千円)	事 業 内 容
家庭児童相談室運営費	3,384	相談員２人（報酬その他経費）相談・対応件数　延べ1,479件
放課後児童健全育成事業	104,010	鹿島市が重点施策として取り組む「子育て支援事業」の一環として放課後児童クラブを市内全小学校（7校）で実施し、就労世帯の子育て支援を行った。 ○利用状況（月平均の利用児童数）　（単位：人）

鹿島小（3ｸﾗﾌﾞ）	90	能古見小	33	古枝小（2ｸﾗﾌﾞ）	63
浜　小（2ｸﾗﾌﾞ）	40	北鹿島小（2ｸﾗﾌﾞ）	52	七浦小	18
音成分校	10	明倫小(4ｸﾗﾌﾞ)	141	計(16ｸﾗﾌﾞ)	447

<table>
<tr><th>事 業 名</th><th>事業費(千円)</th><th>事 業 内 容</th></tr>
<tr><td>放課後児童クラブ施設整備事業</td><td>59,419</td><td>明倫小学校グラウンドへ専用施設を1棟(定員40人×2クラブ)新設し、児童の放課後健全育成のための環境整備及び待機児童の解消を行った。</td></tr>
<tr><td>地域子育て支援センター事業</td><td>11,523</td><td>市民交流プラザ4階 子育て支援センターでの事業
・指導員、補助指導員 16人
・相談件数(延べ) 1,851件　　・ひろば利用者数(延べ)9,233人</td></tr>
<tr><td>子育て短期支援利用事業</td><td>47</td><td>対象者3人（延べ 19回）</td></tr>
<tr><td>子ども・子育て支援計画策定事業</td><td>50</td><td>令和2年度子ども・子育て支援事業の点検・評価について
子ども・子育て会議を開催（委員16人、委員報酬）</td></tr>
<tr><td>保育所運営費</td><td>1,391,344</td><td>○保育所 園児数（令和4年3月31日現在）　（単位：人）
<table>
<tr><td>みどり</td><td>88</td><td>めぐみ</td><td>89</td><td>アソカ</td><td>100</td></tr>
<tr><td>鹿　島</td><td>70</td><td>誕生院</td><td>120</td><td>若　草</td><td>48</td></tr>
<tr><td>海　童</td><td>106</td><td>共　生</td><td>49</td><td>おとなり</td><td>27</td></tr>
<tr><td>飯　田</td><td>23</td><td>旭ケ岡</td><td>112</td><td>七浦</td><td>42</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>24</td><td></td><td></td><td>計</td><td>898</td></tr>
</table>
○認定こども園 園児数（令和4年3月31日現在）
<table>
<tr><td>ことじ</td><td>113</td><td>能古見</td><td>48</td><td>明朗</td><td>94</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>42</td><td></td><td></td><td>計</td><td>297</td></tr>
</table>
○幼稚園　園児数（令和4年3月31日現在）
<table>
<tr><td>ｶﾄﾘｯｸ</td><td>42</td><td>その他</td><td>1</td><td>計</td><td>43</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>子育てのための施設等利用給付費</td><td>1,727</td><td>認定こども園預かり保育19人、幼稚園預かり保育11人、
新制度未移行幼稚園2人</td></tr>
<tr><td>特別保育事業費補助</td><td>28,245</td><td>延長保育・一時預かり・特別支援保育</td></tr>
<tr><td>保育士等処遇改善臨時特例事業</td><td>5,876</td><td>保育士・幼稚園教諭等の処遇改善に係る補助</td></tr>
<tr><td>保育対策総合支援事業</td><td>12,394</td><td>保育士の負担軽減を目的とした保育補助者の雇上げや新型コロナウイルス感染症対策に係る補助を行った。</td></tr>
<tr><td>児童虐待防止対策事業</td><td>79</td><td>児童虐待ケースや相談に携わる関係者へ事例と対応等の研修会を実施し、支援方法や虐待未然防止について学んだ。</td></tr>
<tr><td>児童遊園管理事業</td><td>3,877</td><td>市内 8 か所の児童遊園の安全な利用のため清掃等管理を行った。中央児童遊園の大型遊具について老朽化のため撤去工事を行った。</td></tr>
<tr><td>利用者支援事業</td><td>4,463</td><td>・事業専門員 1人、補助員2人
・相談件数(延べ) 178件</td></tr>
<tr><td>ファミリーサポートセンター事業</td><td>2,780</td><td>・事業専門員 1人
・利用件数(延べ) 69件</td></tr>
</table>

○明倫小学校放課後児童クラブ専用施設

○ひろばの集い

事業名	母子福祉事業			所管課	市民部 福祉課 社会福祉係 幼保係		
				費　目	母子福祉費・児童措置費		
事業費（千円）	276,212	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			63,123	36,839		20,000	156,250

○事業の内訳

事　業　名	事業費（千円）	事　業　内　容			
母子・父子自立支援事業	1,624	支援員　1人　相談・対応件数　延べ　276件			
ＤＶ等対策事業	1,669	相談員　1人　相談・対応件数　延べ　453件			
子どもの医療費助成費（小学校就学前の児童）	53,761	区分	助成件数	助成額（千円）	
		入院	296	12,790	
		外来	30,215	38,987	
		計	30,511	51,777	
		委託料ほか		1,984	
子どもの医療費助成費（小学生）	36,917	区分	助成件数	助成額（千円）	
		入院	63	3,613	
		外来	20,502	30,596	【市単独事業】
		計	20,565	34,209	
		委託料ほか		2,708	
子どもの医療費助成費（中学生）	14,061	区分	助成件数	助成額（千円）	
		入院	22	1,263	
		外来	8,151	12,074	【市単独事業】
		計	8,173	13,337	
		委託料ほか		724	
子どもの医療費助成費（高校生等）	986	区分	助成件数	助成額（千円）	【市単独事業】
		入院	17	986	
ひとり親家庭等医療費助成費	18,409	対象	助成件数	助成額（千円）	
		母子家庭	7,667	16,269	【市単独事業（寡婦）】
		父子家庭	259	583	
		寡婦	1,323	1,555	
		計	9,249	18,407	
		その他経費		2	補助対象外
児童扶養手当	143,112	支給額	143,104	延支払人数　3,484人	
		その他経費	8	R4.3月末受給者数　323人	
母子家庭等高等技能訓練促進事業	3,990	給付金受給者数　　9人			
母子生活支援施設措置費	1,683	対象人数　　2人			

事業名	児童手当			所管課	市民部 福祉課 幼保係		
				費 目	児童措置費		
事業費（千円）	478,919	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			333,413	73,318			72,188

事業内容	区　　分	月手当額(円)	延支払数(人)	支給額(千円)
	３歳未満児	15,000	6,713	100,695
	３歳以上小学校修了前（第１子、第２子）	10,000	20,098	200,980
	３歳以上小学校修了前（第３子以降）	15,000	5,574	83,610
	中学生	10,000	8,674	86,740
	特例給付	5,000	1,197	5,985
	延支払人数　42,256 人 受給者数　　1,877 人　（令和４年３月 31 日現在）		支給合計額	478,010
			その他経費	909

事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 子育て世帯等臨時特別支援事業			所管課	市民部 福祉課 社会福祉係 幼保係		
				費 目	児童措置費		
事業費（千円）	711,426	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			711,426				

事業内容

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯等の生活を支援するため、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯や児童手当を受給している子育て世帯等に対し、「子育て世帯生活支援特別給付金」や「子育て世帯等臨時特別給付金」を支給した。

○事業内訳

No.	事 業 名	事業費(千円)	事 業 概 要		
1	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）	23,160	支給額	21,500	支給児童人数 430 人
			その他経費	1,660	
2	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（その他世帯分）	24,440	支給額	21,500	支給児童人数 430 人
			その他経費	2,940	
3	子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯等臨時特別給付金）	465,810	支給額	463,700	支給児童人数 4,637 人
			その他経費	2,110	
4	子育て世帯等臨時特別支援事業（住民税非課税世帯等臨時特別給付金）	198,016	支給額	195,300	支給世帯数 1,953 世帯
			その他経費	2,716	

３款．民生費　　（４項）生活保護費

生活困窮者や生活保護受給者などの要援護者は、経済的な困窮と社会的な孤立が複雑に絡み合い、様々な問題を抱えている場合が多くなっている。

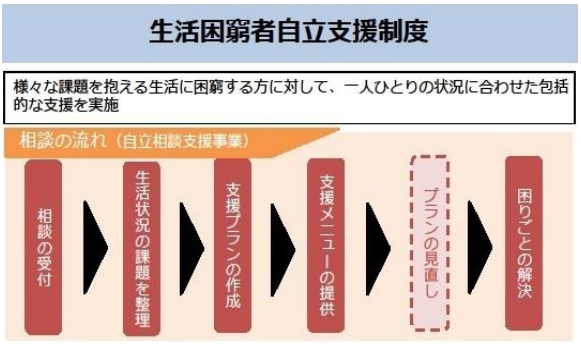
そこで、要援護者が抱える多様な問題や相談を受け付け、それぞれに応じた自立の促進を図るため、様々な相談支援業務を総合的かつ一体的に行い、要援護者に寄り添った支援を行った。

生活困窮者支援については、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による生活面や仕事面などの相談が多く、専門性を持つ相談支援員が対応することで、今後の生活を見据えた支援を行っている。

また、生活保護業務については、保護の要否の迅速な決定、援助方針に基づく支援及び自立に向けた指導、面談を行った。その他、計画的な訪問調査活動による生活状況の調査、課税調査による収入及び資産状況の把握、さらに扶養義務調査を行い適正な保護の推進に努めた。

○生活保護費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	生活困窮者自立相談支援事業			所管課	市民部　福祉課　生活保護係		
				費　目	生活保護総務費		
事業費（千円）	8,750	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			6,562				2,188
事業内容	生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について、生活困窮者やその家族からの相談に応じ、必要な情報提供、助言を行い、それぞれに応じた個別の支援プランを作成し、生活困窮者の自立に向けた支援に取り組んだ。 事業は鹿島市社会福祉協議会に委託し、市民交流プラザ「かたらい」内に相談窓口を設置している。 事業の円滑な推進のため市と社協による自立支援調整会議を月 1～2 回行い、随時個別会議や連絡調整など情報共有を図り、連携を深めている。令和３年度の相談支援件数は延べ 2,175 件、実人数は 335 人となっており、新型コロナウイルス感染症の影響よる収入減や多重債務など「お金」に関する相談が多かった。						



○生活困窮者自立支援制度

事業名	生活困窮者就労準備支援事業・家計改善支援事業			所管課	市民部　福祉課　生活保護係		
				費　目	生活保護総務費		
事業費（千円）	7,755	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			5,170				2,585
事業内容	前述の相談支援事業の相談者の中で、就労意欲はあるものの人とのコミュニケーションが苦手な人など、就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に対し、定期的な面談や訪問を行い、ハローワークへの同行支援、職場見学など、本人の状態やニーズに合わせ、就労に向けた支援を計画的に実施した。また、就労後の状況確認など、定着に向けたサポートを行った。家計収支の均衡がとれていないなど家計に問題を抱える相談者に対しては、家計の視点からの助言や指導を行う事業を実施した。 いずれの事業も鹿島市社会福祉協議会に委託し、就労準備支援事業では 5 人に対し延べ 162 回の支援を行い、1 人が就労に繋がった。家計改善支援事業では 5 人に対し延べ 91 回の支援を行った。						

○生活保護費の主な事業（続き）　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	生活保護事業			所管課	市民部　福祉課　生活保護係		
				費　目	生活保護費		
事業費（千円）	362,416	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			269,431	3,259			89,726

事業内容

○生活保護状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

被保護世帯数　　172 世帯　　人員　187 人

保護率　6.87‰（ﾊﾟｰﾐﾙ）

○保護内訳

区分（扶助別）		世帯数（延べ）	扶助費（千円）
1	生活扶助	1,587	66,490
2	住宅　〃	1,383	28,874
3	教育　〃	25	357
4	介護　〃	539	14,586
5	医療　〃	1,860	229,271
6	出産　〃	0	0
7	生業　〃	11	337
8	葬祭　〃	0	0
9	就労自立給付金	1	23
10	施設事務費	120	22,478
計		5,526	362,416

3款. 民生費　　（5項）災害救助費

火災により家屋に被害を受けた者等に対し、災害見舞金を給付した。

○災害救助費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	災害救助事業（福祉課分）			所管課	市民部　福祉課　社会福祉係		
				費　目	災害救助費		
事業費（千円）	280	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							280

事業内容

小災害罹災者見舞金　280,000 円

（内訳）　・全焼　対象者 9 人×　20,000 円

・焼死　対象者 1 人×100,000 円

４款. 衛生費　　（１項）保健衛生費

休日急患の一次医療については、医師会等の協力を得て「休日こどもクリニック」及び市内の医療機関の輪番制「在宅当番医制」により医療体制の維持に努めてきた。

「休日こどもクリニック」については、指定管理者制度で一般社団法人鹿島藤津地区医師会へ委託し、佐賀大学医学部から小児科専門医の協力派遣により運営を行った。また、小児救急医療として夜間の診療体制整備のため、引き続き杵藤地区の３市４町共同で「南部地区小児時間外診療事業」を行った。

新型コロナウイルス感染症対策として、広報誌、ホームページ、防災無線での周知を徹底するとともに、新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保を行い、円滑な実施に努めた。

○保健衛生費の主な事業　　令和3年度 鹿島市決算(資料)

事業名	保健衛生総務事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費 目	保健衛生総務費		
事業費（千円）	80,724	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			20,777			3,571	56,376

事業内容

○鹿島市休日こどもクリニック指定管理者運営委託料　　6,515 千円

・診療日時　　日曜日及び祝日並びに１月１日～３日　午前９時～午後５時
・診療日数　　69 日/年　　5.8 日/月
・診療人員　　小児科　　880 人/年　　13 人/日
・診療内訳　　新生児 0 人　乳幼児 683 人　小学生 175 人　中学生 22 人

○鹿島市休日こどもクリニック医薬品備蓄事業負担金　　1,200 千円

・休日こどもクリニック調剤業務における医薬品の管理等に関する負担金
・負担金支出先　鹿島藤津地区薬剤師会

○鹿島藤津地区医師会立看護高等専修学校運営補助金　　1,094 千円

・令和３年度生徒総数　45 人
・令和３年度までの卒業生総数　1,916 人

○南部地区小児時間外診療センター　　8,866 千円

・診療曜日
　火曜日　在宅当番医制
　水曜日　鹿島時間外こどもクリニック
　毎日　　武雄地区休日急患センター
・診療時間　午後 7 時～午後 9 時
・診療日数　365 日/年　30.4 日/月
・診療人員　1,090 人/年　3.0 人/日

○鹿島市休日こどもクリニック

○人件費ほか事務費　　44,810 千円

○新型コロナウイルス感染症対策(地方創生臨時交付金事業)　　18,239 千円

・抗原検査キット、消毒液、感染症予防衣の導入
・ワクチン接種を円滑に実施するための医療機関へ協力金

事業名	予防事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費　目	予防費		
事業費（千円）	208,827	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			135,701	119			73,007

事業内容

予防接種法に基づき、疾病の発生及びまん延予防のため、以下の各種予防接種を実施した。

感染症法の結核対策についても、市内 65 歳以上の方を対象に通知を行い、各地区公民館等（延べ 37 か所）において健診を無料で実施し、疾患の予防に努めた。

○予防接種事業　　71,247 千円

No	予防接種名	対象月年齢	接種者数（延人）
1	ＢＣＧ	生後 3 か月～1 歳未満	193
2	急性灰白髄炎（ポリオ）	生後 3 か月～生後 90 か月（7 歳 6 か月）未満	0
3	日本脳炎	第 1 期：3 歳～7 歳 6 か月未満 第 2 期：9 歳以上 13 歳未満 特例措置：H12.4.2～H20.10.1 生まれは接種不足分が接種可能	497
4	２種混合	11 歳以上 13 歳未満	187
5	Ｂ型肝炎	生後 2 か月～12 か月未満	540
6	４種混合	生後 3 か月～生後 90 か月（7 歳 6 か月）未満	727
7	麻しん・風しん	第 1 期：生後 12 か月～24 か月未満	181
		第 2 期：小学校就学前の 1 年間（年長児）	246
		第 5 期：S37.4.2 から S54.4.1 までの間に生まれた男性	抗体検査 102 予防接種 41
8	インフルエンザ	65 歳以上	5,411
9	ヒブ	生後 2 か月～5 歳未満	732
10	小児用肺炎球菌	生後 2 か月～5 歳未満	720
11	子宮頸がん予防ワクチン	小学 6 年～高校 1 年相当年齢の女子	27
12	水痘	1 歳～3 歳未満	340
13	ロタウイルスワクチン	出生 6 週～32 週	408
14	高齢者肺炎球菌	60～64 歳：心臓、腎臓、呼吸器に重い疾患のある人 65・70・75・80・85・90・95・100 歳	226
15	インフルエンザ	中学３年生以下	1,692
16	佐賀県風しん予防接種	・妊娠を希望する女性で風しん抗体価が低い者 ・風しん抗体価が低い妊婦の同居家族で風しん抗体価が低い者	24

※　定期接種：1～14、任意接種：15・16

事業内容	○結核予防事業　　3,499 千円 ・胸部間接撮影（65 歳以上）受診者　1,692 人（対象者　7,144 人） ○新型コロナウイルスワクチン接種事業　　134,081 千円 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を、早急かつ円滑に実施するために必要な事業を行った。 【接種対象者】※令和 3 年度末時点 ◇18 歳以上・・・3 回接種（努力義務：予防接種法第 9 条） ◇12～17 歳・・・2 回接種（努力義務：予防接種法第 9 条） ◇5～11 歳　・・・2 回接種（接種推奨：予防接種法第 8 条） 【接種回数】※令和 3 年度末時点（令和 2 年度分を含む） ◇延べ 56,886 回 【事業内容】 ◇接種体制確保・推進事務 ◇個別接種への支援 ◇予防接種に伴う健康被害の救済 【事 業 費】 ◇ワクチン接種委託料　124,929 千円 ◇コールセンター業務委託料　660 千円 ◇接種券作成、印刷及び封入等業務委託料　2,108 千円 ◇備品購入費（可搬型蓄電池）　671 千円 ◇予防接種健康被害救済給付金　41 千円 ◇その他経費　5,672 千円

事業名	予防事業（繰越分）			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費 目	予防費		
事業費（千円）	57,183	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			57,183				

事業内容	○新型コロナウイルスワクチン接種事業　　57,183 千円 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を、早急かつ円滑に実施するために必要な事業を行った。 【接種対象者】及び【接種回数】は上記、現年度分と同じ 【事業内容】 ◇接種体制確保・推進事務 ◇集団接種会場の設置・運営 ◇個別接種への支援 【事 業 費】 ◇コールセンター業務委託料　18,608 千円 ◇集団接種会場設営撤去等業務委託料　19,734 千円 ◇接種券作成、印刷及び封入等業務委託料　822 千円 ◇備品購入費　975 千円 ◇その他経費　17,044 千円

事業名	母子保健事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費　目	母子保健費		
事業費（千円）	36,477	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			4,968	991		4,063	26,455

事業内容

母子保健法に基づき、妊娠期から産後の子育てまで、親も子も心身ともに健やかに過ごすことができるよう健康の保持増進を図ることを目的に各種事業を実施した。

また、子育て総合相談センターにおいては、産前産後サポートや産後ケアの取組も行い、妊娠期から子育て期の親及びその家族等を対象に、育児の不安軽減を図るための個別支援を行った。

○事業内訳

No.	事　業　名	活動人員・受診者等	決算額（千円）
1	育児等健康支援事業	母子保健推進員組織活動　30人 食生活改善推進協議会　98人 心理相談　受診者　72人 ことばの相談 受診者　39人 離乳・幼児食教室　参加者　108人	2,024
2	母子保健相談	赤ちゃん相談　228人/ 11回 母子健康手帳交付　178人/ 45回	193
3	１歳６か月児・ ３歳６か月児健康診査	１歳６か月児　受診者　198人/11回 ３歳６か月児　受診者　204人/11回 １回目歯科健診（１歳６か月児）184人 ２回目歯科健診（２歳児）　84人 ３回目歯科健診（２歳６か月児）102人 ４回目歯科健診（３歳児）　173人	3,030
4	４か月児健康診査	４か月児　受診者　173人/11回	300
5	妊婦・乳児健康診査	乳　児　（病院）　180人 妊　婦　（病院）　2,400人/延 妊婦歯科健康審査（病院）　71人	19,476
6	養育医療費助成	給付人数７人　給付件数９件/延	2,595
7	不妊治療費助成	助成人数19人　助成延件数30件/延	2,833
8	子育て総合相談センター事業	家庭訪問指導　110人 園訪問指導　125人/ 26回 産前産後サポート訪問　32件 産後ケア訪問　23件 ２か月児相談　156人/ 11回 その他、電話によるフォロー、支援プラン作成等	6,026

事業名	健康増進事業		所管課		市民部　保険健康課　予防係		
			費　目		健康増進費		
事業費（千円）	23,683	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			817	906		10,559	11,401

事業内容

健康増進法に基づく各種検診のほか、引き続き健康チャレンジ事業に取り組み、市民の健康に対する意識付けに努めた。

○健康増進事業　2,291 千円

・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診　1,034 千円

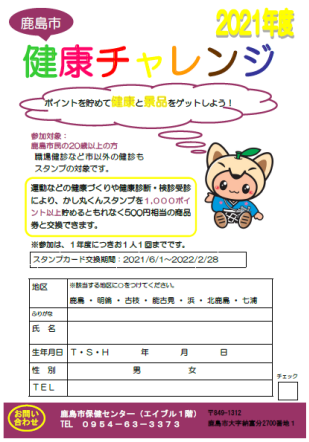
No.	種　類	対象者	対象者数	受診者数	受診率
1	骨粗しょう症検診	40,45,50,55,60,65,70 歳の女性	1,269 人	129 人	10.2%
2	肝炎ウイルス検診	40 歳以上	6,181 人	48 人	0.8%
3	肝炎ウイルス検診（個別勧奨）	40,45,50,55,60,65 歳	762 人	13 人	1.7%
4	肝炎ウイルス検診	30 歳代	1,293 人	47 人	3.6%

・健康増進その他事業　1,257 千円

No.	事　業　名	出席者・交付人数等	決算額（千円）
1	保健対策推進事業	健康づくり推進協議会　12 人	0
2	健康教育事業	参加者　2,038 人/延	302
3	健康相談事業	参加者　137 人/延	397
4	訪問指導（要指導者等）	訪問者数　122 人/延	150
5	健康チャレンジ事業	ポイント達成者　478 人	408

○がん検診　21,392 千円

No.	種　類	対象者	対象者数	受診者数	受診率
1	胃がん	40 歳以上 79 歳以下	14,846 人	713 人	4.8%
2	大腸がん	40 歳以上	18,122 人	1,625 人	9.0%
3	肺がん	40 歳以上	18,122 人	1,320 人	7.3%
4	前立腺がん	50 歳以上の男性	6,607 人	589 人	8.9%
5	乳がん	40 歳以上の女性	9,927 人	739 人	7.4%
6	子宮がん	20 歳以上の女性	12,499 人	1,031 人	8.2%
7	ABC 検査	20,25,30,35,40,45,50,55,60,65 歳	3,098 人	130 人	4.2%



○健康チャレンジチラシ

○肝ちゃん（カンチャン）

４款. 衛生費

生活環境や自然環境の保全のため、次のような事業に取り組んだ。

環境衛生事業では、犬猫の周囲への危害及び迷惑の防止を図り、公害対策事業では、公害の苦情対応をはじめ騒音測定や工場排水などの水質検査を行った。

環境保全事業では、環境省の「地域循環共生圏事業」の事業化支援地域に選ばれ、環境と産業の調和のための事業を行った。その中で、SDGs の推進にも努め、企業との連携協定を結び、鹿島市の環境課題に対する企業の取組や ESG 融資について研究会を行った(県内金融機関5行、佐賀新聞社)。

清掃総務事業では、不法投棄対策として巡回パトロールの実施及び不法投棄禁止チラシを全戸に配布し啓発を行った。廃棄物処理事業では、持続可能な循環型社会を目指してごみ分別を積極的に進めるとともに家庭用生ごみ堆肥化を学校での環境教育活動を通じて取り組んだ。

４款. 衛生費　　（１項）保健衛生費

浄化槽設置補助をはじめとする水質保全対策や狂犬病予防、自動車騒音対策など市民生活環境を守るための施策や太陽光発電設置補助等の施策を推進し、豊かで美しい環境を未来へ継承できるよう努めた。

また、有明海の環境保全を通じて SDGs の目標を達成する事業を展開し、市民への普及啓発を図った。その中でも楽しみながら海岸の漂着ゴミを回収する企画を行うなど、市民と一体となった活動を行った。

○保健衛生費の主な事業　　**令和3年度 鹿島市決算(資料)**

事業名	環境衛生事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費 目	環境衛生費		
事業費(千円)	32,326	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						959	31,367

事業内容

犬猫の無秩序な繁殖を抑制し、周囲への危害及び迷惑の防止を図るとともに動物の愛護及び管理について意識の高揚を図るため、犬猫避妊・去勢手術費用の一部補助を実施した。

また、野良猫の糞尿等被害の軽減を目的に、避妊去勢手術を行い、市民へ超音波式猫回避装置の無料貸出しや啓発チラシの全戸配布し周知した。

No.	内　容	事業費(千円)	備　考
1	狂犬病予防対策事業	413	登録手数料・再発行手数料ほか R3 年度末の登録数　1,253 頭 狂犬病予防注射済証交付数　801 頭
2	犬猫避妊・去勢手術補助	425	127 件 犬 13 匹(避妊 6 匹・去勢 7 匹) 猫 114 匹(避妊 73 匹・去勢 41 匹)
3	畜犬管理システム委託	55	保守料
4	市道等の犬猫等死骸回収委託	85	シルバー人材センター回収委託　31 頭
5	杵藤葬斎公園施設運営費負担金	31,338	使用件数：市内 393 件(杵藤全体 2,059 件)
6	野良猫対策事業	10	野良猫避妊去勢手術

事業名	公害対策事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費 目	環境衛生費		
事業費(千円)	1,647	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,647

事業内容

水質保全対策として、市内の河川等の水質検査を行うとともに 6 件の公害に関する相談に対応した。

騒音対策では、自動車騒音測定・評価を実施した。

No.	内　容	事業費(千円)	備　考
1	水質検査料	583	《水質検査》 公共河川……10 ヶ所（17 件） 生活排水…… 6 ヶ所（ 6 件） 工場・事業所…… 8 ヶ所（ 8 件） 産廃処理場・特殊…… 5 ヶ所（ 5 件）
2	騒音・振動測定等	956	騒音測定幹線道路沿い以外 2 ヶ所（謝礼） 自動車騒音測定・評価委託料
3	公害対策等	75	油流出対策用油吸着フェンス購入
4	鹿島藤津地区環境保全対策協議会負担金	33	鹿島市、嬉野市、太良町協議会による協議会負担金

○公共河川水質検査

○油流出対応

事業名	環境保全事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費 目	環境保全費		
事業費(千円)	541	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						400	141

事業内容

平成 30 年度に策定した第３次環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画を目標に、環境保全の取り組みを行った。地球温暖化対策として、新エネルギー推進のため太陽光発電設備設置事業費補助を引き続き行った。

No.	内　容	事業費(千円)	備　考
1	太陽光発電設備設置事業費補助金	420	7 件　　上限 60,000 円
2	汚染負荷量賦課金	51	S62 年 4 月以降の焼却施設分
3	佐賀県ｽﾄｯﾌﾟ温暖化県民運動推進会議負担金	70	

事業名	有明海環境保全事業・エコツーリズム啓発事業			所管課	建設環境部 ラムサール条約推進室		
				費　目	環境保全費		
事業費（千円）	5,741	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						5,150	591

事業内容

市民の目を有明海に向け、より干潟を身近に感じるための事業を展開し、市民の環境意識の向上に努めた。令和 3 年度は、さらに市内環境団体と連携し、肥前鹿島里山未来拠点協議会を設立し、森里川海干潟をつなぐ環境保全に取り組んだ。

また、有明海保全・再生事業のための佐賀大学による有明海再生調査では、適切な環境保全と利活用の両立を目指すため肥前鹿島干潟の季節的な環境変動調査を行い、その結果を「肥前鹿島干潟保全・利活用計画」に反映させ、改訂を行った。そのほか、肥前鹿島干潟の美化と市民の社会貢献への意識を高める目的で肥前鹿島干潟 SDGs 推進パートナーと行った海岸清掃や、市民と行う「ガタピカ大会 in 鹿島」を実施し多くの人が清掃活動に参加した。

また、市内小学校を対象に行う環境教育プログラムでは、鹿島の自然を使った体験授業を行い、他団体の協力を得ながら質の高いプログラムを実施することができた。

No.	内　　容	事業費（千円）	備　　考
1	会計年度任用職員報酬	2,696	専門非常勤職員 1 人
2	カモ類食害行動検討会講師報償費	107	
3	ラムサール条約及びシギチドリ交流会旅費	157	カモの食害行動調査検討会講師旅費など
4	需用費（消耗品費）	236	環境教育プログラム消耗品など
5	需用費（印刷製本費）	809	らむさーるだより（市内小学校 4～6 年生に配布、11 号発行）回覧板・肥前鹿島干潟保全・利活用計画
6	有明海再生調査委託料	950	佐賀大学に委託した肥前鹿島干潟の環境変動調査
7	看板製作委託料	50	ラムサール条約登録地看板設置
8	エコツーリズム委託料	495	ガタピカ大会
9	その他使用料	205	高速代、環境教育施設使用料など
10	負担金補助及び交付金	36	ラムサール条約登録湿地関係市町村会議負担金など

○ガタピカ大会

○環境教育プログラム

事業名	鹿島市ラムサール条約推進協議会事業			所管課	建設環境部 ラムサール条約推進室		
				費　目	環境保全費		
事業費（千円）	1,349	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,349	

事業内容

ラムサール条約登録を契機に「保全・再生」、「ワイズユース（賢明な利用）」、「交流・学習」を推進する団体として発足。平成２８年から鹿島市からの交付金と環境省の「地域循環共生圏事業」を活用しながら、環境と産業の調和のための事業を行っている。今年度は、全国８地域のうちの一つ「地域循環共生圏事業化支援地域」に選定され、環境省から派遣された支援チームと共に市や他の環境団体と協力し、鹿島市の環境課題を解決するための事業体制作り上げた。その中で漁業と共同で「LED ライトによるカモの誘導実証実験」を行い、カモの食害対策に有効なデータを得ることができた。

また、「肥前鹿島干潟 SDGs 推進パートナー」と連携した事業を展開し、ラムサール条約湿地登録後初となる干潟に入るイベント「潟を踏もうぜ　プロジェクト」などを行った。

これら協議会の取組は高く評価され、佐賀県森川海人っ感謝状贈呈、国土交通省「手づくり郷土賞」を受賞した。

No.	内　　容	事業費（千円）	備　　考
1	ラムサール条約推進協議会委員報償費	150	委員 19 名　２回開催
2	ラムサール条約推進協議会交付金	1,199	・　こどもラムサール観察隊（隊員 27 人） 市内での自然観察、体験事業など 7 回の活動 ・　エコツアーの開催 ・　ガタピカ大会 in 鹿島 ・　潟を踏もうぜプロジェクト ・　佐賀銀行、佐賀西信用組合からの寄附

○LEDライトによるカモの誘導実証実験

○潟を踏もうぜプロジェクト

事業名	家庭用浄化槽設置整備事業			所管課	建設環境部　環境下水道課　環境係		
				費　目	環境保全費		
事業費(千円)	17,334	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			6,480	5,749			5,105

事業内容

No.	内　容	事業費(千円)	備　考
1	浄化槽普及 チラシ作成	63	
2	浄化槽設置整備 事業補助金	17,248	設置補助の内訳 5人槽 … 32基 7人槽 … 16基 10人槽 … 0基
3	浄化槽普及促進協 議会負担金	23	

○浄化槽設置の竣工検査

事業名	簡易水道事業(簡易・小規模水道事業補助)			所管課	水道課　工務係		
				費　目	簡易水道費		
事業費(千円)	4,669	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							4,669

事業内容

簡易水道組合が実施した水道施設の老朽化等に伴う施設更新事業等に対して、次のとおり補助金を支出した。

○事業内訳

No.	内　容	決算額(千円)
1	掛橋～平原簡易水道事業(井戸ボーリング、井戸ポンプ設置)	1,101
2	山浦簡易水道事業(配水管布設替工事)	1,303
3	音成簡易水道事業(配水管布設替工事、井戸ポンプ取替)	850
4	大宮田尾簡易水道事業(井戸ポンプ取替)	272
5	本城簡易水道事業(濁度ポンプ取替)	26
6	大木庭簡易水道事業(配水管布設替工事)	900
7	飯田橋西簡易水道事業(井戸ポンプ取替)	217

４款. 衛生費　　（２項）清掃費

持続可能な循環型社会の構築に向け、「1人1日当たり 10 グラム減量の目標」を掲げ、各行政区をはじめ地域の協力を得て資源物の回収を実施するなどリサイクルを推進し、ごみの減量化を進めた。また、事業系ごみの削減にも取り組み、大幅な減量に成功した。

家庭用生ごみ堆肥化事業の推進を図るため、市内小学校で段ボールコンポストによる生ごみ堆肥教室を開催した。不法投棄対策として、監視カメラ及び不法投棄防止看板の設置、投棄物の早期撤去や環境パトロール、啓発チラシを全戸に配布する等の防止啓発活動を行った。

また、良好な生活環境を維持するため、汚泥の堆積しやすい河川下流域で排水溝の清掃（バキュームダンパー車による汚泥除去等）を実施した。

○清掃費の主な事業

令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	清掃総務事業			所管課	建設環境部　環境下水道課　環境係		
				費　目	清掃総務費		
事業費（千円）	451,700	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,967	449,733

事業内容

No.	内　　容	事業費(千円)	備　　考
1	清掃総務事業の人件費等事務費	45,176	
2	公衆便所清掃管理業務委託ほか	1,085	・清掃委託（新町・浜中町）ほか ・汲取料（浜中町・藤ノ瀬・七開） ・し尿汲取り減免量　20,754ℓ
3	排水溝の清掃及び汚泥等収集運搬処分業務委託ほか	766	汚泥処分委託料ほか
4	不法投棄対策	728	啓発チラシ印刷及び看板作成、 パトロール委託
5	鹿島藤津地区衛生施設組合運営負担金	145,778	
6	杵藤クリーンセンターごみ処理負担金	8,883	
7	佐賀県西部広域環境組合構成市町負担金	249,284	

○不法投棄看板

○排水路清掃

事業名	廃棄物処理事業			所管課	建設環境部 環境下水道課　環境係		
				費　目	廃棄物処理費		
事業費（千円）	219,228	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			2,600			84,476	132,152

事業内容

No.	内　　容	事業費（千円）	備　　考
1	市指定ごみ袋作成ほか	13,709	1,212,000 枚（大：1,037,000 枚 小：175,000 枚）ほか
2	コロナ対策用品（廃棄物処理業務）	2,603	ﾏｽｸ、ｺﾞｰｸﾞﾙ、消毒滅菌剤ほか
3	ごみステーション看板作成	309	
4	ごみ収集運搬委託ほか	190,933	収集車 13 台、収集量 4,426ｔ
5	市指定ごみ袋販売委託	6,659	
6	ガラス等リサイクル処理委託	125	
7	使用済み乾電池の運搬・処理業務委託	483	処理量　4.48t
8	使用済み蛍光管処理委託	874	処理量　1.59ｔ
9	中尾リサイクルセンター敷地借地	180	
10	ごみステーション等設置補助金	180	9 基
11	資源ごみ集積所設置補助金	96	2 基
12	家庭用生ごみ処理機器等購入費補助金	32	容器等 7 件、電動 2 台
13	ごみ減量化事業【地区別資源回収報奨金】（新聞、雑誌、ダンボール、アルミ缶、古着等） 【収集運搬委託料】	711 1,540	団体回収量 246ｔ
14	令和３年８月大雨による災害復旧作業に伴う機械借上げ	794	上古枝、早ノ瀬

○生ごみ堆肥

○資源物回収

○ごみステーション看板

事業名	廃棄物処理事業 【繰越明許費分】			所管課	建設環境部 環境下水道課　環境係		
				費　目	廃棄物処理費		
事業費（千円）	14,091	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			5,527				8,564

事業内容

令和２年７月豪雨に伴う家屋解体及び土砂混じり瓦礫撤去工事（白鳥尾、七開）を行った。

○施工中（白鳥尾）

○施工後（白鳥尾）

５款．労働費　　（１項）労働諸費

勤労者の生活支援と福利厚生に資するため、預託による資金貸付事業を行った。また、雇用支援対策として職業訓練校に対する支援を行ったほか、勤労者福祉の向上に努めた。

〇労働費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	労働者金融対策			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	労働振興費		
事業費（千円）	45,000	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						45,000	
事業内容	市内勤労者に対する福利厚生資金及び住宅・教育・生活向上資金の確保に資するため、勤労者福利厚生資金貸付事業（預託金）として九州労働金庫鹿島支店への資金預託を行った。 ・預託額　45,000 千円 〔R3 年度実績〕　貸付件数　66 件、貸付金額　419,430 千円						

事業名	労働者雇用対策			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	労働振興費		
事業費（千円）	184	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							184
事業内容	技術習得による雇用の促進・確保を図るため、鹿島藤津高等職業訓練校の運営に対して補助金を交付した。また、若者の就業支援の一環として、市報を活用し職業訓練の情報提供に努めた。						

事業名	労働者福祉対策			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	労働振興費		
事業費（千円）	1,860	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,860
事業内容	指定管理者制度により勤労者福祉センターを管理・運営し、勤労者及び関係団体への会議室の貸与を行ったほか、勤労者福祉向上のための周知啓発活動を実施した。 また、中小企業勤労者福祉サービスセンターの活動を支援し、労働者福祉の向上に寄与した。 ・勤労者福祉センター指定管理運営委託料　　1,558 千円 ・中小企業勤労者福祉サービスセンター運営費負担金　185 千円						

〇鹿島藤津高等職業訓練校（鹿島総合技能専門学院）授業風景

〇勤労者福祉センター

6款.　農林水産業費

本市において、基幹産業である農林水産業の振興は重要課題である。令和3年度は、農作物の販売価格はやや復調傾向にあるものの、水産業では海苔が例年にない不作となり、大変厳しい状況となった。農林水産業が抱える担い手の高齢化や後継者不足、鳥獣害対策などに加え、近年では豪雨災害や新型コロナウイルス感染症など新たな課題に直面している。そのような中、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用しながら、国・県・市それぞれが事業継続に向けた各種支援を行った。

また、第七次総合計画の初年度であり、計画に掲げる「産業の振興、農業・林業・水産業」の施策の展開方向に沿って、行政及び関係機関との連携・協力のもとに、各種施策の推進を行った。

６款. 農林水産業費　　（１項）農業費

農業を取り巻く厳しい情勢の中で、消費者の要望に沿った高品質で安心・安全な農作物を安定して供給できる生産体制の整備に努めるとともに、用排水路、農道の整備、土地改良施設の維持管理及び中山間地域における農業生産活動の維持や多面的機能発揮のための事業や環境保全の活動に取り組んだ。

令和3年度は遊休農地を活用した放牧事業への企業参入もあり、近年深刻化する耕作放棄地の解消へつなげることができた。

また、イノシシ対策としては、電気牧柵及びワイヤーメッシュ柵の設置や狩猟免許取得の補助とともに、集落の捕獲班の設置による自衛体制の強化を推進し、農作物への被害防止に努めた。

水田政策や果樹、野菜等の園芸作物についても、国・県の制度を活用しながら、生産体制の強化や経営安定のための支援を行った。

畜産振興についても素牛導入への助成をはじめ、各種補助事業の活用や防疫の体制を整えた。

〇七開放牧場企業参入

〇音成・嘉瀬ノ浦圃場整備

○農業費の主な事業

令和3年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(農地・農政振興管理事業) 農業委員会取扱事務			所管課	農業委員会事務局		
				費 目	農業委員会費		
事業費 (千円)	40,252	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				5,067		1,239	33,946

事業内容

○農業委員、農地利用最適化推進委員の人数
農業委員　12 人　、推進委員　19 人

○農地移動の状況(農地法第３条)
22 件　3.70 ha
内訳（所有権移転　21 件　3.64 ha)
（使用貸借権　1 件　0.06 ha)

○農地転用の状況(農地法第４条、５条)
65 件　7.65 ha
内訳　(田　29 件　3.30 ha)
(畑　36 件　4.35 ha)
※うち太陽光発電整備施設（12 件　3.35 ha)

○農地等形状変更届出
届出件数　9 件　0.44 ha

○農地転用等現地確認調査
（３条、４条、５条、農地等形状変更届出他）
調査件数　80 件

○賃借料情報　令和３年中（／10ａ当り）
・田について

地域	平均	
	金額(円)	物納(kg)
大字高津原 大字納富分	6,424	31
大字重ノ木	8,283	41
能古見	6,040	38
古 枝	10,669	35
浜	10,459	49
北鹿島	8,334	42
七浦	7,867	35

・普通畑・樹園地について(地域は市内全域)

項目	平均	
	金額(円)	物納(kg)
普通畑	8,336	37
樹園地	2,699	48

※標準小作料制度の公表は、H21.12で廃止

○農地流動化の実績
農業経営基盤強化促進法による
利用権設定(535 件)　175.44 ha
所有権移転(60 件)　29.77 ha
※うち農地保有合理化等調整事業
農地売買等事業（農業公社分）
買　入　34 件　11.40 ha
売　渡　18 件　18.00 ha
※うち農地中間管理機構との貸借
148 件　70.52 ha

○ 農業者年金状況

被保険者数（新制度のみ)　57 人
受給状況（新・旧制度） ・受給者数　317 人 内訳（経営移譲年金等　236 人 ） （老齢年金のみ　81 人 ） ・年金受給額　109 百万円 内訳（経営移譲年金等　72 百万円 ） （老齢年金(併給者分含む) 37 百万円 ）

○非農地判断現地確認(浜地区)

○農業費の主な事業

令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	中山間地域等直接支払交付事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	70,486	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				53,165			17,321

事業内容

令和3年度は5期対策（5年間）の2年目となり、制度の説明会や協定参加の確認作業などを例年同様に実施した。協定内で集落の抱える課題や解決方法について話し合い、「集落戦略」を作成することを目標に取り組み、作成が要件となっている18集落において、話し合いを開催した。

集落戦略の話し合いを進める中で、鳥獣害被害の深刻化や、担い手不足による農地・農道・水路の整備・維持管理の将来的な継続の不安など、様々な課題を共有し、今後の方針について協議することができた。

事業内容	実績
事務費（システムリース料ほか）	1,213,448 円
本体交付金	69,272,553 円
R3 協定数：33 集落（5 期対策）	取組面積 726 ha
R2 協定数：33 集落（5 期対策）	取組面積 715 ha

○音成集落の集落戦略の話し合い

事業名	鹿島アグリ体験事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	408	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							408

事業内容

○牡丹餅会

鹿島高校の3年生の激励会（10 月 22 日）　150,000 円

○鹿島の味体験事業

地産地消推進事業として、市内小・中学校給食への食材提供　257,742 円

［ 6 月：ミニトマト　10 月：みかん　2・3 月：いちご ］

○ミニトマト提供（能古見小学校）

事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	2,392	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				1,794		550	48

事業内容

自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動に対し、交付金を交付することで地域の環境の保全と向上を推進した。

・事業実施主体：オレンジ未来農場

（有機みかんの栽培　対象面積 1,993a）

・実績：2,391,600 円

県 9,000 円／10a（国庫財源含む）　市 3,000 円／10a

○オレンジ未来農場の現地確認

○農業費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	新規就農総合支援事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	4,388	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				2,250		2,100	38

事業内容

○農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）

青年（50 歳未満）の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（5 年以内）の所得を確保する資金（年間最大 150 万円、夫婦で共同申請の場合は 1.5 倍交付）を交付し、青年農業者の就農への意欲の喚起及び定着を促進することができた。

○農林漁業者応援プロジェクト事業（市単独）

農林水産業の担い手確保対策として、18 歳以上 50 歳未満の新規就業者（親元就農）に対して、3 年間で最大 150 万円（夫婦で就業する場合は最大 200 万円）の支援を行った。
（活動支援金：50 万円、経営向上支援金：対象経費の 1/2　※上限 100 万円）

農業次世代人材投資資金（経営開始型）
R3 年度分　対象者 2 名
750,000 円×1 名　1,500,000 円×1 名
合計　2,250,000 円

農林漁業者応援プロジェクト事業費補助金
R3 年度分　対象者 5 名
278,052 円（R1・2 採択者　経営向上支援金）
500,000 円×3 名（R3 採択者　活動支援金）
合計　1,778,052 円

○トレーニングファーム研修生移住定着支援事業（市単独）

トレーニングファーム研修生で、市外からの転入者 1 名に対し、30,000 円／月（最大 3 年間）を家賃補助として交付した。（R1～交付）
30,000 円×12 ヶ月＝360,000 円（1 名）
［トマトのトレーニングファーム研修（北鹿島）実績］

研修期間	研修生
1 期生（H30～R2.6）	2 名　※卒業（1 名が移住定着支援事業受給者）
2 期生（R1.5～R3.6）	1 名　※卒業
3 期生（R2.5～R4.6）	2 名　※卒業
4 期生（R3.5～R5.6）	3 名

※条件：原則夫婦もしくは単身で概ね 50 歳未満であること。研修後にもさがみどり地区管内に居住し、営農すること。就農にあたり準備金（概ね 300 万円程度）を用意できる方。

○農業次世代人材投資資金受給者圃場（しそ栽培）

○トレーニングファーム入校式

事業名	遊休農地解消支援事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	1,091	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,091

事業内容

多良岳オレンジ海道を活かす会（佐賀県農業協同組合、鹿島市及び太良町で組織：事務局佐賀県農業協同組合）が高齢化等に伴う耕作放棄地と有害鳥獣被害が増加する農業分野において、地域の農業を次世代につなぐための事業を行っている。令和3年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で、観光農園体験事業等は実施できなかったものの、過去の参加者へぶどうやみかんの注文販売などを行った。

また、中山間地域の不整形で手狭な水田等において、農業者等が狭地倒し（形状変更）や伐根整地作業を実施した場合に補助を行う、「中山間地休耕田等利用促進事業補助金」を活用し、山浦地区の遊休農地をみかん園に整備を行い、農地の有効利用を促進するとともに、耕作放棄地解消に努めた。

多良岳オレンジ海道を活かす会負担金	1,000,000 円
中山間地休耕田等利用促進事業補助金（1件）	91,000 円

○山浦の遊休地をみかん畑へ

事業名	スマート農業推進事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	754	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						149	605

事業内容

中山間地域の耕作放棄地等（嘉瀬ノ浦）を活用した牛の親子周年放牧事業において、自動給餌機等のＡＩ・ＩＯＴ技術を活用した肉用牛の低コスト生産の取組を地元研究会との飼養管理委託により継続して行った。令和３年度は、子牛４頭が新たに誕生し（うち１頭は死亡）、地元の今後の自主運営に向けた大きなはずみとなった。また、ラムサール条約推進室との連携による実証実験や、１頭を屠畜し、道の駅での修学旅行生へのＢＢＱでの肉の提供を実施し、好評を得た。

周年放牧牛飼養管理委託料（委託先：かしま放牧研究会）	720,000 円
電気料等	34,276 円

○道の駅鹿島　修学旅行生への肉の提供

○６月誕生の子牛

<table>
<tr><td rowspan="2">事業名</td><td colspan="3" rowspan="2">企業等農業参入支援事業</td><td>所管課</td><td colspan="4">産業部　農林水産課　農政係</td></tr>
<tr><td>費　目</td><td colspan="4">農政事業費</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td rowspan="2">2,000</td><td rowspan="2">財源</td><td>国</td><td>県</td><td>市債（借入金）</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2,000</td></tr>
<tr><td>事業内容</td><td colspan="7">
令和3年度に、七開地区の遊休農地を含む約 19ha を活用した肉用牛の放牧、繁殖事業に取り組む企業進出があり、5 月に市との進出協定式が行われた。
このことを受けて、遊休農地の解消と活用、雇用の創出等へつなげることを目的として、「企業等農業参入支援事業補助金」を創設し、農業分野での企業進出の支援を行った。

「企業等農業参入支援事業補助金］　※上限　1年目　200 万円　2～3年目　各 120 万円
① 生産基盤整備支援（対象経費の1／2）
農地再生整備、伐採、進入路整備、ハウス、畜舎、農業用機械など農業への参入の初期投資を支援
② 事業継続支援（10万円／月）
市内在住者又は市外からの転入者を2名以上常用労働者として雇用する場合に対象
<u>要件</u>
・市内に事務所を有し、市との進出協定を締結して　参入する企業等
・市内在住者又は市外からの転入者を2名以上常用労働者として雇用する企業等
・市内の遊休農地を1ha以上活用する見込みの事業であること

<table>
<tr><th>補助実績</th><th>申請件数</th><th>申請者の主な事業内容</th></tr>
<tr><td>2,000,000 円</td><td>1 件</td><td>七開地区における放牧事業</td></tr>
</table>

［進出企業］
企 業 名:トゥルーバファーム佐賀株式会社（本社:唐津市）
事業内容:放牧繁殖事業（七開地区　約 19ha）　※母牛 45 頭を導入予定
雇用実績:2 名（市外からの転入者 1 名　　地元雇用 1 名）　※R4.4 月～1 名追加採用（転入者）
［経過］
5 月 24 日　　市とトゥルーバファーム佐賀株式会社の進出協定式
6 月 26 日　　開拓開始（令和3年度は約 10.4ha 着手）
2 月 18 日　　黒毛和種の繁殖雌牛 20 頭導入

○進出協定式（リモート開催）

○令和3年3月（開拓前）

○令和3年12月（開拓中）
</td></tr>
</table>

事業名	集落営農法人育成加速化対策事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費（千円）	400	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							400
事業内容	地域農業の中心となる農業経営体の育成・確保のため、集落営農の法人化を推進しており、令和3年度に法人化を行った井手地区に対し、法人設立の初期費用の助成を行った。						

補助実績	事業内容
400,000 円	農事組合法人井手ファーム 法人設立：10 月1日 構成員　33 名　経営面積約 40ha

事業名	地方創生新型コロナ対策事業（農政）			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費（千円）	4,856	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			4,850				6
事業内容	[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業] 農家の経営安定を図ることを目的として、新型コロナウイルス感染症や災害など、経営努力では避けられないリスクに備え、農業者向けのセーフティネットである収入保険の加入促進を図るため、昨年度に引き続き、保険料の一部助成を行った。今回も 77 件の加入者と大幅な伸びとなり、経営安定への意識向上へつながった。 ○セーフティネット加入促進補助金 補助額：保険料の自己負担額の 80%（上限 10 万円） 加入者数の推移：　令和元年　8 件　　令和2年　41 件　令和3年　77件						

補助実績	申請件数	申請者内訳
4,856,000 円	77 件	継続加入者 39 件　新規加入者 38 件

事業名	農業金融対策事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費（千円）	24	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				12			12
事業内容	スーパーL 資金利子助成　23,572 円（2 件） 認定農業者の認定審査業務、各種農業関連資金における経営改善資金計画の認定審査業務を行った。（R4.3 末現在で認定農業者 116 経営体：うち R3年度新規 8 件・更新 20 件）						

事業名	農作物保全対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費（千円）	450	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							450
事業内容	鹿島市農作物有害鳥獣駆除組合（市、佐賀県農業協同組合、生産組合で組織：事務局佐賀県農業協同組合）へ、ドバト・カラス等の駆除にかかる経費（出動手当・報奨金）を助成した。						

事業名	新型コロナ対策農業者経営継続サポート事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	13,019	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			8,560			4,444	15

事業内容

[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業]

○鹿島市農林漁業者経営継続サポート事業補助金

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業収入が 20%以上減少した農林漁業者に対し、事業用機械の購入や修繕費、感染症対策に対して、支援を行った。

補助額:対象経費の 1/2

(※上限　認定農業者及び農業法人等は 25 万円、その他の農業者 20 万円)

補助実績	申請件数	主な補助内容
1,519,000 円	10 件	田植機・運搬車・管理機・コンバイン等の購入、修繕

○鹿島市農林漁業者事業継続支援給付金

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業収入が 20%以上減少(令和元～3年分の事業収入のうち2ヵ年分を比較)した農林漁業者に対し、事業継続のための支援として、給付金を給付した。

給付額:一律 10 万円

補助実績	申請件数	申請者内訳
11,500,000 円	115 件	農業:26 件　漁業:61 件　半農半漁:28 件

事業名	イノシシ駆除対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費　目	農業振興費		
事業費（千円）	6,785	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						4,800	1,985

事業内容

鹿島藤津地域有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金(駆除委託費及び捕獲報奨金)として支出し、有害鳥獣(イノシシ)から農作物への被害防止に取り組んだ。令和3年度のイノシシ捕獲頭数は 863 頭で、アライグマは 197 頭と、捕獲頭数は増加している。農作物への被害も依然として見受けられることから、イノシシ被害抑止と農業者の生産意欲向上のため、年間を通じて捕獲強化支援に取り組んだ。

○期間　4～10 月 (狩猟期間外)　イノシシ捕獲数 583 頭　アライグマ捕獲数 138 頭

11～3 月 (狩猟期間)　イノシシ捕獲数 280 頭　アライグマ捕獲数 59 頭

鹿島市鳥獣害防止対策事業補助金	4 月～10 月分(市→鹿島市猟友会)	2,915,000 円
鹿島市鳥獣害防止強化対策事業補助金	11 月～3 月分(市→鹿島市猟友会)	1,330,000 円
鹿島藤津地域有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金(市→協議会→鹿島市猟友会)		2,540,279 円

○捕獲報告(イノシシ)

○実績報告の捕獲証拠品(アライグマ)

事業名	鳥獣被害総合対策事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農業振興費		
事業費（千円）	5,620	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						5,000	620

事業内容

農家が自衛のためにワイヤーメッシュ等を設置する際や、狩猟免許の取得・更新に助成を行うイノシシ等被害防止対策事業費補助金と、集落単位の有害鳥獣対策意識の高揚と拡大防止につなげる捕獲班設置補助（年間 10 万円×最大3年間）を継続して実施した。また、中型哺乳類（アナグマ、アライグマなど）の被害対策として、狩猟免許不要な小型箱ワナ 7 基を個人農家に無償貸与し、被害防止強化を図った。

集落捕獲班設置補助金（平仁田・本城・中木庭・貝瀬・伏原）	500,000 円
イノシシ被害防止対策事業補助金（87 件）	3,315,000 円
人件費（1 人分）　会計年度任用職員ほか	1,804,518 円

○集落捕獲班ワイヤーメッシュ設置
（中木庭）

○イノシシ被害防止対策事業補助
（電気牧柵）

事業名	経営所得安定対策等推進事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	農業振興費		
事業費（千円）	9,553	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				7,437		2,114	2

事業内容

○　経営所得安定対策等推進事業　7,437,000 円（補助金）

農業生産力の向上と多面的機能を維持することを目的とする水田活用の直接支払交付金を柱とした経営所得安定対策等の円滑な運営・推進を図るため、事業実施主体となる鹿島市農業再生協議会に対して必要な推進事業費の補助を行った。

○　経営所得安定対策等推進事業　2,116,140 円（市事業費）

鹿島市農業再生協議会の推進活動を一部受託し、水田台帳、農家台帳及び営農計画書の整理、並びに生産組合長等に対して適正な推進が図れるように説明等を実施し、経営所得安定対策等の円滑な運営・推進のため、必要な事業を行った。

事業名	産地パワーアップ事業（園芸） 【繰越明許費分】			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	園芸振興費		
事業費 （千円）	78,016	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				78,016			

事業内容

○産地生産基盤パワーアップ事業（収益性向上対策）

※R2 繰越明許費分（国の補正予算に伴う前倒し事業により繰越）

既存の選果施設よりも処理能力の向上した設備を導入することによって、販売力を強化するため、いちごのパッケージセンターの改修・増設に補助を行った。

事業主体	補助金額
佐賀県農業協同組合	78,016,000 円
内容 いちご集出荷貯蔵施設 ・建屋（改修 825 ㎡） ・選果施設 2t/日 ・予冷施設 2t/日 ・受益農家数　53	内訳 総事業費　171,636,300 円 県　78,016,000 円 （実質国費 1/2　補助） ※県・市負担なし

○ベルトコンベアー

事業名	大雨・台風被害支援対策事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	園芸振興費		
事業費 （千円）	8,489	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				7,036			1,453

事業内容

○県営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業補助金

令和 3 年 8 月の大雨災害により農作物の被害を受けた農業者の営農再開意欲の高揚と経営の安定を図るため、樹勢回復のための薬剤肥料等の購入に要する経費について生産部会を通じて助成を行った。

補助率　県：1/3 または 1/2（※令和元年豪雨に続き２回以上被災された場合）　市 1/10

申請団体	総事業費	補助実績	内容（受益者・対象面積）
JAみかん部会	13,697,257 円	8,129,524 円	肥料の購入助成（146 名・18,895 ㎡）
JAぶどう部会	576,675 円	247,892 円	肥料の購入助成（20 名・523 ㎡）
JAｷｳｲﾌﾙｰﾂ部会	258,953 円	111,629 円	肥料の購入助成（7 名・302 ㎡）

事業名	みかんの根域制限高畝マルチ栽培事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	園芸振興費		
事業費 （千円）	2,440	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,700	740

事業内容

みかん産地としての維持及び更なる発展のため、ブランド率が高い割合で実証されている根域制限栽培への取組について支援を行った。

・実　績：2,440,000 円（交付単価：取組 100 千円／5a）

・対象者：10 人（1年目 1 人、2 年目 2 人、3 年目 2 人、4 年目 5 人）

・補助対象面積：122a

○根域制限栽培圃場

事業名	さが園芸生産 888 億円推進事業			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	園芸振興費		
事業費（千円）	27,343	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				22,674		3,064	1,605

事業内容

生産資材の高騰や農家の高齢化による農業従事者数の減少等の課題を抱えている中、先進的経営による所得向上や、革新的技術の導入による収量・品質の飛躍的向上、新規就農者や規模拡大を志向する経営体を育成することを目的とし、収益性の高い園芸農業の確立に必要な施設・機械等の整備を行った 11 事業に対し、助成を行った。

■県の目標：県の園芸農業産出額を H29 の 629 億円から R10 までに 888 億円に伸ばす。

■補 助 率：県　1/2・1/3（補助メニューによる）　市 1/10

○主な事業の内訳

（単位：円）

事業主体	事業内容	総事業費	負担区分	
			県補助金	一般財源
個人農家（みかん）	果樹根域制限栽培施設	3,465,000 円	1,236,000 円	248,000 円
鹿島市第二ぶどう高品質組合	降雨防止施設等	7,854,000 円	3,926,000 円	786,000 円
個人農家（ハウスみかん）	パイプハウス	5,428,500 円	2,714,000 円	543,000 円
個人農家（花農家）	堆肥盤	6,600,000 円	959,000 円	288,000 円
個人農家（いちご）	いちご高設栽培施設	16,170,000 円	8,085,000 円	1,617,000 円
R3 鹿島市ロールベーラー組合（かんきつ）	稲わら収集機	1,086,800 円	543,000 円	109,000 円
R3 鹿島市第一土壌改良組合（かんきつ）	剪定枝粉砕機	1,435,500 円	717,000 円	144,000 円
R3 鹿島市第二土壌改良組合（かんきつ）	剪定枝粉砕機	1,435,500 円	717,000 円	144,000 円
個人農家（花農家）	省力防除機械	1,069,200 円	323,000 円	98,000 円
R3 鹿島市第一防除省力化組合（かんきつ）	省力防除機械	3,455,100 円	1,727,000 円	346,000 円
R3 鹿島市第二防除省力化組合（かんきつ）	省力防除機械	3,455,100 円	1,727,000 円	346,000 円

○堆肥舎

○ロールベーラー

○省力防除機械

事業名	畜産防疫対策費			所管課	産業部　農林水産課　農政係		
				費　目	畜産業費		
事業費(千円)	100	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							100
事業内容	近年、鳥インフルエンザが全国で多数発生しているため、発生リスクが高まる11月に市内の畜産農家に消石灰の配布を行った。						

事業内容	補助金額
家畜防疫用消石灰(鳥インフルエンザ対策) 畜産農家(牛・豚・鶏)24件に配布　　11月　20kg×121袋	99,825円

事業名	死亡獣畜処理対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費　目	畜産業費		
事業費(千円)	562	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				281			281
事業内容	死亡した獣畜の搬送並びに処理に係る費用に対する補助金　562,400円(県1/2　市1/2) 牛・・・7,600円×74頭　(交付先:畜産農家)						

事業名	牛異常産予防対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費　目	畜産業費		
事業費(千円)	250	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							250
事業内容	春先から流行するウイルス性の異常産(流産・死産・奇形)を防止するためのワクチン接種(牛 521頭への4種混合ワクチンの投与)に要する経費を助成し、牛の正常な生育に寄与した。						

事業名	事業主体	総事業費	補助金額(限度額25万)
牛異常産予防対策事業補助金	佐賀県農業協同組合	1,109,730円	250,000円

事業名	優良素牛等導入助成事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費　目	畜産業費		
事業費(千円)	5,300	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			4,200			700	400

事業内容

○鹿島市優良肉用牛素牛導入事業費補助金

市内の肥育農家が市内の繁殖農家から素牛購入をするときの助成を行い、上質な鹿島産ブランド牛の確立を図った。また、近年の子牛価格と飼料価格の高騰により、収益率が低下している畜産農家の経営安定と生産意欲の向上につながった。

50,000円／頭×22頭＝1,100,000円

[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業]

○鹿島市新型コロナ対策優良素牛導入助成事業補助金

新型コロナウイルスの影響を受けて肉牛価格の低迷が続き、肥育農家の経営を圧迫していることを受け、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源とした、素牛導入の助成を行い、鹿島産ブランド牛の確立と肥育農家の経営安定のための支援を行った。

100,000円／頭×42頭＝4,200,000円

事業名	産業支援総務事業			所管課	産業部　産業支援課　産業支援係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	1,849	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			424				1,425
事業内容	市内外へ向けた情報発信による需要者とのマッチングを図るため、市内事業者の特産品をまとめたパンフレット『かしま、いいもの探し。』を１万部作成し、店頭や市内観光施設、商談会会場等において配布した。 ・特産品パンフレット作成業務委託料　848 千円						

○パンフレット

事業名	産業活性化施設維持管理事業			所管課	産業部　産業支援課　産業支援係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	3,867	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						410	3,457
事業内容	産業活性化施設の維持管理のほか、景観整備や観光サインの設置等を行い施設の充実を図ったことで、前年並みの施設利用者に加え観光での利用者が増加した。 ・需用費（燃料費、光熱水費など）　1,835 千円 ・委託料（浄化槽維持管理委託料など）　1,660 千円 ・役務費、使用料、備品購入費ほか　372 千円						

事業名	産業活性化施設活動事業			所管課	産業部　産業支援課　産業支援係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	851	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						801	50
事業内容	地域産業の活性化の拠点施設として、さまざまな地域資源を活用した商品開発・６次産業化に向けた取組への支援等を行った。 ○６次産業化・農商工連携に向けた支援 施設内の加工研究室を利用した市内事業者の加工品開発の支援に取り組み、みかんを使った加工品など、新たに１７商品が開発された。 ○観光資源としての活用 地元バス会社が企画したウィズコロナツアーにタイアップし、計１７回３６６人のツアー参加者が海道しるべにおいてスイーツづくりを体験した。						

○開発商品（一部）

事業名	販路開拓支援事業			所管課	産業部　産業支援課　産業支援係		
				費　目	農政事業費		
事業費（千円）	1,762	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,700	62
事業内容	○商談会出展支援 展示商談会において鹿島市ブースを設置し３事業者が出展、バイヤーに向けた商品ＰＲ及び商談等を支援し、新たな取引の拡大につながった。 ○鹿島市フェア・アンテナコーナーの設置 東京都内の店舗において、鹿島の産物を集めたアンテナコーナーを設置し、特産品の紹介・観光ＰＲを行い、市内産物の販路拡大の支援を行った。						

○九州堂でのフェア

事業名	国営造成施設管理体制整備促進事業（多良岳地区）			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	4,531	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				3,024			1,507

事業内容

ため池の多面的公益的機能を発揮し環境への配慮や良好な施設管理を行うために、関係機関連携のもと、地域としての適切な取組により管理体制の整備強化を図った。また、施設の維持管理を適切に行うことができた。（負担割合 ： 国 50%、県 20%、市 30%）

・推進事務費（推進協議会の運営費）　1,329 千円（補助対象 1,118 千円）
・強化支援費（土地改良区の維持管理費等）　3,202 千円（補助対象 3,202 千円）

（国営多良岳地区）

事業概要 ： 国営造成施設管理支援強化補助金（企業との施設管理協定締結）
耕作放棄地図面作成業務

管理施設 ： 農業用ため池４ケ所・送配水施設等（除草作業、減圧水槽・配水槽の水位変化の観測、漏水等の点検管理、消火栓設置）

○笹原ため池（除草作業）

○消火栓設置（音成）

事業名	農道・用排水施設整備事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	23,795	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				5,500	4,900	40	13,355

事業内容

農道・用排水路等の修繕や舗装工事、原材料支給及び広域農道の除草等を実施し、営農活動への支援を行った。

・広域農道維持管理（巡視・除草・塩カル散布）業務委託	6,069 千円
・広域農道 FWD 調査業務委託	495 千円
・広域農道嘱託登記委託料	1,982 千円
・広域農道舗装補修工事ほか	11,234 千円
・8 集落へ原材料の支給	639 千円
・需用費等	3,376 千円
計	23,795 千円

○広域農道維持管理（除草作業）

○広域農道舗装補修工事

事業名	基盤整備促進事業（ほ場整備）			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	950	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				665	100	23	162
事業内容	不整形な農地区画、耕作道や用排水路の未整備により営農に支障をきたしているため、圃場整備を実施し、農地の高度利用、農地集積及び農業経営の効率化等を図った。 【全体】 事　業　費：612,300 千円 事業期間：H27～R3 受益面積：18.1ha 【R3実施分】 事　業　費：950 千円（補助対象額:950 千円） 負担割合：国 55%、県 15%、市 15%、地元 15% 事業概要：音成地区（音成工区ほか）換地業務委託ほか						

事業名	基盤整備促進事業（ほ場整備） 【繰越明許費分】			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	4,760	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				2,702	500		1,558
事業内容	不整形な農地区画、耕作道や用排水路の未整備により営農に支障をきたしているため、圃場整備を実施し、農地の高度利用、農地集積及び農業経営の効率化等を図った。 【全体】 事　業　費：612,300 千円 事業期間：H27～R3 受益面積：18.1ha 【R3実施分】 事　業　費：4,760 千円 負担割合：国 55%、県 15%、市 15%、地元 15% 事業概要：音成地区（音成工区ほか）換地業務委託						

事業名	基盤整備促進事業（農業用用排水施設）			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	7,913	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				4,125	1,600	1,608	580
事業内容	湯ノ峰区内の営農条件の改善を図るため、農業用用水路の改修工事（水路整備工事）を実施した。 事　業　費：7,913 千円 負担割合：国 55%、市 25%、地元 20% 事業概要：水路整備工事ほか　7,817 千円 L=169.1m 土改連賦課金　96 千円						

○湯ノ峰水路整備

事業名	基盤整備促進事業（農業用用排水施設）【繰越明許費分】			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	46,568	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				32,592	6,200	1,317	6,459

事業内容

法面浸食が進む西葉地区の用排水路を整備し営農条件の改善を図るため、水路整備工事（龍源寺工区）を実施した。

【全体】
事 業 費 ： 260,840 千円
事業期間 ： H29～R3
受益面積 ： 11.4ha
事業内容 ： 暗渠排水整備（11.4ha）
及び用排水路（4,380m）

【R3実施分】
事 業 費 ： 46,568 千円
負担割合 ： 国 55%、県 15%、市 15%、地元 15%
事業概要 ： 表土整地工事　8,777 千円
水路整備工事　37,791 千円

事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	9,164	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				4,701	2,400	317	1,746

事業内容

○機能保全事業

標準的な耐用年数が経過した農業用施設に機能保全工事を実施し、施設の長寿命化を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に寄与した。

【全体】 事業期間 ： R3～R5
総事業費 ： 105,500 千円
事業主体 ： 鹿島市
事業概要 ： （全体）頭首工 5 ヶ所、排水機場 6 ヶ所、樋管1ヶ所の保全対策工事

【R3 実施分】
・七浦干拓・重ノ木排水機場補修工事 ・・・・・・・・・・・・ 3,461 千円
・椋ノ木頭首工補修工事実施設計書作成業務委託・・・・・・・1,276 千円
・椋ノ木頭首工、岩岡樋管補修工事・・・・・・・・・・・・・1,980 千円
・土改連賦課金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・888 千円
事業費計　7,605 千円

○土地改良区への補助
対象事業費×9%（補助残 30%×30%）
＋事務費（事業費×2.5%）×30%

鹿島市土地改良区 ： 877 千円
多良岳土地改良区 ： 682 千円

○七浦干拓排水機場補修

事業名	地域農業水利施設ｽﾄｯｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ事業【繰越明許費分】			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	24,177	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				16,924	4,400	50	2,803

事業内容

標準的な耐用年数が経過した農業用施設に機能保全工事を実施し、施設の長寿命化を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に寄与した。

【全体】事業期間　：　H30～R2
総事業費　：　99,260 千円
事業主体　：　鹿島市
事業概要　：　(全体)頭首工 3 ヶ所、排水機場 6 ヶ所の保全対策工事

【R3実施分】
・桜井頭首工補修工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　511 千円
・七浦干拓・西葉排水機場補修工事・・・・・・・・・・・・・・・・・　23,666 千円
事業費計　24,177 千円

○桜井頭首工補修

事業名	調査計画事業（ため池耐震調査・ハザードマップ作成）【繰越明許費分】			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	32,338	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				32,240			98

事業内容

近年多発している局所的豪雨により多くのため池が被災している状況を受け、防災重点農業用ため池（市内 17 ヵ所）について、国庫補助事業を活用した耐震調査及びハザードマップの作成を実施した。

・七箱外地区ため池ハザードマップ作成業務委託　8,264 千円
・七箱外地区ため池耐震調査業務委託　19,035 千円
・郡山ため池耐震調査業務委託　5,039 千円

事業名	農地多面的機能支払交付金事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	98,409	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				74,133			24,276

事業内容

・農地維持支払交付金及び資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動を除く）

【総事業費：71,660 千円（国 1/2、県 1/4、市 1/4）】

地域が農家、非農家を問わず一体となり、農業用施設の草刈りや泥上げ等の維持管理や軽微な補修などを行い、農村環境の適切な保全を図った。また、地域の一体的な取組により耕作放棄地防止等に寄与した。

（活動組織）　北鹿島・のごみ・古枝・浜町・七浦・重ノ木・若殿分の 7 組織

・資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動）

【総事業費 24,144 千円（国 1/2、県 1/4、市 1/4】

老朽化が進む農地周りの農業用排水路・農道などの補修・更新活動を行い、農業用施設の長寿命化が図られた。　（活動組織）　北鹿島・のごみ・浜町・七浦・重ノ木・若殿分の 6 組織

・事業推進交付金ほか【総事業費 2,605 千円（国、市）】

○農地維持支払　農道路肩の草払い

○資源向上支払（共同）　防草シート張り

事業名	県営農業用河川工作物応急対策事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	農地整備費		
事業費（千円）	5,446	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					4,800		646

事業内容

農業用工作物の構造が不適当で改善措置を要するものについて、県営事業を活用して整備・補強等を行い、洪水等の災害を未然に防ぐものであり、令和 3 年度は、柳瀬頭首工（可動堰）の本体工事を行った。

【全体（施工計画）】
事 業 期 間 ： H30～R3
全体事業費 ： 525,200 千円
負 担 割 合 ： 国 55%、県 37%、市 8%

【R3実施分】
事業概要 ： 本体工事
事 業 費 ： 67,100 千円（うち県工事負担金として 5,368 千円を負担）
78 千円（土改連賦課金）

６款．農林水産業費　　（２項）林業費

林道の維持管理のほか、作業道の開設工事に対する原材料の支給や補助を行い、効率的な森林施業の推進に向けた基盤整備を進めた。また、鹿島市環境林として位置付けている山浦（内野、才又）の森林で間伐を行い、荒廃森林の整備を行った。自然の館においては、老朽化施設の更新や利便性の向上を図った。新たに森林経営管理制度に基づき森林環境譲与税を活用し、竹ノ木庭地区の山林の経営管理の意向調査を実施した。

○林業費の主な事業

令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	自然の館管理運営費			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	林業振興費		
事業費（千円）	5,777	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						385	5,392

事業内容

・指定管理委託料（4,404 千円）のほか、自然の館倉庫屋根・天井改修工事（244 千円）等を実施し、施設の適正な維持管理に努めた。

・自然の館利用者数

	市内	県内	県外	合計
研修棟	115	199	35	349
宿泊棟	83	136	33	252
合計	198	335	68	601

※研修棟、宿泊棟の重複利用者あり

○自然の館　倉庫

事業名	森林整備担い手育成基金事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	林業振興費		
事業費（千円）	942	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						471	471

事業内容

・森林整備担い手育成基金事業　交付金

森林整備の担い手である森林組合作業班員の福利厚生制度の充実を図るため、鹿島嬉野森林組合に対し、雇用保険、健康保険、厚生年金、退職金共済制度への加入費用の補助を行い、制度を活用した労働環境の充実を図った。

事業名	環境林整備事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	林業振興費		
事業費（千円）	1,846	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,846			

事業内容

水源かん養や災害防止等の様々な公益的機能が期待される重要な森林のうち、整備が行われず荒廃が進んでいる民有林を鹿島市環境林として区域設定し、公的な森林管理を行った。

その森林に対して、除間伐等の森林整備を行うことで荒廃森林の再生を図り、森林の公益的機能の維持増進に努めた。

【負担割合】 県 100％

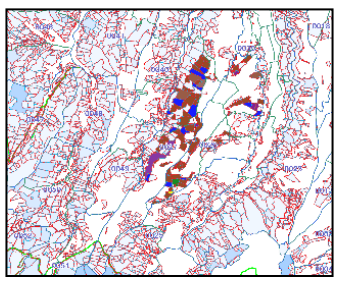
【業務概要】 切り捨て間伐　1.87ha

事業名	農山漁村地域整備交付金林道改良事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	林業振興費		
事業費（千円）	5,643	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				3,761	1,600		282
事業内容	林道における個別の機能診断に基づき、保全計画策定と詳細点検を実施した結果、補修が必要となる箇所について補修工事を実施するための詳細設計を実施した。 【負担割合】 国 50%　県 17%　市 33% 【業務概要】 林道多良岳横断線の流木隧道及び流木第二隧道の詳細設計業務						

業名	県単林道事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	林業振興費		
事業費（千円）	7,541	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				3,000		4,203	338
事業内容	林道中木庭線では、イノシシ等による落石被害が頻繁に起こり林道の通行に支障をきたしていたため、落石防護網を設置し、林道利用者の安全確保を図った。 【負担割合】 県 40% 【事業概要】 林道中木庭線　落石防護網設置 L=59.0m（A=358.0 ㎡）　7,541 千円						

○落石防護網

事業名	森林経営管理事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	林業振興費		
事業費（千円）	10,066	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						3	10,063
事業内容	森林経営管理事業は、森林経営管理制度に基づき、主に私有林の人工林の所有者に森林の経営意向を確認し、一定の要件を満たす適切な管理が行き届いていない山林について、市がその山林経営管理について計画策定や森林整備を行うものである。 令和3年度は、前年度の意向調査をもとに今後の森林整備の基礎資料とするため奥山地区内の森林現況調査を行った。また竹ノ木庭地区の山林（人工林）の所有者へ経営管理の意向調査を実施した。 ・意向調査費（報酬、消耗品費、通信運搬費）　599 千円 ・森林現況調査　462 千円 ・鹿島市森林環境譲与税基金積立金　9,005 千円						



○意向調査結果のイメージ

６款．農林水産業費　　（３項）水産業費

本市水産業の主幹である海苔養殖業は、令和２年度の冷凍ノリ生産量が大きく落ち込み、販売額は約 16 億円となった。令和 3 年度においても 10 月末に発生した赤潮の影響により深刻な色落ち被害が発生し、販売額は漁協(鹿島市支所)目標 20 億円の約 49%にあたる 9.9 億円となった。

漁港施設においては、これまでの老朽化診断の結果により浜漁港新浜大橋の橋梁補修工事、七浦漁港塩屋地区の樋門改修工事を実施した。

〇水産業費の主な事業　　**令和3年度 鹿島市決算(資料)**

事業名	信漁連 預託金事業			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費 目	水産業振興費		
事業費（千円）	30,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						30,000	
事業内容	○預託金 佐賀県信用漁業協同組合連合会　30,000 千円 信漁連への預託金の預託を行い、漁業者への融資の融通を図った。 〔R３年度実績〕 融資件数 11 件 貸 付 額 138,000 千円 〔 累 計 〕 融資件数 136 件 貸付残高 1,084,853 千円						

事業名	農林漁業者応援プロジェクト事業			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費 目	水産業振興費		
事業費（千円）	199	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						199	
事業内容	漁業者の担い手を確保し、育成するために後継者として新規に就業した者に補助金を交付した。 ・経営向上支援金(上限 1,000 千円) 1 名×199 千円＝199 千円						

事業名	海苔養殖漁場環境改善対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費 目	水産業振興費		
事業費（千円）	7,970	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							7,970
事業内容	海苔養殖漁場において、栄養塩の低下に伴う色落ち被害を軽減するために、施肥計画に基づき、漁業者が実施する施肥に要する費用の一部に対して補助を行った。						

事業名	漁港機能増進事業			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費 目	漁港管理費		
事業費（千円）	18,040	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				11,700	4,700	1,600	40
事業内容	漁港内照明として使用され、現在、生産・輸入が停止された水銀灯照明について、他の光源による設備への転換が必要となった。令和3年度においては、浜漁港内の水銀灯照明について、LED 照明灯への改修を行った。 【負担割合】 国 50%、県 15%、市 35% 【事業概要】 漁港内の照明灯の LED を光源とする照明灯への改修						

〇浜漁港内照明灯

事業名	佐賀県漁港小規模事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	漁港管理費		
事業費（千円）	8,396	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				2,099		5,200	1,097
事業内容	漁港内照明として使用され、現在、生産・輸入が停止された水銀灯照明について、他の光源による設備への転換が必要となった。 令和3年度においては、七浦漁港内の水銀灯照明について、LED 照明灯への改修を行った。 【負担割合】 県 25% 【事業概要】 ・漁港内の照明灯の LED を光源とする照明灯への改修						

○七浦漁港内照明灯

事業名	水産基盤ストックマネジメント事業 【繰越明許費分】			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	漁港管理費		
事業費（千円）	50,054	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				25,000	25,000		54
事業内容	漁港施設の効率的かつ効果的な維持更新を図るため、老朽化診断の実施、保全計画の策定及び保全工事の実施を行う事業であり、これまで実施した老朽化診断等の結果により、浜漁港新浜大橋の橋梁補修工事を実施した。 【負担割合】 国 50%、市 50% 【工事概要】 浜漁港新浜大橋（主塔）橋梁補修　一式						

事業名	漁港海岸保全施設整備事業 【繰越分明許費分】			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	漁港管理費		
事業費（千円）	79,806	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				39,885	35,800		4,121
事業内容	昭和 40 年から 50 年代にかけて築造された漁港海岸保全施設について、これらの損傷度の調査及び長寿命化計画を策定し、七浦漁港塩屋地区の樋門改修工事を実施した。 【負担割合】 国 50%　市 50% 【業務概要】 七浦漁港塩屋地区樋門改修工事						

事業名	海岸漂着物等地域対策推進事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	漁港管理費		
事業費（千円）	299	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				239			60
事業内容	近年、漂着物の被害が増えてきていることから、佐賀県海岸漂着物等地域対策推進事業を活用し、市が管理する3漁港（浜、七浦、飯田）の漂着物を海苔養殖が始まる前までに除去した。 【負担割合】 国 80%、市 20%						

○漂着ごみ集積作業状況（七浦漁港）

7款. 商工費　　（1項）商工費

地域経済の持続的発展を目的として「かしまビジネスサポートセンター」を核とする事業者支援や、金融機関と連携した「かしま創業塾」等の創業支援に継続して取り組んだ。商業振興では、実際の商店街を人生ゲームのボード盤に見立て、参加者が商店街を散策しながら店舗へ訪れる機会を創り出すイベント「まちあそび人生ゲーム in かしま」を開催し、賑わいの創出に取り組んだほか、空き店舗への新規出店者誘致事業を実施し、集客力向上を図った。また、消費生活トラブルに対応する無料相談窓口の常設や量販店への立入検査を実施し、安全・安心な市民生活実現に努めた。

そのほかの企業支援策として、工場団地等の指定地域に設備投資を行った企業や誘致企業に対して奨励金を交付した。

観光振興においては、交流人口の増加及び観光産業の振興を目的に「かしま観光戦略会議」を開催し、「かしま観光戦略プラン」の実現に向け関係者による協議を行い、その実践に努めた。

干潟交流館では、来館者のおもてなしはもとより、佐賀大学とのクロスアポイントメント制度を活用し、有明海特有の生態系の研究、環境教室などを開講、コロナ禍において、令和3年度来館者数は前年度から約3,000人増加し27,106人に達した。感染症拡大の影響により、ほとんどのイベントが中止となり、インバウンドも激減、観光営業活動も制限を余儀なくされる中、来たるアフターコロナを見据え、観光産業の維持継続並びに交流人口の確保に取り組んだ。

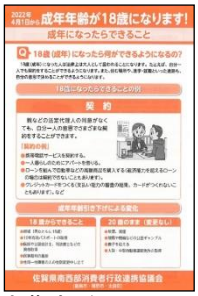
新型コロナウイルス感染症関連の対策では、事業者へ直接給付を実施した事業継続支援事業、消費喚起と市民生活支援を目的とした「助かっ券キャンペーン」、コロナ禍における誘客と地域活性化を目的としたウィズコロナ観光振興事業などを実施し、冷え込む地域経済の喚起、将来の需要回復に向け様々な支援策に取り組んだ。

○商工費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	商工業団体活動推進対策			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費（千円）	2,837	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,000	1,837
事業内容	商工団体、商店街振興組合等の商工業振興を図る取組に対して支援を行った。 ・商工業活性化事業交付金　1,037千円（支援先のべ7団体） ・商工業振興事業補助金　1,600千円　・佐賀県商店街振興組合連合会補助金　200千円						

事業名	消費者行政対策			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費（千円）	1,651	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				483			1,168
事業内容	本市と嬉野市・太良町で構成する佐賀県南西部消費者行政連携協議会において、平日の曜日毎（本市では月曜日・金曜日）に消費生活無料相談窓口を開設し、スケールメリットを活かして消費者トラブルの未然防止に努めたほか、トラブルの未然防止のため、啓発チラシを全戸配布した。また、安全・安心な市民生活実現のため、量販店への量目立入検査等を実施した。 ・鹿島市受付相談件数：新規相談88件、再相談137件						

○WEB版 鹿島市企業説明会



○消費者啓発チラシ

事業名	商業・商店街振興			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費（千円）	2,008	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				384		1,500	124

事業内容

商業・商店街振興のための各種事業を実施した。

・商店街情報発信業務委託　　132 千円

商店街の集客力向上のため、ホームページの更新とイベント情報の発信に取り組んだ。

・地域商業活性化支援事業費補助金〔新規出店者誘致事業〕　　768 千円

中心市街地・祐徳門前商店街・肥前浜宿における空き店舗等の解消と商店街の魅力向上による集客力向上のため、当該地域での新規出店者を公募した結果、中心市街地の空き物件を活用し、雑貨等も取り扱うカフェを開業した事業者に対して、改装費の一部を助成した。

・歩こうまちなか。賑わい創出事業費補助金　　1,108 千円

人々がまちあるきを楽しみながら、まちなかの店舗へ訪れる機会を創り出し、商店街の賑いを創出するイベント「まちあそび人生ゲーム in かしま」を主催した団体に対して、経費の一部を助成した。

人生ゲーム参加者　　139 組（530 人）

人生ゲーム参加店舗　　37 店舗

○新規出店したカフェの店内の様子

○まちあそび人生ゲーム　チラシ

事業名	かしまビジネスサポートセンター設置・運営			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費（千円）	11,400	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						5,000	6,400

事業内容

・かしまビジネスサポートセンター設置・運営事業業務委託　　10,000 千円

事業者が抱える経営課題や創業等に対するワンストップ無料相談窓口となる「かしまビジネスサポートセンター」を開設し、商工会議所職員と専門家が連携して課題の解決に努めるとともに、創業希望者や創業間もない事業者を対象に、事業計画の作成方法など、経営の基礎知識を短期間で学ぶことができる「かしま創業塾 2021」を開催した。

相談、専門家等派遣件数：911 件/年（実事業者数：233 社）

・創業支援等事業交付金　　1,400 千円

市内で創業又は事業を承継する者に対して、創業支援等事業交付金を交付し、創業段階における経営基盤の強化や事業継続を支援した。

創業支援等事業交付金：創業 10 件、事業承継 3 件、利子補給 1 件

事業名	市営駐車場管理運営			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費（千円）	11,751	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						8,915	2,836
事業内容	市民生活の利便性を維持するため、市営駐車場の適切な維持管理に努めた。 ・市営駐車場管理費　〔駅前駐車場及び中央駐車場〕11,751 千円 ・令和 3 年度利用実績　〔駅前駐車場〕駐車台数 11,503 台、収入 3,320 千円 〔中央駐車場〕駐車台数 26,865 台、収入 5,481 千円						

事業名	中小企業金融対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費（千円）	142,778	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						140,000	2,778
事業内容	市制度融資手続きのため、商工会議所に融資事務委託を行い、中小企業・小規模事業者の運転資金及び設備投資資金調達の円滑化を図った。 ・中小企業融資事務委託　940 千円 市中金融機関や商工中金へ資金を預託し、中小企業・小規模事業者に対する貸付事業を行った。 ・市中銀行等への預託金　120,000 千円、商工中金への預託金　20,000 千円 ・令和 3 年度末の融資残高　249,516 千円（108 件） 令和 3 年分信用保証料補填額　1,838 千円						

事業名	企業助成措置事業			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費（千円）	2,565	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							2,565
事業内容	【指定地域奨励金】 工場団地等の指定地域における設備投資に伴い増加した固定資産税額に 50/100 を乗じて得た額を限度として、地場企業（東亜工機㈱、祐徳薬品工業㈱）の 2 社に対し 2,565 千円を交付した。						

事業名	企業育成対策事業			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費（千円）	1,798	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						944	854
事業内容	鹿島機械金属工業会が主催する研修会等への支援を行ったほか、工場団地の維持管理を行った。また、人材育成対策として域内従業者の資格取得・技術研修などを支援した。 ・大村方・谷田工場団地維持管理費ほか　1,146 千円 ・商工業人材育成・確保対策事業交付金　652 千円 ※技術研修・資格取得等支援：21 事業所（延べ 36 人）						

○大村方工場団地緑地帯 樹木剪定

○谷田工場団地

事業名	祐徳門前商店街活性化事業			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費（千円）	4,182	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,701	2,481

事業内容

祐徳門前商店街に設置するコミュニティ施設「ＹＯＵ－ＴＯＫＵ庵（ゆうとくあん）」に専任職員を配置し、個店の魅力アップや商店街の集客力向上に取り組んだ。また、新たな客層の獲得に向けて次期チャレンジショップ入居者を公募し、おむすびショップの新規出店が決定した。

○地域商業活性化支援事業費補助金

・チャレンジショップ設置事業　210 千円　　・コミュニティ施設等設置事業　780 千円

・地域商業魅力創造事業　200 千円

○会計年度任用職員報酬費ほか　2,992 千円

3 月末には「なつかし CAR にばる」などのイベントを開催したほか、ＳＮＳを活用した情報発信、観光うちわの作成など、商店街の魅力発信と集客力向上に努めた。しかしながら、長引く感染症の影響によりインバウンドの回復も未だ見込めず、商店街を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、将来の観光需要回復に向けて商店街の事業継続支援に取り組んだ。

○祐徳門前春まつり「なつかし CAR にばる」

○祐徳門前春まつりポスター

事業名	祐徳門前地区まちづくり事業			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費（千円）	7,469	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			3,734				3,735

事業内容

祐徳門前地区の景観整備の進捗を図るため、社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）を活用し、参道の道路美装化工事設計業務を行った。

事業名	祐徳門前地区まちづくり事業 【事故繰越分】			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費（千円）	11,230	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			5,614				5,616

事業内容

祐徳門前地区の風情ある景観整備を図るため、社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）を活用し、ファサードの修景工事を行った店舗に対して、補助金を交付した。

○ファサード改修後の店舗

○祐徳門前町街なみ協議会の様子

事業名	企業誘致対策事業			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費(千円)	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
670						670	
事業内容	コロナ禍における誘致活動として、自治体×企業のオンラインマッチングイベントに本市独自で出展したほか、県と連携し、首都圏の事務系企業の訪問活動等に取り組んだ。 ・企業誘致活動旅費ほか　　670 千円						

事業名	企業誘致推進基盤整備事業(地方創生)			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費(千円)	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
1,657						1,657	
事業内容	市内の空き物件を活用し事業活動を行う進出企業を対象として、産業振興及び雇用機会の拡大を目的に、平成 31 年 1 月に進出したｉｎａｈｏ（イナホ）株式会社へ補助金を交付した。 ・企業誘致推進基盤整備事業補助金　　1,657 千円						

事業名	緊急経済対策　事業継続支援事業			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費(千円)	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
165,384		143,788				21,596	

事業内容

新型コロナウイルス感染症関連の緊急経済対策を実施し、事業者の事業継続に取り組んだ。

【事業継続支援事業給付金】

売上の減少により事業継続に影響が出ている事業者、将来の観光需要回復に向けて存続が必要とされる事業者等を対象に給付金を支給した。

・事業継続支援事業給付金（持続化型）　　給付実績　延べ 353 者、35,300 千円

・バス・タクシー・運転代行業事業継続給付金　　給付実績　10 者、9,700 千円

【消費喚起型小規模事業者緊急支援事業】

消費を喚起し地域経済の回復を図るとともに市民生活を支援するため、市内店舗等で利用できる額面 4,000 円のクーポン券を市民全員に交付した。

・交付対象者　令和 3 年 5 月 1 日時点で鹿島市に住民登録がある者(10,875 世帯、28,413 人)

・利用期間　　令和 3 年 7 月から令和 3 年 9 月まで　　・加盟店舗数　288 店舗

・総事業費　　115,319 千円（うち換金額 108,979 千円、クーポン券利用率：95.9%)

○鹿島を元気に！家計もお店も「助かっ券」チラシの一部

○500 円割引クーポン券「助かっ券」全店共通券

事業名	緊急経済対策　事業継続支援事業 【繰越明許費分】			所管課	産業部　商工観光課　商工労政係		
				費　目	商工業振興費		
事業費(千円)	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
5,500		4,400			1,100		
事業内容	【事業継続支援事業給付金】 売上の減少により事業継続に影響が出ている事業者を対象に給付金を支給した。 ・事業継続支援事業給付金（持続化型）　　給付実績　55 者、5,500 千円						

事業名	新地場産業・新産品推進事業			所管課	産業部 産業支援課 産業支援係		
				費 目	商工業振興費		
事業費（千円）	2,088	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						2,000	88

事業内容

市内事業者の商談会や催事などの出展の取組に対して補助を行い、地場産品の販路拡大につながった。

また、海苔など鹿島産品を使った特産品開発の支援を行うとともに、鹿島市地場産業振興協議会が主催する「第５０回鹿島市特産品まつり」の開催を支援した。

・地域資源活用販路拡大支援事業補助金（８件） 247 千円
・特産品開発支援事業費補助金（４件） 1,451 千円
・鹿島市特産品まつり等負担金 300 千円
・さが県産品流通デザイン公社会費 90 千円

特産品開発支援事業費補助金を活用した商品

○クールジャパン対応焼酎セット

○海苔エキス入りシャンプー

○有明海苔しゅうまい

○鹿島海苔（塩・焼）

事業名	観光客誘致対策			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	7,188	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,000	6,188

事業内容

観光専門員１人を配置し、観光客誘致を目的に九州観光推進機構や佐賀県観光連盟が主催する商談会への参加などを行う計画であったが、コロナ禍において活動の縮小を余儀なくされた。しかし、観光客目線でのパンフレット内容の精査など、アフターコロナを見据え来鹿しなくても鹿島の魅力を感じられるような取り組みを継続して行った。

・観光専門員（1 人）3,135 千円

「かしま観光戦略プラン Ver.3.0」の実現に向けて、観光関係の 16 団体で構成する「かしま観光戦略会議」を７回開催し、協議を行った。

・かしま観光戦略会議負担金 100 千円

観光需要の増加を目指し、来たるアフターコロナに向け、雑誌をはじめとする様々なメディアを通じ積極的に情報発信を行った。

特に、日本の「モノ」「コト」「場所」「人」の魅力を発信する雑誌「DISCOVER JAPAN」では、日本酒を中心とした特集が組まれ、改めて鹿島の魅力をアピールすることができた。

・メディアを通じた広告料 1,883 千円

雑誌「DISCOVER JAPAN」、佐賀新聞「春楽２０２１」　ほか

事業名	酒蔵ツーリズム推進事業			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	1,289	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,289

事業内容

市内で製造される酒や文化、歴史を通じて、地域全体の活性化に寄与することを目的に市内５蔵を含む 14 団体で「鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会」を組織し、「鹿島酒蔵ツーリズム® 2022」イベント内容の検討を中心に、年間８回の会議を行った。3/26（土）、27（日）には５蔵同時蔵開きや市内各所で様々なイベントを催す「鹿島酒蔵ツーリズム®2022」イベントの開催を予定していたが、感染症拡大の影響により３年連続での中止を余儀なくされた。

また例年、協議会会員である酒蔵と市内飲食店が連携し、「はしご酒」イベントを開催しているが、感染症拡大の影響により中止となった。

イベントは中止となったが、新酒を楽しんでいただくため EC サイトを通じた５蔵セットの販売を実施した。

・鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会負担金　800 千円

〇雑誌「DISCOVER JAPAN」

〇鹿島酒蔵ツーリズム®2022 「５蔵セット」

事業名	観光振興対策			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	4,534	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						3,000	1,534
事業内容	市の４大イベントと呼ばれる「鹿島ガタリンピック」「鹿島おどり」「鹿島市民納涼花火大会」「かしま伝承芸能フェスティバル」を円滑に行うことを目的に、各地区区長会及び振興会ほか18団体で構成する「鹿島市イベント連絡調整協議会」を年2回開催し、各イベントの調整、連絡及び連携を図ったが、感染症拡大の影響により、残念ながら全てのイベントが中止となった。 佐賀県観光連盟及び肥前路南西部広域観光協議会へ負担金を支出、商業施設での観光ＰＲブースの出展など合同で実施し、広域連携による観光振興を図った。 ・佐賀県観光連盟会費及び特別事業負担金　553千円 ・肥前路南西部広域観光協議会負担金　118千円 ・観光振興業務委託　858千円 企業版ふるさと納税等を原資に「鹿島市観光振興事業奨励金」を創設し、観光振興に資する事業を実施する団体に対し、奨励金を交付した。 ・鹿島市観光振興事業奨励金　3,000千円（3団体）						

事業名	桜まつり振興対策			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	2,201	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							2,201
事業内容	桜の開花時期にあわせ、ぼんぼり実行委員会の協力のもと、旭ヶ岡公園内及び花のトンネルに約200個の提灯を設置し「旭ヶ岡公園桜まつり」を開催した。感染防止対策を講じながらの開催となったが、期間中は天候にも恵まれ多くの来場者で賑った。 ≪桜まつり・夜間点灯≫　3/25（金）～4/3（日）10日間、花見客数　約4,000人						

事業名	奥平谷キャンプ場運営			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	2,635	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,838	797
事業内容	5月～9月の期間中、感染症拡大の影響で、一部地域からの利用を制限しながら、39日間開村した。市報及び市ホームページによる情報発信を行い、利用促進に努めた。 ・利用者102組　695人（県外利用者246人） 施設の長寿命化や利用者の利便性向上のため、改修等を行った。 ・管理業務委託料ほか　1,588千円　・修繕料　354千円						

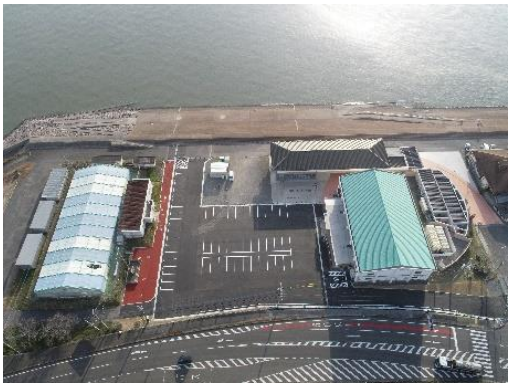
○肥前路南西部広域観光協議会によるPR活動

○旭ヶ岡公園桜まつり

事業名	道の駅鹿島運営			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	26,856	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						9,900	16,956
事業内容	鹿島市干潟交流館では、運営会議を毎月１回開催し、施設の管理運営に関しての打合せはもとより、交流人口増を目的としたイベント等の内容検討し、６件のイベントを開催した。 また、佐賀大学とのクロスアポイントメント制度を利用し、有明海における生態系の研究、環境教室など専門的視点からの教養の提供も行った。 ・人件費（3 人）：6,405 千円、クロスアポイントメント制度負担金（1 人）：2,137 千円、水槽維持管理委託ほか：7,159 千円、光熱水費：3,446 千円 干潟交流館来館者数 ・R3：27,106 人（R2：24,370 人） 干潟体験者数 ・R3：5,425 人（R2：4,061 人）　内訳：【団体】53 団体　3,659 人【一般】1,766 人 鹿島市干潟展望館においては、利便性維持を図るため、適切な施設の維持管理に努めた。 ・施設維持管理委託料ほか：2,659 千円　光熱水費：1,466 千円						

事業名	道の駅鹿島整備事業			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	80,124	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					60,000	20,000	124
事業内容	県との事業区分及び負担割合に係る協議が整ったため「道の駅鹿島整備事業計画」に基づき、令和 3 年度は体育館と B&G プール間の駐車場整備を行った。また、工事に伴う電柱移転補償も実施した。 ・工事費　75,299 千円（舗装工事） ・補償費　4,824 千円（電柱移転補償） ・公有財産購入費　1 千円（契約用印紙代）						

○干潟交流館　修学旅行生への環境教室



○道の駅鹿島整備　駐車場舗装工事

事業名	観光推進組織強化事業			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	3,446	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						2,000	1,446
事業内容	鹿島市観光協会へ運営委託をしている観光案内所に会計年度任用職員１人を配置し、鹿島市観光協会の組織強化及び市・関係機関との連携を図った。 ・人件費　3,446 千円						

事業名	観光プロモーション事業（地方創生）			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	4,160	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						4,000	160
事業内容	インバウンドの受入態勢強化を図る目的で鹿島バスセンター内に設置している外国人観光案内所（ＴＩＣ）であるが、感染症拡大の影響で海外からの観光客は激減している。 観光案内所来所人数：668 人（外国人観光客 4 人、国内 664 人） ・案内所運営委託:2,117 千円・事務所使用料:792 千円・光熱水費ほか:534 千円 市内へ観光に訪れた際に、観光素材などを撮影した写真、動画を投稿するサイトを運営した。 ・観光写真等投稿サイト運営委託:450 千円						

事業名	ウィズコロナ事業			所管課	産業部　商工観光課　観光振興係		
				費　目	観光費		
事業費（千円）	33,579	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			33,260				319
事業内容	コロナ禍において「新しい生活様式」に即して企画・開催されたイベントを支援し、新たな時代における観光プロモーションを促進することで、需要の喚起・販売促進を後押しした。 ・鹿島市ウィズコロナイベント補助金：1,823 千円（5 件） 感染症対策を施したツアーを企画・造成した旅行業者及び交通事業者に対し、ツアー代金の一部を助成することにより、ウィズコロナツアーモデルの構築を支援し、新たな時代の誘客に取り組んだ。 ・鹿島市ウィズコロナツアー催行事業補助金：22,756 千円（40 件） コロナ禍を生き抜くための収入基盤構築のために、製品やサービスにＩＴ技術を活用することで、新サービスを創出する「デジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）」に取り組み、新たな旅行スタイルの環境整備や新たな観光ビジネス展開の促進を後押しした。 特に、かしまいろオンラインサイトの拡充及び強化に取り組み、アフターコロナを見据えた誘客活動に注力した。 ・鹿島市ウィズコロナ観光ＤＸ推進事業交付金：9,000 千円						

○鹿島市観光DXバーチャルサイトの拡充及び強化
（鹿島市ウィズコロナ観光DX推進事業）

○「秋の酒まつり」への支援
（鹿島市ウィズコロナイベント補助金）

８款．土木費　　（２項）道路橋りょう費

道路整備については、地域開発・交通ネットワークと産業基盤の充実や、広域道路の整備促進、住民生活の利便性及び交通安全性の向上に重点を置き実施した。

辺地道路整備事業では市道中川内・広平線の改良工事、社会資本整備総合交付金事業では市道の改良工事・通学路の整備、道路整備個別補助事業では市道橋定期点検・橋梁補修を実施した。

また、市道舗装補修事業では交付金事業に採択されない生活道の舗装補修を、地域密着型市道改修事業では地元要望に対応しながら路肩改修や側溝等整備を行った。

さらに、大雨等の災害からの復旧、地元からの要望による補修・原材料支給、カーブミラーの取替など、道路全般の維持管理を行った。

○道路橋りょう費の主な事業　　令和3年度 鹿島市決算(資料)

事業名	道路橋りょう総務費			所管課	建設環境部 都市建設課 土木管理係		
				費 目	道路橋りょう総務費		
事業費（千円）	25,255	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							25,255
事業内容	道路台帳整備、期成会活動による事業推進 ・道路台帳更新業務委託料　7,469 千円 ・各種期成会負担金・積算システム使用料ほか　1,426 千円 ・人件費（2 人分）、旅費、需用費　16,360 千円						

事業名	道路維持費･改良事業			所管課	建設環境部 都市建設課 土木管理係		
				費 目	道路維持費		
事業費（千円）	89,854	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					59,300	4,200	26,354

事業内容

○事業内訳

No.	事業名	事業費（千円）	事 業 概 要
1	市道舗装補修事業	74,922	老朽化した生活道の舗装補修 ･市道中牟田･御神松線舗装補修工事　L=96.0m　65,999 千円 ･市道新町･大手線舗装補修工事　L=40.0m　5,565 千円 ･市道今篭線ほか 1 路線舗装工事ほか　3,358 千円
2	地域密着型市道改修事業	14,932	路肩改修及び側溝整備 ･市道中川･犬王袋線道路予備設計業務委託　L=71.5m　5,066 千円 ･横田堤水路整備設計業務委託　L=95.3m　1,870 千円 ･市道西葉川内･花取線ほか1路線路肩改修工　L=30.0m　3,927 千円 ･市道大広木･矢答線側溝設置工事　L=18.6m　2,364 千円 ･市道小籠線道路護岸設置ほか 1 路線改修　L=29.4m　1,705 千円

○市道中牟田･御神松線舗装補修工事

○市道中川･犬王袋線道路予備設計業務

事業名	道路維持費			所管課	建設環境部　都市建設課　土木管理係		
				費　目	道路維持費		
事業費（千円）	66,508	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					16,400	7,065	42,043

事業内容

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事　業　概　要
1	道路維持経常費	65,507	既存市道維持用の経常経費　44,466 千円 ・大崎跨線人道橋撤去工事委託　18,325 千円 ・市道音成・矢答線横断側溝改修工事ほか　2,716 千円
2	道路公園管理事業	1,001	飯田パーキングエリアの維持管理経費 ・維持管理（清掃等）業務委託　681 千円 ・需用費　320 千円

（撤去前）

（撤去後）

○大崎跨線人道橋撤去工事委託

（施工前）

（施工後）

○道路維持補修（原材料支給・重機借上げ）

○道路維持補修（大雨対応）

○市道への倒木撤去業務

事業名	道路新設改良事業			所管課	建設環境部　都市建設課　土木管理係		
				費　目	道路新設改良費		
事業費（千円）	153,537	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			35,580		95,500		22,457

事業内容

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事　業　概　要
1	辺地道路整備事業	86,718	道路幅員が狭小である山間地の道路整備事業 市道中川内・広平線 ・保安林解除申請資料作成委託料　3,602 千円 ・道路改良工事（38～53）　46,005 千円 ・道路改良工事（76～81）（前金払）　12,000 千円 ・用地・補償費　4,444 千円 ・人件費（３人分）、需用費、役務費等　20,667 千円
2	社会資本整備総合交付金事業	27,403	くらしに身近な道路の安全性を向上させる整備 ・市道新町・組知線道路改良工事　22,399 千円 地域・学校と連携して次世代を担う子どもたちを見守る安心・安全な通学路の整備 ・市道辻・馬渡線カラー舗装工事　5,004 千円
3	道路整備個別補助事業	39,416	次世代へ継承する橋りょうの老朽化対策 ・土器橋詳細調査補修設計業務委託ほか　8,158 千円 ・祐徳橋橋梁補修工事　9,537 千円 ・本田橋架替工事(R2 繰越と併合)(前金払)ほか　9,260 千円 ・乙丸・船ヶ原一号橋ほか 1 橋橋梁補修工事 12,461 千円

○市道中川内・広平線道路改良工事（38～53）

○市道新町・組知線道路改良工事

（補修後　遠景）

（補修後　近景）

○祐徳橋橋梁補修工事

事業名	道路新設改良事業 【繰越明許費分】			所管課	建設環境部 都市建設課 土木管理係		
				費 目	道路新設改良費		
事業費（千円）	88,631	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			35,983		45,100		7,548

事業内容

○辺地道路整備事業　25,384 千円
　道路幅員が狭小である山間地の道路整備事業
　　市道中川内・広平線
　　・道路改良工事（48～51）（完成払）　10,169 千円
　　・道路改良工事（38～53）（前金払）　15,215 千円

○社会資本整備総合交付金事業　6,723 千円
　くらしに身近な道路の安全性を向上させる整備
　　・辻・馬渡橋拡幅設計業務委託　3,031 千円
　地域・学校と連携して次世代を担う子どもたちを
　見守る安心・安全な通学路の整備
　　・市道新町・大手線カラー舗装工事　3,692 千円

○道路整備個別補助事業　56,524 千円
　次世代へ継承する橋りょうの老朽化対策
　　・鹿島市道橋　定期点検業務委託　9,887 千円
　　・祐徳橋橋梁補修工事（R3 現年と合併）　18,085 千円
　　・乙丸・船ヶ原 1 号橋ほか 1 橋補修設計業務委託　9,150 千円
　　・中牟田・中川 2 号橋ほか 2 橋補修設計業務委託　13,370 千円
　　・新町・組知橋架替設計業務委託　6,032 千円

事業名	交通安全施設整備事業			所管課	建設環境部 都市建設課 土木管理係		
				費 目	交通安全施設等整備事業費		
事業費（千円）	4,000	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						3,000	1,000

事業内容

○ 交通安全施設整備事業
　市道への交通安全施設設置工事
　　・市道日当山開拓線防護柵設置工事　L=157.1m　1,918 千円
　　・市道横断線ほか 1 路線防護柵設置工事　L=38.3m　498 千円
　　・市道中牟田・御神松線ほか 1 路線区画線設置工事　L=1,362m　499 千円
　　・市道二本柳線転落防止柵設置工事　L=37.6m　391 千円
　　・その他安全施設設置工事　694 千円

８款．土木費　　（３項）河川費

河川費については、中浅浦地区、母ケ浦地区において急傾斜地崩壊防止対策工事を実施した。

また、水資源対策では、中木庭ダム周辺の維持管理を行うとともに、利用者の安全確保のため、遊具点検を実施した。

○河川費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	建設海岸保全施設整備事業			所管課	建設環境部　都市建設課　土木管理係		
				費　目	河川総務費		
事業費（千円）	4,750	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					4,600		150
事業内容	○県営事業による高波・高潮対策のための護岸補強・消波ブロック設置工事 ・事業費　95,000 千円（音成地区） ・県工事負担金 95,000 千円×5%（負担率）＝4,750 千円						

○建設海岸保全施設整備事業（音成地区）

事業名	急傾斜地崩壊防止事業			所管課	建設環境部　都市建設課　土木管理係		
				費　目	河川総務費		
事業費（千円）	4,000	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					1,900	2,000	100
事業内容	○県営急傾斜地崩壊防止事業 ・事業費　80,000 千円（通山地区） ・県工事負担金 80,000 千円×5%（負担率）＝4,000 千円						

○県営急傾斜地崩壊防止事業（通山地区）

事業名	急傾斜地崩壊防止事業 【繰越明許費分】			所管課	建設環境部　都市建設課　土木管理係		
				費　目	河川総務費		
事業費（千円）	24,074	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				12,037	2,500	8,064	1,473
事業内容	○急傾斜地崩壊防止事業 ・中浅浦地区急傾斜地崩壊防止工事（3 工区） 13,568 千円 ・母ケ浦地区法面崩落防止工事（1 工区） 10,506 千円						

○母ケ浦地区法面崩落防止工事

事業名	中木庭ダム周辺施設管理事業			所管課	建設環境部 都市建設課 土木管理係		
				費　目	水資源対策費		
事業費（千円）	13,307	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						108	13,199

事業内容

○中木庭ダム湖畔公園及びやまびこ広場の加工販売施設等の維持管理経費

・ダム湖畔公園内・ダム周辺施設草刈り業務委託	2,596 千円
・あじさい剪定・管理業務委託	331 千円
・やまびこ広場浄化槽維持管理業務委託	922 千円
・やまびこ広場施設管理・遊具点検業務委託	695 千円
・販売加工施設備品ほか修繕	310 千円
・人件費（1 人分）	7,753 千円
・電気料・消耗品ほか	700 千円

○ダム周辺施設草刈り業務（作業中）

○遊具点検業務

８款．土木費　　（５項）都市計画費

都市計画費では、市の都市機能の充実などを図るため、次の事業を実施した。

〇都市計画費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	一般管理事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	都市計画総務費		
事業費（千円）	12,526	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							12,526
事業内容	都市計画審議会を１回開催し、肥前鹿島駅前広場整備などについて説明を行った。その他、都市計画事業を進める上で必要な職員人件費及び各種協会会費、負担金などを支出した。 ・都市計画審議会報酬　60 千円 ・都市計画協会費　ほか　230 千円 ・人件費（２人分）　12,236 千円						

事業名	肥前鹿島駅舎改築･駅前広場整備事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	都市計画総務費		
事業費（千円）	33,356	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							33,356
事業内容	令和２年８月から肥前鹿島駅周辺整備の全体構想策定に向けて市民及び関係機関と検討を行い、令和３年１１月に全体構想を策定した。 令和３年１１月からは、全体構想で決めたコンセプトを柱に、全体構想策定時と同様、市民参加型の検討プロセスを軸として関係者と協議を進めており、令和４年度の基本計画の策定等に向け取り組んでいく。 **〇事業内訳** ・肥前鹿島駅周辺整備　全体構想策定業務委託料等　13,978 千円 ・肥前鹿島駅周辺整備　基本計画策定業務委託料等　18,986 千円 ・検討委員会報酬ほか　392 千円						

〇JR肥前鹿島駅周辺整備検討委員会

〇子育てママさんワークショップ

事業名	都市計画道路　井手･西葉線整備事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	街路事業費		
事業費（千円）	54,300	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					50,100		4,200

事業内容

県杵藤土木事務所の事業である都市計画道路井手・西葉線街路整備交付金事業の実施に伴い、県事業費に対する定率を県工事負担金として支出した。

○事業の概要

２工区：平成２７年度～令和５年度
事　業　費：1,888,000 千円
事業内容：延長 420m、幅員 20m
３工区：令和２年度～令和７年度
事　業　費：153,000 千円
事業内容：延長 80m、幅員 20m

○令和３年度工事負担金

362,000 千円×15％＝54,300 千円

○整備箇所（中牟田交差点付近）

事業名	公園施設管理事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	都市公園費		
事業費（千円）	55,884	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			5,000			5,012	45,872

事業内容

都市公園を快適かつ安全に利用してもらうため、公園内の植栽管理、トイレ清掃業務及び遊具の法定点検を実施した。

また、都市公園７か所において安心して公園施設が利用できるように、既存施設の計画的な改築・更新を行うための「鹿島市都市公園施設長寿命化計画」を策定した。

○事業内訳

内　容	事業費（千円）	備　考
維持管理委託料	25,642	都市公園８箇所　植栽管理、トイレ清掃、遊具点検ほか、公園施設長寿命化計画作成
人件費、需用費ほか	24,910	職員５名、電気・水道代ほか
工事請負費、修繕料	5,332	遊具設置工事ほか

○公園の植栽管理

○北公園の遊具点検

事業名	肥前浜宿　街なみ環境整備事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	まちなみ活性化事業費		
事業費（千円）	30,438	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			2,372		2,500		25,566

事業内容

肥前浜宿の交通拠点である肥前浜駅前広場において、第３期工事として駐車場整備を行い、駅利用者及び観光客の利便性向上に努めた。また、南舟津地区内の通路を脱色アスファルトによる美装化整備を行い、景観性の向上を図った。

○事業費の内訳

- 南舟津通路美装化工事　5,136 千円
- 肥前浜駅駐車場等整備工事　990 千円
- 人件費（3 名）ほか　24,312 千円

○浜駅前広場の整備

事業名	肥前浜宿　回遊道路整備事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	まちなみ活性化事業費		
事業費（千円）	51,024	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				25,512			25,512

事業内容

令和２年度に実施した誘導看板等整備事業の継続事業として、回遊誘導サインを設置した動線の美装化工事を行った。

美装化により、歩行者経路が明確となり地区間の回遊性向上のための環境が整い観光交流拡大の準備を図った。

○事業内容

肥前浜宿回遊道路美装化工事　51,024 千円

○道路美装化工事

８款．土木費　　（６項）住宅費

住宅費では、安全・安心で暮らしやすい良好な住環境の維持・向上及び定住促進を図るため次に掲げる事業を行った。

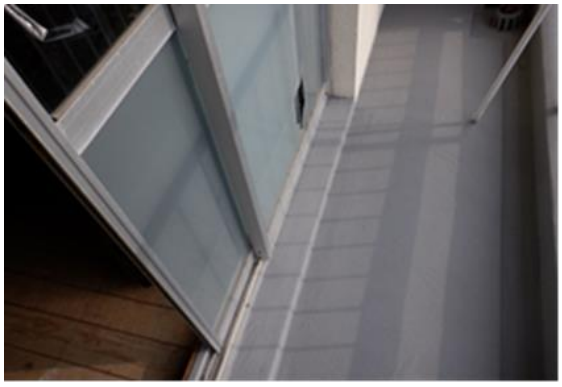
○住宅費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	市営住宅管理事業			所管課	建設環境部　都市建設課　住宅係		
				費　目	住宅管理費		
事業費（千円）	37,236	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			4,608	1,029	5,600	25,999	

事業内容

○市営住宅管理事業（市営住宅の維持管理・改修、跡地活用）

（工事請負費）「市営井手分住宅軒裏改修工事」ほか　　8,162 千円
（ 委 託 料 ）「市営住宅浄化槽維持管理業務」ほか　　9,354 千円
（管理諸経費）「市営住宅維持管理修繕」ほか　　19,720 千円



○市営住宅改修事業　（市営井手分住宅軒裏（ベランダ・玄関庇）改修工事　１～３・９号棟）

事業名	定住促進対策事業			所管課	建設環境部　都市建設課　住宅係		
				費　目	住宅管理費		
事業費（千円）	14,452	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			101			13,227	1,124

事業内容

○定住促進住宅管理事業

平成 25 年度から定住促進専用住宅として運営する市営古枝住宅の維持管理を行った。
（工事請負費）「定住促進住宅水道メータ取替工事」　　759 千円
（ 委 託 料 ）「浄化槽維持管理業務委託」ほか　　2,746 千円
（管理諸経費）「風呂釜修繕・退去修繕」ほか　　9,722 千円

○空き家登録活用事業（空き家バンク）

空き家を市に登録してもらい、HPなどで情報を発信し、鹿島市への定住を希望される方に紹介した。
【委託先】佐賀県宅地建物取引業協会杵藤支部
（委託料）「定住アドバイザー委託料」ほか　　225 千円
（補助金）「空き家活用助成金」　　2件　1,000 千円

事業名	鹿島市耐震化促進事業			所管課	建設環境部　都市建設課　住宅係		
				費　目	住宅管理費		
事業費（千円）	6,035	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			3,017	1,508			1,510
事業内容	鹿島市耐震改修促進計画に基づき、民間建築物の耐震化を図るための経費の一部を助成する。令和3年度は、国道207号の沿道建築物及び木造住宅等の耐震化に対して助成を行った。 （補助金）「沿道建築物の耐震診断」　1件　2,101 千円 「木造住宅の耐震診断」　5件　500 千円 「多数の者が利用する施設の耐震診断」　1件　3,434 千円						

事業名	市営住宅 PFI 事業			所管課	建設環境部　都市建設課　住宅係		
				費　目	住宅管理費		
事業費（千円）	27,621	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			4,032			23,589	
事業内容	○中村住宅整備事業 平成30年3月に供用開始した中村住宅の施設整備費及び維持管理・運営費の北鹿島中村住宅㈱（SPC）への 4 年目の支払いを行った。 （委託料）「維持管理」　8,415 千円 （公有財産購入費）「施設整備費対価分」ほか　19,206 千円						

９款. 消防費　　（１項）消防費

災害に備え、市民の防災意識向上に向けた取組や自主防災組織への活動支援を行い、地域防災力（自助・近助・互助・共助）の向上を図った。また、災害時における河川水位や水流の状況を安全に確認できるように河川監視カメラの設置を行った。

消防力の面では、小型動力ポンプ及び積載車の更新、消防水利の補修や新設、消防団による各種訓練など、ソフト・ハード両面から取り組んだ。

〇消防費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	常備消防事業			所管課	総務部　総務課　防災係		
				費　目	常備消防費		
事業費（千円）	334,541	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							334,541
事業内容	1. 杵藤地区広域市町村圏組合負担金〔消防署の運営、消防事業経費〕332,151 千円 （3 市 4 町：武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、江北町、白石町、太良町） 2. 佐賀県防災航空隊に係る市町負担金　2,390 千円（県内 20 市町）						

事業名	非常備消防事業			所管課	総務部　総務課　防災係		
				費　目	非常備消防費		
事業費（千円）	58,299	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						19,914	38,385

事業内容

コロナ禍で通常の訓練等が制限される中、消防団活動として次の事業（活動）を行った。また、８月大雨時の警戒や復旧作業等にも多くの団員が従事し、市議会９月定例会において、消防団員の定員見直しと報酬の引き上げなどの必要な消防団員の処遇改善を行った。

1. 消防出初め式等の式典
2. 水防訓練等の各種消防団訓練
3. 火災予防週間期間中の点検、チラシ配布、広報活動
4. お火たき等における特別警戒
5. 年末警戒
6. 火災や台風、大雨時の出動（８月大雨時：のべ 265 人）

〇水防訓練（高津原　観覧堤）

〇鹿島市消防出初め式

事業名	消防施設管理事業・施設整備事業（単独）			所管課	総務部　総務課　防災係		
				費　目	消防施設費		
事業費（千円）	2,813	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							2,813

事業内容

消火栓の新設や防火水槽の修繕のほか、多良岳土地改良区の施設に消防ホースを接続できるようにすることで消防水利の充実・機能向上を図った。

○主な事業

No	事業の概要	事業費（千円）
1	消火栓の新設（工事負担金）1ヶ所	579
2	多良岳土地改良区消火栓バルブ設置（工事負担金）1ヶ所	198
3	消防車庫修繕及び設備（乾燥柱滑車）、消防水利等工事・修繕　9ヶ所	998
4	その他（車庫光熱水費等）44車庫など	1,038

事業名	消防施設整備事業（防災基盤整備事業）			所管課	総務部　総務課　防災係		
				費　目	消防施設費		
事業費（千円）	8,037	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					7,600		437

事業内容

消火活動に必要な小型動力ポンプ積載車と小型動力ポンプを更新したほか、積載車用消火器を交換するなど、消防力の維持・向上を図った。

○主な事業

No	事業の概要	事業費（千円）
1	小型動力ポンプ積載車、小型動力ポンプ　各1台（下古枝）	8,010
2	積載車用消火器1本（母ヶ浦）	27

○小型動力ポンプ積載車（下古枝）

○小型動力ポンプ（下古枝）

事業名	災害対策一般経費事業			所管課	総務部　総務課　防災係		
				費　目	災害対策費		
事業費（千円）	31,397	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			4,410			12,646	14,341

事業内容

出水期前の５月に２年ぶりとなる水防・防災合同会議を開催し、災害備蓄品について備蓄食糧や飲料水の更新に加え、コロナ禍での避難所運営に対応するためにパーティションを追加購入した。

また、８月の大雨に伴い、水防資材や備蓄食糧の追加購入、毛布のリパックなども行った。

そのほか、新たに河川監視カメラの設置を行うことで、災害時に自宅にいながら安全に河川の水流などの状況を把握できるようになるなどの災害情報伝達体制の整備を行い、また、自主防災組織への活動支援を行うことによって地域防災の向上を図った。

平成 27 年度から整備している防災情報伝達システム（CATV 屋内放送システム分）については、令和 4 年 3 月末での設置数は 9,533 台となっている。

○主な事業

No	事業の概要	事業費（千円）
1	防災会議（1 回）、水防会議（1 回）	50
2	災害対応用備蓄品（パン、飲料水、パーティションほか）購入	5,516
3	自主防災組織助成金、活動補助金	697
4	防災情報伝達システム（同報系、移動系、CATV 屋内放送システム）保守料	7,744
5	防災情報伝達システム（CATV 屋内放送システム分）業務委託料（設置・障害対応）	2,663
6	防災行政無線（移動系）無線局定期検査業務委託及び防災行政無線（同報系）子局機構点検業務委託	228
7	防災情報伝達（屋内放送（システム）告知受信機購入（60 台）	891
8	河川監視カメラ設置工事（2 ヶ所）及び避難所看板設置・移設工事（2 ヶ所）	2,596
9	災害時間外勤務手当	8,214
10	その他防災情報収集、伝達に係る光熱水費、通信料、使用料等	2,138
11	その他災害対策に係る一般経費	660

○パーティション購入（避難所設置様子）

○河川監視カメラ設置工事（ケーブルテレビ放送画面）

１０款.　教育費

※ 教育費については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に規定する報告書を兼ねます。

令和３年度鹿島市学校教育方針に基づき、児童生徒が未来の創り手として主体的に生きるために、確かな学力・豊かな心・健やかな体の三つの要素（生きる力）について、調和の取れた育成を図った。また、学校・家庭・地域のつながりと信頼関係を強め、児童生徒が個性と能力を発揮できる教育を推進した。また、教職員の資質向上及び教育環境の整備・充実に努めた。

令和３年度鹿島市社会教育方針に基づき、学び、楽しみ、交流する生涯学習のまちづくりのために、社会教育あるいはスポーツ・文化・ボランティア活動などを通じて、多様化する現代社会を生きていくうえで必要な知識、楽しみや生きがいを見出すために、いつでも、どこでも、何でも学べる環境づくりに取り組むなど、生涯学習の基盤整備や各種施策の積極的な推進を図った。

１０款.　教育費　（１項）教育総務費

新しい時代を生きる豊かな人間性や基礎・基本を身につけさせ、自ら個性を発揮し未来を切り拓く力の育成を図るために、児童生徒の実態を踏まえ、一人ひとりの能力を伸ばすための各種施策を展開した。

令和３年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、創意工夫をしながら事業を行った。教育相談に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響で制約の多い学校生活を強いられている児童生徒の状況を鑑み、カウンセリング時間を増やし、相談体制をより充実させた。また、国際理解教育の一環として、韓国の大西（テソ）初等学校との交流を継続して実施してきたが、令和３年度もオンラインによる相互交流を行い、学校、家庭、地域が連携して子どもたちを育むための各種事業を推進した。

これまでの特別支援教育支援員、学校生活支援員、小学校英語教育支援員やＩＣＴ支援員に加えて、新型コロナウイルス感染症対策としてスクール・サポート・スタッフを昨年度より継続して配置し、児童生徒の学びの保障と小中学校のサポート体制の充実を図った。

○教育総務費の主な事業　　**令和3年度　鹿島市決算（資料）**

<table>
<tr><td rowspan="2">事業名</td><td colspan="2" rowspan="2">スクールカウンセラー事業</td><td>所管課</td><td colspan="4">教育委員会 教育総務課 学校教育係</td></tr>
<tr><td>費 目</td><td colspan="4">事務局費</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td rowspan="2">3,266</td><td rowspan="2">財源</td><td>国</td><td>県</td><td>市債（借入金）</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr>
<tr><td>1,380</td><td>625</td><td></td><td></td><td>1,261</td></tr>
<tr><td>事業内容</td><td colspan="7">教育相談に関して専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図り、悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して、助言や指導を行うことができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響で制約の多い学校生活を強いられている状況を鑑み、カウンセリング時間を増やし、相談体制をより充実させた。
小中学校9校兼務　3人配置</td></tr>
</table>

事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	421	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							421
事業内容	学校だけでは解決できない問題に対しスクールソーシャルワーカーを配置し、問題を抱える児童生徒の課題解決に向けた支援を行った。子どもたちが気軽に相談できる体制を整え、様々な悩みに対し助言を行い、学校・家庭・関係機関との連携を図った。 中学校2校兼務　小学校7校兼務　2人配置						

事業名	鹿島市日韓子ども交流事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	57	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							57
事業内容	国際交流事業の一環として、韓国高興郡大西（テソ）初等学校と北鹿島小学校の児童の交流を通じて国際理解教育の推進を図った。 相互に訪問形式で行ってきた事業であるが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度に引き続き、オンライン交流を10月、11月、12月に実施した。4年生、5年生、6年生が1回ずつ行い、それぞれ自己紹介をした後、互いの国の遊びを紹介したり、歌を歌ったりして交流を図った。訪問形式では限られた人数の交流となるが、オンライン交流では4、5、6年生全員が交流に参加することができるというメリットがあった。それぞれの国の風習を教え合うことで、似ている部分、異なっている部分を学び、手紙のやり取りでは韓国語を書くことにも挑戦しながら友好を深めた。 また、3年生以下の児童についても学年に応じた韓国語講座を実施し、韓国語の童謡や遊びに触れ、交流事業に興味・関心を持つことができた。 〈北鹿島小学校〉 4年生26人・5年生29人・6年生24人						

○日韓小学校友好オンライン交流

事業名	外国青年招致事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	9,322	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						410	8,912
事業内容	中学校の英語教育の充実を図るとともに、小学校の英語活動への派遣、地域レベルでの国際交流の進展を図った。小中学生時にネイティブスピーカーによる指導を受けることは、外国語をより身近なものとし、語学習得、国際理解への意欲を増進させることにつながった。 外国語指導助手　西部中学校・東部中学校各1人配置						

事業名	特別支援学校等通学対策事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	51	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							51
事業内容	特別支援学校の生徒が寄宿舎から帰省する際の交通費の補助を行い、生徒及び保護者の移動に伴う経済的負担を軽減することができた。 寄宿舎利用生徒数　2人						

事業名	特別支援教育支援員事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	17,662	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						10,000	7,662
事業内容	軽度発達障害など教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学習上又は生活上の困難を克服するための教育を行うため、市内全小中学校に12人の支援員を配置した。 市内小中学校に1～2人ずつ配置し、きめ細かに個別対応することができ、学習効果を高めることができた。						

事業名	学校生活支援員事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	8,922	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						5,000	3,922
事業内容	いじめ・不登校などの問題を抱えた児童・生徒への対応や、学校における子どもたちの生活支援など、学校ごとに異なる様々な事情に対処するため、市内小中学校に10人を配置した。 問題を抱えた児童・生徒に対し、家庭・学校・地域環境への働きかけや児童の心に寄り添いながらの支援は、多くの子どもたちにとって大きな支えになった。						

事業名	金管バンド指導支援員活用事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	247	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							247
事業内容	適切な指導と教員の負担軽減を図ることを目的に、専門的な指導が必要な吹奏楽（鹿島小学校）に指導支援員1人を配置した。 専門的な指導を行うことで、児童がより高度な技術を身につけることができ、また従来指導に当たっている教員の負担軽減を図ることができた。						

事業名	コミュニティ・スクール推進事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	391	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						300	91
事業内容	コミュニティ・スクールとは、学校の大きな方針を決める「学校運営協議会」に地域住民や保護者が参加し、地域の意見や知恵を反映した、地域としっかりしたつながりのある開かれた学校である。 明倫小学校と鹿島小学校に加えて、新たに浜小学校と北鹿島小学校に学校運営協議会を設置し、学校運営や教育活動について協議した。 地域人材を活用することで、教育活動がより充実し地域とつながりのある組織になった。また、地域と学校の双方向の交流ができた。						

事業名	補充学習等支援事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	560	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				336		224	
事業内容	中学校において、学習内容の定着が十分に図れていない生徒のため、地域の人材（退職教職員等の社会人や保護者、教員志望の大学生等）を活用し、補充学習を行った。 放課後に1回あたり1～2時間を確保し、学習支援を行った。地域の教育力を活用することで、学習への意欲づけと自主的な学習習慣を確立し、生徒の基礎的な学力定着を図ることができた。補充学習で理解が深まったことで、授業への取り組みにも意欲が見られるようになった。 登録指導員数：　15人						

事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	7,946	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				4,522		2,000	1,424
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて、教員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、地域の人材を活用し、学校教育活動の一層の充実及び学校の働き方改革の推進を図ることを目的に、スクール・サポート・スタッフを市内小中学校に9人配置した。 学習内容の定着が不十分な児童生徒や学習態度に落ち着きのない児童生徒に対して、教職員と協同してきめ細やかな支援を行った。						

事業名	ICT支援員事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	4,361	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						3,000	1,361
事業内容	ICT 支援員を2人配置し、児童生徒の一人一台パソコンを使った授業の支援や教職員からの相談を受け電子黒板、校務用パソコン等の情報機器に関する支援などを行った。具体的な作業としては、 ・リモート授業、行事時の支援 ・校務用パソコン、電子黒板の動作不具合対応 ・学校ホームページ更新支援 ・アプリケーションソフトのインストール支援など						

事業名	（一般管理事業） 学力向上対策事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	1,650	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,650
事業内容	指導方法の工夫改善、児童生徒の活用力を育むための授業改善を図った。学力検査等に関する分析を行い、成果や課題、取組等を共通理解し、全職員が一丸となって学力向上対策に取り組むことができるようにした。						

○研究授業

事業名	学力向上サポーター活用事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	1,020	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,000	20
事業内容	小学校において学習内容の定着が十分に図れていない児童のために、外部指導者（退職教職員等の社会人や地域の方、教員志望の大学生等）による補充学習を放課後や長期休業中に行うことにより、基礎学力の定着、学習への意欲づけと学習習慣の確立を図った。 登録指導員数：25人　　放課後　404時間　　長期休業中　106時間						

事業名	児童生徒自立支援事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	4,816	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				861		1,500	2,455
事業内容	学校適応指導教室「さくら」及び「さくら別室」（西部中学校内）において、心理的、情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別指導や小集団での指導を行った。生徒が心のゆとりをもてるような環境を提供し、自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校・学級への早期復帰を目指して支援を行った。 個別指導により、児童生徒の心が安定し、表情が豊かになるなど成果が見られた。 学校適応指導教室「さくら」　　指導員　１人　　補助指導員１人 「さくら別室」支援員　１人						

事業名	教育支援事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	308	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							308
事業内容	早期からの教育相談を実施し、就学支援について情報提供・助言を行うとともに、「ことば」や、対人関係など困難な状況にある児童生徒に対して、通級による個々の発達の状態や特性に応じた指導を行った。 個に応じた学習やきめ細やかな指導を行い、学習上、生活上の困難を改善することができた。 【通級指導教室の設置状況】 鹿島小学校（言語）　35人 〃（LD/ADHD等）　18人 古枝小学校（LD/ADHD等）　20人 浜小学校（LD/ADHD等）　20人 明倫小学校（LD/ADHD等）　25人 西部中学校（LD/ADHD等）　21人 東部中学校（LD/ADHD等）　21人 【特別支援学級の設置状況】 小学校　２２学級　９１人在籍 中学校　６学級　２２人在籍 教育支援委員会委員　２０人 就学相談会相談員　１０人 （※ LD：学習障がい、ADHD：注意欠陥多動性障がい ）						

事業名	原子力・エネルギー教育支援事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	事務局費		
事業費（千円）	178	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				178			
事業内容	原子力を含めたエネルギーや放射線に関する授業を支援する事業。 理科の授業で使用する「電気の利用実験ボード」「電気の利用プログラミング実験セット」を購入し、実際に実験を行ったことで、エネルギーに関する興味・関心が高まり、理解を深めることができた。						

１０款.　教育費　（２項・３項）小学校費・中学校費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実に向けての施策を展開した。

福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

ふるさと人材育成支援基金を活用した郷土の人材を育成するための施策や各種営繕を含めた学校施設の整備、校内 LAN 機器整備や電子黒板整備によるICT（情報通信技術）教育の推進など、安全で快適な教育環境づくりのための各種施策を展開した。

○小学校費・中学校費の主な事業

令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	（小学校一般管理事業・中学校一般管理事業） 教材等備品整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費　目	学校管理費		
事業費（千円）	15,655	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,685	13,970

事業内容

教育環境の整備充実のため、小・中学校の各種備品の整備を行った。

○備品整備状況（新型コロナウイルス感染症対策用備品、楽器等整備は除く。）　（単位：円）

区　分		小学校	中学校	計
1	教材備品	2,398,550	1,253,700	3,652,250
2	一般備品	6,172,399	2,501,554	8,673,953
3	図書備品	2,233,279	1,095,477	3,328,756
計		10,804,228	4,850,731	15,654,959

学校事務の共同実施による備品の共同購入を行い、効率的な予算の執行を行った。

小中学校の校舎に備え付けの AED を更新した。

基金（寄附金）を活用し、浜小学校、東部中学校の備品充実を図った。

基金（光武文庫）を活用し、小学校図書の充実を図った。

事業名	感染症対策等の学校教育活動継続 支援事業【繰越明許費分含む】			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費　目	学校管理費		
事業費（千円）	10,804	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			10,791				13

事業内容

コロナ禍の学校において、各学校が感染症対策の強化を図り、児童生徒の学習保障をするための取組を実施するにあたり、各学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校の規模に応じた必要な経費を支援した。

【学校で購入等を行った主なもの】

・感染症対策保健衛生用品（非接触型体温計、消毒液、抗原検査キット、水道蛇口レバーなど）

・換気対策（壁掛け扇風機、サーキュレーター、空気清浄機、CO2 マネージャーなど）

・学習保障（一人一台パソコン用ケース、リモート授業用機器、修学旅行時バス費用など）

事業名	部活動指導員活用研究事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	学校管理費		
事業費（千円）	1,237	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				820			417
事業内容	西部中学校に2人、東部中学校に2人の部活動指導員を配置し、部活動顧問教員の負担軽減と生徒の多様なニーズに対応した指導体制の充実を図ることができた。また、顧問と指導員が連携して指導をすることにより、生徒との信頼関係を築くことができ、生徒が安全・安心な環境の中で活動することができた。						

事業名	児童奨励対策事業・生徒奨励対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費（千円）	3,262	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						3,262	
事業内容	中学校の生徒及び教職員が、学校教育振興に関する諸活動（学術、研究、体育、スポーツ活動等を含む）のため、九州大会に市の代表として出場する場合の参加経費について、補助金を交付した。大会の参加経費を補助することにより、生徒及び教職員の経済的負担を軽減するとともに、学校教育諸活動の振興に寄与することができた。 小学校　大会出場なし 中学校　3,261,600 円　（九州大会：ソフトボール、ソフトテニス、硬式テニス、陸上、バレーボール）						

事業名	（教育振興費） 就学援助事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費（千円）	12,275	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			454				11,821

事業内容

経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給（要保護・準要保護就学援助費）を行った。

小学校	76 人（うち要保護 1 人）	5,225,735 円
中学校	41 人（うち要保護 2 人）	4,071,396 円

特別支援学級に通学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給（特別支援教育就学奨励費）を行った。

小学校	70 人	2,124,313 円
中学校	18 人	853,739 円

保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。

事業名	（教育振興費） 遠距離通学児童生徒対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費（千円）	1,708	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,708

事業内容

遠距離通学をする児童生徒の保護者に対して、通学方法に応じた補助金を交付した。

小学校	59 人	489,520 円
中学校	43 人	1,134,912 円

能古見小学校浅浦分校廃校に伴い、元浅浦分校区から通学をする小学 1・2 年生の児童の保護者に対して、距離に応じた補助金（特例通学費）を交付した。

小学校	9 人	84,000 円

保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。

事業名	（教育振興費） 一人ひとりを伸ばす教育推進事業			所管課	教育委員会　教育総務課　学校教育係		
				費　目	教育振興費		
事業費 （千円）	4,734	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						4,620	114

事業内容

米や野菜づくり、校内の環境整備、文化的事業やその他の体験活動を行うことにより、豊かな情操と教養の習得を図った。

鹿島市福祉教育に関する条例に基づき、感性豊かな小中学生の時期に地域においてボランティア活動を行い、地域に貢献する温かい人間性豊かな人への成長を図った。

鹿島市ふるさと人材育成支援基金条例に基づき、小中学生を対象として、活力ある地域づくりのためにふるさとの多様な自然・歴史・伝統文化・産業等を活かした人材育成事業を行った。

・小学校　3,520,000 円

・中学校　1,214,000 円

様々な体験活動によって、思いやりの心や感動する心を育むことができた。苗を植え、収穫する体験を通して、生産の喜びを体験できた。

地域の産業、職人の技術、自然や文化、歴史に触れ、郷土への愛着、ものづくりへの興味・関心を高めることができた。

取組を通して、いろいろな人の立場を思いやって物事を考えることができるようになり、また普段接することの少ない地域の人達とのコミュニケーションを図ることができた。

○野菜づくり

○銅板レリーフ制作

○オンライン交流

○UD講座

事業名	小中学校施設整備事業			所管課	教育委員会　教育総務課　施設整備係		
				費　目	学校管理費		
事業費（千円）	24,164	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						7,737	16,427

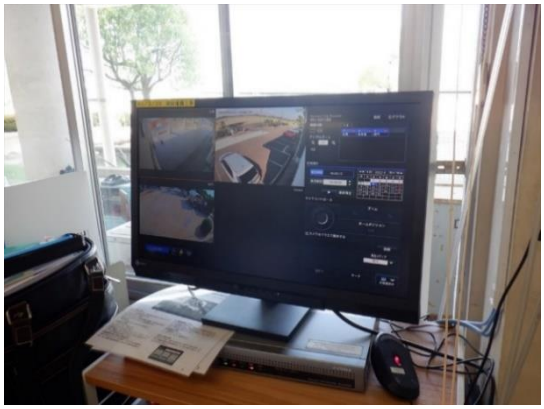
事業内容

各小中学校からの工事要望箇所を確認し、危険性の高い箇所や老朽化が著しい施設の修繕や工事を行った。また、増加した教室に空調設備を整備し教育環境の改善に努めた。

○事業内訳　　（単位：円）

	学　校　名	事　業　費	事　業　概　要
1	鹿島小学校	8,019,000	倉庫解体設置、空調設置　ほか
2	能古見小学校	1,555,191	屋外時計取替　ほか
3	古枝小学校	643,153	バックネット撤去　ほか
4	浜小学校	869,330	側溝蓋設置　ほか
5	北鹿島小学校	5,492,300	防犯カメラ設置、空調設置　ほか
6	七浦小学校・音成分校	2,022,273	防球ネット改修　ほか
7	明倫小学校	330,000	大規模改造に伴う校内 LAN 撤去設置　ほか
8	市内小学校	1,380,500	留守番電話装置設置、校舎打診検査
9	西部中学校	2,800,270	屋外トイレ解体　ほか
10	東部中学校	1,051,344	防犯カメラ増設　ほか

○鹿島小学校　倉庫設置工事



○北鹿島小学校　防犯カメラ設置工事

事業名	小中学校情報教育施設整備事業 【繰越明許費分】			所管課	教育委員会　教育総務課　施設整備係		
				費　目	学校管理費		
事業費 （千円）	89,100	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			89,100				

事業内容

GIGA スクール構想の実現に向けて校内LAN及び充電保管庫を整備した。

○校内LAN整備内容　（単位：円）

項　目	内容	数量	事　業　費
小学校	校内LAN整備室数	187	63,564,600
	充電保管庫	62	
中学校	校内LAN整備室数	87	25,535,400
	充電保管庫	22	
計	校内LAN整備室数	274	89,100,000
	充電保管庫	84	

○無線LANアクセスポイント

○充電保管庫

事業名	小中学校情報教育施設整備事業			所管課	教育委員会　教育総務課　施設整備係		
				費　目	学校管理費		
事業費 （千円）	2,156	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			2,150				6

事業内容

臨時休業時等における自宅学習に対応するため、モバイルルーターを整備した。

○事業費内訳　（単位：円）

項　　目	台数	事　　業　　費
小学校費	90	970,200
中学校費	110	1,185,800
計	200	2,156,000

○モバイルルーター

事業名	小学校大規模改造整備事業 【繰越明許費分】			所管課	教育委員会　教育総務課　施設整備係		
				費　目	学校管理費		
事業費 （千円）	256,190	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			67,332		188,700		158

事業内容

明倫小学校の大規模改造2期工事が完了し、教室棟中央部の教育環境が整った。

○工事概要

工期　令和３年５月17日 ～ 令和３年９月３日
校舎（平成３年1月建/築31年）の老朽化による
改修工事

○事業費内訳　（単位：円）

項　目	事　業　費
大規模改造工事	251,350,000
工事監理業務委託	4,840,000
計	256,190,000

○改修後（明倫小）

事業名	鹿島小・西部中・東部中学校 楽器整備事業			所管課	教育委員会　教育総務課　施設整備係		
				費　目	学校管理費		
事業費 （千円）	1,420	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						1,420	

事業内容

指定寄附を活用した楽器の購入により、教育環境の充実を図ることができた。

○事業概要

指定寄附を活用し古くなった楽器の買い換え等を行った。

鹿島小 ドラムセット一式
西部中 アルトサクソフォン1本、カスタムクラリネット1本
　　コンサートトムトム4本、ダブルタムスタンド2本
東部中 ホルン1本、トロンボーン1本
　　アルトサクソフォン1本

○事業費内訳　（単位：円）

項　目	事　業　費
鹿島小学校楽器購入費	113,520
中学校楽器購入費	1,306,250
計	1,419,770

○アルトサクソフォン（西部中）

○ホルン（東部中）

１０款.　教育費　　（４項）社会教育費

市民の誰もが、いつでも・どこでも・楽しく学べ、主体的に活動できるような生涯学習のまちづくりのため、鹿島市生涯学習センター「エイブル」をはじめ、各地区公民館等を拠点に、広く市民への学習機会の提供と環境づくりに努めた。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、公共施設の施設利用制限が行われるなど、例年通りの事業実施ができないものがあった。年間を通じてコロナ対応に追われることとなったが、可能な範囲で事業を実施したり、コロナ禍でも実施できる事業を検討したりするなど、模索の一年であった。

なお、新たな取組として、ふるさとの偉人である「田澤義鋪」を紹介する偉人マンガの製作事業に取り組んだ。次年度以降は、田澤義鋪記念館の運営を引き継いだ、（一財）鹿島市民立生涯学習・文化振興財団と連携しながら、マンガの活用を図っていく。

社会同和教育事業においては、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうため、市民への啓発活動や各種学習会を行った。

○社会教育費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	社会教育振興（一般経常）			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	89,280	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						500	88,780

事業内容

○田澤義鋪顕彰事業等活性化交付金　　1，154千円

青年教育活動の振興・支援のため、（一財）田澤記念館に対し、交付金を交付した。

○「七浦の歴史を歩こう」パンフレット作成　　193千円

市内各地区の歴史や文化遺産を紹介するパンフレットを作成し、公民館・小学校等へ配布。ふるさと学習に活用した。

・作成部数500部

○「郷土の光　田澤義鋪」パンフレット作成　　284千円

田澤義鋪を紹介する、小学生向けのパンフレットを作成した。

○ 第51回九州ブロック社会教育研究大会・長崎大会

第72回九州地区公民館研究大会・福岡大会

※上記いずれの大会も、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン参加となり、動画配信等により開催された。

○ 社会教育委員兼公民館運営審議会　　85千円

7／1（木）、12／6（月）、3／28（月）　3回開催

○ その他経費（職員給料・社会教育指導員報酬・消耗品費他）　　87，564千円

○「七浦の歴史を歩こう」

○「郷土の光　田澤義鋪」

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">少年教育</td><td>所管課</td><td colspan="3">教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3"></td><td>費　目</td><td colspan="3">社会教育総務費</td></tr>
<tr><td>事業費
（千円）</td><td>960</td><td rowspan="2">財源</td><td>国</td><td>県</td><td>市債（借入金）</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>960</td></tr>
<tr><td>事業内容</td><td colspan="7">
○ 鹿島市子ども体験塾　770千円
青少年の体験活動に特化した事業を年5回開催。小学生とその保護者を中心に、延べ92名が参加した。
7／25（土）　もっと知りたい！学びたい！祐徳稲荷神社の秘密　20名
11／ 3（祝）　かまぼこ屋さん直伝！佐賀のソウルフード作り　20名（9組）
11／20（土）　秋の経ヶ岳登山　21名　※ラムサール観察隊と合同開催
11／23（祝）　かしま仕事めぐりツアー　14名
12／19（日）　収穫から食べるまで　親子そば打ち体験　17名（8組）

○かまぼこ屋さん直伝！佐賀のソウルフード作り

○秋の経ヶ岳登山
○ 市子ども会連絡協議会体育・文化事業補助金　190千円
子ども会活動や地域行事への参加を通じて、子どもの自主性と豊かな創造性を育み、地域コミュニティの充実を図った。
9／18(土)～　9／30(木)　夏休み作品展　367点（習字265点、図画68点、工作34点）
7／21（水）～10／22（金）　かかし作り　上古枝子どもクラブ（2体）
ジュニアリーダーズクラブの育成他

○かかし作り

○夏休み作品展
</td></tr>
</table>

事業名	青少年対策			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	187	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							187

事業内容

○ 青少年育成市民会議運営補助金　187千円

地域社会の担い手となる青少年の指導育成や非行防止のため、青少年育成団体、青少年育成指導者及び関係機関等の協力により下記事業等を実施した。

11／26（金） 地域環境点検活動（市内コンビニ・カラオケ・スーパーなど 17店舗）

○ 少年の夢発表会

子どもたちが日頃考え、感じていることを広く市民に発表することで、市民の青少年の健全育成に対する理解を深めるために実施した。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度同様、各学校で工夫をこらして行われた発表を、ケーブルテレビで収録、放送する形式をとった。

少年の夢発表者　小学生7人・中学生4人

俳句優秀賞8点　奨励賞36点（俳句応募総数2，929点）

作文・俳句の作品展示（エイブル）　2／8（火）～2／20（月）

○発表収録の様子（古枝小学校）

事業名	成人式			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	509	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			70				439

事業内容

○ 第68回鹿島市成人式　509千円

1／9（日）開催。 新成人273人参加（該当者346人）

会場　生涯学習センター・エイブルホール

新型コロナウイルス感染症の影響により、各種感染防止対策を講じて開催した。（前半・後半に分けて開催、プログラムの時間短縮・省略、成人者のみの参加、屋外受付など）

なお、抗原検査キットを希望者に配布した。

○式典の様子

① 前半 11:00～12:00 【東部中校区】(古枝・浜・七浦)

② 後半 15:00～16:00 【西部中校区】(鹿島・明倫・能古見・北鹿島)

○成人者集合写真

○屋外での受付の様子

事業名	65歳盛年の集い			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	0	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							0
事業内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響をうけ、65歳該当者で組織する計画委員会及び実行委員会で検討の結果、中止を決定した。						

事業名	芸術文化振興事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	5,200	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						4,600	600

事業内容

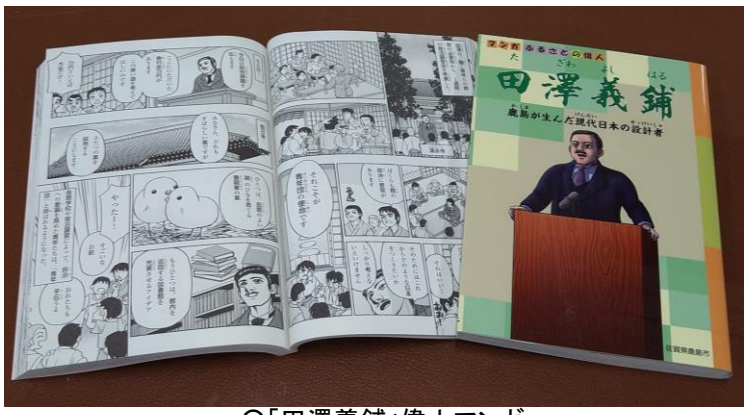
○ 鹿島市民文化芸術振興事業補助金　600千円
第53回鹿島市文化祭・・・10／29(金)～11／3(祝)

○ 地域の文化・芸術活動助成事業交付金　1，600千円
一般財団法人地域創造の助成金を活用したコンサート事業を生涯学習センター・エイブルホールで展開した。（事業主体：（一財）鹿島市生涯学習・文化振興財団）
9／26（日） 朗読「セロ弾きのゴーシュ」とミニコンサート※プレイベント
10／17（日） 親子で楽しむ童話音楽「セロ弾きのゴーシュ」

○ 「田澤義鋪」偉人マンガの製作事業業務委託　3，000千円
B&G財団の助成を受け、郷土の偉人「田澤義鋪」を題材とした偉人マンガを2，000部製作した。作画は鹿島出身の漫画家に依頼し、本の内容は、専門家等で構成される委員会で検討を行った。（事業主体：（一財）鹿島市生涯学習・文化振興財団）

○ 全国囲碁サミット
9／18（土）に宮崎県日向市にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

○「セロ弾きのゴーシュ」チラシ



○「田澤義鋪」偉人マンガ

事業名	男女共同参画社会づくり事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	200	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							200

事業内容

○ 鹿島市みんなの集い補助金　200千円
男女共同参画社会づくりに向けた、各団体の活動成果の発表に向け、7回の実行委員会を実施した。
令和3年度は、従来どおりホールに集客しての開催予定で、ポスター・チケット等準備し開催を模索したが、新型コロナウイルス感染拡大の状況が収まらず、中止を決定した

事業名	出前講座			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	25	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							25

事業内容

○ まちづくり出前講座　　25千円

誰もが学べる環境を提供するため、各種団体やサークルへ講師を派遣する出前講座を実施した。

令和3年度は、50のメニューから「高齢者の健康・元気づくり」「リズム体操」「上水道」など65講座を開催し、1，762人が受講した。

コロナ禍の影響は令和2年度より少なかったものの、令和元年度実績との比較では講座数72%、受講者数85%と減少した。

（※令和元年度実績、９０講座　２，０６９人）

（※令和２年度実績、２９講座　　６３９人）

○鹿島の上水道（おいしい水）

事業名	放課後子どもプラン			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会教育総務費		
事業費（千円）	505	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				336			169

事業内容

○ ヒカルの碁鹿島スクール　　209千円

6月～3月の第1・3土曜日を中心に、年17回開催。

日本棋院鹿島支部の講師の指導により、小中学生17人、延べ211人が囲碁を楽しみ、あわせて礼儀作法も学んだ。

○ヒカルの碁開講式

○ 地区体育館・エイブル開放事業　　221千円

子どもの居場所づくりとして以下の施設を無料開放し、子ども達へ安全な遊び場を提供した。

・臥竜ケ岡体育館　　518人（5月～3月）　※休館日、長期休業を除く平日

・エイブル（開館日）　2，899人

○ 放課後子どもプラン推進事業運営委員会　　75千円

市内青少年関係団体による会議を開催。放課後の子どもの安全で安心な活動場所を確保し、放課後対策についての意見交換を行った。（7／15開催）

○その他の取組

試行的な取組として、夏休み期間中の「B&G プールの開放」を開催した。

○B＆G プールの開放

事業名	公民館一般経常			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	公民館費		
事業費（千円）	67,976	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						837	67,139

事業内容

○ 公民館指定管理委託事業　　59，021千円

平成20年度から地区公民館に指定管理制度を導入。相互の連携を図るため「鹿島市公民館連絡協議会」を随時開催し、公民館事業・経理業務等についての連絡調整を図った。

令和3年度は、指定管理3期目（1期5年）の4年目となり、地区公民館の主体的な事業活動の支援、指導、助言を行い、地域の文化・特色に即した公民館運営を行った。

No.	公　民　館　名	委託料（千円）	委　託　団　体　名
1	鹿島公民館	7，707	鹿島公民館運営協議会
2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13，648	能古見地区振興会
3	古枝公民館・林業センター	9，123	古枝地区振興会
4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9，558	浜町振興会
5	北鹿島公民館	9，120	北鹿島振興協議会
6	七浦公民館・漁村センター	9，865	七浦地区振興会

○ 地区公民館管理事業　　8，955千円

地区住民が多く集まる地区公民館において、安全に安心して地域コミュニティ活動ができるよう公民館施設、設備等の維持、修繕、改修工事並びに備品等の購入を行った。

費　目	金額（千円）	内容
修繕料	1，500	七浦公民館屋外動力盤修繕、浜公民館屋外照明灯修繕、古枝公民館男子トイレ小便器修繕　　ほか
工事請負費	4，979	能古見公民館シーリング打替え工事 北鹿島公民館洋式トイレ拡張工事
備品購入費	1，254	自動体外式除細動器（AED）購入
その他	1，222	消耗品費、保険料、負担金　ほか
合　計	8，955	

○ 能古見公民館シーリング打替え工事

能古見公民館及びのごみふれあい楽習館のシーリングがひび割れ、肉やせ、剥離などを起こしており、漏水や建物の劣化が早まる危険性があった。

そのため、劣化したシーリングを撤去し、新しいものに打ち替えることで防水や建物の耐久性を高める工事を行った。

○着工前

○着工後

事業名	生涯学習センター一般経常			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	生涯学習推進費		
事業費（千円）	106,463	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					12,800	109	93,554

事業内容

生涯学習センターは平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和3年度は3期目（1期5年）の3年目となり、生涯学習事業の企画運営と施設管理を委託し、事業の強化と利活用の推進を図った。

また、老朽化が進んでいた、ホールの客席椅子の座面交換工事を実施した。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より施設利用、利用人数がともに落ち込んではいるが、前年度に比べ持ち直した。

○生涯学習推進費

項　目	決算額(千円)
生涯学習ｾﾝﾀｰ指定管理委託料	88，764
ホール客席椅子交換工事	14，289
AED 購入	209
需用費（修繕料）	1，981
公共下水道受益者負担金	1，220
合　計	106，463

○令和3年度生涯学習センター利用状況

施設名	利用者(人)	月あたり(人)
ホール	10，429	869
研修室	8，112	676
その他	8，180	682
合　計	26，721	2，227

年度末のエイブル倶楽部会員は858人（令和3年度末）であった。

主に以下の事業を実施した。

○ えいぶる講座（40講座・28種類） 受講者数　延べ　1，146人

「リラックスヨガ教室」「備えあれば憂いなし」「赤十字防災セミナー～自分の命は自分で守る～」「見てわくわく！作って楽しいピクニック弁当教室」「災害石碑をたずねて」「ユースカレッジ」ほか

○ えいぶる事業(8公演) 入場者数　延べ　1，345人

「エイブル祭り」「エイブルアウトリーチ事業～子どもの心をつなぐ打楽器で世界旅行～」「演劇公演・狸の里帰り」「親子で楽しむ音楽童話・セロ弾きのゴーシュ」「ちょっとなつかしの映画上映会」「えいぶるえいがforキッズ・SING上映会」「森麻季ソプラノリサイタル」「ミュージックandサーカス～森の秘密～」

※「第１回かしまこどもフェス」「ゆうやけ子どもクラブ！鹿島上映会」は令和4年度に延期となった

○森麻希ソプラノリサイタル

○ 床の間コーナー展示事業　(4回)

鹿島の素晴らしい人物や伝統・文化の紹介展示を行った。

「鹿島錦展～その歴史と継承～」「杉光定作品展」「かしま再発見　～七浦編～」「藤永正人作品展」

鹿島錦展では、鹿島錦保存会や佐賀大学芸術地域デザイン学部・生涯学習課と連携し、ギャラリートークのほか記録映像の視聴、鹿島錦手織りの体験会なども開催した。

○鹿島錦手織り体験

○ えいぶる通信

紙媒体、WEB媒体を両輪とし、新聞やテレビなどのメディアを通じた情報発信に力を入れた。

事業名	市民図書館一般経常			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	図書館費		
事業費（千円）	71,048	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						900	70,148

事業内容

鹿島市民図書館は平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和3年度は3期目（1期5年）の3年目となった。より専門的なスタッフの配置と知識の習得により、多様化・高度化した市民ニーズに対応できる図書館作りに努めている。

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時には滞在時間や閲覧席を制限するなど対応を行った。また、企画事業も縮小や変更を余儀なくされたものもあり、全体的に利用者や事業参加者は減少している。

また令和3年度は、閉架書庫に保管されている郷土資料などの貴重資料の適切な保存のため、ガス燻蒸作業を実施した。

○図書館費

項　目	決算額(千円)
図書館指定管理委託料	69，413
報酬	75
閉架書庫ガス燻蒸	660
図書資料、備品購入費	900
合　計	71，048

○令和3年度市民図書館利用状況

項　目	総　数	1日平均
入館者数	71，356	261
貸出人数	45，671	167
貸出冊数	227，952	835
開館日数　273日		
蔵書数199，522点（令和3年度末）		

・資料収集及び定期的な蔵書点検と除籍による資料の適切な管理を実施。10／4（月）～8（金）に蔵書点検を実施。

・レファレンス（調べもの相談業務）の受付　308件

・みにみに図書館（巡回図書）・・・市内小中学校・保育園・企業・公民館など最大34か所、3，044冊

・アウトリーチ（出張）貸出・・・子育て支援センター・市内各高齢者施設など

・児童・ヤング・一般・高齢者を対象として、各種企画事業を実施した。

「塗り絵でHAPPY！」「としょかんのフォトスポット」「夏休み展示読書感想文を書こう！」

「おうちで楽しもう！天の川お星さまおはなし会」「理科教師＠おうちでクラフト」

「長野ヒデ子さん講演会」「おはなしとどけ隊」

「としょかんのクリスマス会・人形劇団いちごじゃむがやってくる！」

「冬の特大おはなし会」（中止）

・市内幼稚園・保育園・小学校などからの図書館施設見学（15件）や研修の受入れ（3件）。

・寄附金により図書資料及び備品を購入した。

○空気清浄機
（指定寄附分）

○エプロンシアター
（指定寄附分）

事業名	社会同和教育事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	社会同和教育費		
事業費（千円）	2,209	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				879			1,330

事業内容

○社会同和教育啓発事業

・児童・生徒への人権に関する作文・標語・ポスターの募集と表彰

応募総数4，355点　（作文：1，256点、標語：2，300点、ポスター：799点）

・人権学習会の開催　4回：会場参加者　延べ60人

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、会場参加とケーブルテレビ録画放送視聴による2つの受講方法で学習会を開催した。

・地区別人権・同和問題懇談会

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止

・市報に人権コラム「ひろげよう人権の輪」を毎月掲載

・文化教養講座の開催

教育集会所　　：書道教室（20回：延べ222人）

同和教育集会所：生花教室（20回：延べ116人）

○主要施策

・人権啓発活動の推進

・学校及び社会同和教育の推進

○成　果

学校・地域等における人権作品の取組や学習会、研修会の実施により、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深めてもらうことができた。

【人権ポスター】

○特選（中学生）

○特選（小学生）

【人権標語】

・特選(小学生…下学年)

「おもいやり　目には見えない　金メダル」

・特選(小学生…上学年)

「色ちがい　みんなあつまれ　虹の橋」

・特選(中学生)

「本当に　見たの？聞いたの？　そのうわさ」

事業名	文化財保護事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	文化財保護対策費		
事業費（千円）	1,429	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,429

事業内容

○ 文化財説明看板設置　52千円

文化財の保護と活用に向けた取組の一環として、鹿島駅前交差点の田澤記念館の案内看板1か所の新設及び老朽化が著しかった武家屋敷棟門の説明看板を更新した。

○田澤記念館案内看板

○武家屋敷棟門説明看板

○ 市内埋蔵文化財試掘・確認調査（31件）　1，035千円

市内の各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財保護のための事前調査を実施。開発と文化財保護の調整を円滑に行った。

○ その他経費　342千円

文化財管理補助(7件)、文化財保護審議会　7／8（木）、3／25（金）

施設維持、各種負担金、旅費ほか

11／23（祝）　第4回佐賀県民俗芸能祭（浅浦の面浮立・松岡神社の獅子舞出演支援）

例年実施している文化財防火デー防火訓練は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

事業名	鹿島城赤門及び大手門管理事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　社会教育・文化係		
				費　目	文化財保護対策費		
事業費（千円）	12,716	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				6,358		1,000	5,358

事業内容

○ 鹿島城赤門続塀保存修理事業　12，716千円

令和3年度に一部再構築した部分を含め、東側続き塀全体の漆喰の塗り替えを行った。

○東側続塀南面

○東側続塀北面

事業名	伝統的建造物群保存地区対策事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	文化財保護対策費		
事業費（千円）	40,965	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			20,481	7,373			13,111

事業内容

重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の保存活用を進めるため、伝統的建造物の保存修理及び修景等の工事費に対して助成を行った。

○事業内訳

内　　容	事業費（千円）	備　　考
伝統的建造物保存修理等への助成	40,942	修理８件、修景１件
伝統的建造物群保存地区対策事業事務費	23	消耗品費

○光武家住宅(瓦葺屋根、外壁等修理)

○旧中村家住宅（茅葺屋根修理）

事業名	伝統的建造物群保存地区選定１５周年記念事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	文化財保護対策費		
事業費（千円）	1,976	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				988			988

事業内容

「鹿島市浜中町八本木宿地区」及び「鹿島市浜庄津町浜金屋町地区」の２地区が、国の重要伝統的建造物群保存地区選定１５周年を迎えることを記念し、「伝統的建造物群保存地区選定１５周年記念事業」に対して助成を行った。

○事業内訳

・伝統的建造物群保存地区選定１５周年記念事業
　1,976 千円

○15周年記念事業（呉竹酒造東蔵）

事業名	肥前浜宿　地域情報発信事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	文化財保護対策費		
事業費（千円）	2,273	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							2,273

事業内容

多くの観光客が訪れる肥前浜宿の情報発信を行うため、長年地元のまちづくり活動を主導してきたＮＰＯ法人に、案内業務等を委託することで、観光情報の発信、観光客へのおもてなし、動態把握などを行うことができ、地域振興や観光戦略につながった。

○事業内訳

・肥前浜宿地域情報発信事業業務委託　2,273 千円

○肥前浜駅舎内に観光案内所

事業名	肥前浜宿移住体験施設運営事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	文化財保護対策費		
事業費（千円）	646	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						89	557

事業内容

近年、地方への移住を希望される方が増加している中、肥前浜宿の歴史的な町並みの魅力を体感し移住に繋げるため、平成29年度に伝統的な茅葺き町家を改修、平成30年度から移住体験施設として運用を開始した。運用開始４年目の令和３年度は、２組の利用があった。

利用実績：R3/4/30 ～ R3/5/29（29日間、福岡県から２人）
R4/3/7 ～ R4/4/6 （30日間、東京都から２人）

○事業内訳

内　　容	事業費（千円）	備　　考
管理委託料	222	日常管理、退去後清掃ほか
光熱水費ほか	424	光熱水費、借地料等

事業名	肥前浜宿継場・旧乗田家住宅管理事業			所管課	建設環境部　都市建設課　都市計画係		
				費　目	文化財保護対策費		
事業費（千円）	2,069	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							2,069

事業内容

肥前浜宿継場は、重要伝統的建造物群保存地区でのまちづくり、情報発信及び観光案内の拠点としての役割を担っており、管理運営については、指定管理者制度により特定非営利活動法人肥前浜宿水とまちなみの会に委託してきた。

また、これまで別途維持管理委託を行っていた旧乗田家住宅の維持管理についても令和３年度から継場と一体的な指定管理委託に移行したことで、効率的で連携のとれた活用につながっている。

指定管理期間（令和３年度～令和７年度の５年間）のうち１年目

○事業内訳

内　　容	事業費（千円）	備　　考
指定管理者への管理委託料	1,970	運営管理
土地賃借料・修繕費	99	土地賃借料、障子張り替え

○継場（まちなみ案内所）

○旧乗田家住宅障子張り替え

１０款. 教育費　　（５項）保健体育費

保健体育振興事業としては、総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」（会員数483人）で体験教室の実施及びクラブ員交流事業により会員発掘や活動内容の周知を図った。各種スポーツ事業では、SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた運営準備をさらに進めるため SAGA2024鹿島市実行委員会の第1回総会を開催した。延期となっていた東京2020オリンピック聖火リレーを実施しスポーツに対する関心の広がりを図った。また、体育施設管理事業では、市民武道館等の屋根防水改修や市民球場スコアボード改修を実施した。

〇保健体育費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	スポーツ推進事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　スポーツ係		
				費　目	保健体育総務費		
事業費（千円）	2,898	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				99		694	2,105

事業内容

市民がスポーツを通して健康増進が図られるように、健康チャレンジ事業や総合型地域スポーツクラブを推進し、気軽にスポーツを楽しめる機会と場所の提供を行った。また、スポーツ合宿誘致事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により2団体の利用となった。東京2020オリンピックの開催に合わせて鹿島市内においてオリンピック聖火リレーを実施した。

【令和３年度スポーツ合宿実績：2 団体】
- ひらまつ病院陸上部　　20 人
- 福岡工業大学附属城東高等学校　50 人

〇事業内訳

No.	事業名	事業費（千円）	事業概要
1	スポーツ推進委員育成事業（スポーツ推進審議会含む）	1,376	・スポーツ推進委員によるスポーツの振興、指導 ・総合型地域スポーツクラブによるクラブ会員交流大会などの実施
2	各種スポーツ推進事業	1,514	・スポーツ合宿誘致事業の実施（2 団体） ・県民スポーツ大会の協力 ・オリンピック聖火リレーの実施
3	保健体育推進事業	8	・体育施設協会負担金

〇スポーツ合宿（城東高校）

〇オリンピック聖火リレー

事業名	市立学校体育施設開放事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　スポーツ係		
				費　目	保健体育総務費		
事業費（千円）	385	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						281	104
事業内容	市民に対し、市内の9小・中学校体育館の夜間開放を行い、スポーツ実施機会の提供に努め、スポーツ推進と体育施設の有効利活用を図った。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が約3割減少（令和元年度比）したまま推移している。						

事業名	スポーツ組織等の強化育成事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　スポーツ係		
				費　目	保健体育総務費		
事業費（千円）	582	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						70	512

事業内容

スポーツの普及振興、スポーツ少年団等の育成及び各種競技の技術向上を図るために、大会の開催協力や支援事業を実施した体育協会へ補助を行った。

また、県代表として九州大会へ出場した小学生・中学生（団体）に対し補助金を交付したが、新型コロナウイルス感染症の影響により各種競技大会が開催されていないものもあり減少している。

○事業内訳

No.	事業名	事業費（千円）	事業概要
1	体育協会補助金等	400	市体育協会事業補助金　400 千円
2	全国・九州大会等出場補助金	182	16 件

事業名	第78回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　スポーツ係		
				費　目	保健体育総務費		
事業費（千円）	3,460	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				30			3,430

事業内容

2024（令和 6）年の佐賀大会に向け、鹿島市内をはじめとした関係団体からなるSAGA2024鹿島市実行委員会を組織し、令和4年3月に第1回目となる総会を開催した。また、先催自治体の情報収集、専門部署立上準備、関係競技団体との打合せ等を行うとともに、会計年度任用職員 2 人を雇用し競技会場地として受入準備等に努めた。

○SAGA2024鹿島市実行委員会総会

事業名	体育施設管理事業			所管課	教育委員会　生涯学習課　スポーツ係		
				費　目	体育施設管理費		
事業費（千円）	179,022	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				38,395		48,904	91,723

事業内容

市民にスポーツができる場所を提供し、市民が安全にスポーツを楽しめるように施設の維持管理・修繕等に努め、市内体育施設においては、市民武道館と林業体育館の屋根防水改修、台風により損傷した B&G 海洋センタープールの屋根改修などを実施した。また、SAGA2024に向けた施設改修として、市民球場のフェンス防護マット、スコアボードの改修を行った。

○事業内訳

No.	事　業　名	事業費（千円）	事　業　概　要
1	体育館及び広場管理事業	19,785	・各体育施設管理等業務委託　3,212 千円 ・B&G 海洋センタープール屋根改修工事　2,123 千円 ・市民武道館・林業体育館屋根改修工事　7,700 千円 ・ＡＥＤ装置購入　1,254 千円 ・修繕料、光熱水費ほか　5,496 千円
2	七浦海浜スポーツ公園管理事業	3,917	・施設管理等業務委託　2,257 千円 ・光熱水費、保険料ほか　1,660 千円
3	北公園テニスコート施設管理事業	7,096	・施設管理等業務委託　5,770 千円 ・光熱水費、検査手数料ほか　1,326 千円
4	体育施設管理作業事業	2,402	・作業員報酬ほか
5	林業体育館管理事業	896	・施設管理等業務委託　598 千円 ・光熱水費、検査手数料ほか　298 千円
6	蟻尾山公園管理事業	144,926	・指定管理委託　50,959 千円 ・フェンス防護マット・スコアボードほか改修工事　89,762 千円 ・修繕料、消耗品費ほか　4,205 千円

○市民球場スコアボード改修

○B&G 海洋センタープール屋根改修

事業名	学校給食運営事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校給食センター		
				費　目	学校給食費		
事業費（千円）	104,843	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							104,843

○事業内容

令和３年度の鹿島市学校給食については、コロナ禍においても学校給食には、児童生徒の心身の健やかな発達を支えるため、安全・安心でおいしい給食を提供することが求められており、簡易給食や配膳が少ない給食などの対応を行うことなく、通常どおりの給食を小学校 196 日、中学校 198 日実施することができた。

（1 日当たり平均：小学校８校 1,563 食　中学校２校 759 食 、学校職員ほか 274 食　 計 2,596 食）

平成２６年度から調理・配送部門を民間委託に移行しており、令和２年度からは３期目（令和２年度から４年度）に入り引き続き同じ業者に委託し、安全・安心でおいしい給食の安定供給はもとより、事業の効率化を図ってきた。この間、大きな事故等の発生も無く運営を行うことができている。なお、献立の作成、給食物資の調達・検査業務、調理の指示はこれまでどおり市で対応している。

現給食センターは、昭和61年の建設から35年以上が経過しており老朽化が進んでいる。施設・設備については、計画的に改修や更新を行いながら、給食を提供しているが、修繕費用は増加傾向にある。一般的に給食調理場施設の耐用年数は20～30年、調理器具等の耐用年数は10年から15年とされており、同センターは昭和61年に稼働していることから更新が必要な時期となっている。特に、センターの調理施設はドライ運用であり、衛生面や労働環境からもドライシステムの導入が強く求められている。

主な事業費　・学校給食センター調理等業務委託（第３期）　６７，６５０千円
　　・食器洗浄機テンキーシステム交換　　３，０２５千円

○主要施策

・豊かでバランスのとれた学校給食や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の充実に努める。
・学校給食における地産地消の推進と施設設備の維持、改善を行う。

○成　果

新鮮な旬の食材を多く取り入れ、行事食や各学校のアンコール給食等によりおいしい給食を提供し、食への関心が高められた。

また、コロナ禍においても、栄養士を中心とした食育授業・指導等により、子どもたちが自らの食生活を振り返り、食に関する知識を深め、正しい食事の摂り方や望ましい食習慣の形成が図られた。

○食器洗浄機テンキーシステム交換

○アンコール給食

１１款. 災害復旧費　　（１項）農林水産業施設災害復旧費

令和３年８月の豪雨により被災した農地・農業用施設、林業用施設の復旧を行い、農林水産業の維持、農業経営の安定を図った。具体的には崩落により一部耕作不能となっていた農地、農道及び水路などの農業用施設や林業用施設の崩壊に伴い機能を損失した施設の復旧工事を実施した。

○農林水産業施設災害復旧費の主な事業　　令和3年度 鹿島市決算(資料)

事業名	現年発生農地農業用施設災害復旧事業			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費 目	現年発生農地農業用施設補助災害復旧費		
事業費（千円）	22,462	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				7,381	5,600	444	9,037

事業内容

令和 3 年 8 月豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行い、農林水産業の維持、農業経営の安定を図った。

災害名	最大雨量(単位:月日時、㎜)		復旧事業費　※(下段:契約額)			
	24 時間	時間	農地	施設	災害関連	計
8 月豪雨 (R3.8.11～17)	8/13～8/14 296mm	8/13 15 時～16 時 51 ㎜	6 ヶ所(田) 10 ヶ所(畑)	15 ヶ所(道路) 4 ヶ所(水路他)	1 ヶ所	36 ヶ所
			598 千円 (21,803 千円)	3,534 千円 (27,070 千円)	2,464 千円 (2,464 千円)	6,596 千円 (51,337 千円)

・委託料（測量設計）　11,871 千円

・重機借上げ料（土砂撤去等）ほか　3,995 千円

○嘉瀬ノ浦農地の被災状況

○龍宿浦農道の被災状況

○農林水産業施設災害復旧費の主な事業

令和3年度 鹿島市決算(資料)

事業名	過年発生農地農業用施設災害復旧事業			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費 目	過年発生農地農業用施設補助災害復旧費		
事業費(千円)	8,540	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,204		97	6,239

事業内容

令和 2 年 7 月豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行い、農林水産業の維持、農業経営の安定を図った。

災害名	最大雨量(単位:月日時、㎜)		復旧事業費 ※(下段:契約額)		
	24 時間	時間	農地	施設	計
7月豪雨 (R2.7.6～9)	7/6～7/7 473mm	7/6 15 時～16 時 93 ㎜	3 ヶ所(畑)	1 ヶ所(道路) 2 ヶ所(水路) 4 ヶ所(頭首工)	10 ヶ所
			4,960 千円 (12,400 千円)	3,055 千円 (60,679 千円)	8,015 千円 (73,079 千円)

・重機借上げ料　525 千円

○嘉瀬ノ浦農地の被災状況

○西三河内頭首工の被災状況

事業名	現年発生農地農業用施設災害復旧事業【繰越明許費分】			所管課	産業部 農林水産課 農山漁村係		
				費 目	現年発生農地農業用施設補助災害復旧費		
事業費(千円)	188,206	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				181,254	1,600	1,762	3,590

事業内容

令和 2 年 7 月豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行い、農林水産業の維持、農業経営の安定を図った。

災害名	最大雨量(単位:月日時、㎜)		復旧事業費 ※(下段:契約額)		
	24 時間	時間	農地	施設	計
7月豪雨 (R2.7.6～9)	7/6～7/7 473mm	7/6 15 時～16 時 93 ㎜	16 ヶ所(田) 75 ヶ所(畑)	50 ヶ所(道路) 80 ヶ所(水路) 3 ヶ所(頭首工他)	224 ヶ所
			57,100 千円 (77,379 千円)	130,991 千円 (170,599 千円)	188,091 千円 (247,978 千円)

・重機借上げ料　115 千円

○鮒越農地の復旧状況

○西葉農道の復旧状況

○農林水産業施設災害復旧費の主な事業

令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	現年発生林業用施設災害復旧事業			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	現年発生林業用施設補助災害復旧費		
事業費（千円）	982	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							982

事業内容

令和 3 年 8 月豪雨により被災した林業用施設の復旧を行い、農林水産業の維持、林業経営の安定を図った。

・重機借上げ料　　982 千円

○林道松ノ坂線の被災状況

事業名	現年発生林業用施設災害復旧事業【繰越明許費分】			所管課	産業部　農林水産課　農山漁村係		
				費　目	現年発生林業用施設災害復旧費		
事業費（千円）	6,552	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				4,257	2,000		295

事業内容

令和 2 年 7 月豪雨により被災した林業用施設の復旧を行い、農林水産業の維持、林業経営の安定を図った。

災害名	最大雨量（単位：月日時、㎜）		復旧事業
	24 時間	時間	林道
7月豪雨 (R2.7.6～9)	7/6～7/7 473mm	7/6 15 時～16 時 93 ㎜	2 ヶ所
			6,552 千円

○林道多良岳横断線の復旧

１１款. 災害復旧費　　（２項）土木施設災害復旧費

令和３年８月豪雨により災害が発生したため、復旧事業を行い道路交通の早期回復に努めた。

〇土木施設災害復旧費の主な事業　　令和3年度　鹿島市決算（資料）

事業名	現年発生土木施設災害復旧事業			所管課	建設環境部　都市建設課　土木管理係		
				費　目	土木施設災害復旧費		
事業費（千円）	11,610	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					8,900		2,710

事業内容

令和３年８月豪雨により被害を受けた道路施設の復旧を行った。

・市道崩土除去・小規模復旧に伴う重機使用料　762 千円
・市道路面復旧等に伴う原材料支給　1,963 千円
・災害復旧測量設計業務委託　8,885 千円
・市道横断線道路災害復旧工事（中規模）　（R4 へ繰越）
・市道横断線道路災害復旧工事（大規模）　（R4 へ繰越）

（復旧前）

（復旧後）

〇重機使用料・原材料支給による復旧

事業名	現年発生土木施設災害復旧事業 【繰越明許費分】			所管課	建設環境部　都市建設課　土木管理係		
				費　目	土木施設災害復旧費		
事業費（千円）	50,492	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			22,450		19,900		8,142

事業内容

令和２年７月豪雨により被害を受けた道路施設の復旧を行った。

・市道中川内・広平線道路兼用護岸災害復旧工事　40,504 千円
・市内道路災害舗装復旧工事（17 箇所）　4,323 千円
・市内道路災害路肩復旧工事（20 箇所）　5,665 千円

（工事完成）

（工事完成）

〇市道中川内・広平線道路兼用護岸災害復旧工事

新型コロナウイルス感染症対策に係る主な事業 （再掲）

（※）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

No.	事業名 款	事業名 項	事業名	事業費（千円）	財源（千円） 国	うち交付金（※）	県	その他	一般財源	所管
1	3款. 民生費	（1項）社会福祉費	〈市民交流プラザ整備事業〉 洋式トイレ蓋、パーティション、顔認証温度検知システム（サーマルカメラ）	593	590	590			3	市民部 福祉課
2	3款. 民生費	（3項）児童福祉費	〈保育対策総合支援事業〉 保育環境改善等事業（新型コロナウイルス感染症対策分）	6,349	6,343	3,171	6		0	市民部 福祉課
3	3款. 民生費	（3項）児童福祉費	〈放課後児童健全育成事業〉 放課後児童クラブ飛沫拡散防止用洋式トイレ蓋	38	30	30			8	市民部 福祉課
4	3款. 民生費	（3項）児童福祉費	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 （ひとり親世帯、その他世帯分）	47,600	47,600				0	市民部 福祉課
5	3款. 民生費	（3項）児童福祉費	〈子育て世帯等臨時特別支援事業〉 子育て世帯等臨時特別給付金給付事業	465,810	465,810				0	市民部 福祉課
6	3款. 民生費	（3項）児童福祉費	〈子育て世帯等臨時特別支援事業〉 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	198,016	198,016				0	市民部 福祉課
7	3款. 民生費	（4項）生活保護費	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	1,753	1,753				0	市民部 福祉課
8	4款. 衛生費	（1項）保健衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	191,264	191,264				0	市民部 保険健康課
9	4款. 衛生費	（1項）保健衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種体制協力金交付事業	16,500	16,500	16,500			0	市民部 保険健康課
10	4款. 衛生費	（1項）保健衛生費	抗原検査キット配備・配付事業	1,739	1,730	1,730			9	市民部 保険健康課
11	4款. 衛生費	（1項）保健衛生費	健康管理システム改修事業 （疾病予防対策事業費等補助金）	3,677	2,151	568			1,526	市民部 保険健康課
12	4款. 衛生費	（2項）清掃費	〈廃棄物処理事業〉 廃棄物処理事業者におけるマスク、ゴーグル、消毒滅菌剤等整備	2,603	2,600	2,600			3	建設環境部 環境下水道課
13	6款. 農林水産業費	（1項）農業費	農林漁業者経営継続サポート補助金交付事業	1,519	1,510	1,510			9	産業部 農林水産課
14	6款. 農林水産業費	（1項）農業費	農林漁業者事業継続支援給付金給付事業	11,500	7,050	7,050		4,444	6	産業部 農林水産課
15	6款. 農林水産業費	（1項）農業費	農業者セーフティネット加入促進補助金交付事業	4,856	4,850	4,850			6	産業部 農林水産課
16	6款. 農林水産業費	（1項）農業費	優良素牛導入助成事業（新型コロナウイルス感染症対策分）	4,200	4,200	4,200			0	産業部 農林水産課
17	7款. 商工費	（1項）商工費	〈商業・商店街振興事業〉 飲食店緊急支援事業交付金（家めし＆店のみクーポン券） 【繰越明許費分】	25,877	15,476	15,476		10,401	0	産業部 商工観光課

新型コロナウイルス感染症対策に係る主な事業 （再掲）

（※）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

No.	款	項	事業名	事業費（千円）	財源（千円）					所管
					国	うち交付金（※）	県	その他	一般財源	
18	7款. 商工費	（1項）商工費	〈緊急経済対策事業継続支援事業〉 事業継続支援事業給付金（持続化型）	35,441	32,896	32,896			2,545	産業部 商工観光課
19	7款. 商工費	（1項）商工費	〈緊急経済対策事業継続支援事業〉 貸切バス・タクシー・運転代行業事業継続支援事業	9,702	9,700	9,700			2	産業部 商工観光課
20	7款. 商工費	（1項）商工費	〈緊急経済対策事業継続支援事業〉 消費喚起型小規模事業者緊急支援事業（助かっ券）	120,241	101,192	101,192			19,049	産業部 商工観光課
21	7款. 商工費	（1項）商工費	〈緊急経済対策事業継続支援事業〉 事業継続支援事業給付金（持続化型） 【繰越明許費分】	5,500	4,400	4,400		1,100	0	産業部 商工観光課
22	7款. 商工費	（1項）商工費	〈ウィズコロナ事業〉 ウィズコロナイベント補助金	1,823	1,510	1,510			313	産業部 商工観光課
23	7款. 商工費	（1項）商工費	〈ウィズコロナ事業〉 ウィズコロナツアー催行事業補助金	22,756	22,750	22,750			6	産業部 商工観光課
24	7款. 商工費	（1項）商工費	〈ウィズコロナ事業〉 ウィズコロナ観光DX推進事業交付金	9,000	9,000	9,000				産業部 商工観光課
25	9款.消防費	（1項）消防費	〈災害対策一般経費事業〉 避難所用パーティションの購入	4,419	4,410	4,410			9	総務部 総務課
26	10款. 教育費	（1項）教育総務費	スクールカウンセラー事業（相談体制強化）	1,383	1,380	1,380			3	教育総務課
27	10款. 教育費	（1項）教育総務費	スクール・サポート・スタッフ配置事業	7,946			4,522	2,000	1,424	教育総務課
28	10款. 教育費	（2項・3項）小学校費・中学校費	〈感染症対策等の学校教育活動継続支援事業〉 感染症対策保健衛生用品、換気対策、学習保障 【繰越明許費分含む】	10,804	10,791	5,397			13	教育総務課
29	10款. 教育費	（2項・3項）小学校費・中学校費	〈小中学校情報教育施設整備事業〉 家庭wifi環境整備事業（ﾓﾊﾞｲﾙﾙｰﾀｰ整備）	2,156	2,150	830			6	教育総務課
30	10款. 教育費	（2項・3項）小学校費・中学校費	〈小中学校情報教育施設整備事業〉 小中学校校内LAN等の整備 【繰越明許費分】	89,100	89,100	89,100			0	教育総務課
31	10款. 教育費	（4項）社会教育費	成人式における抗原検査キット配布	78	70	70			8	生涯学習課
計				1,304,243	1,256,822	340,910	4,528	17,945	24,948	

Ⅲ. 特 別 会 計

1．国民健康保険特別会計

国民健康保険事業は、医療給付事業をはじめ、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健診・特定保健指導事業、重複・頻回受診者への訪問指導などの医療費の適正化事業を実施した。また、人間ドック、脳ドックへの助成を行い、被保険者の健康増進に努めた。このほか、国民健康保険税の自主納付意識の向上に主眼を置き、厳正な滞納処分、現年度収納対策への早期着手及び、滞納原因に応じた滞納整理に取り組み、収入未済額の縮減を図った。

また、国民健康保険の県単位化に伴い、国民健康保険税の一本化に向けた協議等を行った。

（1）収 支 状 況

歳入では、国民健康保険税調定額は減少したものの、収入済額は前年度比7,476千円増の755,850千円となった。国庫支出金は、災害等臨時特例補助金が3,018千円減の2,276千円、また、県支出金は保険給付費等交付金が176,380千円増の2,704,828千円となった。

このほか主な歳入を前年度と比較すると、一般会計繰入金が62千円減の325,599千円となり、歳入合計は前年度比141,710千円増の3,851,929千円となった。

歳出では、総務費が前年度と比較し3,629千円減の112,361千円、保険給付費が143,697千円増の2,563,787千円、国保事業費納付金が61,037千円減の960,893千円、保健事業費が622千円増の30,997千円、その他支出のうち国県への返還金が55,804千円減の17,133千円となり、歳出合計は前年度比28,962千円増の3,694,761千円となった。

その結果、歳入歳出差引額に157,168千円の剰余金が生じたため、これを国民健康保険基金に積み立てる。

○歳入の部　　**※一人当たり総額は被保険者総数（一般+退職）で除したもの**

科目			決算額（千円）	構成比（%）	一人当たり総額（円）
国民健康保険税			755,850	19.6	115,151
国庫支出金			2,276	0.1	347
県支出金			2,704,828	70.2	412,070
内訳	保険給付費等交付金	普通交付金	2,601,526	67.5	396,332
		特別交付金	103,302	2.7	15,738
繰入金	基金繰入金		56,000	1.5	8,531
	一般会計繰入金		325,599	8.4	49,604
その他			7,376	0.2	1,123
合計			3,851,929	100.0	586,826

○歳出の部　　※一人当たり総額は被保険者総数（一般+退職）で除したもの

科目			決算額（千円）	構成比（%）	一人当たり総額（円）
総務費			112,361	3.1	17,118
	一般	療養給付費	2,176,357	58.9	331,560
		療養費	22,849	0.6	3,481
		高額療養費	345,209	9.4	52,591
		小計	2,544,415	68.9	387,632
	退職	療養給付費	0	0.0	0
		療養費	0	0.0	0
		高額療養費	0	0.0	0
		小計	0	0.0	0
	出産育児一時金		9,660	0.3	1,472
	葬祭費		1,440	0.0	219
	傷病手当金		558	0.0	85
	審査支払手数料		7,714	0.2	1,175
保険給付費計			2,563,787	69.4	390,583
	一般	医療給付費分	709,812	19.2	108,137
		後期高齢者支援金分	180,925	4.9	27,563
		小計	890,737	24.1	135,700
	退職	医療給付費分	132	0.0	20
		後期高齢者支援金分	33	0.0	5
		小計	165	0.0	25
	介護納付金		69,991	1.9	10,663
国保事業費納付金計			960,893	26.0	146,388
保健事業費			30,997	0.8	4,723
公債費			0	0.0	0
その他			26,723	0.7	4,071
合計			3,694,761	100.0	562,883
○収支（歳入－歳出）			157,168		

（２）世帯数及び被保険者数

令和3年度における年度平均の国保加入世帯数は3,785世帯、被保険者数は6,564人で、前年度と比較して世帯数で39世帯減少（加入率0.3ポイント減）し、被保険者数で105人減少（加入率0.1ポイント減）となった。

○世帯数及び被保険者数の推移（年度平均）　　**市全体（世帯数：10,824 世帯、人口：28,007 人）**

年　度	世　帯		被 保 険 者		1世帯当たり被保険者数（人）
	世帯数（世帯）	加入率（%）	被保険者数（人）	加入率（%）	
H29	4,019	37.30	7,320	24.74	1.82
H30	3,933	36.42	7,057	24.19	1.79
R1	3,851	35.65	6,789	23.61	1.76
R2	3,824	35.28	6,669	23.49	1.74
R3	3,785	34.97	6,564	23.44	1.73

（３）国民健康保険税

令和3年度の国民健康保険税は、現年課税分の調定額が768,172千円で前年度比1.12％、8,520千円の増となり、収入済額は732,730千円で前年度比0.79％、5,724千円の増となった。また、収納率（現年分）は、前年度比0.31ポイント減の95.39％となった。

○年度別保険税調定額の状況（現年課税分）

年度	調定額（千円）	収入済額（千円）	1世帯当たり調定額		1人当たり調定額		収納率（%）
			金額（円）	対前年度比（%）	金額（円）	対前年度比（%）	
H29	833,708	791,142	207,442	102.34	113,895	105.05	94.89
H30	807,685	768,848	205,361	99.00	114,452	100.49	95.19
R1	786,223	752,340	204,161	99.42	115,808	101.18	95.69
R2	759,652	727,006	198,654	97.30	113,908	98.36	95.70
R3	768,172	732,730	202,952	102.16	117,028	102.74	95.39

（４）保険給付費

① 療養給付費

令和3年度の療養給付費は、2,176,357千円（一般被保険者分2,176,357千円、退職被保険者分0千円）で、前年度比5.58％の増となった。一般被保険者分（年度平均6,564人）の医療費の状況は、以下のとおりである。なお、退職被保険者等数は令和元年度末から0人であり、現在は過年度の診療報酬の過誤調整が発生するのみであるため、退職被保険者等分は掲載していない。

○療養の給付等内訳

区　分		件数（件）	日数（日）	費用額（円）	１件当たり費用額（円）	１日当たり費用額（円）
診療費	入　院	2,462	42,017	1,263,186,104	513,073	30,064
	入院外	60,269	90,783	887,360,388	14,723	9,775
	歯　科	13,985	24,706	180,346,780	12,896	7,300
	小　計	76,716	157,506	2,330,893,272	30,383	14,799
調　剤		44,743	(53,726)	525,099,752	11,736	9,774
食事療養		(2,374)	(115,954)	77,576,700	32,678	669
訪問看護		223	1,501	17,567,730	78,779	11,704
合　計		121,682	159,007	2,951,137,454	24,253	18,560

※（ ）はレセプト枚数や回数で、合計には含まない。

○療養給付費における受診件数、費用額等の推移

年　度	１人当たり受診件数（件）	１人当たり費用額（円）	１件当たり費用額（円）	１日当たり費用額（円）	１件当たり日数（日）
H29	11.28	418,453	23,734	16,492	1.44
H30	11.40	420,366	23,436	16,838	1.39
R1	11.79	431,738	23,190	17,034	1.36
R2	11.17	422,912	23,917	17,844	1.34
R3	11.69	449,594	24,253	18,560	1.31

② 高額療養費・高額介護合算療養費

高額療養費は、支給件数6,070件(月平均506件)、支給額344,887千円（月平均28,741千円）となり、前年度比7.19％、23,142千円の増となった。

また、高額介護合算療養費は、支給件数11件、支給額322千円となった。

○高額療養費及び高額介護合算療養費内訳

区　分		件　数（件）	金　額（円）
高額療養費（年間外来合算含む）	一般被保険者	6,070	344,887,156
	退職被保険者	0	0
	合計	6,070	344,887,156
高額介護合算療養費	一般被保険者	11	321,816
	退職被保険者	0	0
	合計	11	321,816

③ 出産育児一時金、葬祭費及び傷病手当金

出産育児一時金については、支給件数23件、支給金額9,660千円で、前年度比53.14％の増となった。

葬祭費については、支給件数48件、支給金額1,440千円で前年度比20.00％の増となった。

また、新型コロナウイルス感染症関連の傷病手当金は、支給件数9件、支給金額558千円であった。

（５）保 健 事 業

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した生活習慣病の予防を行う「特定健診・特定保健指導」を実施した。受診者増対策として、集団健診の実施や未受診者への電話、訪問、受診勧奨はがきの発送などを行った。

また、人間ドック・脳ドック助成事業などの国保単独の保健事業を実施し、生活習慣病の重症化予防に努めた。

○保健事業の主な事業

令和3年度 鹿島市決算（資料）

事業名	特定健診等事業費			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費 目	特定健診等事業費		
事業費（千円）	21,161	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				18,283		552	2,326

事業内容

令和3年度内に 40 歳～74 歳になる国保被保険者に対し、特定健診を実施した。健診結果で、メタボリックシンドロームのリスクが高い方に対し「積極的支援」、リスクが出てきた方に対し「動機付支援」の特定保健指導を実施した。

特定健診対象者（R3. 4 月時点） A	特定健診受診者 B	特定健診受診率 C＝B÷A
4,826 人	2,030 人	42.0%
特定保健指導対象者 D	**特定保健指導終了者 E**	**特定保健指導利用率 F＝E÷D**
243 人	134 人	55.1%

（参考資料）

鹿島市国保の特定健診受診率等の推移と鹿島市で計画した目標値

区 分	鹿島市国保実績						R3 鹿島市目標値
	R1		R2		R3		
	速報値	確定値	速報値	確定値	速報値	確定値	
特定健診受診率	41.3%	42.2%	38.7%	39.8%	42.0%	－	52%
特定保健指導利用率	49.6%	63.7%	58.1%	69.4%	55.1%	－	58%

事業名	はりきゅう施術助成費			所管課	市民部 保険健康課 国保係		
				費 目	療養費		
事業費（千円）	1,235	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
							1,235

事業内容

国保被保険者に対し、被保険者の健康保持のため、はり術及びきゅう術の施術に対し、1 回 900 円の助成を行った。

施術回数				施術延べ人数	施術に対する補助額
一術		二術	合計		
はり	きゅう				
699 件	5 件	661 件	1,365 件	570 人	1,228 千円

事業名	国保単独事業			所管課	市民部　保険健康課　国保係		
				費　目	保健推進費		
事業費（千円）	7,787	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				7,329			458

事業内容

○人間ドック・脳ドック助成事業(4,400 千円)

協定を締結している医療機関での人間ドック・脳ドックについて2万円の助成を行った。

人間ドック			脳ドック			合計
日帰り	1 泊 2 日	日帰り 2 日	日帰り	簡易	標準	
157 人	0 人	6 人	12 人	43 人	2 人	220 人

○はりきゅう無料健康相談（170 千円）　　回数　6 回　・　相談者数　58 人

○訪問指導事業（2,979 千円）

レセプト等に基づいた頻回・重複受診者訪問や、特定健診結果で重症化予防が必要な者等に対し、看護師等が訪問指導を行った。令和3年度は、341 件行った。

○医療費適正化事業（238 千円）

ジェネリック医薬品希望シールを、被保険者証更新時に国保全世帯へ送付し、「ジェネリック医薬品利用差額通知」を 7 月、11 月、1 月に送付した。重複服薬（同一薬効を複数医療機関で処方）・多剤投与（12 種類以上の医薬品を処方）対象者を抽出し、10 月に勧奨を行った。

鹿島市役所　保険健康課

○ジェネリック医薬品希望シール

佐賀県保険者協議会

○健診啓発チラシ

○ 国民健康保険税決算状況

（単位：千円）

	区分		R3						R2						比較（R3-R2）		
			調定額	収入済額	収入未済額	不納欠損額	滞納繰越額	収納率	調定額	収入済額	収入未済額	不納欠損額	滞納繰越額	収納率	調定額	収入済額	収納率
1	現年課税分	医療給付費分（一般）	582,560	556,112	26,448	0	26,448	95.46	579,938	555,597	24,340	0	24,340	95.80	2,622	515	△ 0.34
2		医療給付費分（退職）	28	0	28	0	28	0.00	0	0	0	0	0	0.00	28	0	0.00
3		後期高齢者支援金分（一般）	116,994	111,890	5,104	0	5,104	95.64	113,075	108,419	4,656	0	4,656	95.88	3,919	3,471	△ 0.24
4		後期高齢者支援金分（退職）	5	0	5	0	5	0.00	0	0	0	0	0	0.00	5	0	0.00
5		介護納付金分（一般）	68,580	64,728	3,852	0	3,852	94.38	66,639	62,990	3,649	0	3,649	94.52	1,941	1,738	△ 0.14
6		介護納付金分（退職）	5	0	5	0	5	0.00	0	0	0	0	0	0.00	5	0	0.00
7		計	768,172	732,730	35,442	0	35,442	95.39	759,652	727,006	32,645	0	32,645	95.70	8,520	5,724	△ 0.31
8	滞納繰越分	医療給付費分（一般）	81,791	16,853	64,938	12,363	52,575	20.60	110,882	15,580	95,302	37,230	58,072	14.05	△ 29,091	1,273	6.55
9		医療給付費分（退職）	1,307	347	960	155	805	26.52	1,837	92	1,745	438	1,307	4.98	△ 530	255	21.54
10		後期高齢者支援金分（一般）	15,841	3,368	12,473	2,360	10,113	21.26	20,416	3,169	17,247	5,946	11,301	15.52	△ 4,575	199	5.74
11		後期高齢者支援金分（退職）	253	69	184	29	155	27.48	352	17	335	83	252	4.84	△ 99	52	22.64
12		介護納付金分（一般）	13,188	2,386	10,802	2,150	8,652	18.10	18,087	2,480	15,607	5,936	9,671	13.71	△ 4,899	△ 94	4.39
13		介護納付金分（退職）	323	97	226	38	188	30.05	458	30	427	104	324	6.50	△ 135	67	23.55
14		計	112,703	23,120	89,583	17,095	72,488	20.51	152,032	21,368	130,663	49,737	80,927	14.05	△ 39,329	1,752	6.46
15	計（現年分＋滞繰分）	医療給付費分（一般）	664,351	572,964	91,387	12,363	79,024	86.24	690,820	571,178	119,642	37,230	82,412	82.68	△ 26,469	1,786	3.56
16		医療給付費分（退職）	1,335	347	988	155	833	25.98	1,837	92	1,745	438	1,306	4.98	△ 502	255	21.00
17		後期高齢者支援金分（一般）	132,834	115,258	17,576	2,360	15,216	86.77	133,491	111,588	21,903	5,946	15,957	83.59	△ 657	3,670	3.18
18		後期高齢者支援金分（退職）	258	69	189	29	160	26.92	352	17	335	83	253	4.84	△ 94	52	22.08
19		介護納付金分（一般）	81,768	67,115	14,653	2,150	12,503	82.08	84,727	65,470	19,257	5,936	13,321	77.27	△ 2,959	1,645	4.81
20		介護納付金分（退職）	329	97	232	38	194	29.53	457	30	427	104	323	6.50	△ 128	67	23.03
21		計	880,875	755,850	125,025	17,095	107,930	85.81	911,684	748,375	163,309	49,737	113,572	82.09	△ 30,809	7,475	3.72

※　収入未済額＝調定額－収入済額　、　滞納繰越額＝収入未済額－不納欠損額　、　収納率(%)＝収入済額÷調定額

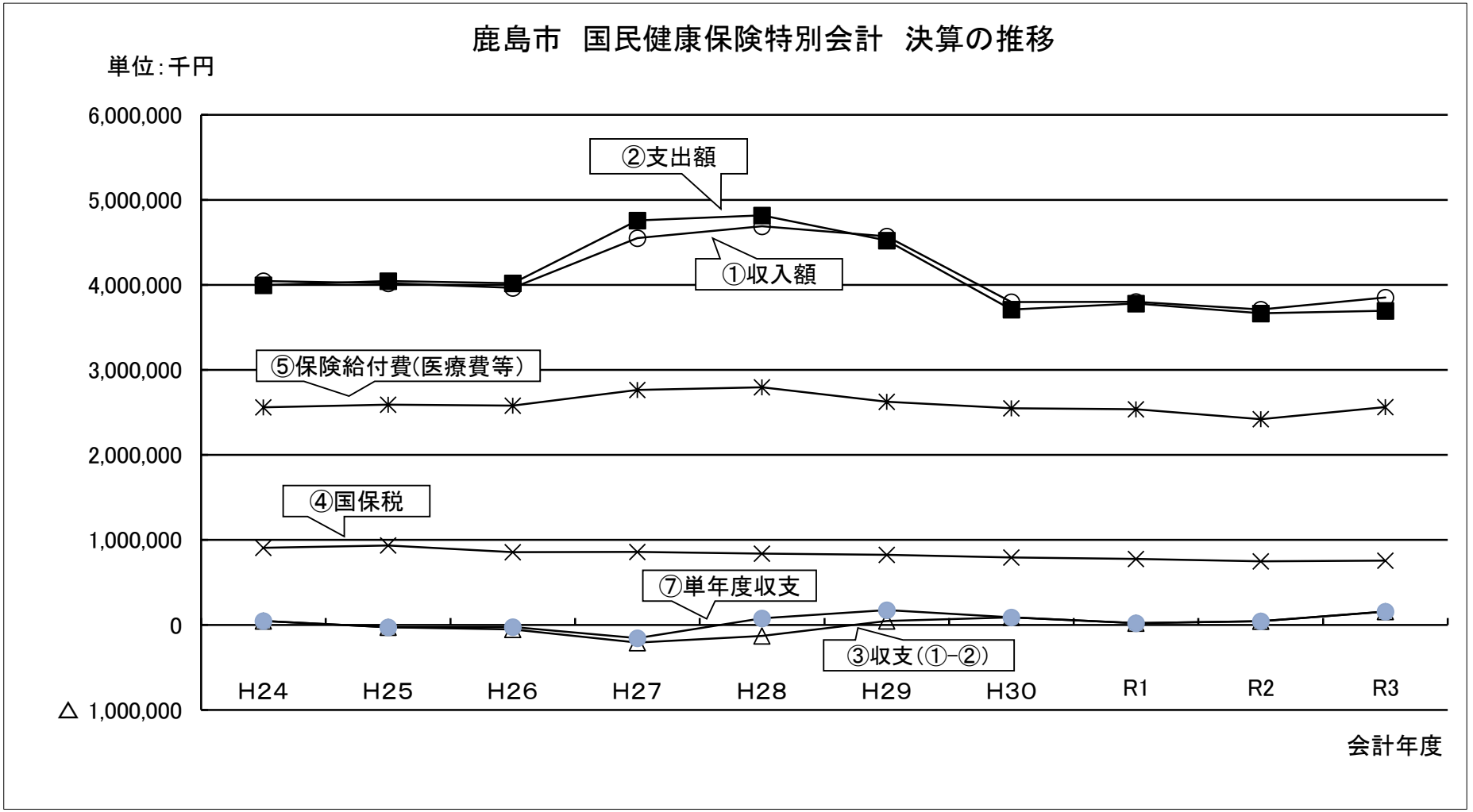
（税務課資料）

○参考資料(国保)　　鹿島市　国民健康保険特別会計　決算状況の推移

(単位:千円)

No.	区分／年度		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	○収入(決算額):A		4,044,587	4,017,995	3,966,722	4,549,956	4,689,619	4,569,442	3,798,534	3,801,875	3,710,219	3,851,929
2		国民健康保険税	907,195	934,341	856,059	857,572	839,841	823,911	794,176	777,070	748,374	755,850
3		国庫支出金	1,091,270	1,083,183	1,159,224	1,114,059	1,212,234	988,857			5,294	2,276
4		県支出金	218,910	216,490	214,400	223,998	238,453	200,565	2,643,086	2,678,363	2,528,448	2,704,828
5	内	療養給付費交付金	212,114	198,627	161,697	145,863	93,806	48,041				
6		前期高齢者納付金	682,681	672,739	682,960	773,287	793,310	996,493				
7		共同事業交付金	588,774	562,586	567,734	1,080,388	1,150,775	1,044,791				
8		基金繰入金	18,637	47,511	0	0	0	0	0	7,700	95,000	56,000
9	訳	一般会計繰入金	316,110	292,880	317,270	347,058	353,162	332,547	343,956	317,652	325,661	325,599
10		法定外繰入金(赤字補填)	0	0	0	0	0	128,023	0	0	0	0
11		その他(諸収入等)	8,896	9,638	7,378	7,731	8,038	6,214	17,316	21,090	7,442	7,376
12		・税率改定など										
13	○支出(決算額):B		3,997,187	4,045,128	4,019,309	4,757,464	4,817,642	4,522,541	3,710,468	3,779,843	3,665,799	3,694,761
14		総務費	122,767	112,217	114,362	107,687	104,756	107,329	118,269	105,692	115,990	112,361
15		保険給付費(医療費等)	2,560,949	2,592,180	2,578,847	2,764,845	2,795,340	2,626,331	2,548,694	2,536,518	2,420,090	2,563,787
16		国保事業費納付金							958,092	1,073,432	1,021,929	960,893
17		後期高齢者支援金等	444,345	455,937	453,019	442,631	408,618	390,867				
18	内	前期高齢者納付金等	442	445	348	292	287	1,478				
19		老人保健拠出金	23	20	19	19	15	10				
20		介護納付金	218,919	222,018	211,496	190,115	169,761	152,716				
21		共同事業拠出金	589,526	566,962	584,972	1,099,982	1,100,082	1,035,705	1	1	1	0
22		財政安定基金拠出金							0	0	0	249
23	訳	保健事業費	28,968	28,630	29,544	30,027	26,871	25,891	25,851	30,866	30,375	30,997
24		公債費(一時借入金利子)	0	0	13	19	18	21	16	11	0	0
25		その他(諸支出金等)	31,248	66,719	19,556	69,260	4,386	54,170	59,545	33,323	77,414	26,474
26		※前年度繰上充用金:C	0	0	27,133	52,587	207,508	128,023	0	0	0	0
27												
28	○収支(△は赤字):D=A-B		47,400	△ 27,133	△ 52,587	△ 207,508	△ 128,023	46,901	88,066	22,032	44,420	157,168
29	※単年度収支:E=C+D		47,400	△ 27,133	△ 25,454	△ 154,921	79,485	174,924	88,066	22,032	44,420	157,168
30	○滞納繰越額		320,573	316,938	306,356	257,136	239,351	223,516	190,417	153,187	113,573	107,930
31	○国民健康保険基金(残高)		0	0	0	0	0	0	46,901	127,267	54,299	42,719
32	○参考											
33	加入世帯数		4,614	4,529	4,371	4,223	4,141	4,019	3,933	3,851	3,824	3,785
34	被保険者数(加入者)		9,084	8,787	8,434	8,022	7,742	7,320	7,057	6,789	6,669	6,564
35	国保加入率(%)		29.0	28.4	27.6	26.4	25.8	24.7	24.2	23.6	23.5	23.4
36	国保税収納率(現年分)%		90.5	89.2	91.8	95.1	95.2	94.9	95.2	95.7	95.7	95.4
37	人口(3月年度末現在)		31,299	31,098	30,600	30,361	29,958	29,591	29,174	28,760	28,396	28,007
38	制度改正等											

鹿島市市民部保険健康課(資料)



○鹿島市国民健康保険決算状況（再掲）

（単位：千円）

区分／年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
①収入額	4,044,587	4,017,995	3,966,722	4,549,956	4,689,619	4,569,442	3,798,534	3,801,875	3,710,219	3,851,929
②支出額	3,997,187	4,045,128	4,019,309	4,757,464	4,817,642	4,522,541	3,710,468	3,779,843	3,665,799	3,694,761
③収支(①-②)△赤字	47,400	△ 27,133	△ 52,587	△ 207,508	△ 128,023	46,901	88,066	22,032	44,420	157,168
④国民健康保険税	907,195	934,341	856,059	857,572	839,841	823,911	794,176	777,070	748,374	755,850
⑤保険給付費(医療費等)	2,560,949	2,592,180	2,578,847	2,764,845	2,795,340	2,626,331	2,548,694	2,536,518	2,420,090	2,563,787
⑥国保基金(残高)	0	0	0	0	0	0	46,901	127,267	54,299	42,719
⑦単年度収支	47,400	△ 27,133	△ 25,454	△ 154,921	79,485	174,924	88,066	22,032	44,420	157,168

鹿島市市民部保険健康課（資料）

２．後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度は、75 歳以上の高齢者（一定の障害があると認定された 65 歳から 74 歳までの人を含む）の医療を国民全体で公平に支える制度として、平成 20 年 4 月に開始された。後期高齢者医療制度の財源構成は、患者負担 1 割（または 3 割）を除くと、公費 5 割、現役世代からの支援 4 割、後期高齢者から徴収する保険料 1 割となっている。

「後期高齢者医療特別会計」では、市町で徴収した保険料と一般会計繰入金の一部を、「佐賀県後期高齢者医療広域連合（県内全自治体 10 市 10 町で構成）」に納付することとなっている。

制度の運営は広域連合が行い、市は保険料収納及び各種申請・相談の窓口業務を行った。なお、広域連合全体の被保険者は、令和 4 年 3 月末現在で 125,310 人となっている。

（１）加 入 者 数

令和3年度の鹿島市の後期高齢者医療制度の加入者(被保険者)は、年度平均で 4,759 人だった。

○鹿島市の後期高齢者医療制度加入者の状況

区　　分	被保険者数 年度平均（人）	被保険者数 年度末（人）
75 歳以上	4,677	4,727
65～74 歳	82	72
合　計	4,759	4,799

（２）収 支 状 況

令和3年度の収支状況は、歳入総額 429,987 千円に対し、歳出総額 427,212 千円で、歳入歳出差引額で 2,775 千円の歳入超過となり、令和4年度会計へ繰り越し、広域連合への納付金として支払うこととなる。

歳　入				歳　出			
科　目		決算額（千円）	構成比（%）	科　目		決算額（千円）	構成比（%）
後期高齢者医療保険料		291,485	67.8	総務費		10,323	2.4
内訳	特別徴収	192,284	44.7	後期高齢者医療広域連合納付金		416,331	97.5
内訳	普通徴収	99,201	23.1				
繰入金		136,574	31.8	内訳	広域連合事務費分	16,421	3.9
内訳	事務費分	10,287	2.4		保険料納付金	290,044	67.9
	広域連合事務費分	16,421	3.8		保険基盤安定負担金	109,866	25.7
	保険基盤安定繰入金	109,866	25.6	諸支出金		558	0.1
繰越金		1,333	0.3				
その他		595	0.1				
合　計		429,987	100.0	合　計		427,212	100.0
				○収支（歳入―歳出）		2,775	

（３）収 納 状 況

令和3年度保険料の現年度分の調定額は290,863千円で、収入済額は290,987千円となり、収納率は99.64％となった。

○保険料の状況

区　分	調定額（円） A	収入済額（円） B	未還付額（円） C	収納額（円） D＝B－C	収納率 D÷A
①　特別徴収	191,323,300	192,283,600	960,300	191,323,300	100.00
②　普通徴収（現年）	99,539,600	98,703,000	201,600	98,501,400	98.96
③　現年度分計(①＋②)	290,862,900	290,986,600	1,161,900	289,824,700	99.64
④　普通徴収（滞納）	1,358,333	497,700	0	497,700	36.64
保険料（合計）（③＋④）	292,221,233	291,484,300	1,161,900	290,322,400	99.35

○収納区分

区　分	人数（人）
特別徴収のみ	3,523
普通徴収のみ	776
特徴・普徴両方あり	556
合　計	4,855

○収納方法

区　分		件数	構成比
特別徴収		22,807	71.68％
普通徴収	口座振替	5,486	17.24％
	コンビニ収納	1,571	4.94％
	窓口収納	1,953	6.14％
合　計		31,817	100.00％

○佐賀県の保険料率

区分	R2～R3
所得割	10.06％
均等割	52,300 円／年

○保険料の軽減措置と対象者数

1	世帯（被保険者及び世帯主）の総所得金額が 43 万円＋52 万円×被保険者数＋10 万円×（年金・給与所得者数－1）を超えない場合、均等割が 2 割軽減となる。	372 人
2	世帯（被保険者及び世帯主）の総所得金額が 43 万円＋28.5 万円×被保険者数＋10 万円×（年金・給与所得者数－1）を超えない場合、均等割が 5 割軽減となる。	484 人
3	世帯（被保険者及び世帯主）の総所得金額が 43 万円＋10 万円×（年金・給与所得者数－1）を超えないで、被保険者全員の所得がない場合、均等割が 7 割軽減となる。	2,406 人
4	被用者保険の被扶養者だった人が後期高齢者医療に加入した場合、所得割が賦課されず、均等割が 5 割軽減となる。	53 人

Ⅳ．公営企業会計（※独立採算制による企業経理を行う会計）

１．水道事業会計

鹿島市の上水道は地下水を水源とし、市民生活に欠くことの出来ない安全でおいしい水を安定的に供給するため、昭和 26 年、第1次拡張事業により計画給水人口 15,000 人、1日最大給水量 2,800 ㎥/日に給水区域を拡げ、昭和 29 年の市制施行以後は、第 2 次、3 次、4 次拡張事業を行い、時代のすう勢による給水人口の増加や生活様式の変化等がもたらす水需要の増加に対応してきた。しかし、昭和 50 年代になると既設水源井戸の枯渇が顕著となり、取水能力も低下したため、第５次拡張事業では更に需要量の増加を見込み、枯渇水源の補水を目的として新たに地下水源を求め、計画給水人口 30,000 人、計画最大給水量 13,500 ㎥/日の認可を得て給水を行った。（※現在の水源 12 箇所）その後、昭和 63 年には、今後の更なる水需要の拡大に対応し、安定した水源を確保するため中木庭ダムに水源を求め、計画給水人口を 33,200 人、計画最大給水量 19,100 ㎥/日とする第 6 次拡張事業の認可を受け、事業を継続している。

（1）事業の概要

（ア）事業の状況

令和 3 年度は、主な事業として久保山配水池改修事業費では、新久保山配水池法面対策工事、山古賀配水池送水管新設工事等を行った。施設費では、久保山浄水場送水ポンプ取替工事、送水ポンプ取替に伴う電気設備更新工事について次年度に繰り越した。

改良費では、配水管等の老朽化及び漏水対策のため国道 207 号（中牟田）道路改良工事に伴う配水管新設及び布設替工事等を行った。

（イ）給配水の状況

令和 3 年度の給水戸数は、前年度に比べ 16 戸増加して 9,568 戸となっている。給水人口は 268 人減少し 24,572 人となった。また、年間配水量は、前年度より 1.1％増加して 2,945,743 ㎥となり、年間有収水量は前年度より 0.3％減少し 2,287,051 ㎥となった。なお、水利用の効率を示す有収率は、前年度より 1.1 ポイント減少して 77.6％となった。

（2）収支状況

（ア）収益的収支の状況（※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など）

決算状況については、収益的収入のうち水道料金収入が前年度に比べ 0.1％（544,005 円）減少し 466,341,510 円となり、その他の収益を加えた総収益は 543,995,807 円（消費税及び地方消費税込 592,291,716 円）となった。一方、収益的支出は営業費用が 10.2％（38,253,848 円）増加し、営業外費用が 11.8％（4,514,197 円）減少したことから、総費用は 445,913,984 円（消費税及び地方消費税込 457,065,811 円）となり、当年度の純利益は、前年度より 30,380,163 円少ない 98,081,823 円となった。

（イ）資本的収支の状況（※将来の経営活動に備える施設整備や企業債〔借入金〕の償還など）

資本的収入の総額は 127,458,439 円（消費税及び地方消費税込）であり、主な内訳は水道施設の整備に要する企業債 112,600,000 円、消火栓の更新に伴う一般会計負担金 579,000 円、簡易水道事業債元金補助金等に伴う他会計出資金として 5,614,439 円、下水道工事に伴う工事補償金 8,665,000 円である。

一方、資本的支出総額は 397,033,400 円（消費税及び地方消費税込）であり、内訳は人件費等の事務費に 46,549,661 円、施設費に 32,070,030 円、改良費では配水管布設替工事等に 98,263,000 円、久保山配水池改修事業費に 33,303,600 円、企業債償還元金に 186,847,109 円である。なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額 269,574,961 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 18,313,051 円、当年度分損益勘定留保資金 167,802,461 円、減債積立金 83,459,449 円によって補填している。

○収益的収支状況　（※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など）

（収入の部）※事業収益

科　目		決算額(千円)
1. 営業収益		532,512
	1. 給水収益	512,975
	2. 受託工事収益	197
	3. 新設負担金	3,498
	4. その他営業収益	15,842
2. 営業外収益		59,662
	1. 受取利息及び配当金	43
	2. 他会計補助金	13,089
	3. 雑収益	2,037
	4. 長期前受金戻入	44,493
3. 特別利益		0
	1. 固定資産売却益	0
	2. 過年度損益修正益	0
合　計		592,174

（支出の部）※事業費

科　目		決算額(千円)
1. 営業費用 （※次頁参照）		423,229
	1. 原水及び浄水費	77,634
	2. 配水及び給水費	41,340
	3. 受託工事費	232
	4. 総係費	91,727
	5. 減価償却費	207,841
	6. 資産減耗費	4,455
	7. その他営業費用	0
2. 営業外費用		52,353
	1. 支払利息及び企業債取扱諸費	33,154
	2. 雑支出	683
	3. 消費税及び地方消費税	18,516
3. 特別損失		0
	1. 引当金	0
	2. その他特別損失	0
合　計		475,582

○資本的収支状況　（※将来の経営活動に備える施設整備や企業債〔借入金〕の償還など）

（収入の部）※資本的収入

科　目		決算額(千円)
1. 他会計出資金		5,614
	1. 他会計出資金	5,614
2. 他会計負担金		579
	1. 他会計負担金	579
3. 工事負担金		0
	1. 工事負担金	0
4. 工事補償金		8,665
	1. 工事補償金	8,665
5. 固定資産売却収入		0
	1. 固定資産売却収入	0
6. 企業債		112,600
	1. 企業債	112,600
合　計		127,458

（支出の部）※資本的支出

科　目		決算額(千円)
1. 建設改良費 （※次頁参照）		210,186
	1. 事務費	46,549
	2. 施設費	32,070
	3. 改良費	98,263
	4. 第6次拡張事業費	0
	5. 久保山配水池改修事業	33,304
2. 企業債償還金		186,847
	1. 企業債償還金	186,847
合　計		397,033

事業名	水道事業（一般管理）			所管課	水道課　管理係		
				費　目	営業費用		
事業費（千円）	423,229	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						13,089	410,140

事業内容

上水道は市民生活に欠くことのできないライフラインであり、安全でおいしい水の安定供給を行うため、水道施設の維持管理費用等として、令和3年度は以下の支出を行った。

No	内　容	決算額（千円）
1	水源地電気料、委託料、検査手数料他	77,634
2	給配水管修理費、量水器修繕費他	41,572
3	検針業務、その他一般委託料他	91,727
4	減価償却費	207,841
5	資産減耗費	4,455

事業名	水道事業（施設整備）			所管課	水道課　工務係		
				費　目	建設改良費		
事業費（千円）	210,186	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
					112,600	14,858	82,728

事業内容

主な事業として、市道馬渡～辻線下水道工事に伴う導・送・配水管復旧及び辻水源地内導・送水管布設替工事等を行った。なお、久保山浄水場送水ポンプ取替工事及びポンプ取替に伴う電気設備更新工事について、次年度に繰り越した。

No.	内　容	決算額（千円）
1	市道馬渡～辻線下水道工事に伴う導・送・配水管復旧及び辻水源地内導・送水管布設替工事	23,804
2	久保山浄水場送水ポンプ取替に伴う電気設備更新工事	（前金）22,000
3	国道207号（中牟田）道路改良工事に伴う配水管新設及び布設替工事	20,372
4	大木庭浄水場　基本設計見直し業務委託	20,207
5	鹿島市水道・下水道管路及び施設管理システム構築業務委託	17,116
6	市道二本松・西峰線配水管布設替工事	13,882
7	オレンジ海道・広域農道多良岳 5-5 号線配水管布設替工事	12,496
8	久保山配水池改修事業　新久保山配水池法面対策工事	10,670
9	国道207号（小舟津区）配水管布設替工事ほか 14 件	59,626

※事業費との差額については、人件費等の事務費（8,732 千円）、工具器具及び備品の購入（1,122 千円）、新品量水器の出庫（159 千円）によるものである。

○市道馬渡～辻線下水道工事に伴う導・送・配水管復旧及び辻水源地内導・送水管布設替工事

○市道二本松・西峰線配水管布設替工事

２．下水道事業会計

本市の下水道は、雨水対策としての都市下水路事業に始まり、汚水施設と雨水施設をともに整備するために昭和61年度に公共下水道事業に着手した。雨水事業は、中牟田、西牟田、中村及び乙丸のポンプ場建設と、それに付随する水路の整備を行ってきた。また、汚水事業は、市内中心部から汚水管の埋設工事を進めてきた。

平成 6 年 10 月に大字高津原の一部で下水道が使用できるようになり、北鹿島地区（大字中村・常広・森の一部）から大字納富分・重ノ木へと順次下水道が使用できる区域を拡大してきた。平成 31 年度 4 月に公共下水道事業の全体計画の変更を行い汚水事業区域を 523 ha、汚水事業除外区域 155 ha に雨水公共下水道を導入し、全体計画区域を 678 ha とした。

また、経営基盤の強化や財政マネジメントの向上に取り組むため、令和 2 年 4 月 1 日より地方公営企業法の全部を適用し、経営・資産等の状況の正確な把握、弾力的な経営に努めている。

（１）事業の概要

（ア）事業の状況

令和3年度は、汚水事業では前年度と同様に大字納富分・重ノ木を中心に面整備（汚水準幹線と枝線工事）を進め、汚水管 1,566mを布設するとともに公共桝 102 箇所を設置して処理区域の拡大に努めた。また、デザインビルド一括発注方式により祐徳門前地区約 13ha の整備に着手した。

雨水事業では、南舟津排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度から南舟津ポンプ場の建設、南舟津雨水準幹線の新設工事を複数年事業として実施し、ストックマネジメント計画に基づき中牟田雨水ポンプ場の改築工事を実施した。

（イ）業務の状況

令和3年度末で汚水処理区域面積は約 364 haになり、処理区域内人口は前年度より 187 人増の 12,170 人、水洗化人口は前年度より 202 人増の 8,924 人となった。下水道普及率は前年度より 1.3％増の 43.5％、水洗化率は前年度より 0.5％増の 73.3％となった。有収水量は 14,627 ㎥増の 926,845 ㎥となった。

（２）収 支 状 況

（ア）収益的収支の状況（※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など）

収益的収入のうち、下水道使用料収入は 138,004,605 円であり、その他の収益を加えた事業収益は 1,053,494,891 円（消費税及び地方消費税込 1,067,376,798 円）となった。

一方、収益的支出のうち、営業費用は 911,236,808 円であり、営業外費用 98,614,214 円と特別損失 237,729 円を加えた事業費用は 1,010,088,751 円（消費税及び地方消費税込 1,036,141,105 円）となり、当年度の純利益は 43,406,140 円となった。

（イ）資本的収支の状況（※将来の営業活動に備える施設整備や企業債（借入金）の償還など）

資本的収入は 1,155,239,170 円であり、主な内訳は企業債 656,300,000 円、国庫補助金 465,079,150 円、他会計負担金 14,643,372 円などである。

一方、資本的支出は 1,431,088,711 円であり、主な内訳は管渠建設改良費 458,643,568 円、ポンプ場建設改良費 595,850,254 円、処理場建設改良費 7,532,150 円、企業債償還金 367,904,967 円などである。

なお、翌年度への繰越財源 15,263,400 円を除く資本的収入が資本的支出に対し不足する額 291,112,941 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 47,877,171 円、繰越工事資金 12,872,500 円、過年度分損益勘定留保資金 26,576,230 円及び当年度分損益勘定留保資金 203,787,040 円によって補填している。

○収益的収支の状況 （※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など）

（歳入の部）※下水道事業収益

科　　目	決算額
1. 営業収益	294,419
1. 下水道使用料	151,802
2. 他会計負担金	142,535
3. その他営業収益	82
2. 営業外収益	772,958
1. 受取利息及び配当金	5
2. 他会計補助金	124,972
3. 他会計負担金	241,263
4. 補助金	49,598
5. 長期前受金戻入	355,056
6. 消費税及び地方消費税還付金	0
7. 雑収益	2,064
3. 特別利益	0
1. その他特別利益	0
合　　計	1,067,377

（歳出の部）※下水道事業費用 （単位：千円・税込）

科　　目	決算額
1. 営業費用	937,266
1. 管渠費	30,363
2. ポンプ場費	35,455
3. 処理場費	143,574
4. 業務費	17,568
5. 総係費	107,091
6. 減価償却費	603,098
7. 資産減耗費	117
2. 営業外費用	98,614
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	82,205
2. 雑支出	16,409
3. 特別損失	261
1. 過年度損益修正損	258
2. その他特別損失	3
合　　計	1,036,141

○資本的収支の状況 （※将来の営業活動に備える施設整備や企業債〔借入金〕の償還など）

（歳入の部）※資本的収入

科　　目	決算額
1. 企業債	656,300
1. 企業債	656,300
2. 他会計負担金	14,643
1. 他会計負担金	14,643
3. 他会計補助金	2,548
1. 他会計補助金	2,548
4. 国庫補助金	465,079
1. 国庫補助金	465,079
5. 受益者負担金及び受益者分担金	16,669
1. 受益者負担金	16,277
2. 区域外流入受益者分担金	392
合　　計	1,155,239

（歳出の部）※資本的支出 （単位：千円・税込）

科　　目	決算額
1. 建設改良費	1,063,184
1. 管渠建設改良費	458,644
2. ポンプ場建設改良費	595,850
3. 処理場建設改良費	7,532
4. 固定資産購入費	1,158
2. 企業債償還金	367,905
1． 企業債償還金	367,905
合　　計	1,431,089

事業名	公共下水道事業（一般管理）			所管課	建設環境部　環境下水道課　下水道係		
				費　目	営業費用		
事業費（千円）	937,266	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			43,709	5,889		887,668	

事業内容

浄化センターでは、家庭や事業所からの汚水を微生物の働きで水と汚泥に分離し、処理水は有明海に放流している。放流水は定期的に水質検査を行い、放流水域である有明海の周辺海域についても環境調査を行っている。汚泥は、本センター内で脱水減量化後、産業廃棄物処理業者に引き渡しており、建設資材（路盤材など）に再利用されている。

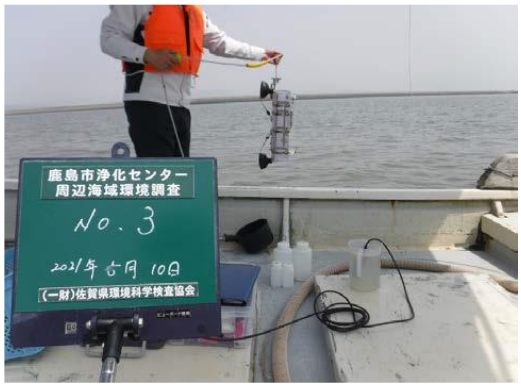
汚水処理施設（浄化センター・汚水中継ポンプ場など）は、運転管理委託を行っており、適宜機器類の修繕を行った。

また、下水道施設の処理機能の維持・早期復旧を可能とするため耐水化計画を策定したほか、より効率的な下水道施設の維持管理運営を推進するため、し尿処理共同化及び汚泥処理広域化に関する検討業務を実施した。

○事業内訳

No.	内　容	事業費（千円）
1	汚水管路施設点検等業務委託、管渠・マンホール蓋・雨水路等修繕費	30,363
2	ポンプ場の管理業務委託、修繕費、動力費等	35,455
3	浄化センター等運転管理委託、オーバーホール（定期）等	143,574
4	下水道使用料徴収委託、耐水化計画業務委託等	124,659
5	減価償却費	603,098
6	資産減耗費	117

○浄化センター等運転管理業務



○浄化センター周辺海域環境調査

事業名	公共下水道事業（施設整備）			所管課	建設環境部　環境下水道課　下水道係		
				費　目	建設改良費		
事業費（千円）	1,063,184	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			465,079		559,700	38,405	

事業内容

汚水事業は、大字納富分・重ノ木を中心とする鹿島南部処理分区を重点的に行い、普及人口の増加を図った。雨水事業は、南舟津排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度から南舟津雨水ポンプ場の建設及び南舟津雨水準幹線の新設工事を複数年事業として実施し、ストックマネジメント計画に基づき中牟田雨水ポンプ場の改築事業を実施した。

事業内容

○事業内訳（委託料）

No.	委 託 内 容 等	事業費（千円）
1	(R2 繰越)未普及解消事業祐徳門前地区汚水管渠築造工事(DB 第 1 期)監理業務委託	3,366
2	(R2 繰越)中牟田雨水ポンプ場改築(3 号ポンプ設備)工事委託	363,000
3	(R2 繰越)南舟津雨水ポンプ場建設(土木・建築)工事委託	90,000
4	(R2 繰越)南舟津雨水ポンプ場建設(機械・電気)工事委託	100,000
5	第 3 号井手分・納富分・小舟津汚水準幹線・枝線測量設計業務委託	12,186
6	第 8 号西牟田排水区浸水対策検討業務委託	8,600
7	下水道管路及び施設管理システム構築業務委託	5,841
8	中牟田雨水ポンプ場改築(除塵機設備)工事委託	(前金) 4,566
9	中牟田雨水ポンプ場改築(3 号ポンプ設備)工事委託	(前金) 5,624
10	南舟津雨水ポンプ場建設(土木・建築)工事委託	(前金) 5,114
11	南舟津雨水ポンプ場建設(機械・電気)工事委託	(前金) 5,296
	合 計	603,593

○中牟田雨水ポンプ場改築工事委託

○井手分・納富分・小舟津汚水準幹線・枝線測量設計業務委託

○事業内訳（工事請負費）

No.	工　事　名	内　容	事業費（千円）
12	(R2 繰越)未普及解消事業祐徳門前地区汚水管渠築造工事(DB 第 1 期)	L = 829.57m	59,972
13	(R2 繰越)第 7 号井手分汚水準幹線・枝線管渠築造工事	L = 218.89m	146,817
14	(R2 繰越)第 11 号南舟津雨水準幹線函渠築造工事(1 工区)	L = 87.00m	43,219
15	(R2 繰越)第 31 号納富分・横田汚水準幹線・枝線舗装復旧工事	A = 2,054 ㎡	11,231
16	(R2 繰越)第 32 号納富分・井手分・馬渡汚水準幹線・枝線舗装復旧工事	A = 2,263 ㎡	12,529
17	横田雨水ポンプ場　中央監視盤改造	一式	979
18	第 1 号小舟津汚水準幹線・枝線管渠築造工事	L = 267.44m	27,621
19	第 2 号馬渡汚水準幹線・枝線　管渠築造工事	L = 393.49m	28,839
20	第 5 号鹿島汚水公共桝設置工事	N = 1 箇所	220
21	第 6 号高津原・馬渡・納富分汚水準幹線・枝線管渠築造工事	L = 151.52m	12,108
22	第 9 号井手分汚水準幹線・枝線管渠築造工事	L = 373.64m	28,451
23	第 15 号高津原汚水公共桝設置工事	N = 1 箇所	340
24	第 18 号高津原・小舟津汚水準幹線・枝線管渠築造工事	L = 158.80m	14,062
25	第 20 号浜新町汚水中継ポンプ場遠方監視装置更新工事	一式	1,980
26	第 21 号小舟津汚水準幹線・枝線舗装復旧工事	A = 1,635 ㎡	12,851
27	第 25 号井手分汚水準幹線に伴う仮設管撤去工事	L = 235.70m	2,361
28	第 26 号鹿島汚水(造成地)公共桝設置工事	N = 1 箇所	286
	合 計		403,866

※事業費との差額については、主に人件費等の事務費等（46,618 千円）、管渠築造工事に伴う水道管移設補償費等（9,107 千円）によるものである。

○井手分汚水準幹線・枝線管渠築造工事

○南舟津雨水準幹線函渠築造工事

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
1	総務課 （庁舎管理費）	R2.4.1	10,987,827 随意契約	令和2～4年度鹿島市庁舎 宿・日直業務委託 ○期間：R2.4.1～R5.3.31（3年間）	鹿島市大字納富分3209番地2 (公社)鹿島市シルバー人材センター
2	総務課 （庁舎管理費）	R3.4.1	12,650,000 (97.70%)	令和3年度 鹿島市庁舎及び鹿島新世紀センター清掃業務委託	鹿島市大字納富分2158番地3 ㈱カシマ美装
3	総務課 （市民会館費）	R3.4.1	63,459,000 随意契約	令和3年度 新鹿島市民会館新築工事 工事監理業務委託(■継続費：R2～R4) ○期間：R3.4.1～R4.11.25	東京都新宿区戸山3-15-1 ㈲ナスカ
4	総務課 （市民会館費）	R3.3.24	1,903,000,000 (96.67%)	令和2年度 新鹿島市民会館新築工事 （建築主体）(■継続費：R2～R4) ○期間：R3.3.24～R4.11.25	佐賀市多布施一丁目4番27号 松尾・中島・髙木建設共同企業体
5	総務課 （市民会館費）	R3.3.24	231,000,000 (98.33%)	令和2年度 新鹿島市民会館新築工事 （電気設備）(■継続費：R2～R4) ○期間：R3.3.24～R4.11.25	鹿島市大字中村2045-3 九電工・岡田電機建設共同企業体
6	総務課 （市民会館費）	R3.3.24	252,340,000 (89.41%)	令和2年度 新鹿島市民会館新築工事 （機械設備）(■継続費：R2～R4) ○期間：R3.3.24～R4.11.25	鹿島市大字中村2045-3 九電工・橋口管工社建設共同企業体
7	総務課 （市民会館費）	R3.3.24	424,600,000 (96.75%)	令和2年度 新鹿島市民会館新築工事 （舞台設備）(■継続費：R2～R4) ○期間：R3.3.24～R4.11.25	福岡市南区大楠2丁目13番7号 ㈱サンケン・エンジニアリング
8	総務課 （消防施設費）	R3.5.31	5,508,800 (94.13%)	令和3年度小型動力ポンプ積載車の購入	佐賀市鍋島町大字八戸3081番地 ㈱サガハツ
9	市民課 （戸籍住民基本台帳費）	R3.4.1	5,214,000 随意契約	除籍イメージデータ化業務委託 紙ベースの除籍の戸籍システムへのデータ化	福岡市博多区博多駅東二丁目14番1号 富士フィルムシステムサービス㈱公共事業本部西日本支店
10	福祉課 （社会福祉総務費）	R3.4.1	5,813,280 (98.61%)	鹿島市民交流プラザ清掃業務委託	鹿島市大字納富分1736番地1 ㈱ダック
11	福祉課 （社会福祉総務費）	R3.4.1 変更 R4.2.22	10,776,300 随意契約	民生・児童委員調査活動委託	鹿島市民生児童委員連絡協議会
12	福祉課 （児童福祉総務費）	R3.8.10 変更 R3.12.22	56,309,000 (98.84%)	令和3年度　明倫小学校放課後児童クラブ新築工事	鹿島市大字高津原4214番地10 ㈱栗山組
13	福祉課 （生活保護総務費）	R3.4.1	8,750,000 随意契約	令和3年度　鹿島市生活困窮者自立相談支援事業業務委託	鹿島市大字高津原4326番地1 (社福)鹿島市社会福祉協議会
14	福祉課 （生活保護総務費）	R3.4.1	5,755,000 随意契約	令和3年度　鹿島市生活困窮者就労準備支援事業業務委託	鹿島市大字高津原4326番地1 (社福)鹿島市社会福祉協議会
15	保険健康課 （高齢者福祉総務費）	R3.4.1	8,410,000 随意契約	高齢者生きがいデイサービス事業委託 ○期間：R3.4.1～R4.3.31	鹿島市大字高津原1193 特定非営利活動法人 余暇センター きたじま
16	保険健康課 （高齢者福祉総務費）	R3.4.1	16,000,000 随意契約	生活支援体制整備事業委託 ○期間：R3.4.1～R4.3.31	鹿島市大字高津原4326番地1 (社福)鹿島市社会福祉協議会
17	保険健康課 （保健衛生総務費）	R3.4.1	6,515,000 随意契約	休日こどもクリニック指定管理委託 ○期間：R3.4.1～R4.3.31	鹿島市大字高津原813 (一社)鹿島藤津地区医師会
18	保険健康課 （保健衛生総務費）	R3.4.1	6,575,000 随意契約	南部地区小児時間外診療事業（鹿島藤津地区医師会分）委託 ○期間：R3.4.1～R4.3.31	鹿島市大字高津原813 (一社)鹿島藤津地区医師会
19	保険健康課 （予防費）	R3.4.1 変更 R3.9.21	19,734,330 随意契約	集団接種特設会場設営撤去等業務委託 （●繰越明許R2→R3） ○期間：R3.4.1～R3.10.31	鹿島市大字常広139番地2 鹿島機械工業㈱
20	保険健康課 （予防費）	R3.4.1 変更 R3.9.30	18,607,759 随意契約	コールセンター業務委託（●繰越明許R2→R3） ○期間：R3.4.1～R3.11.30	佐賀市中央本町1-10 ㈱JTB佐賀支店
21	保険健康課 （予防費）	R3.5.21	6,138,200 随意契約	新型コロナウイルスワクチン集団接種業務委託 ○期間：R3.5.21～R4.3.31	鹿島市大字高津原813 (一社)鹿島藤津地区医師会
22	保険健康課 （予防費）	R3.4.1	19,139,175 随意契約	新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託（時間外・休日加算分） ○期間：R3.4.1～R4.3.31	東京都文京区本駒込2丁目28番16号 (公社)日本医師会

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
23	保険健康課 （予防費）	R3.4.1	92,062,058 随意契約	新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託（個別接種分） ○期間：R3.4.1～R4.3.31	東京都文京区本駒込2丁目28番16号 (公社)日本医師会
24	農林水産課 （農地整備費）	R3.5.31 変更 R4.3.16	5,969,700 (98.67%)	令和3年度　多良岳オレンジ海道道路維持管理業務委託	鹿島市大字納富分291番地1 ㈱吉武建設
25	農林水産課 （農地整備費）	R3.12.13 変更 R4.3.11	10,633,700 (97.07%)	令和3年度　団体営農道整備事業　多良岳オレンジ海道舗装補修工事（第2工区）	鹿島市大字常広93番地1 ㈱中野建設　鹿島支店
26	農林水産課 （農地整備費）	R3.11.15 変更 R4.3.7	7,816,600 (99.40%)	令和3年度　農業基盤整備促進事業　湯ノ峰地区水路整備工事	鹿島市大字山浦丁516番地 ㈱山礼建設
27	農林水産課 （農地整備費）	R4.3.28	24,200,000 (99.14%)	令和3年度　地域農業水利施設ストックマネジメント事業　椋ノ木頭首工補修工事	佐賀市高木瀬西六丁目9番地1号 ㈱協和製作所
28	農林水産課 （林業振興費）	R3.8.12 変更 R3.12.8	5,643,000 (66.89%)	令和3年度　農山漁村地域整備交付金事業　林道多良岳横断線流木隧道他詳細設計委託	佐賀市鍋島3丁目3番20号 九州建設コンサルタント㈱　佐賀支店
29	農林水産課 （林業振興費）	R3.11.15 変更 R4.2.24	7,540,500 (99.54%)	令和3年度　県単林道事業　林道中木庭線落石防護網設置工事	鹿島市大字三河内乙1941番地1 織田建設㈲
30	農林水産課 （漁港管理費）	R3.8.10 変更 R3.12.1 変更 R3.12.15	8,396,300 (94.24%)	令和3年度　県単小規模事業　七浦漁港照明設備改修工事	鹿島市古枝甲937番地1 ㈱水城電気
31	農林水産課 （漁港管理費）	R3.8.10 変更 R3.12.7	18,040,000 (96.70%)	令和3年度　漁港機能増進事業　浜漁港照明設備改修工事	鹿島市大字高津原41番地3 ㈱宮園電工
32	農林水産課 （農地整備費）	R2.11.10 変更 R3.3.12	6,593,000 (97.97%)	令和2年度　団体営農道整備事業　多良岳オレンジ海道舗装補修工事（第1工区） （●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原3735番地 藤永建設㈱
33	農林水産課 （農地整備費）	R2.10.26 変更 R3.3.18 変更 R3.6.29	37,790,888 (99.20%)	令和2年度　農業基盤整備促進事業基盤整備（西葉地区）水路整備工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字中村1647番地2 荒木建設㈱　鹿島営業所
34	農林水産課 （農地整備費）	R3.11.30 変更 R4.2.24	8,776,900 (99.75%)	令和3年度　農業基盤整備促進事業　基盤整備（西葉地区）表土整地工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字山浦丁516番地 ㈱山礼建設
35	農林水産課 （農地整備費）	R3.3.9 変更 R3.3.30 変更 R3.4.8	14,559,600 随意契約	令和2年度　地域農業水利施設ストックマネジメント事業　西葉排水機場補修工事 （●繰越明許R2→R3）	佐賀市唐人2丁目5－8 ㈱酉島製作所　佐賀支店
36	農林水産課 （農地整備費）	R3.5.11 変更 R3.8.26	10,172,800 随意契約	令和2年度（繰越）　地域農業水利施設ストックマネジメント事業七浦干拓排水機場補修工事 （●繰越明許R2→R3）現年と合併施行	福岡市東区箱崎4丁目15番37号 ㈱菅原　福岡営業所
37	農林水産課 （農地整備費）	R2.8.24 変更 R3.3.16 変更 R3.6.24	8,264,200 (67.07%)	令和2年度　団体営農地防災事業七箱外地区ため池ハザードマップ作成業務委託 （●繰越明許R2→R3）	佐賀市駅前中央1丁目14番31号 日本工営㈱　佐賀事務所
38	農林水産課 （農地整備費）	R3.9.29 変更 R4.3.11	19,034,400 (94.20%)	令和3年度　団体営農地防災事業七箱外地区ため池耐震調査業務委託（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所
39	農林水産課 （農地整備費）	R3.11.1 変更 R4.3.11	5,039,100 随意契約	令和3年度　団体営農地防災事業郡山ため池耐震調査業務委託（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所
40	農林水産課 （漁港管理費）	R3.7.29 変更 R4.2.28	50,054,400 (98.28%)	令和3年度　漁港施設ストックマネジメント事業浜漁港新浜大橋橋桁補修工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原3541番地1 ㈱植松建設
41	農林水産課 （漁港管理費）	R3.3.2 変更 R3.9.29 変更 R3.10.29	45,032,000 (98.29%)	令和2年度　漁港海岸保全施設整備事業七浦漁港塩屋地区宮道2号樋門改修工事 （●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字常広93番地1 ㈱中野建設　鹿島支店
42	農林水産課 （漁港管理費）	R3.4.26 変更 R3.10.14	34,774,300 (99.57%)	令和2年度　漁港海岸保全施設整備事業七浦漁港塩屋地区宮道1号樋門改修工事 （●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字納富分3108番地1 増田建設㈱　鹿島支店
43	農林水産課 （現年発生農地農業用施設災害復旧費）	R3.11.4 変更 R4.1.6	8,384,200 随意契約	令和3年度　農地・農業用施設災害復旧測量設計業務委託（古枝・七浦地区）	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額(円) （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
44	農林水産課 （現年発生農地農業用施設災害復旧費）	R4.3.1 変更 R4.3.24	10,846,000 (99.70%)	令和3年災　龍宿浦地区農地・道路災害復旧工事	鹿島市大字納富分41番地 馬場組
45	農林水産課 （現年発生農地農業用施設災害復旧費）	R4.3.1 変更 R4.3.23	7,590,000 (99.00%)	令和3年災　西葉地区他　農地・道路災害復旧工事	鹿島市大字森71番地 ㈲双葉建設
46	農林水産課 （現年発生農地農業用施設災害復旧費）	R4.3.1 変更 R4.3.24	7,700,000 (99.72%)	令和3年災　嘉瀬ノ浦他地区　農地・道路災害復旧工事	鹿島市古枝甲16番地4 ㈱智弘建設
47	農林水産課 （現年発生農地農業用施設災害復旧費）	R4.3.1 変更 R4.3.24	13,090,000 (99.83%)	令和3年災　鮒越地区農地　災害復旧工事	鹿島市古枝甲16番地4 ㈱智弘建設
48	農林水産課 （現年発生農地農業用施設災害復旧費）	R4.3.14 変更 R4.3.25	13,640,000 (99.60%)	令和3年災　能古見地区農地・施設災害復旧工事　過年度災と合併施行	鹿島市大字高津原3735番地 藤永建設㈱
49	農林水産課 （過年発生農地農業用施設災害復旧費）	R3.11.30 変更 R4.3.25	14,113,000 (99.84%)	令和2年災　永尾白川農地道路　災害復旧工事	鹿島市浜町341番地1 ㈱池田建設
50	農林水産課 （過年発生農地農業用施設災害復旧費）	R4.3.28	16,863,000 (99.67%)	令和2年災　下古枝小井手頭首工　災害復旧工事	鹿島市大字森1598番地 ㈱中尾建設
51	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.3.15 変更 R3.3.25 変更 R3.9.22 変更 R3.11.17	11,057,200 (99.83%)	令和2年災　小宮道水路災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市浜町甲4754番地 峰松建設
52	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.4.12 変更 R3.9.29 変更 R4.1.6	17,832,800 (99.93%)	令和2年災　古枝地区水田他及び龍宿浦四ノ角水路災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原3182番地2 福市建設㈱
53	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.4.26 変更 R3.10.12 変更 R4.1.12	14,022,800 (98.90%)	令和2年災　西葉地区農地他災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原4214番地 ㈱栗山組
54	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.5.31 変更 R4.3.23	14,650,900 (99.84%)	令和2年災　嘉瀬ノ浦他地区農地・施設災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字中村1591番地3 鹿島興産㈱
55	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.6.28 変更 R4.3.11	13,638,900 (99.75%)	令和2年災　龍宿浦地区他道路災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原3735番地 藤永建設㈱
56	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.6.28 変更 R3.12.1	14,153,700 (99.67%)	令和2年災　西塩屋他地区地区農地・施設災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字音成丙1650番地3 日高建設㈱
57	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.7.12 変更 R4.1.24	14,441,900 (99.84%)	令和2年災　飯田他地区農地・施設災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字音成丙1650番地3 日高建設㈱
58	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.8.30 変更 R4.2.24	16,016,000 (99.79%)	令和2年災　古枝・七浦地区農地・施設災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字中村1591番地3 鹿島興産㈱
59	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.8.30 変更 R4.2.24 変更 R4.3.31	16,555,000 (99.80%)	令和2年災　古枝地区農地・施設災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字納富分1890番地 ㈱坂本建設
60	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.8.30 変更 R4.2.18 変更 R4.3.30	19,228,000 (99.84%)	令和2年災　七浦地区農地・施設災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市浜町341番地1 ㈱池田建設
61	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.8.30 変更 R4.2.22 変更 R4.3.31	16,434,000 (99.87%)	令和2年災　龍宿浦他地区農地・水路災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原3885番地 ㈱大田尾建設
62	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.8.30 変更 R4.2.24	12,252,900 (99.82%)	令和2年災　龍宿浦地区水路災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市古枝甲16番地4 ㈱智弘建設
63	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.9.13 変更 R4.3.10 変更 R4.3.30	17,682,500 (99.79%)	令和2年災　能古見地区農地・施設災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字森1598番地 中尾建設㈱
64	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.9.29 変更 R4.3.23	9,403,900 (99.76%)	令和2年災　龍宿浦地区農地災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字納富分41番地 馬場組

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
65	農林水産課 （現年発生農地農業用施設補助災害復旧費）	R3.9.29	7,700,000 （99.86%）	令和2年災　龍宿浦地区農地その2災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市古枝甲16番地4 ㈱智弘建設
66	農林水産課 （現年発生林業用施設災害復旧費）	R3.3.2 変更 R3.3.26 変更 R3.6.24	6,552,700 （99.66%）	令和2年度　林道多良岳横断線災害復旧工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字納富分41番地 馬場組
67	商工観光課 （商工業振興費）	R3.4.1	10,000,000 随意契約	かしまビジネスサポートセンター設置・運営事業業務	鹿島市大字高津原4296番地41 鹿島商工会議所
68	商工観光課 （商工業振興費）	R3.6.28 変更 R3.12.15	7,469,000 95.90%	祐徳門前地区道路美装化測量・設計業務委託	鹿島市大字山浦甲32 アーバンテクノ㈱　佐賀支店
69	商工観光課 （観光費）	R3.9.29 変更 R4.2.25	75,299,400 97.40%	道の駅鹿島整備事業　駐車場舗装工事	杵島郡白石町大字遠江303-13 富士建設㈱
70	都市建設課 （道路橋りょう総務経費）	R3.5.7	7,469,000 随意契約	鹿島市道路台帳更新業務委託	佐賀市神野東2丁目2番1号 ㈱パスコ　佐賀支店
71	都市建設課 （道路維持経常費）	R3.5.13 変更 R4.2.10	18,325,155 随意契約	里道橋維持管理事業 大崎跨線人道橋撤去工事委託	佐賀市神野西1丁目8番4号 九州旅客鉄道㈱　佐賀鉄道事業部
72	都市建設課 （道路維持事業）	R3.5.31 変更 R3.9.17 変更 R3.11.24	5,065,500 （94.5%）	地域密着型市道改修事業 市道中川・犬王袋線道路予備設計業務委託	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所
73	都市建設課 （道路維持事業）	R3.7.12 変更 R3.10.1	5,564,900 （99.0%）	市道舗装補修事業 市道新町・大手線舗装補修工事	鹿島市大字中村1591番地3 鹿島興産㈱
74	都市建設課 （道路維持事業）	R3.10.11 変更 R4.2.22	65,998,900 （97.8%）	市道舗装補修事業 市道中牟田・御神松線舗装補修工事	鹿島市大字常広93番地1 ㈱中野建設　鹿島支店
75	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.4.9 変更 R3.7.27	5,437,300 （98.2%）	道路メンテナンス事業 土器橋詳細調査補修設計業務委託	鹿島市大字納富分2492番地1 ㈱シード　鹿島支店
77	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.7.29 変更 R4.1.13 変更 R4.3.4	22,399,300 （97.9%）	社会資本整備総合交付金事業 市道新町・組知線道路改良工事	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設㈱
78	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.9.13 変更 R4.1.14 変更 R4.2.17	27,622,100 （97.9%）	道路メンテナンス事業 祐徳橋橋梁補修工事	鹿島市大字納富分甲145番地1 髙木建設㈱
79	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.10.11 変更 R3.12.16	5,003,900 （99.1%）	社会資本整備総合交付金事業 市道辻・馬渡線カラー舗装工事	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設㈱
80	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.10.25 変更 R4.2.2	12,460,800 （99.5%）	道路メンテナンス事業 乙丸・船ヶ原一号橋ほか1橋橋梁補修工事	鹿島市大字三河内乙1941番地1 織田建設㈲
81	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.10.25 変更 R4.2.18 変更 R4.3.25	14,080,000 （98.0%）	道路メンテナンス事業 本田橋架替工事	鹿島市大字納富分291番地1 ㈱吉武建設
82	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.11.30	30,910,000 （97.9%）	辺地道路整備事業（●繰越明許R3→R4） 市道中川内・広平線道路改良工事（76～81）	鹿島市大字三河内乙2091番地1 ㈲江頭建設
83	都市建設課 （道路新設改良事業）	R2.11.10 変更 R3.3.22 変更 R3.4.12	17,168,800 （97.9%）	辺地道路整備事業（●繰越明許R2→R3） 市道中川内・広平線道路改良工事（48～51）	鹿島市大字山浦丁516番地 ㈱山礼建設
84	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.3.26 変更 R3.8.26 変更 R3.10.27	9,530,400 （94.9%）	道路メンテナンス事業（●繰越明許R2→R3） 新町・組知橋架替設計業務委託	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所
85	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.4.26 変更 R4.1.19 変更 R4.3.24	82,219,500 （85.9%）	辺地道路整備事業（●繰越明許R3→R4） 市道中川内・広平線道路改良工事（38～53）	鹿島市大字高津原3541番地1 ㈱植松建設
86	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.4.26 変更 R3.9.9	9,149,800 （94.9%）	道路メンテナンス事業 乙丸・船ヶ原1号橋ほか1橋補修設計業務委託	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
87	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.4.26 変更 R3.8.24	13,370,500 （94.5%）	道路メンテナンス事業 中牟田・中川2号橋ほか2橋補修設計業務委託	鹿島市大字納富分2492番地1 ㈱シード鹿島支店
88	都市建設課 （道路新設改良事業）	R3.4.26 変更 R3.10.15	9,886,800 （94.8%）	道路メンテナンス事業 鹿島市道橋　定期点検業務委託	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所
89	都市建設課 （急傾斜地崩壊防止事業）	R3.1.25 変更 R3.3.22 変更 R3.9.13	17,206,200 （97.9%）	急傾斜地崩壊防止事業 （●繰越明許R2→R3） 母ヶ浦地区急傾斜地崩壊防止工事	鹿島市大字高津原3885番地 ㈱太田尾建設
90	都市建設課 （急傾斜地崩壊防止事業）	R2.12.28 変更 R3.3.22 変更 R3.9.22 変更 R3.10.15	20,787,800 （97.9%）	急傾斜地崩壊防止事業 （●繰越明許R2→R3） 中浅浦1-2地区急傾斜地崩壊防止工事	鹿島市大字中村1591番地3 鹿島興産㈱
91	都市建設課 （現年発生土木施設補助災害復旧事業）	R3.8.23 変更 R3.11.8 変更 R4.1.13	8,884,700 随意契約	災害復旧事業 市道横断線　災害復旧測量設計業務委託	鹿島市大字音成甲4467番地 国際技術コンサルタント㈱　鹿島営業所
92	都市建設課 （現年発生土木施設補助災害復旧事業）	R2.11.24 変更 R3.6.22 変更 R3.8.11	62,944,200 （98.9%）	現年発生土木施設補助災害復旧事業 （●繰越明許R2→R3） 市道中川内・広平線道路兼用護岸災害復旧工事	鹿島市大字高津原3541番地1 ㈱植松建設
93	都市建設課 （現年発生土木施設補助災害復旧事業）	R3.1.12 変更 R3.5.28	6,762,800 （99.8%）	現年発生土木施設災害復旧事業 （●繰越明許R2→R3） 鹿島市内道路災害舗装復旧工事	鹿島市大字中村1591番地3 鹿島興産㈱
94	都市建設課 （現年発生土木施設補助災害復旧事業）	R3.1.12 変更 R3.6.24	5,665,000 （99.8%）	現年発生土木施設災害復旧事業 （●繰越明許R2→R3） 鹿島市内道路災害路肩復旧工事	鹿島市大字森71番地5 ㈲双葉建設
95	都市建設課 （都市計画総務費）	R3.10.29	17,875,000 随意契約	JR肥前鹿島駅周辺整備基本計画・基本設計等業務委託 契約期間：R3.10.29～R5.9.29 *左記金額はR3年度分	唐津市本町1899番地 ㈱建設技術センター　佐賀営業所
96	都市建設課 （都市公園費）	R3.7.29	10,010,000 （59.83%）	鹿島市都市公園施設　長寿命化計画策定業務委託	佐賀市鍋島五丁目4番14号 ㈱オリエンタルコンサルタンツ佐賀事務所
97	都市建設課 （まちなみ活性化事業費）	R3.8.10 変更 R3.11.17	51,023,500 （97.55%）	肥前浜宿街なみ環境整備事業 肥前浜宿回遊道路美装化工事	鹿島市大字常広93番地1 ㈱中野建設　鹿島支店
98	都市建設課 （住宅管理費）	R3.8.30	5,258,000 （99.17%）	第31号　社会資本整備総合交付金事業 市営井手分住宅軒裏補修工事（1～3、9号棟）	鹿島市大字納富分3947番地4 ネックスコーポレーション㈱
99	都市建設課 （住宅管理費）	R3.7.29 変更 R4.1.28	5,396,600 （94.77%）	第28号　社会資本整備総合交付金事業 市営新方1～2棟住戸改修工事実施設計業務委託	鹿島市大字山浦甲2358番地1 ㈲草設計事務所
100	環境下水道課 （廃棄物処理費）	R3.4.1	190,932,500 随意契約	ごみ収集・運搬業務等委託	鹿島市古枝乙1277番地1 ㈲鹿島環境整備社
101	環境下水道課 （廃棄物処理費）	R3.2.16 変更 R3.3.29	14,091,000 （86.44%）	令和2年度家屋解体及び土砂混じり瓦礫撤去工事（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字納富分3947番地4 ネックスコーポレーション㈱
102	教育総務課 （学校給食費）	R1.11.5	67,650,000 随意契約（公募型プロポ）	学校給食センター調理業務委託料 ○期間R2.4.1～R5.3.31（3年契約） *左記金額はR3年度分	東京都調布ヶ丘三丁目6番3 シダックス大新東ヒューマンサービス㈱
103	教育総務課 （学校管理費）	R3.4.1	10,522,427 随意契約	小中学校学校環境整備等業務委託	佐賀市本庄町大字袋246番地1 (公社)佐賀県シルバー人材センター
104	教育総務課 （学校管理費）	H30.8.13	6,319,296 （93.73%）	能古見小学校及び西部中学校パソコン教室タブレット型機器等リース 期間：H30.9.1～R5.8.31（5年契約）	福岡市博多区博多駅前2丁目2番1号 NTT・TCリース㈱　九州支店
105	教育総務課 （学校管理費）	H29.8.15	6,372,432 （93.55%）	北鹿島小学校及び七浦小学校パソコン教室並びに音成分校タブレット型機器等リース 期間：H29.9.1～R4.8.31（5年契約）	福岡市博多区博多駅前2丁目2番1号 NTT・TCリース㈱　九州支店
106	教育総務課 （学校管理費）	R3.5.17	36,300,000 （95.40%）	明倫小学校校舎大規模改造2期工事【電気設備】（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原41番地3 ㈱宮園電工
107	教育総務課 （学校管理費）	R3.5.17	67,650,000 （97.26%）	明倫小学校校舎大規模改造2期工事【機械設備】（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原41番地3 ㈱宮園電工

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
108	教育総務課 （学校管理費）	R3.5.17	147,400,000 （99.67%）	明倫小学校校舎大規模改造2期工事【建築主体】（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字納富分4124番地 中島建設㈱
109	教育総務課 （学校管理費）	R3.6.28	8,470,000 （94.41%）	明倫小学校校舎大規模改造3期工事実施設計業務委託	鹿島市大字高津原1743番地7 山田圭介建築設計事務所
110	教育総務課 （学校管理費）	R2.12.4	89,100,000 （94.65%）	鹿島市立小中学校校内LAN機器導入（●繰越明許R2→R3）	鹿島市大字高津原41番地2 ㈱ピー・シー・ユー
111	教育総務課 （学校管理費）	R3.11.30	5,390,000 （98.00%）	鹿島小学校既存倉庫等解体及びプレハブ倉庫設置工事	鹿島市大字納富分3947番地4 ネックスコーポレーション㈱
112	生涯学習課 （公民館費）	R3.4.1	7,707,000 随意契約	鹿島公民館　指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市大字高津原4326番地1 鹿島公民館運営協議会
113	生涯学習課 （公民館費）	R3.4.1	13,648,000 随意契約	能古見公民館及び鹿島市のごみふれあい楽習館指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市大字山浦甲2151番地 能古見地区振興会
114	生涯学習課 （公民館費）	R3.4.1	9,123,000 随意契約	古枝公民館及び鹿島市林業センター指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市古枝甲1448番地1 古枝地区振興会
115	生涯学習課 （公民館費）	R3.4.1	9,558,000 随意契約	浜公民館及び鹿島市臥竜ケ岡体育館指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市浜町甲4401番地2 浜町振興会
116	生涯学習課 （公民館費）	R3.4.1	9,120,000 随意契約	北鹿島公民館指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市大字常広101番地1 北鹿島振興協議会
117	生涯学習課 （公民館費）	R3.4.1	9,865,000 随意契約	七浦公民館及び鹿島市漁村センター指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市大字音成戊1922番地19 七浦地区振興会
118	生涯学習課 （生涯学習推進費）	R3.4.1	88,764,000 随意契約	鹿島市生涯学習センター指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市大字納富分2700番地1 (一財)鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
119	生涯学習課 （図書館費）	R3.4.1	69,413,000 随意契約	鹿島市民図書館指定管理委託料（令和3年度）	鹿島市大字納富分2700番地1 (一財)鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
120	生涯学習課 （体育施設管理費）	R3.4.1	50,959,000 随意契約	鹿島市蟻尾山公園指定管理委託（令和3年度）	鹿島市大字納富分5900番地 (一財)鹿島市体育協会
121	生涯学習課 （文化財保護対策費）	R3.5.31 変更 R3.10.29	12,716,000 （96.80%）	鹿島城赤門続塀保存修理工事	鹿島市大字中村1638番地8 ㈱キタック
122	生涯学習課 （体育施設管理費）	R3.6.28 変更 R3.9.22	39,607,700 （97.95%）	鹿島市民球場フェンス防護マット等改修工事	鹿島市大字納富分954番地4 盛永建設㈱
123	生涯学習課 （体育施設管理費）	R3.7.12	10,230,000 （99.47%）	鹿島市民球場・陸上競技場トイレ改修工事	鹿島市大字森71番地5 ㈲双葉建設
124	生涯学習課 （体育施設管理費）	R3.8.30 変更 R4.2.25	39,385,500 （95.89%）	鹿島市民球場スコアボード改修工事	鹿島市大字中村2045番地3 ㈱九電工　鹿島営業所
125	生涯学習課 （生涯学習推進費）	R3.8.30	14,289,000 （99.97%）	エイブルホール客席椅子交換工事	鹿島市大字高津原3541番地1 ㈱植松建設

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【水道事業会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
1	水道課 （改良費）	R3.4.26 変更 R3.7.26 変更 R3.8.25 変更 R3.9.15	12,496,000 （95.53%）	令和3年度　第1号 オレンジ海道・広域農道多良岳5-5号線 配水管布設替工事 配水管　φ150　L=225.3m	鹿島市大字音成丙2243番地1 ㈱マツモト
2	水道課 （改良費）	R3.4.26 変更 R3.8.20	13,882,000 （95.74%）	令和3年度　第2号 市道二本松・西峰線配水管布設替工事 配水管　φ100～φ25　L=288.4m	鹿島市大字高津原4002番地 ㈱兼茂
3	水道課 （久保山配水池 改修事業費）	R3.4.26 変更 R3.7.16 変更 R3.8.23	9,240,000 （96.77%）	令和3年度　第4号 久保山配水池改修事業 山古賀配水池送水管新設工事 送水管　φ50　L=299.4m	鹿島市大字高津原3541番地1 ㈱植松建設
4	水道課 （久保山配水池 改修事業費）	R3.5.17 変更 R3.9.13 変更 R3.11.29	10,670,000 （96.90%）	令和3年度　第5号 久保山配水池改修事業 新久保山配水池法面対策工事 アンカー式擁壁工　A=80.0㎡	鹿島市大字森71番地5 ㈲双葉建設
5	水道課 （改良費）	R3.5.17 変更 R3.8.27	10,318,000 （95.33%）	令和3年度　第6号 国道207号（小舟津区）配水管布設替工事 配水管　φ100～φ75　L=221.5m	鹿島市大字中村2205番地5 ㈲鹿島設備工業所
6	水道課 （改良費）	R3.7.29 変更 R3.11.8 変更 R3.12.17	23,804,000 （97.12%）	令和3年度　第9号 市道馬渡～辻線下水道工事に伴う導・送・配水管復旧及び辻水源地内導・送水管布設替工事 配水管　φ150～φ50　L=118.6m 導水管　φ100　L=59.3m 送水管　φ200　L=48.9m	鹿島市大字納富分1614番地の2 ㈱大隈設備工業
7	水道課 （施設費）	R3.9.13 変更 R4.3.9	17,842,000 （94.91%）	令和3年度　第11号 久保山浄水場送水ポンプ取替工事 送水ポンプ　N=1基 （●17,842,000円は予算繰越R3→R4）	鹿島市大字音成丙2243番地1 ㈱マツモト
8	水道課 （改良費）	R3.9.29 変更 R4.3.7	20,372,000 （95.89%）	令和3年度　第12号 国道207号（中牟田）道路改良工事に伴う配水管新設及び布設替工事 （配水管新設） 配水管　φ100～φ75　L=81.0m （配水管布設替） 配水管　φ200～φ75　L=161.2m	鹿島市大字音成丙2243番地1 ㈱マツモト
9	水道課 （施設費）	R3.10.11 変更 R4.3.8	57,706,000 （98.34%）	令和3年度　第13号 久保山浄水場送水ポンプ取替に伴う電気設備更新工事 電気計装　1式 （●35,706,000円は予算繰越R3→R4）	鹿島市大字井手40番地 ㈱岡田電機　鹿島支店
10	水道課 （施設費）	R3.9.29 変更 R4.2.25	17,138,000 （うち施設費 8,789,000） （97.95%）	令和3年度　第14号 納富分水源地井戸改修及び井戸ポンプ取替工事 井戸ポンプ　φ80×0.79㎥/分　N=1基 揚水管　φ80　L=22.0m	鹿島市大字高津原696番地 ㈲山中鉄工
11	水道課 （原水及び浄水費）	R3.9.29 変更 R4.2.25	17,138,000 （うち原水及び浄水費 8,349,000） （97.95%）	令和3年度　第14号 納富分水源地井戸改修及び井戸ポンプ取替工事 井戸改修工　一式	鹿島市大字高津原696番地 ㈲山中鉄工
12	水道課 （改良費）	R3.10.25 変更 R4.2.25	5,918,000 （93.38%）	令和3年度　第15号 浜水源地導水管新設工事 導水管　φ150　L=112.3m	鹿島市大字中村2205番地5 ㈲鹿島設備工業所
13	水道課 （久保山配水池 改修事業費）	R3.10.11 変更 R4.1.21 変更 R4.3.16	8,844,000 （96.13%）	令和3年度　第16号 久保山配水池改修事業 山古賀配水管新設工事 配水管　φ50　L=390.0m 送水管　φ50　L=3.0m	鹿島市大字高津原4002番地 ㈱兼茂

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【水道事業会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
14	水道課 （事務費）	R3.5.17 変更 R3.12.23	20,207,000 （44.00％）	令和3年度　第1号 大木庭浄水場基本設計見直し業務委託	鹿島市大字森字宮下1364番地 九州水工設計㈱　鹿島支店
15	水道課 （事務費）	R3.7.26	17,116,000 随意契約	令和3年度 鹿島市水道・下水道管路及び施設管理システム構築業務委託 （※契約金額22,957,000円のうち 水道事業分　17,116,000円 下水道事業分　5,841,000円）	福岡市博多区上呉服町12-33 ㈱リサーチアンドソリューション
16	水道課 （配水及び給水費）	R3.7.29	5,720,000 （90.91％）	令和3年度 漏水調査業務委託（鹿島・能古見地区）	鹿島市大字納富分字地宝3183-1 ㈱オキローボ　西九州営業所
17	水道課 （原水及び浄水費）	R3.10.11 変更 R4.2.15	5,798,100 （79.88％）	令和3年度 辻・納富分水源地井戸調査診断業務委託	佐賀市鍋島5-5-4 ㈱アサノ大成基礎エンジニアリング　佐賀営業所

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【下水道事業会計】

	所　管　課 （費　目）	契約年月日	契約金額（円） （落札率）	契　約　内　容	契約の相手方
1	環境下水道課 （管渠費）	R4.1.20 変更 R4.3.15	12,788,600 随意契約	令和3年度　第33号 下水道管路施設点検業務委託	鹿島市大字三河内乙70番地 ㈱有明清掃社
2	環境下水道課 （ポンプ場費）	R3.5.24	7,480,000 随意契約	令和3年度 浜新町汚水中継ポンプ場№1 破砕機修繕	福岡市中央区天神3丁目9-33KG天神ビル5F 巴工業㈱福岡営業所
3	環境下水道課 （処理場費）	R2.4.1	110,880,000 随意契約	令和2年度～令和3年度　鹿島市浄化センター等運転管理業務委託（令和3年度分） ○期間：R2.4.1～R4.3.31（2年契約）	福岡市中央区天神4-2-20 日本管財環境サービス藤津清掃社共同企業体
4	環境下水道課 （総係費）	R2.3.6 変更 R3.3.12	8,305,000 随意契約	令和元年度～令和2年度　ディスポーザ実証調査業務委託(令和2年度分) ○期間：R2.3.6～R4.3.15（2年契約） （●予算繰越R2→R3）	佐賀市開成5丁目4番11号 ㈱日水コン佐賀事務所
5	環境下水道課 （総係費）	R3.6.10 変更 R4.1.28	12,944,000 随意契約	令和3年度 鹿島市浄化センター他　再構築基本設計（ストックマネジメント全体計画）業務委託	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
6	環境下水道課 （総係費）	R3.6.10 変更 R4.2.2	30,000,000 随意契約	令和3年度 耐水化計画業務委託	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
7	環境下水道課 （総係費）	R3.6.28	9,900,000 （49.61％）	令和3年度　第7号 内水ハザードマップ策定業務委託	佐賀市諸富町諸富津116番地1 ㈱三水コンサルタント佐賀事務所
8	環境下水道課 （総係費）	R3.8.13	29,612,000 随意契約	令和3年度～令和4年度　し尿処理共同化詳細検討及び汚泥処理広域化検討並びに公共下水道事業計画変更業務委託（令和3年度分） ○期間：R3.8.13～R5.3.15（2年契約） （●うち6,054千円は予算繰越R3→R4）	佐賀市開成5丁目4番11号 ㈱日水コン佐賀事務所
9	環境下水道課 （建設改良費）	R2.6.22 変更 R3.3.3	363,000,000 随意契約	令和2年度～令和3年度　中牟田雨水ポンプ場改築(3号ポンプ設備）工事委託（令和2年度分） ○期間：R2.6.22～R4.6.30（2年契約） （●予算繰越R2→R3）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
10	環境下水道課 （建設改良費）	R2.7.29 変更 R3.3.3	90,000,000 随意契約	令和2年度～令和3年度　南舟津雨水ポンプ場建設（土木・建築）工事委託（令和2年度分） ○期間：R2.7.29～R4.6.30（2年契約） （●予算繰越R2→R3）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
11	環境下水道課 （建設改良費）	R3.3.23	100,000,000 随意契約	令和2年度～令和4年度 南舟津雨水ポンプ場建設（機械・電気）工事委託（令和2年度分） ○期間：R3.3.23～R5.3.15（3年契約） （●予算繰越R2→R3）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
12	環境下水道課 （建設改良費）	R2.6.22 変更 R3.3.3 変更 R4.3.3	233,500,000 随意契約	令和2年度～令和3年度　中牟田雨水ポンプ場改築(3号ポンプ設備）工事委託（令和3年度分） ○期間：R2.6.22～R4.6.30（2年契約） （●うち227,876千円は予算繰越R3→R4）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
13	環境下水道課 （建設改良費）	R2.7.29 変更 R3.3.3 変更 R4.3.3	78,000,000 随意契約	令和2年度～令和3年度　南舟津雨水ポンプ場建設（土木・建築）工事委託（令和3年度分） ○期間：R2.7.29～R4.6.30（2年契約） （●うち72,886千円は予算繰越R3→R4）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
14	環境下水道課 （建設改良費）	R3.3.23 変更 R4.3.9	160,000,000 随意契約	令和2年度～令和4年度　南舟津雨水ポンプ場建設（機械・電気）工事委託（令和3年度分） ○期間：R3.3.23～R5.3.15（3年契約） （●うち154,704千円は予算繰越R3→R4）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
15	環境下水道課 （建設改良費）	R3.4.26 変更 R3.12.6 変更 R4.2.22	12,185,800 （98.04％）	令和3年度　第3号 井手分・納富分・小舟津汚水準幹線・枝線測量設計業務委託	鹿島市大字山浦甲32番地 アーバンテクノ㈱佐賀支店
16	環境下水道課 （建設改良費）	R3.6.17 変更 R4.3.9	98,000,000 随意契約	令和3年度～令和4年度　中牟田雨水ポンプ場改築（除塵機設備）工事委託（令和3年度分） ○期間：R3.6.17～R5.3.15（2年契約） （●うち93,434千円は予算繰越R3→R4）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団

○令和3年度　契約金額　500万円以上の事業一覧【下水道事業会計】

	所管課（費目）	契約年月日	契約金額(円)（落札率）	契約内容	契約の相手方
17	環境下水道課 （建設改良費）	R3.6.18 変更 R4.1.31	8,599,800 随意契約	令和3年度　第8号 西牟田排水区浸水対策検討業務委託	佐賀市神野東2丁目1番3号 ㈱東京設計事務所佐賀事務所
18	環境下水道課 （建設改良費）	R3.7.16 変更 R4.3.3	61,000,000 随意契約	令和3年度 鹿島市浄化センター他実地設計業務委託（●予算繰越R3→R4）	東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団
19	環境下水道課 （建設改良費）	R3.7.26	5,841,000 随意契約	令和3年度 鹿島市水道・下水道管路及び施設管理システム構築業務委託(下水道分)	福岡市博多区上呉服町12-33 ㈱リサーチアンドソリューション
20	環境下水道課 （建設改良費）	R2.6.1 変更 R3.2.8 変更 R3.3.17	146,817,000 （91.80%）	令和2年度　第7号 井手分汚水準幹線・枝線〔推進(2037～2042-2)・開削(S2037-1～S2044-1・2044)〕管渠築造工事 L＝218.89m（●予算繰越R2→R3）	鹿島市大字納富分4124番地 中島建設㈱
21	環境下水道課 （建設改良費）	R2.6.29 変更 R3.3.10 変更 R3.6.25	70,059,000 （99.84%）	令和2年度　第11号 南舟津雨水準幹線函渠築造工事(1工区) L＝87m　（●予算繰越R2→R3）	鹿島市大字高津原3541番地1 ㈱植松建設
22	環境下水道課 （建設改良費）	R3.3.2 変更 R3.8.10	11,231,000 （97.70%）	令和2年度　第31号 納富分・横田汚水準幹線・枝線舗装復旧工事 A＝2,054㎡　（●予算繰越R2→R3）	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設㈱
23	環境下水道課 （建設改良費）	R3.3.2 変更 R3.8.10	12,529,000 （95.74%）	令和2年度　第32号 納富分・井手分・馬渡汚水準幹線・枝線舗装復旧工事 A=2,263㎡（●予算繰越R2→R3）	鹿島市大字常広93-1 ㈱中野建設鹿島支店
24	環境下水道課 （建設改良費）	R3.3.12 変更 R4.2.25 変更 R4.3.18	59,972,000 随意契約	鹿島市公共下水道未普及解消事業　祐徳門前地区汚水管渠築造工事(DB第1期) L＝829.57m　（●予算繰越R2→R3）	鹿島市大字高津原3541番地1 ㈱植松建設
25	環境下水道課 （建設改良費）	R3.4.26 変更 R3.11.5 変更 R4.2.22	27,621,000 （97.97%）	令和3年度　第1号 小舟津(1200～1205・2119～2122)汚水準幹線・枝線管渠築造工事　L＝267.44m	鹿島市大字三河内乙2091番地1 ㈲江頭建設
26	環境下水道課 （建設改良費）	R3.4.26 変更 R3.11.17 変更 R4.1.26	28,838,700 （97.86%）	令和3年度　第2号 馬渡(1143～1151)汚水準幹線・枝線管渠築造工事 L＝393.49m	鹿島市大字納富分291番地1 ㈱吉武建設
27	環境下水道課 （建設改良費）	R3.6.28 変更 R4.2.24	152,824,100 （99.02%）	令和3年度　第4号 井手分汚水準幹線・枝線〔推進(2019～2034)・開削(S2019-1～S2037-1・2029)〕管渠築造工事 L＝387.17m（●予算繰越R3→R4）	鹿島市大字納富分4124番地 中島建設㈱
28	環境下水道課 （建設改良費）	R3.5.31 変更 R3.11.4 変更 R4.2.25	12,107,700 （98.28%）	令和3年度　第6号 高津原(79-2)・馬渡(379)・納富分(30)汚水準幹線・枝線管渠築造工事 L＝151.52m	鹿島市大字高津原4002番地 ㈱兼茂
29	環境下水道課 （建設改良費）	R3.6.28 変更 R4.1.20	28,451,500 （97.94%）	令和3年度　第9号 井手分(1122・1123-1・S2042～2073)汚水準幹線・枝線管渠築造工事　L＝373.64m	鹿島市大字高津原3885番地 ㈱太田尾建設
30	環境下水道課 （建設改良費）	R3.6.28 変更 R4.3.16	104,500,000 （98.65%）	令和3年度　第10号 南舟津雨水準幹線函渠築造工事(2工区) L＝ 238.9m（●予算繰越R3→R4）	鹿島市大字高津原4214番地10 ㈱栗山組
31	環境下水道課 （建設改良費）	R3.10.11 変更 R4.3.14	14,062,400 （97.96%）	令和3年度　第18号 高津原(S4053)・小舟津(254-2)汚水準幹線・枝線　管渠築造工事　L＝158.80m	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設㈱
32	環境下水道課 （建設改良費）	R3.10.25 変更 R4.3.9	13,116,400 （98.31%）	令和3年度　第19号 井手分(S2042-2・2051)・納富分(108-1A)汚水準幹線・枝線管渠築造工事 L＝222.00m(●予算繰越R3→R4)	鹿島市大字高津原4002番地 ㈱兼茂
33	環境下水道課 （建設改良費）	R3.11.15 変更 R4.3.1	12,851,300 （97.93%）	令和3年度　第21号 小舟津汚水準幹線・枝線舗装復旧工事 A＝1,635㎡	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設㈱
34	環境下水道課 （建設改良費）	R4.3.28	6,050,000 （99.64%）	令和3年度　第27号 納富分・井手分汚水準幹線・枝線舗装復旧工事　A=903㎡(●予算繰越R3→R4)	鹿島市大字中村1591番地の3 鹿島興産㈱
35	環境下水道課 （建設改良費）	R3.8.19 変更 R3.11.19	5,769,000 補償契約	令和3年度　第17号 井手分汚水準幹線(1076)管渠築造工事に伴う水道管移設補償	鹿島市大字納富分2643番地1 鹿島市水道事業者

令和３年度　鹿島市
主要施策の成果説明書

令和４年９月２日

詳しくは鹿島市のホームページをご覧ください。

鹿島市役所　検索

https://www.city.saga-kashima.lg.jp/

〒849-1312
佐賀県鹿島市大字納富分 2643 番地 1
鹿島市役所　総務部　企画財政課
TEL　0954-63-2101（企画財政課）
FAX　0954-63-2129（　代　表　）

〇この資料は、鹿島市のホームページにも掲載しています。